

『岡崎市福祉の村基本構想』
策定のためのアンケート
集計結果報告書

平成 22 年 3 月
岡 崎 市

目次

第1編	はじめに	1
第1章	調査の目的.....	1
第2章	調査期間.....	1
第3章	調査の対象.....	1
第4章	配布・回収数.....	2
第5章	留意事項.....	2
第2編	集計結果の概要	3
第1章	福祉の村アンケート.....	3
1	知的・重複障がい者の親なき後の支援が深刻（問8）.....	3
2	福祉の村の利用を含む認識度は約7割（問10・11）.....	4
3	福祉の村は障がい者交流拠点としての位置づけは低い（問11付問1）.....	5
4	年齢階層によりニーズが多様（問12）.....	7
第2章	子どもの発育・発達に関するアンケート.....	10
1	発育・発達支援で困っていることがある保護者は6割（問4・問4付問5）.....	10
2	「子ども発達サポート事業」の利用率（就学前）は約3割。「個別の教育支援計画」の作成経験（就学児）は約6割（問5～9）.....	12
3	特に充実すべきは、学校等の先生の理解と、医療の増強（問12）.....	15
第3編	集計結果	17
第1章	福祉の村アンケート.....	17
1	本人や家族の状況.....	17
2	日中活動や生活の悩みの状況.....	20
3	福祉の村に対する意見・要望.....	28
4	岡崎市の施策に対する意見・要望.....	55
第2章	子どもの発育・発達に関するアンケート.....	56
1	本人や家族の状況.....	56
2	発達支援の各種事業の利用状況.....	60
3	医療の状況.....	66
4	市の施策に対する意見・要望.....	68
第4編	巻末自由意見	69
第1章	福祉の村アンケート（問14）.....	69
	身体障がい者.....	69
	知的障がい者.....	75
	精神障がい者.....	86
	複数の手帳をお持ちの方.....	88

手帳なしまたは無回答の方.....	93
第2章 子どもの発育・発達に関するアンケート（問13）.....	94
1歳.....	94
2歳.....	94
3歳.....	96
4歳.....	98
5歳.....	100
6歳.....	101
7歳.....	104
8歳.....	105
9歳.....	107
10歳.....	108
11歳.....	109
12歳.....	110
13歳.....	110
14歳.....	111
15歳.....	112
第5編 調査票.....	113

第1編 はじめに

第1章 調査の目的

「岡崎市福祉の村」(以下「福祉の村」という。)は、8つの障がい児者支援施設、老人福祉センター、体育館を有する本市の中核的な福祉拠点です。

しかし、「清楽荘」、「若葉学園」を有する建物の老朽化や、ニーズの増大に伴う施設の狭あい化が進むとともに、発達障害者支援法や障害者自立支援法の施行、特別支援教育の推進を図る学校教育法の改正など、法制度がめまぐるしく変わるなか、今日的な福祉課題に長期的に対応していけるよう、施設機能の再編・抜本的強化を図っていくことが求められています。

そのため、岡崎市では、平成21年度に、これからの岡崎市の福祉施策における「福祉の村」のあり方の基本的枠組みを定める「岡崎市福祉の村基本構想」を策定します。

本アンケート調査は、市内の障がい者や発達上の心配があるお子さんをお持ちの保護者に、「福祉の村」の施設・サービスの利用状況・意向、「福祉の村」のあり方に対する意見などを聞き、構想策定の基礎資料とするために実施しました。

第2章 調査期間

平成21年7～8月

第3章 調査の対象

(1) 福祉の村アンケート

「福祉の村」のサービスの利用の現状や意向等を把握するために、「福祉の村アンケート」を実施しました。

「福祉の村アンケート」の対象者

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 障がい福祉サービス利用者全員(1,466人)② ①以外の方で、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳保持者から無作為抽出した(750人)③ ①②以外の方で、「友愛の家」利用者(100人) |
|--|

(2) 子どもの発育・発達に関するアンケート

発育・発達上の遅れや心配のある子どもを対象に、「子どもの発育・発達に関するアンケート」を実施しました。

「子どもの発育・発達に関するアンケート」の対象者

- ① 市の事業を利用している、発育・発達上の遅れや心配のある中学生以下の子ども（7歳以下の障がい者手帳保持者・障がい福祉サービス支給決定者・母子保健事業利用者）の保護者（475人）
 - ② ①以外の方で、市教育委員会が把握している、市内小中学校（普通学級・特別支援学級）在籍の発育・発達上の遅れや心配のある子ども（226人）
- ※特別支援学校小学部・中学部には調査協力をお願いしていません（障がい福祉サービス利用者、障がい者手帳保持者の場合は、「福祉の村アンケート」の対象者となっています）。

第4章 配布・回収数

配布・回収数は、以下の通りです。

配布・回収数

	配布数	回収数	回収率
福祉の村アンケート	2,316	1,243	53.7%
子どもの発育・発達に関するアンケート	701	355	50.6%

第5章 留意事項

- 設問には1つのみ答えるもの（シングルアンサー）と複数回答のもの（マルチアンサー）があり、マルチアンサーの設問では、表記の割合の合計は100%を超えます。
- 割合は選択肢ごとに四捨五入しているため、その割合の合計は100%にならないところがあります。また、0.5%未満の割合は四捨五入の結果、0%と表記されています。
- グラフは割合の高い選択肢のみ表記しているところがあります。
- 集計表は、「回答がない選択肢」など重要でない部分を割愛しているところがあります。

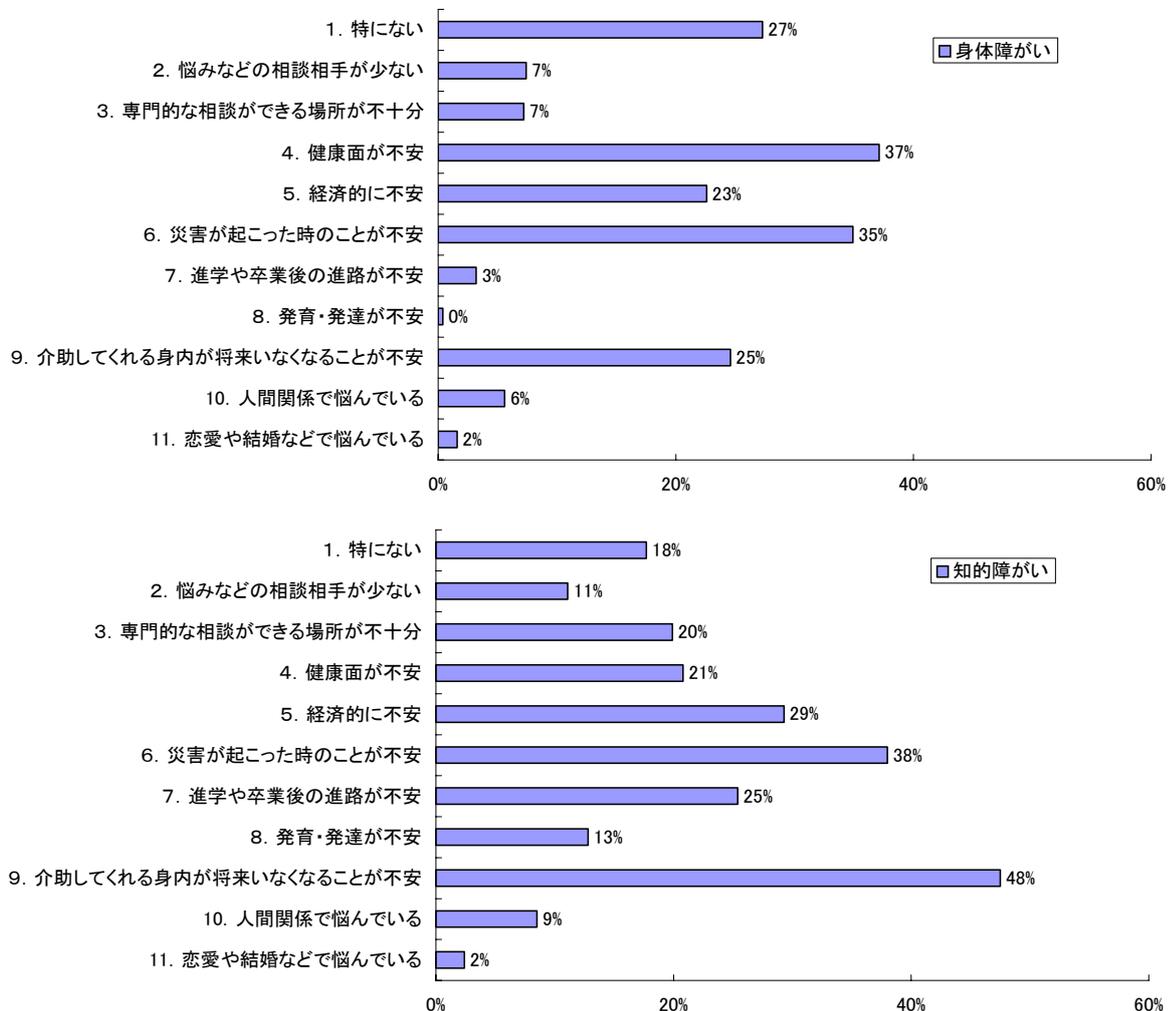
第2編 集計結果の概要

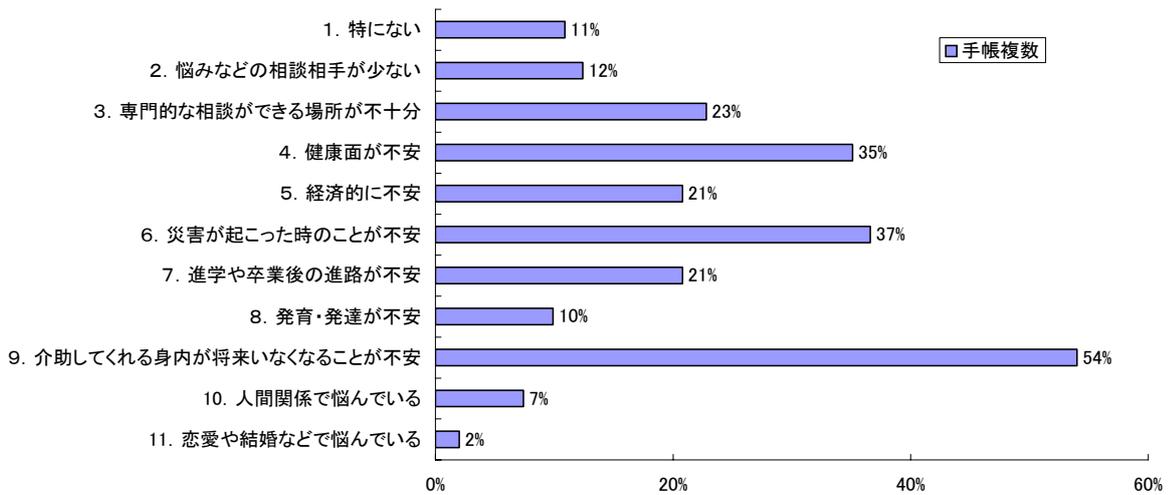
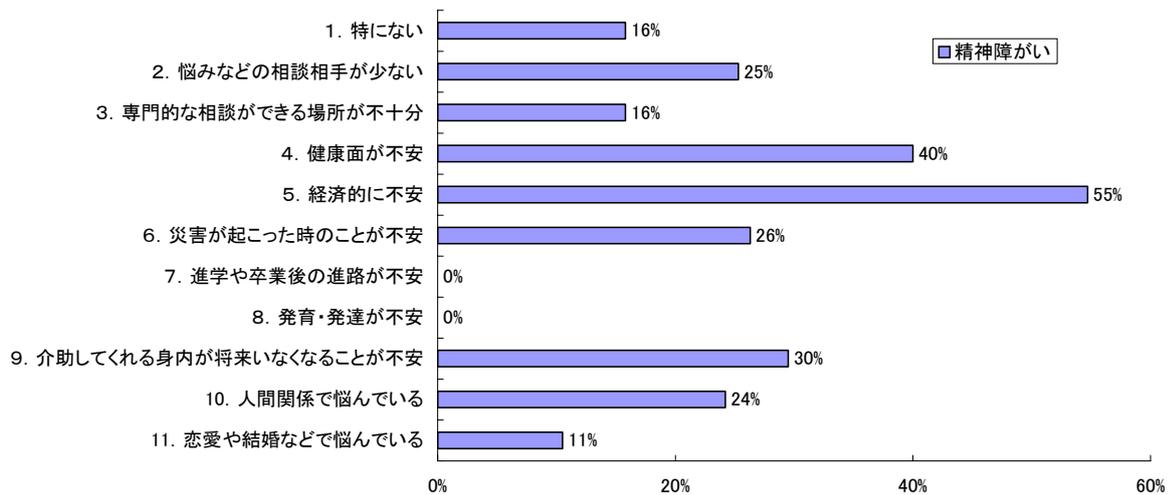
第1章 福祉の村アンケート

1 知的・重複障がい者の親なき後の支援が深刻（問8）

「日ごろ、特に困っていること、心配なこと」は、障がい種別ごとに様々な点があげられていますが、特に、知的・重複障がい者の親なき後の支援が深刻な悩みと言えます。

日ごろ、特に困っていること、心配なこと（問8）

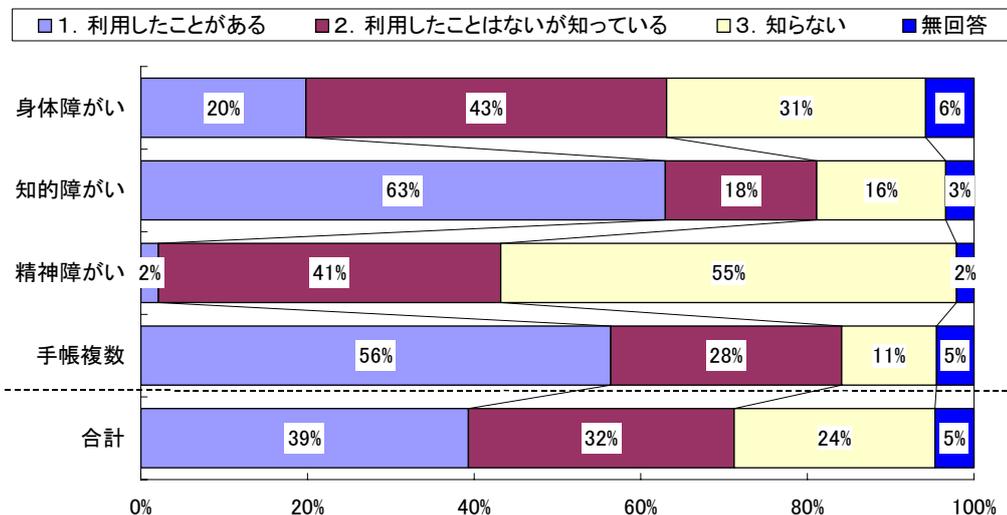




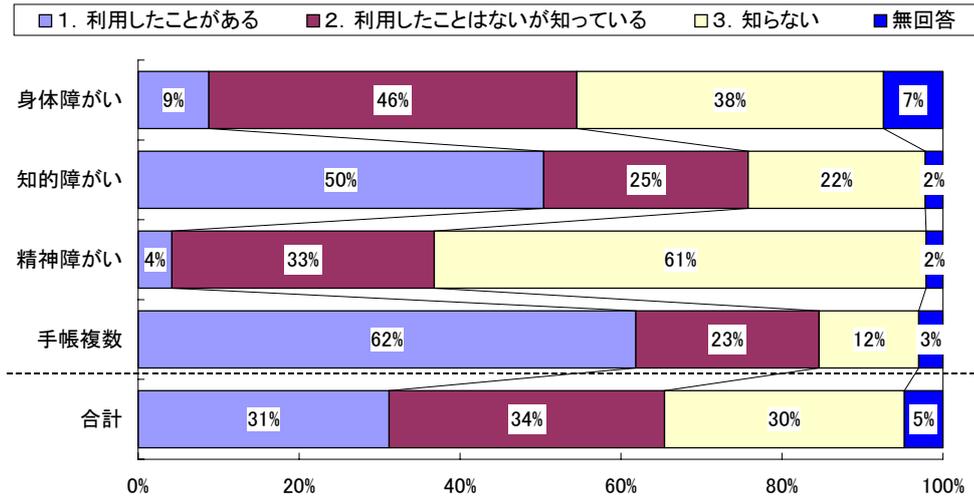
2 「福祉の村」の利用を含む認識度は約7割（問10・11）

「福祉の村」の利用を含む認識度は市内の障がい者の71%、「第二青い鳥学園」は65%です。

「福祉の村」の利用経験者（問11）



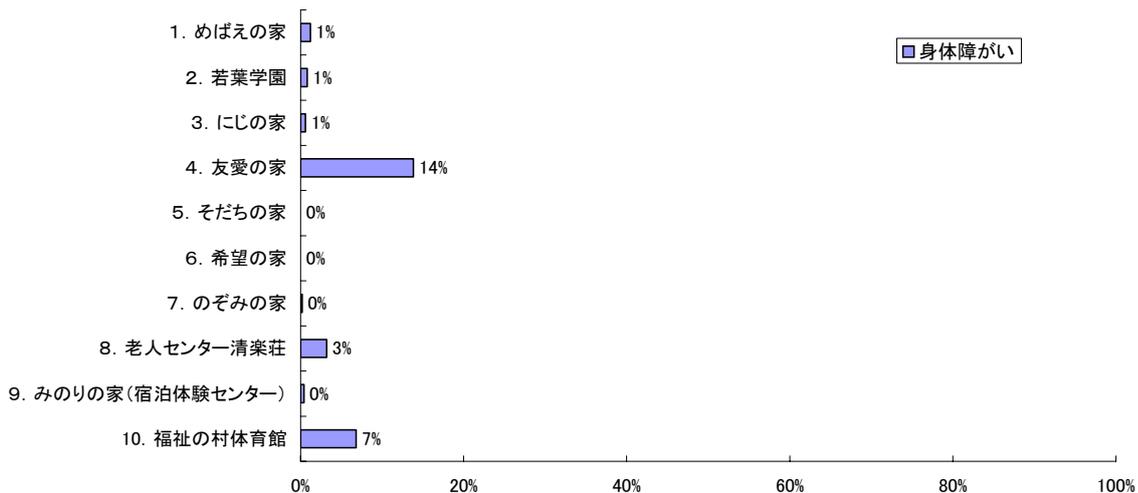
「第二青い鳥学園」の利用経験者（問 10）

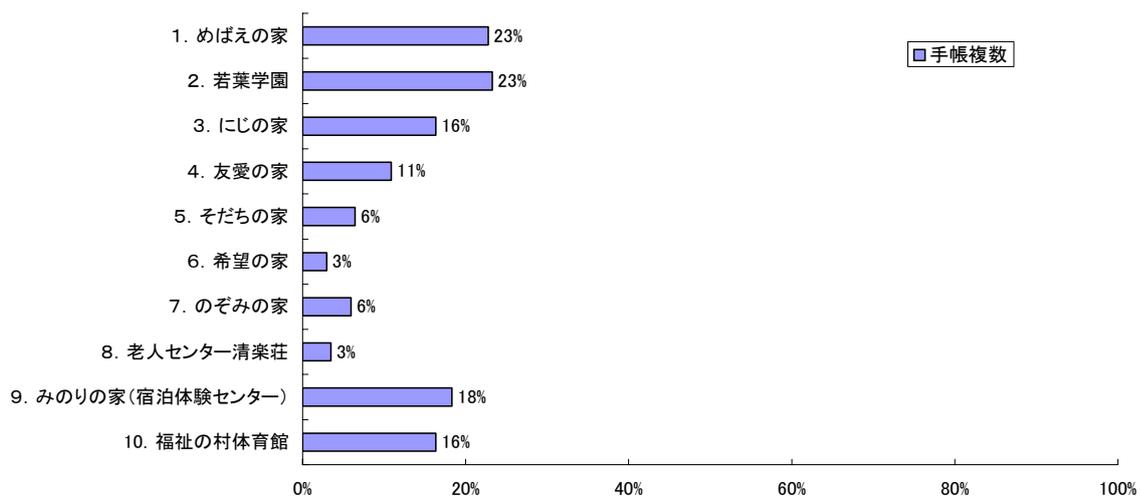
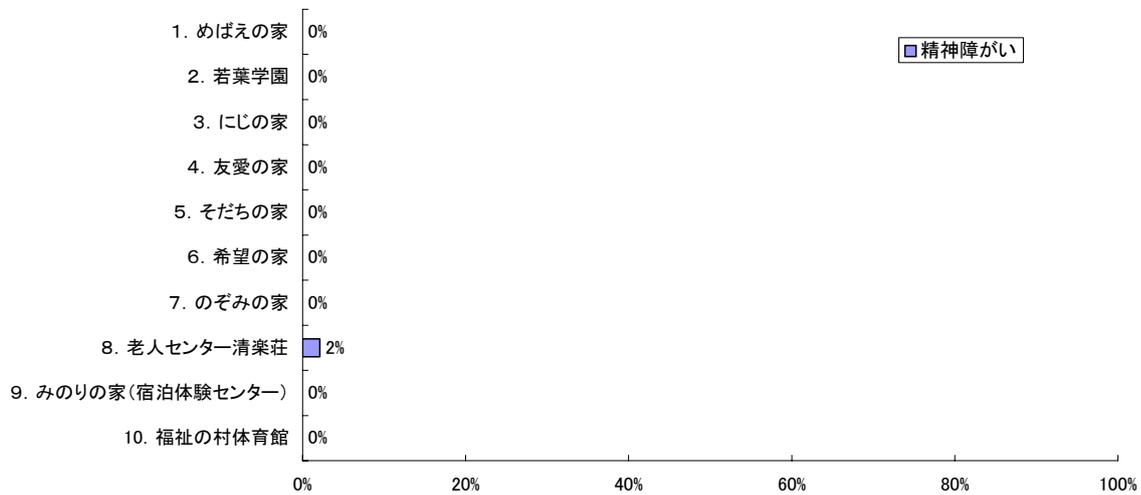
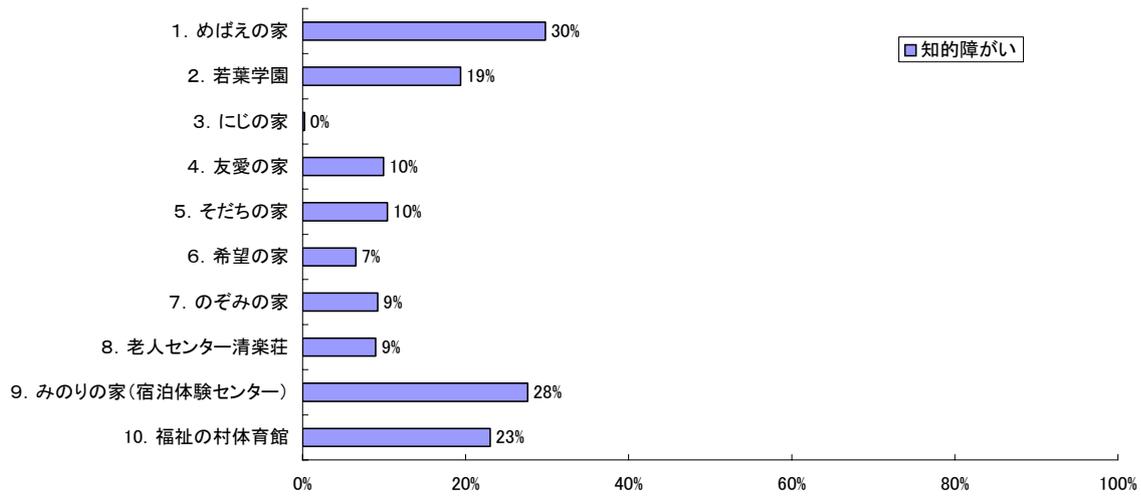


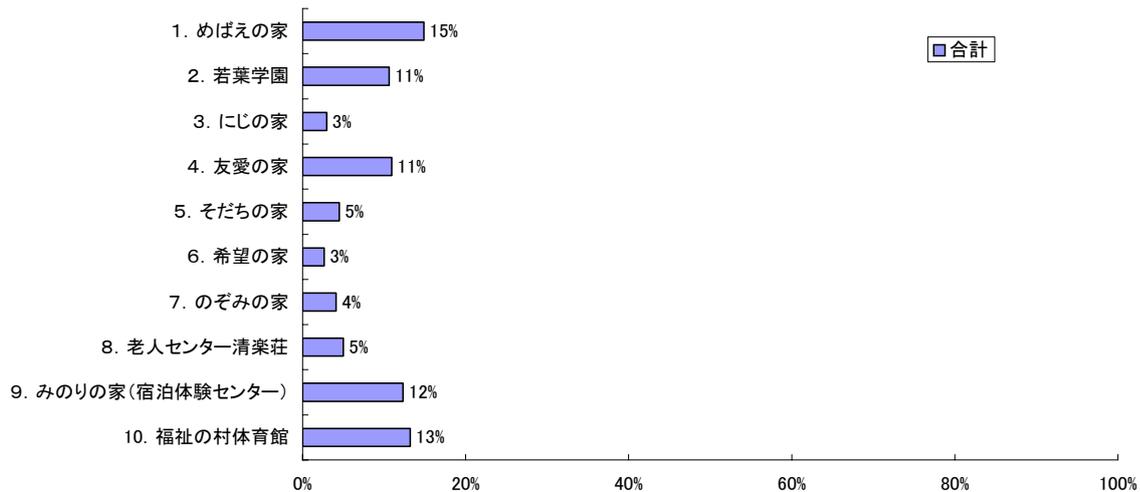
3 「福祉の村」は障がい者交流拠点としての位置づけは低い（問 11 付問 1）

「福祉の村」の各施設の利用経験割合をみると、最も高い「めばえの家」でも、障がい者全体の 15%、よく利用している知的障がい者でも 30%にとどまっています。また、精神障がい者の利用がほとんどみられないほか、交流施設としての位置づけを持つべき「友愛の家」や「体育館」においても、身体障がい者や知的障がい者の 1～2 割の方に利用経験があるに過ぎません。

回答者に占める福祉の村各施設の利用経験割合（問 11 付問 1 を再集計）

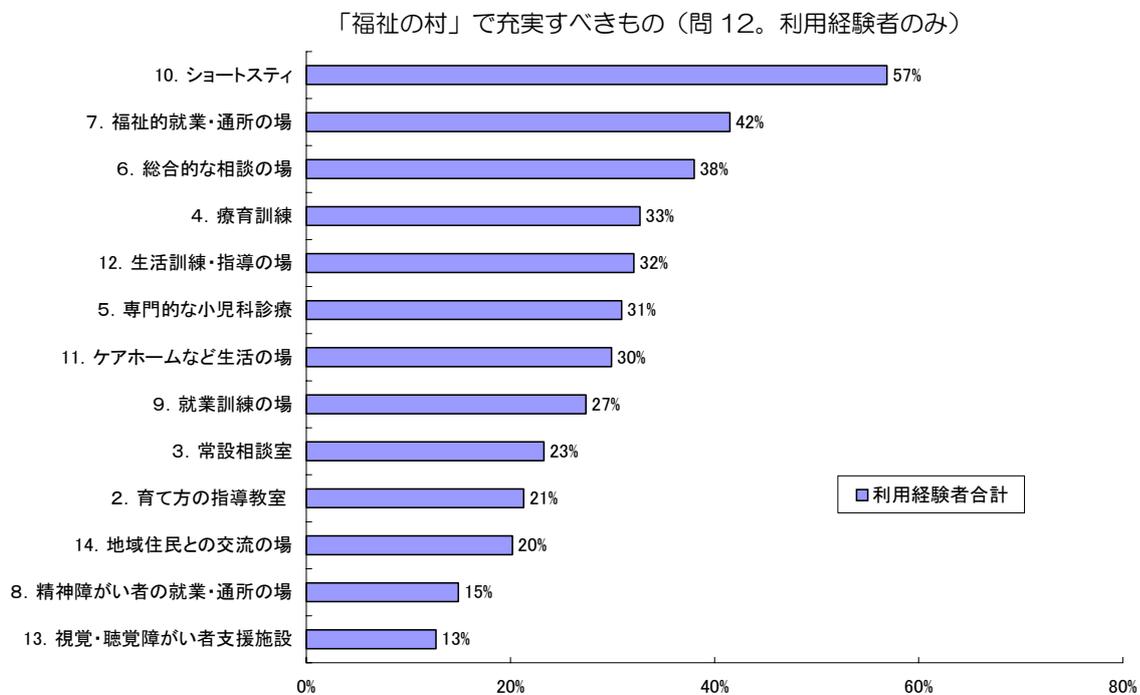




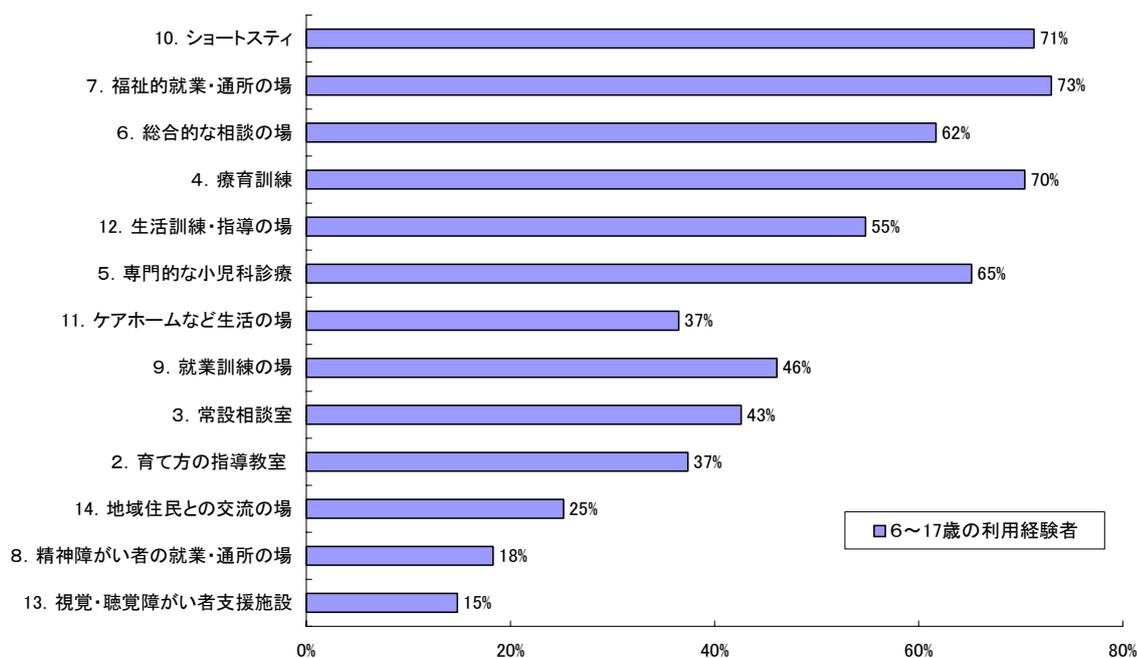
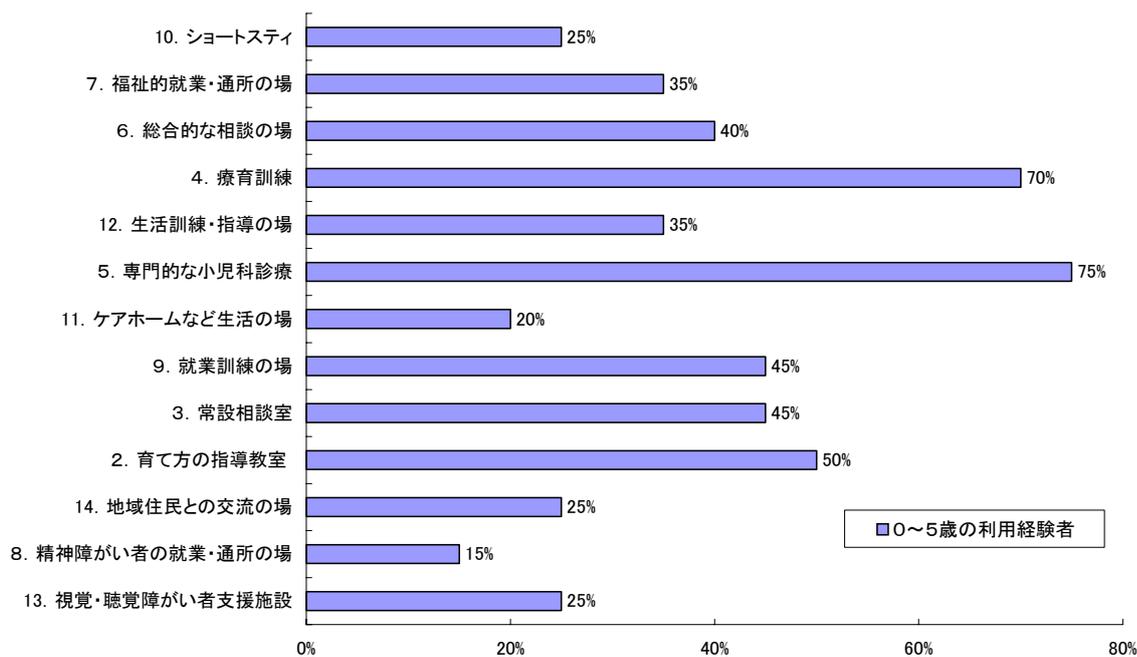


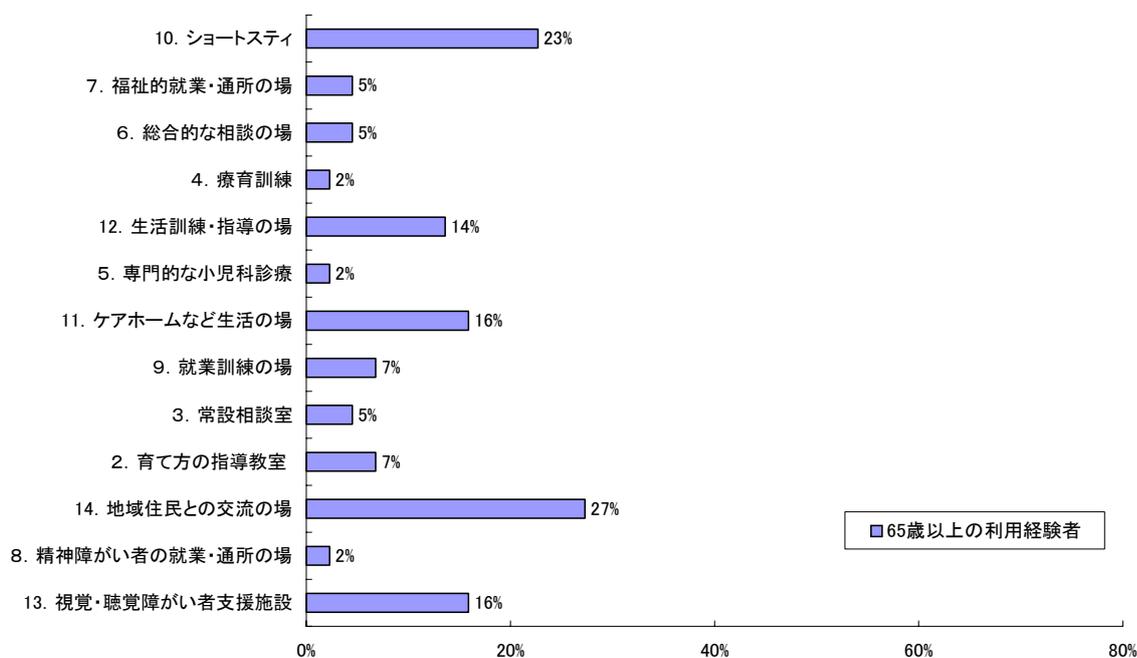
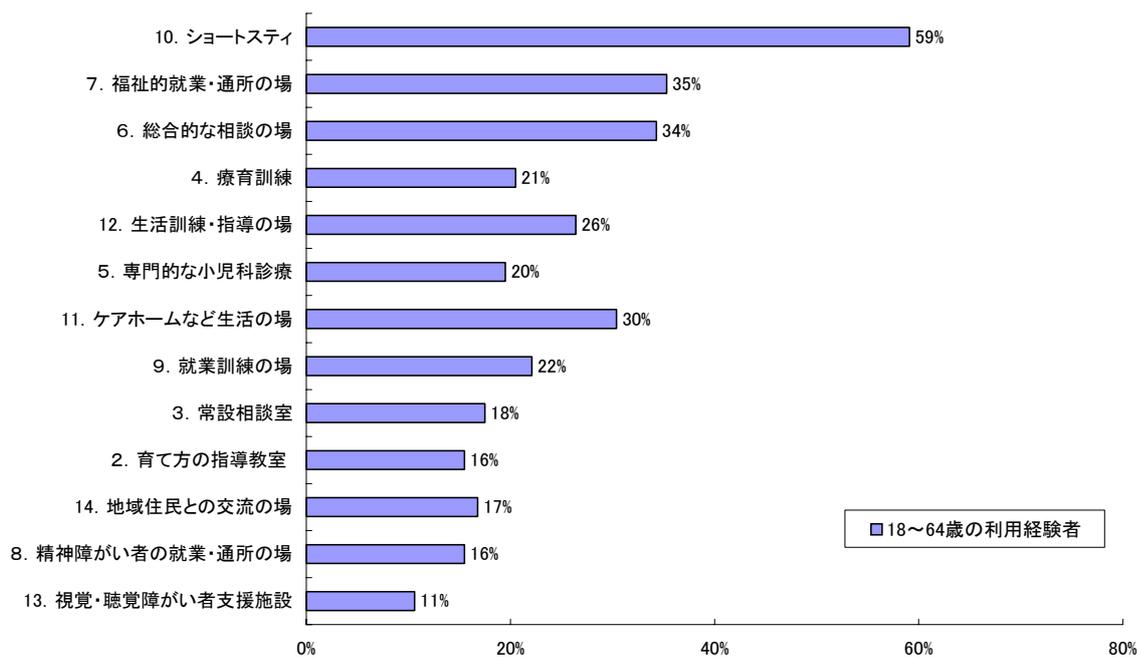
4 年齢階層によりニーズが多様（問 12）

「福祉の村」で充実させるべきものについて、全体としてはショートスティのニーズが高いですが、各年齢階層別にみても、就学前では療育・診療、児童では療育に加えて卒業後の就労、18歳以上ではレスパイト的なニーズがそれぞれ高く、ライフステージに対応した事業が必要です。



※利用経験者合計での割合順に選択肢を並べている



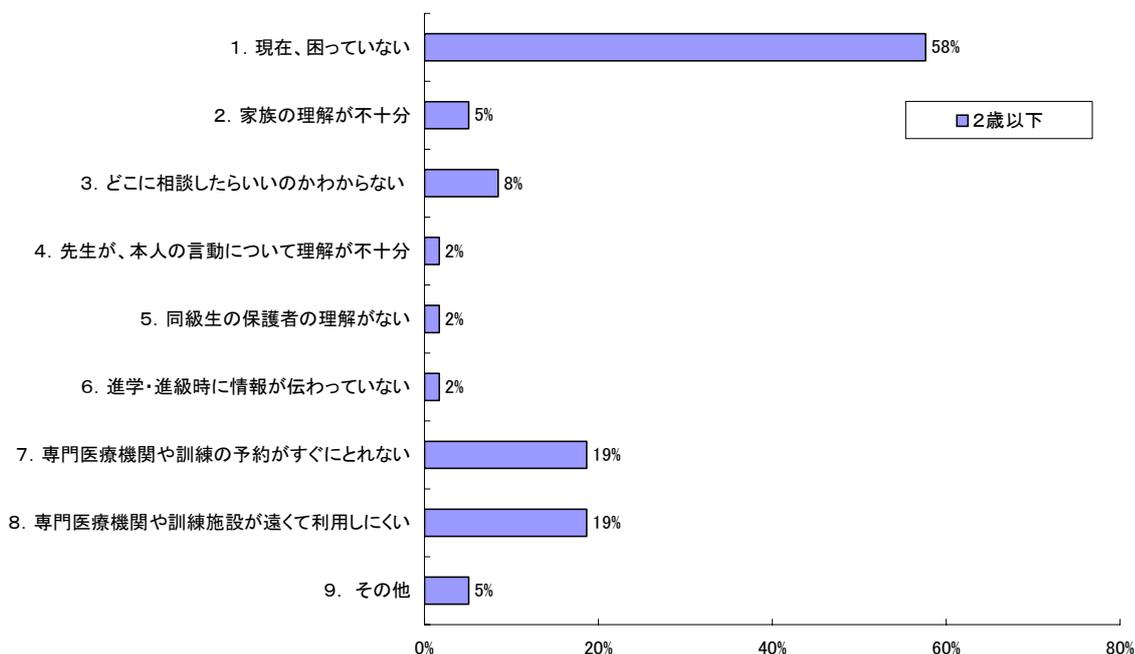
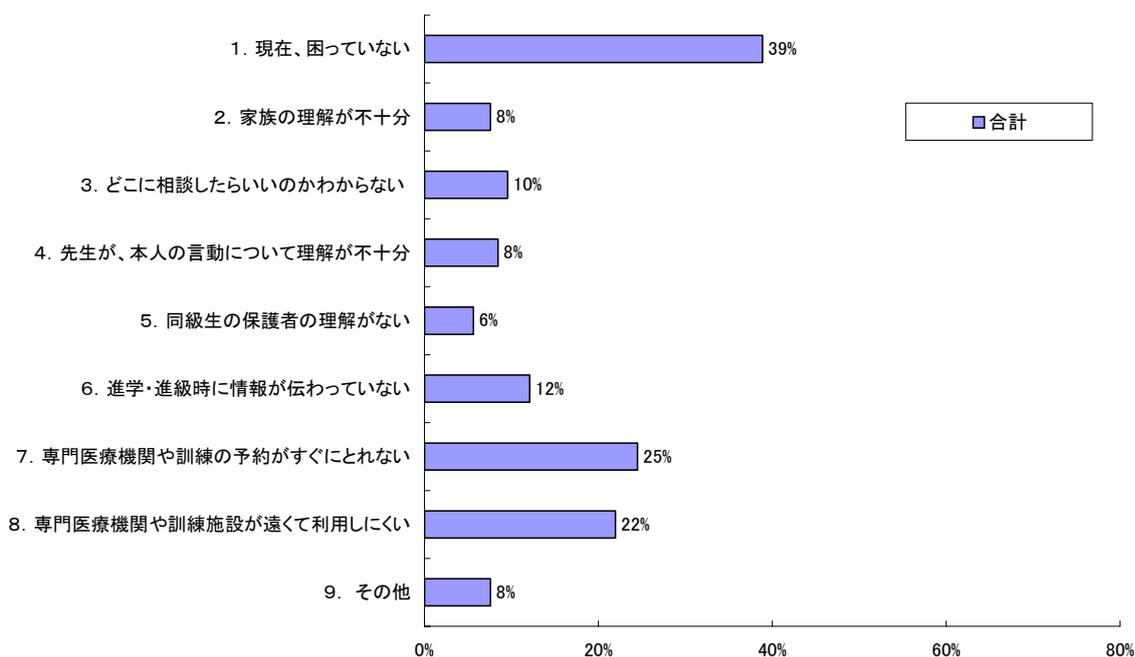


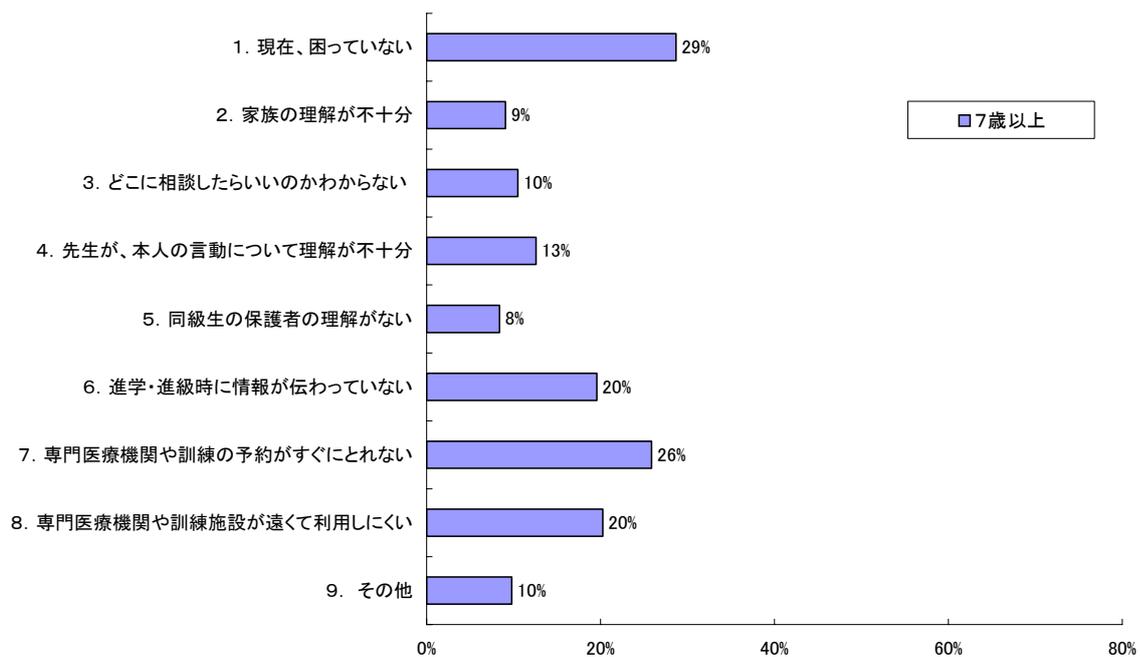
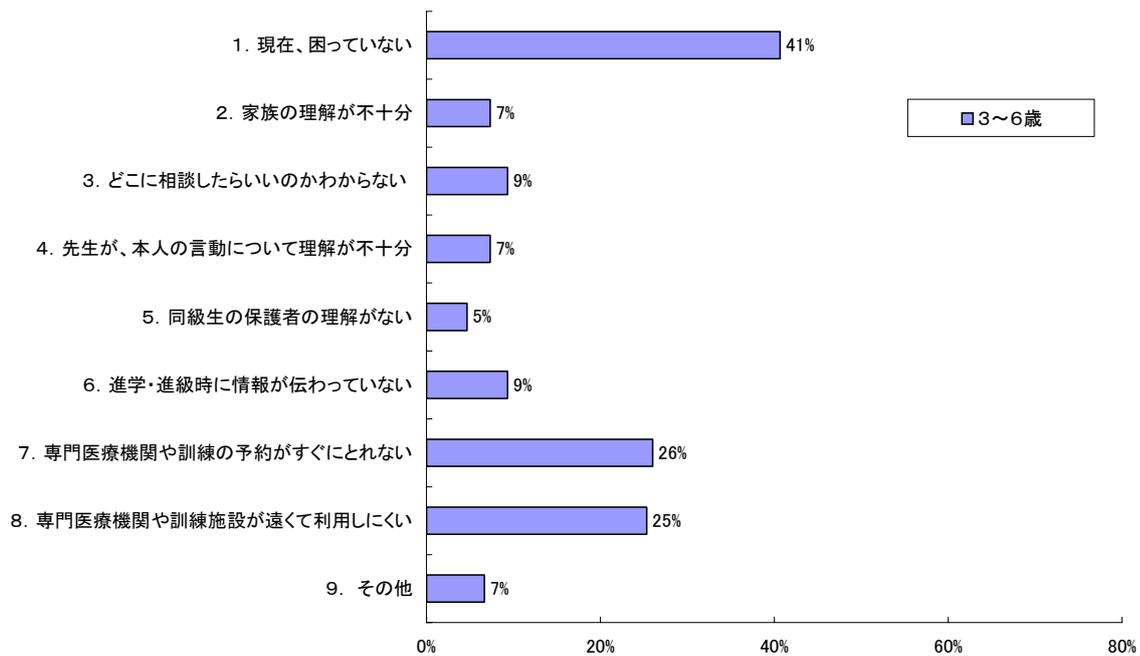
第2章 子どもの発育・発達に関するアンケート

1 発育・発達支援で困っていることがある保護者は6割（問4・問4付問5）

発育・発達支援で困っていることが「ない」保護者は、全体で約4割ですが、子どもが大きくなるにつれ困っている割合が増えてきています。
困っている内容は、専門医療機関や訓練施設についてのことが全年齢層を通じて2～3割あります。

発育・発達支援で困っていること（問4付問5。ただし分母を問4「気になることがある」に限定せず再集計）

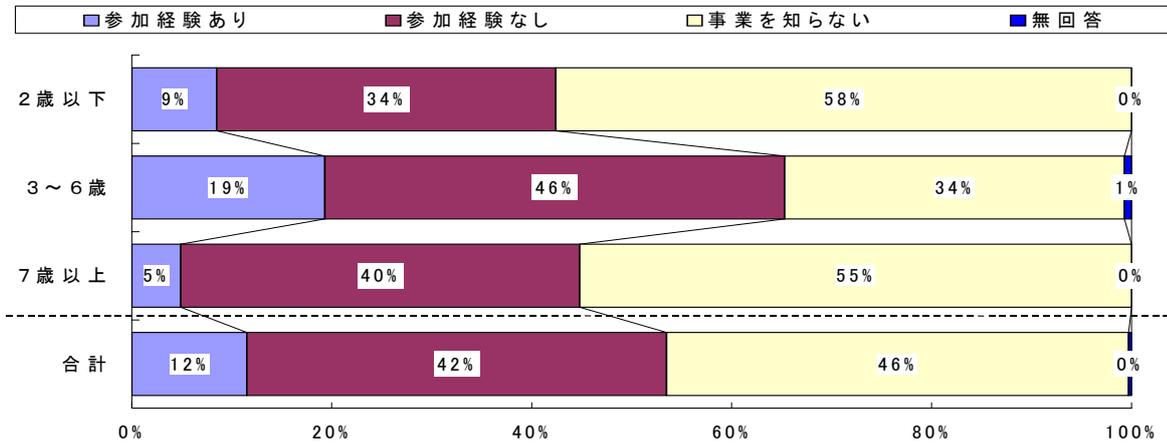




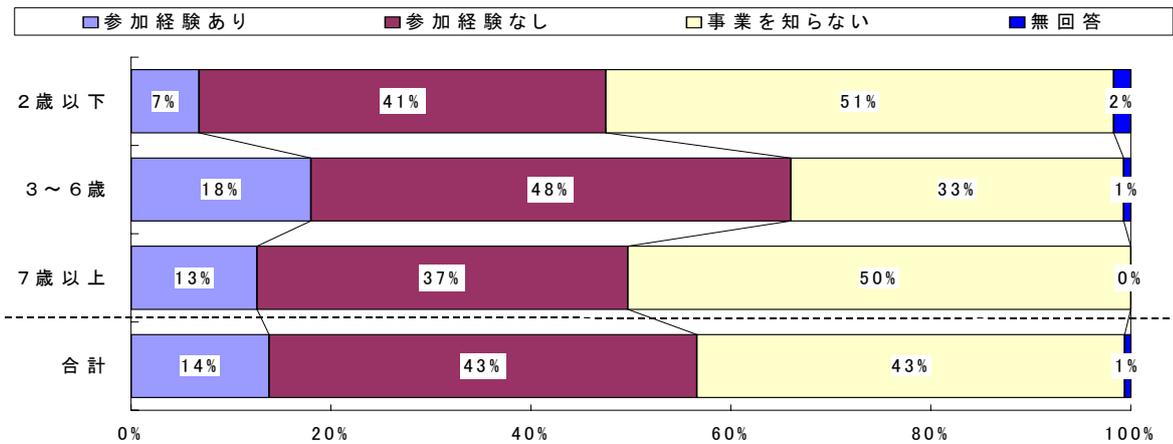
2 「子ども発達サポート事業」の利用率（就学前）は約3割。「個別の教育支援計画」の作成経験（就学児）は約6割（問5～9）

発育・発達支援の各種事業の利用経験を年齢別にみると、以下の通りです。

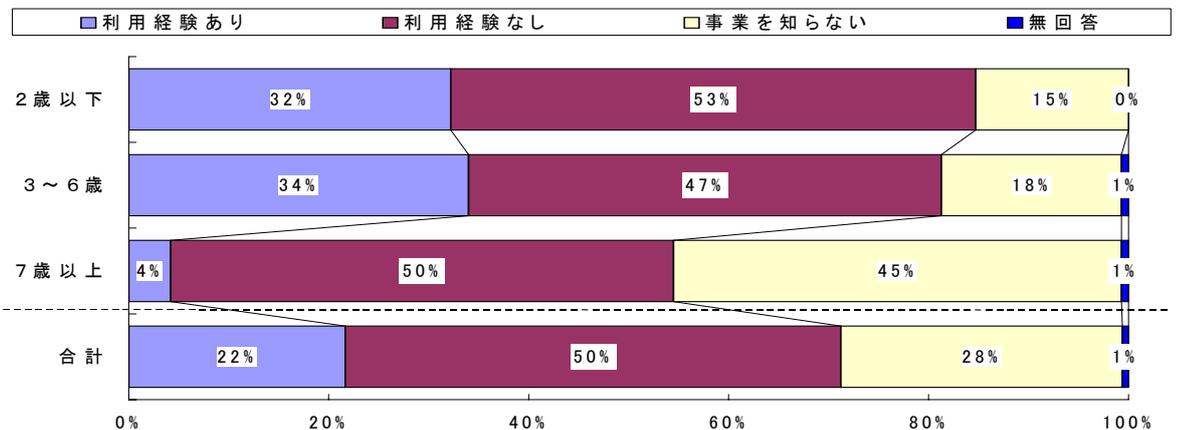
「かるがもクラブ」の参加経験（問5-1）



「ひよこの会」の参加経験（問5-2）

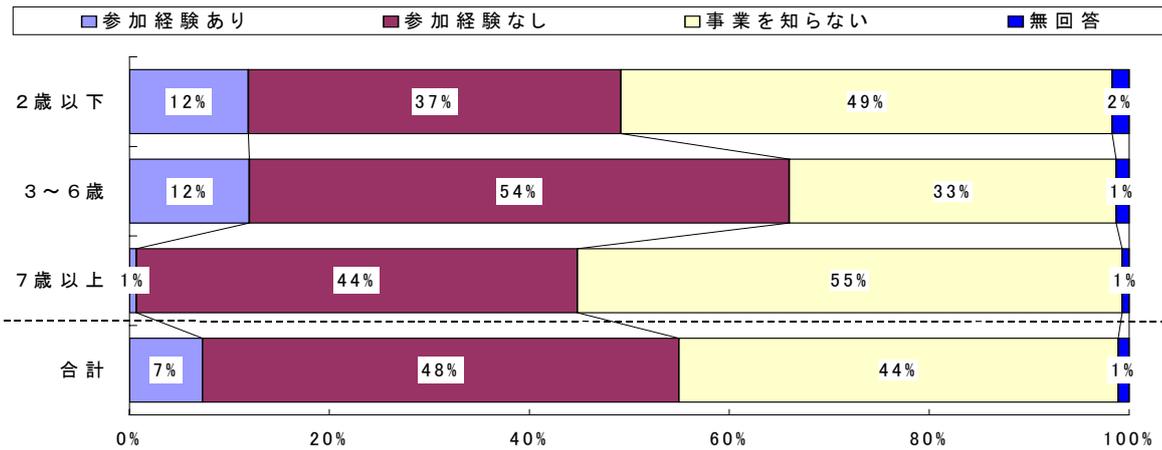


「子ども発達サポート事業」（就学前児対象）の利用経験（問5-3）



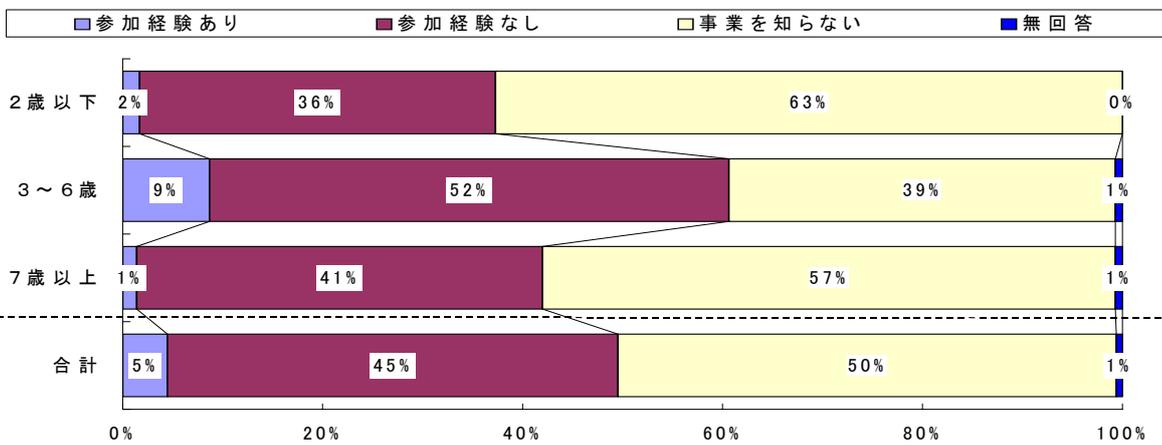
※「子ども発達サポート事業」は、平成20年度事業開始。

「子ども発達サポート♡ぴち」の参加経験（問5-4）



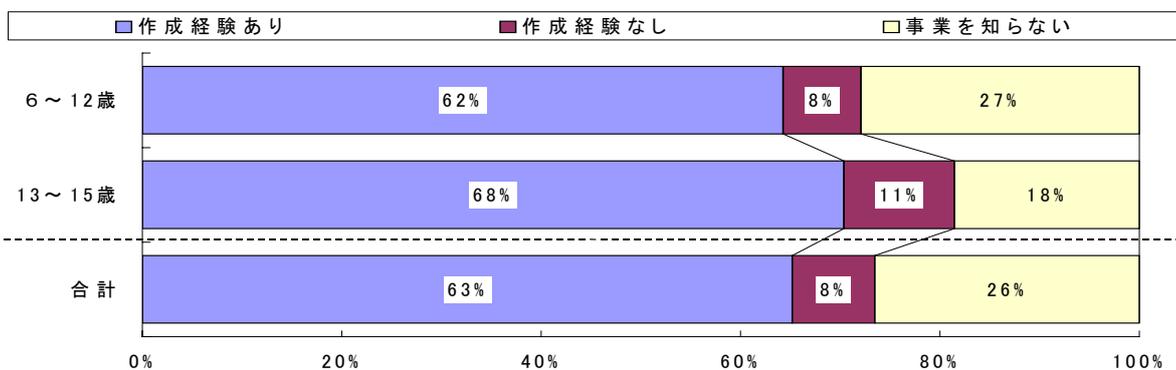
※「子ども発達サポート♡ぴち」は、平成20年度事業開始。

「スワンの会」の参加経験（問5-5）

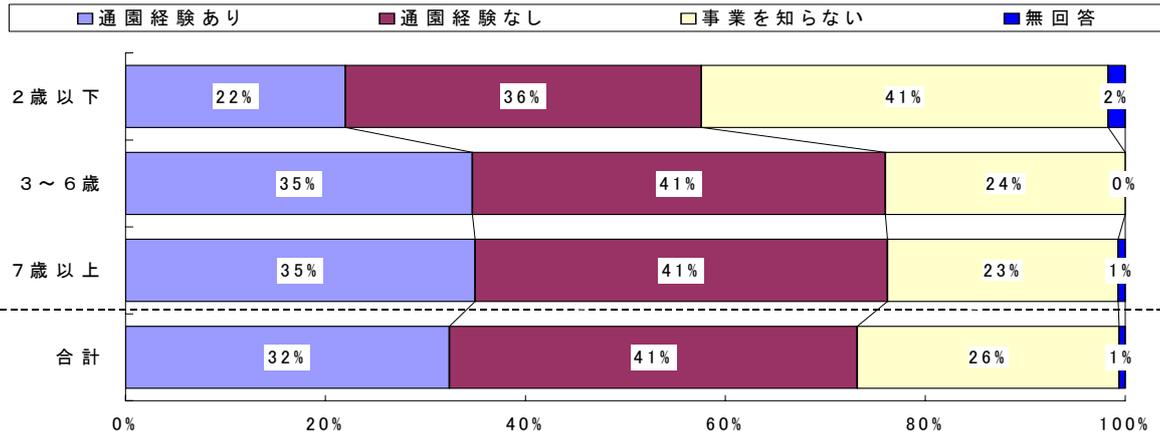


※「スワンの会」は、平成17年度事業開始。

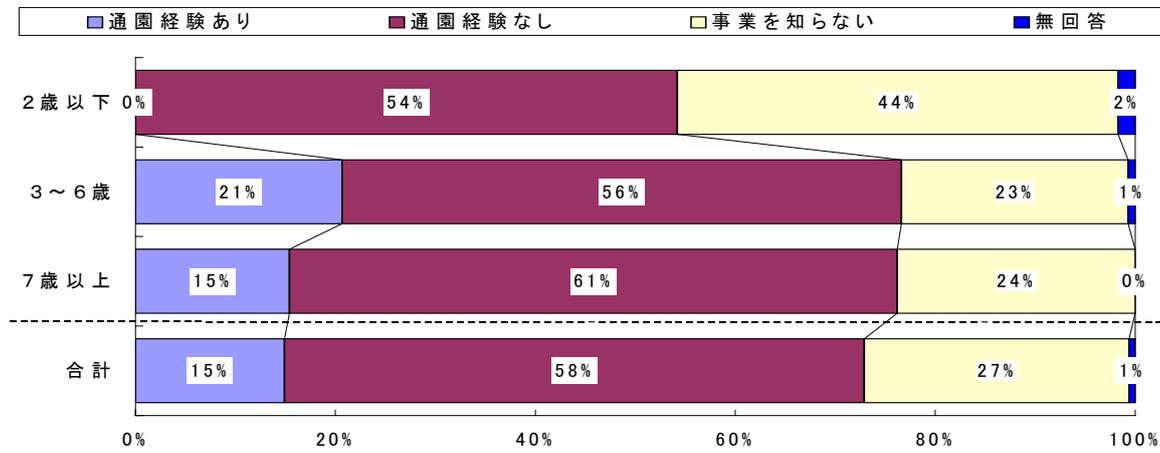
「個別の教育支援計画」の作成経験（問6）



「めばえの家」の通園経験（問7）

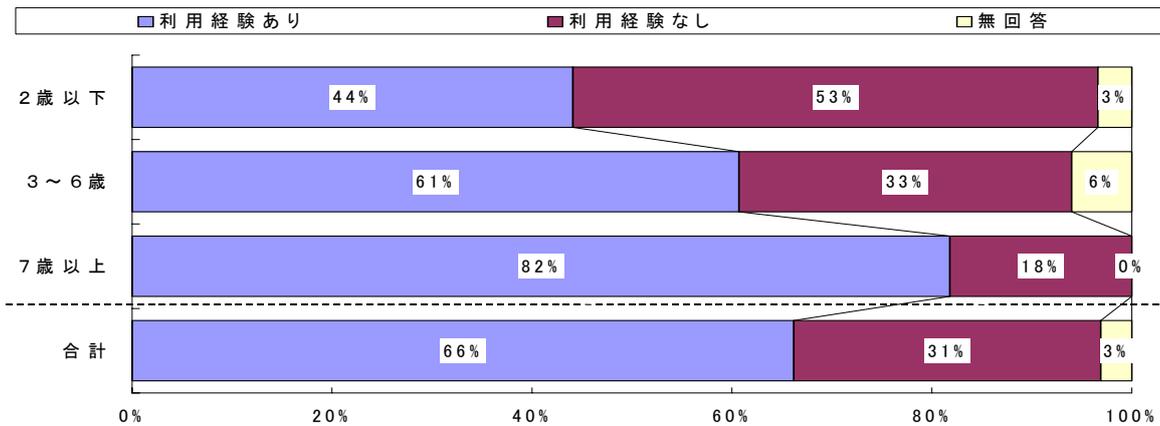


「若葉学園」の通園経験（問8）



※「若葉学園」の利用は、3歳児～5歳児。

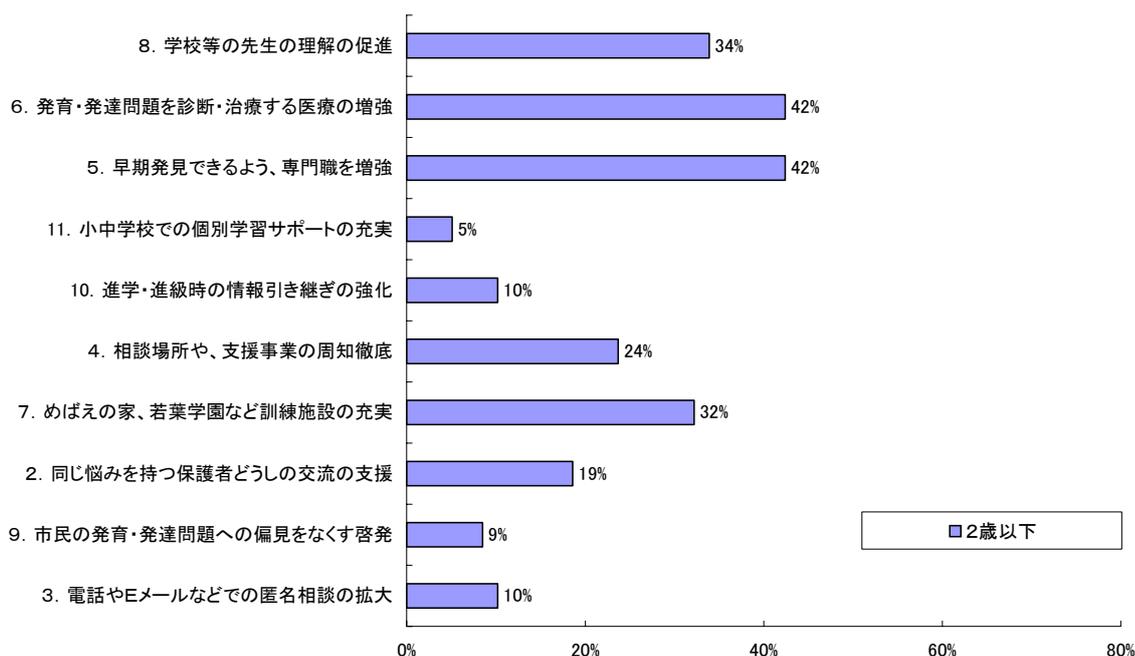
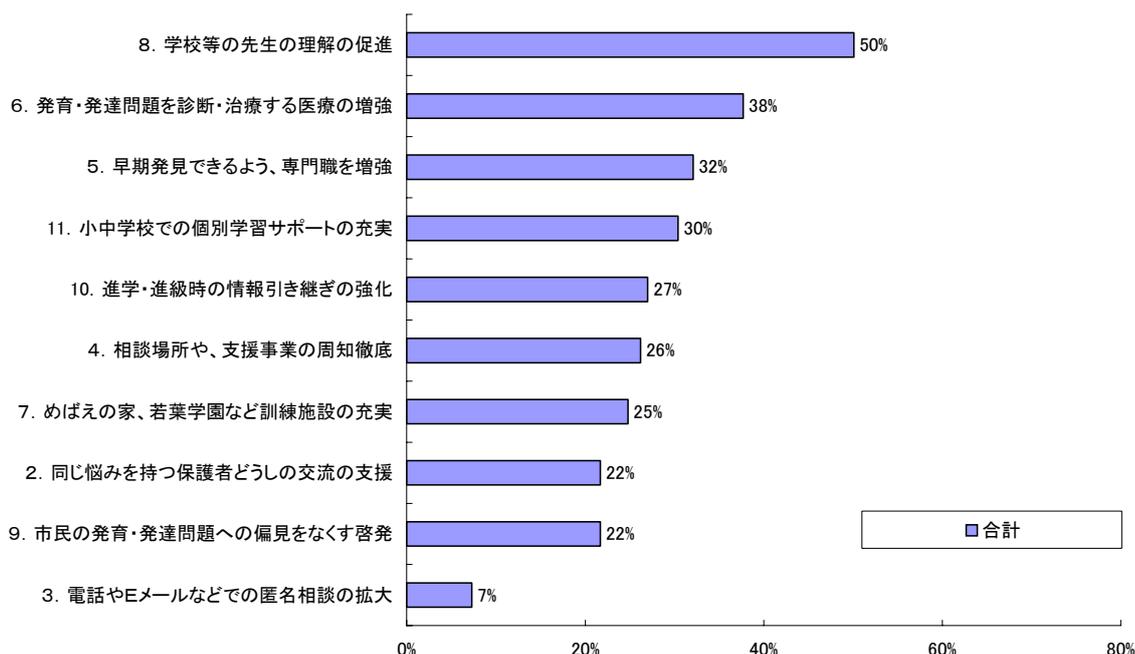
「第二青い鳥学園」の利用経験（問9）

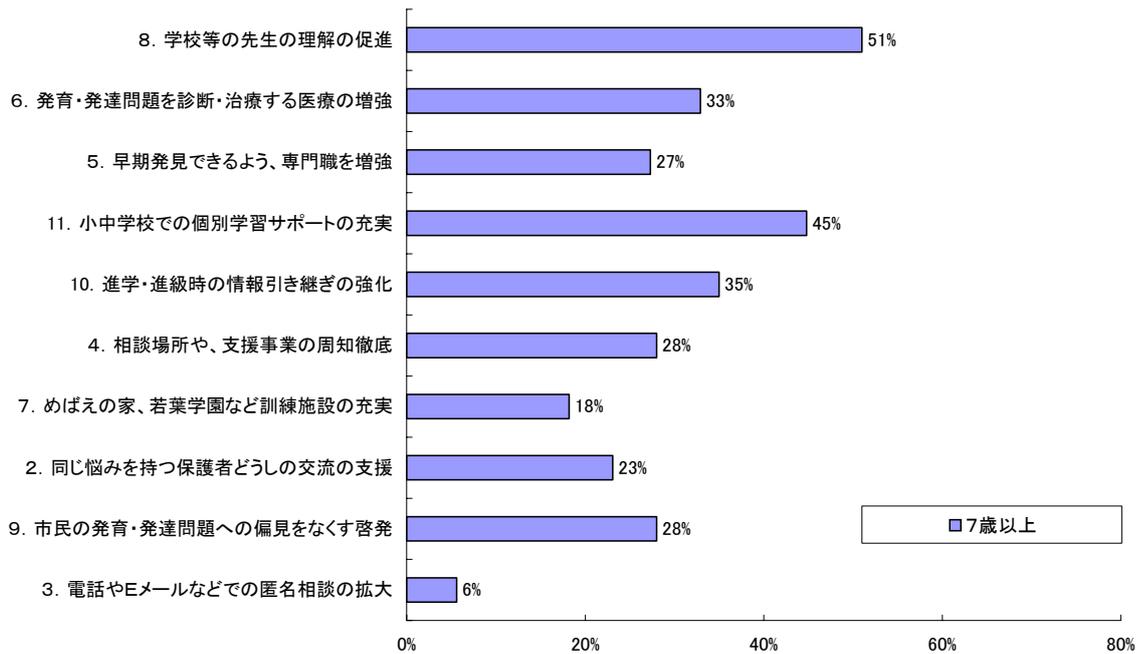
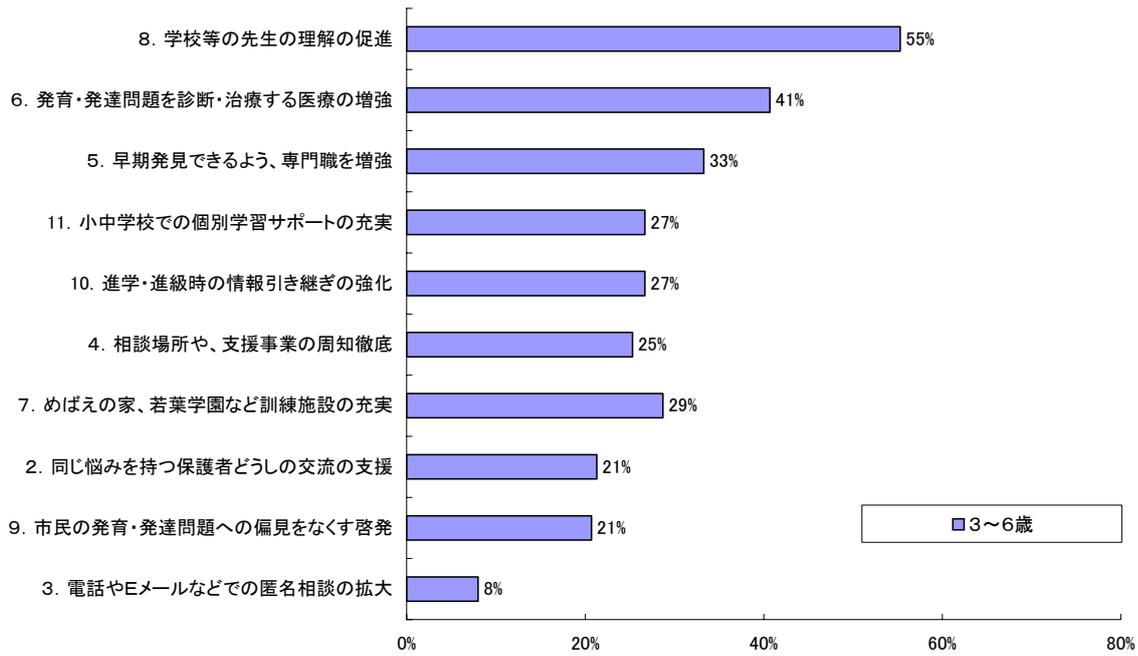


3 特に充実すべきは、学校等の先生の理解と、医療の増強（問12）

「発育・発達支援で重点的に充実すべきこと」については、「発育・発達問題を診断・治療する医療の増強」が全年齢を通じて高い割合となっているほか、就園・就学期では「学校等の先生の理解の促進」が高くなっています。

発育・発達支援で重点的に充実すべきこと（問12）





第3編 集計結果

第1章 福祉の村アンケート

「福祉の村アンケート」の集計結果は以下の通りです。

1 本人や家族の状況

問1 この調査票を記入された方はどなたですか。(1つ選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. ご本人が記入	297	60%	44	11%	74	78%	23	11%	6	18%	444	36%
2. ご本人が答えて、家族の方が記入	72	14%	38	9%	6	6%	21	10%	1	3%	138	11%
3. ご本人にかわって家族の方が記入	85	17%	253	61%	13	14%	127	63%	14	41%	492	40%
4. 施設職員などがかわって記入	20	4%	61	15%	2	2%	23	11%	3	9%	109	9%
5. その他	8	2%	6	2%	0	0%	2	1%	0	0%	16	1%
無回答	17	3%	11	3%	0	0%	6	3%	10	29%	44	4%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

調査票は、身体障がい者、精神障がい者では大半がご本人が記入され、知的障がい者や複数の手帳をお持ちの方では、家族や施設職員の記入が多くなっています。

問2 あなたの年齢は。

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
0～5歳	0	0%	8	2%	0	0%	7	4%	9	27%	24	2%
6～17歳	12	2%	100	24%	0	0%	39	19%	1	3%	152	12%
18～64歳	214	43%	280	68%	83	87%	142	70%	9	27%	728	59%
65歳以上	267	54%	18	4%	11	12%	13	6%	5	15%	314	25%
無回答	6	1%	7	2%	1	1%	1	1%	10	29%	25	2%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

年齢は、約60%の方が18～64歳で、0～17歳は14%、65歳以上の方は25%です。知的障がい者や複数の手帳をお持ちの方では約4分の1が0～17歳です。

問3 あなたの性別は。(どちらか選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 男性	254	51%	252	61%	48	51%	103	51%	16	47%	673	54%
2. 女性	241	48%	158	38%	47	50%	96	48%	9	27%	551	44%
無回答	4	1%	3	1%	0	0%	3	2%	9	27%	19	2%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

問4 あなたは、現在、誰と、どこで暮らしていますか。(1つ選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 自宅(アパートなども含む)でひとり暮らし	58	12%	11	3%	19	20%	8	4%	0	0%	96	8%
2. 自宅(アパートなども含む)で家族などと一緒に住んでいる	383	77%	298	72%	67	71%	158	78%	16	47%	922	74%
3. 障がいのある人のための入所施設	27	5%	76	18%	0	0%	25	12%	5	15%	133	11%
4. グループホーム、ケアホーム、通勤寮、援護寮など	3	1%	21	5%	4	4%	2	1%	0	0%	30	2%
5. 病院や診療所	11	2%	3	1%	1	1%	2	1%	0	0%	17	1%
6. 高齢者の福祉施設(老人ホームなど)	7	1%	0	0%	0	0%	3	2%	2	6%	12	1%
7. その他	7	1%	4	1%	3	3%	2	1%	0	0%	16	1%
無回答	3	1%	0	0%	1	1%	2	1%	11	32%	17	1%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

居住場所は、在宅が大半で、入所は、知的障がい者の18%、複数の手帳をお持ちの方の12%、身体障がい者の5%です。また、「グループホーム、ケアホーム、通勤寮、援護寮など」で暮らしている方は全体の2%となっています。

問5 障がい者手帳は、お持ちですか。

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
身体1級	195	39%	0	0%	0	0%	85	42%	0	0%	280	23%
身体2級	99	20%	0	0%	0	0%	49	24%	0	0%	148	12%
身体3級	95	19%	0	0%	0	0%	28	14%	0	0%	123	10%
身体4級	71	14%	0	0%	0	0%	8	4%	0	0%	79	6%
身体5級	21	4%	0	0%	0	0%	12	6%	0	0%	33	3%
身体6級	22	4%	0	0%	0	0%	3	2%	0	0%	25	2%
知的A	0	0%	229	55%	0	0%	140	69%	0	0%	369	30%
知的B	0	0%	142	34%	0	0%	20	10%	0	0%	162	13%
知的C	0	0%	42	10%	0	0%	23	11%	0	0%	65	5%
精神1級	0	0%	0	0%	5	5%	7	4%	0	0%	12	1%
精神2級	0	0%	0	0%	71	75%	27	13%	0	0%	98	8%
精神3級	0	0%	0	0%	19	20%	3	2%	0	0%	22	2%
13. 障がい者手帳は持っていない	3	1%	5	1%	0	0%	9	5%	12	35%	29	2%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	22	65%	22	2%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

障がい者手帳の級は、回答者全体で「身体障がい1級」が23%など、表の通りです。

付問 障がいの種類をお答えください。

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 視覚	67	13%	1	0%	1	1%	21	10%	0	0%	90	7%
2. 聴覚	38	8%	1	0%	1	1%	15	7%	1	3%	56	5%
3. 平衡機能	16	3%	1	0%	0	0%	17	8%	0	0%	34	3%
4. 音声・言語、そしゃく機能	44	9%	29	7%	1	1%	38	19%	1	3%	113	9%
5. 肢体不自由	258	52%	2	1%	1	1%	122	60%	2	6%	385	31%
6. 内部障がい	122	24%	33	8%	9	10%	23	11%	2	6%	189	15%
無回答	31	6%	360	87%	84	88%	29	14%	31	91%	535	43%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

身体障がい者手帳保持者の障がい部位は、「肢体不自由」が52%など、表の通りです。

問6 経管栄養、吸引、吸入、人工呼吸、導尿などの「医療的なケア」を受けていますか。(1つ選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 受けている	45	9%	3	1%	2	2%	26	13%	1	3%	77	6%
2. 以前、受けたことがある	55	11%	10	2%	8	8%	28	14%	4	12%	105	8%
3. 受けたことはない	347	70%	357	86%	73	77%	138	68%	19	56%	934	75%
無回答	52	10%	43	10%	12	13%	10	5%	10	29%	127	10%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

「医療的なケア」を受けている方は6%、77人で、このアンケートの回収率が5割程度ですので、岡崎市全体の実数は、160人程度と推察されます(あくまで単純な理論値です)。また、「医療的なケア」を受けている手帳複数保持者は26人(回答者全体の2%)で、岡崎市全体の実数は、50人程度と推察されます。

なお、「医療的なケア」を受けている方には、回答者の年齢からみて、診療や介護保険サービスを受けている方もおられると考えられます。

2 日中活動や生活の悩みの状況

問7 日ごろ昼間の時間はどのように過ごしていますか。(主なものを2つまで選んで○)

	年齢区分										合計	
	0~5歳		6~17歳		18~64歳		65歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 保育園・幼稚園に通っている	4	17%	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	5	0%
2. 小学校・中学校に通っている	0	0%	56	37%	2	0%	0	0%	1	4%	59	5%
3. 高校・大学や専門学校に通っている	0	0%	7	5%	6	1%	0	0%	0	0%	13	1%
4. 特別支援学校(盲・聾・養護学校)に通っている	1	4%	88	58%	4	1%	0	0%	2	8%	95	8%
5. 通園・通所施設に通っている	18	75%	4	3%	265	36%	24	8%	4	16%	315	25%
6. 自宅で過ごしている	7	29%	14	9%	262	36%	217	69%	5	20%	505	41%
7. 入所施設で過ごしている	0	0%	0	0%	133	18%	50	16%	3	12%	186	15%
8. 会社などで働いている(自営も)	1	4%	0	0%	96	13%	15	5%	0	0%	112	9%
9. 病院で過ごしている	1	4%	0	0%	13	2%	11	4%	1	4%	26	2%
10. その他	0	0%	0	0%	39	5%	40	13%	2	8%	81	7%
無回答	0	0%	0	0%	21	3%	14	4%	9	36%	44	4%
回答者数	24	-	152	-	728	-	314	-	25	-	1,243	-

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 保育園・幼稚園に通っている	0	0%	4	1%	0	0%	1	1%	0	0%	5	0%
2. 小学校・中学校に通っている	5	1%	46	11%	0	0%	7	4%	1	3%	59	5%
3. 高校・大学や専門学校に通っている	6	1%	5	1%	0	0%	1	1%	1	3%	13	1%
4. 特別支援学校(盲・聾・養護学校)に通っている	7	1%	57	14%	0	0%	31	15%	0	0%	95	8%
5. 通園・通所施設に通っている	32	6%	151	37%	33	35%	87	43%	12	35%	315	25%
6. 自宅で過ごしている	334	67%	40	10%	63	66%	59	29%	9	27%	505	41%
7. 入所施設で過ごしている	45	9%	91	22%	5	5%	37	18%	8	24%	186	15%
8. 会社などで働いている(自営も)	63	13%	36	9%	6	6%	6	3%	1	3%	112	9%
9. 病院で過ごしている	17	3%	3	1%	3	3%	3	2%	0	0%	26	2%
10. その他	54	11%	12	3%	6	6%	8	4%	1	3%	81	7%
無回答	19	4%	11	3%	2	2%	5	3%	7	21%	44	4%
回答者数	499	—	413	—	95	—	202	—	34	—	1,243	—

日中活動については、0～5歳では、「通園・通所施設に通っている」子どもが75%、「自宅で過ごしている」が29%、「保育園・幼稚園に通っている」が17%などとなっています。

6～17歳では、「特別支援学校に通っている」が約60%、「小中学校に通っている」が約40%です。

18～64歳では、「通園・通所施設に通っている」と「自宅で過ごしている」がともに36%で、「入所施設で過ごしている」が18%となっています。

65歳以上では、「自宅で過ごしている」が約7割となっています。

また、「通園・通所施設に通っている」方は、身体障がい者で6%、知的障がい者で37%、精神障がい者で35%、複数の手帳をお持ちの方で43%となっています。

付問1 差し支えなければ、通園・通所先をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 第二青い鳥学園	0	0%	1	0%	0	0%	5	3%	1	3%	7	1%
2. めばえの家	0	0%	4	1%	0	0%	4	2%	9	27%	17	1%
3. 若葉学園	1	0%	4	1%	0	0%	1	1%	0	0%	6	1%
4. にじの家	4	1%	0	0%	0	0%	30	15%	0	0%	34	3%
5. 友愛の家	35	7%	0	0%	0	0%	4	2%	2	6%	41	3%
6. そだちの家	0	0%	32	8%	0	0%	7	4%	0	0%	39	3%
7. 希望の家	1	0%	15	4%	0	0%	3	2%	1	3%	20	2%
8. のぞみの家	1	0%	29	7%	0	0%	11	5%	0	0%	41	3%
9. 愛恵ワークス	3	1%	3	1%	0	0%	11	5%	1	3%	18	1%
10. 舞木ワークス	0	0%	17	4%	0	0%	3	2%	0	0%	20	2%
11. ステップやまなか	1	0%	2	1%	9	10%	2	1%	0	0%	14	1%
12. 生活支援センターやまなか	1	0%	4	1%	6	6%	1	1%	0	0%	12	1%
13. 花の木苑	0	0%	21	5%	0	0%	2	1%	0	0%	23	2%
14. ぱれっと	0	0%	3	1%	0	0%	3	2%	0	0%	6	1%
15. よつば	0	0%	3	1%	0	0%	2	1%	0	0%	5	0%
16. 希望苑	1	0%	0	0%	0	0%	8	4%	0	0%	9	1%
17. ホームワーク板屋	0	0%	10	2%	0	0%	1	1%	0	0%	11	1%
18. おてっだい	2	0%	8	2%	1	1%	1	1%	0	0%	12	1%
19. サン・ワーク藤川	0	0%	6	2%	0	0%	2	1%	0	0%	8	1%
20. ワークスあおい	3	1%	4	1%	12	13%	4	2%	1	3%	24	2%
21. かもみーる	1	0%	1	0%	7	7%	2	1%	0	0%	11	1%
22. 児童デイサービス	3	1%	1	0%	0	0%	1	1%	0	0%	5	0%
23. その他	44	9%	25	6%	12	13%	22	11%	4	12%	107	9%
24. 答えたくない	3	1%	2	1%	5	5%	1	1%	0	0%	11	1%
無回答	402	81%	228	55%	48	51%	94	47%	18	53%	790	64%
回答者数	499	—	413	—	95	—	202	—	34	—	1,243	—

通園・通所先は、「友愛の家」と「のぞみの家」が41人（回答者全体の3%）など、表の通りです。身体障がい者では「友愛の家」が、知的障がい者では「そだちの家」や「のぞみの家」が、複数の手帳をお持ちの方では「にじの家」が多くなっています。

医療的ケアが必要な方のみ	年齢区分										合計	
	0～5歳		6～17歳		18～64歳		65歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 第二青い鳥学園	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
2. めばえの家	1	100%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	1%
3. 若葉学園	0	0%	1	17%	0	0%	0	0%	0	0%	1	1%
4. にじの家	0	0%	0	0%	12	31%	0	0%	0	0%	12	16%
5. 友愛の家	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	1	1%
6. そだちの家	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
7. 希望の家	0	0%	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	1	1%
8. のぞみの家	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
9. 愛恵ワークス	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
10. 舞木ワークス	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
11. ステップやまなか	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
12. 生活支援センターやまなか	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	1	1%
13. 花の木苑	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
14. ぱれっと	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	1	1%
15. よつば	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
16. 希望苑	0	0%	0	0%	3	8%	0	0%	0	0%	3	4%
17. ホームワーク板屋	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	1	1%
18. おてつだい	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
19. サン・ワーク藤川	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
20. ワークスあおい	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
21. かもみーる	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
22. 児童デイサービス	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	1	1%
23. その他	0	0%	0	0%	3	8%	5	17%	0	0%	8	10%
24. 答えたくない	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
無回答	0	0%	5	83%	21	54%	24	80%	1	100%	51	66%
回答者数	1	100%	6	100%	39	100%	30	100%	1	100%	77	100%

医療的ケアが必要な方 77 人の通園・通所先は、「にじの家」が 12 人、「希望苑」が 3 人など、表の通りです。また、医療的ケアが必要な方 77 人のうち、65 歳以上の高齢者は 30 人（約 40%）で、これらの方は、介護保険の通所介護サービスなどを受けているものと思われます。

付問2 通園・通所先へ行く主な交通手段は何ですか。(1つ選んで○)

人数のみ ↓問7付問1	問7付問2										合計
	1. 事業所が送迎してくれる	2. 徒歩・電車・バス・タクシー	3. 車・バイク(自分で運転)	4. 車・バイク(家族などが運転)	5. 自転車(自分で運転)	6. 自転車(家族などが運転)	7. 日によってさまざま	8. 住んでいる所にあるので移動しなくてよい	9. その他	無回答	
1. 第二青い鳥学園	2	0	0	4	0	0	0	0	0	1	7
2. めばえの家	1	1	0	13	1	0	0	0	0	1	17
3. 若葉学園	2	1	0	1	0	0	0	0	0	2	6
4. にじの家	20	0	0	7	0	0	3	0	2	2	34
5. 友愛の家	17	6	2	11	2	0	1	0	0	2	41
6. そだちの家	3	1	1	33	0	0	0	0	1	0	39
7. 希望の家	0	10	0	2	2	2	1	0	2	1	20
8. のぞみの家	0	25	0	11	2	1	0	0	0	2	41
9. 愛恵ワークス	10	7	0	1	0	0	0	0	0	0	18
10. 舞木ワークス	7	9	0	3	0	0	0	0	1	0	20
11. ステップやまなか	0	10	0	0	3	0	0	0	0	1	14
12. 生活支援センターやまなか	1	4	2	1	4	0	0	0	0	0	12
13. 花の木苑	5	9	0	4	4	0	1	0	0	0	23
14. ばれっと	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	6
15. よつば	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
16. 希望苑	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	9
17. ホームワーク板屋	2	6	0	0	0	0	2	0	1	0	11
18. おてつだい	3	1	1	1	2	2	0	0	1	1	12
19. サン・ワーク藤川	1	2	0	5	0	0	0	0	0	0	8
20. ワークスあおい	10	3	1	2	4	1	0	1	0	2	24
21. かもみーる	5	3	0	2	1	0	0	0	0	0	11
22. 児童デイサービス	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	5
23. その他	30	17	5	17	6	0	3	6	7	16	107
24. 答えたくない	3	2	0	2	1	0	0	0	1	2	11
無回答	25	54	36	46	9	2	1	11	11	595	790
回答者数	142	167	47	162	37	8	10	18	25	627	1,243

通園・通所先へ行く主な交通手段は、回答者全体では、「徒歩・電車・バス・タクシー」と「車・バイク(家族などが運転)」が多く、「事業所が送迎してくれる」が続いています。「福祉の村」の施設についてみると、「希望の家」や「のぞみの家」では「徒歩・電車・バス・タクシー」が多く、「めばえの家」や「そだちの家」では「車・バイク(家族などが運転)」が、「にじの家」や「友愛の家」では「事業所が送迎してくれる」が多くなっています。

問8 日ごろ、特に困っていること、心配なことはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	136	27%	73	18%	15	16%	22	11%	9	27%	255	21%
2. 悩みなどの相談相手が少ない	37	7%	46	11%	24	25%	25	12%	4	12%	136	11%
3. 専門的な相談ができる場所が不十分	36	7%	82	20%	15	16%	46	23%	2	6%	181	15%
4. 健康面が不安	185	37%	86	21%	38	40%	71	35%	4	12%	384	31%
5. 経済的に不安	113	23%	121	29%	52	55%	42	21%	4	12%	332	27%
6. 災害が起こった時のことが不安	174	35%	157	38%	25	26%	74	37%	3	9%	433	35%
7. 進学や卒業後の進路が不安	16	3%	105	25%	0	0%	42	21%	6	18%	169	14%
8. 発育・発達が不安	2	0%	53	13%	0	0%	20	10%	9	27%	84	7%
9. 介助してくれる身内が将来いなくなることが不安	123	25%	196	48%	28	30%	109	54%	3	9%	459	37%
10. 人間関係で悩んでいる	28	6%	35	9%	23	24%	15	7%	1	3%	102	8%
11. 恋愛や結婚などで悩んでいる	8	2%	10	2%	10	11%	4	2%	1	3%	33	3%
12. その他	20	4%	29	7%	13	14%	21	10%	1	3%	84	7%
無回答	37	7%	13	3%	1	1%	11	5%	7	21%	69	6%
回答者数	499	—	413	—	95	—	202	—	34	—	1,243	—

問9 それでは、今から5年前に、困っていたこと、心配だったことはありますか。

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特になかった	144	29%	80	19%	10	11%	23	11%	12	35%	269	22%
2. 悩みなどの相談相手が少なかった	38	8%	63	15%	27	28%	35	17%	3	9%	166	13%
3. 専門的な相談ができる場所が不十分だった	40	8%	89	22%	13	14%	44	22%	2	6%	188	15%
4. 健康面が不安だった	167	34%	76	18%	38	40%	69	34%	3	9%	353	28%
5. 経済的に不安だった	85	17%	62	15%	49	52%	30	15%	2	6%	228	18%
6. 災害が起こった時のことが不安だった	112	22%	100	24%	14	15%	55	27%	2	6%	283	23%
7. 進学や卒業後の進路が不安だった	18	4%	115	28%	3	3%	47	23%	3	9%	186	15%
8. 発育・発達が不安だった	6	1%	77	19%	1	1%	37	18%	7	21%	128	10%
9. 介助してくれる身内が将来いなくなることが不安だった	74	15%	120	29%	18	19%	77	38%	3	9%	292	24%
10. 人間関係で悩んでいた	32	6%	43	10%	31	33%	20	10%	1	3%	127	10%
11. 恋愛や結婚などで悩んでいた	10	2%	7	2%	7	7%	2	1%	0	0%	26	2%
12. その他	19	4%	27	7%	10	11%	17	8%	0	0%	73	6%
無回答	81	16%	37	9%	9	10%	17	8%	7	21%	151	12%
回答者数	499	—	413	—	95	—	202	—	34	—	1,243	—

「日ごろ、特に困っていること、心配なこと」は、「介助してくれる身内が将来いなくなることの不安」や災害時のこと、健康面などの割合が高くなっています。精神障がい者では経済面の割合が高いなど、障がい種別によって傾向に違いがみられます。

また、「5年前に、困っていたこと、心配だったこと」も、「現在困っていること、心配なこと」と同様の傾向になっています。

問 10 あなたは、本宿駅の近くに、「愛知県立心身障害児療育センター 第二青い鳥学園」があることを知っていますか。（1つ選んで○）

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 利用したことがある	44	9%	208	50%	4	4%	125	62%	7	21%	388	31%
2. 利用したことはないが知っている	228	46%	105	25%	31	33%	46	23%	15	44%	425	34%
3. 知らない	190	38%	91	22%	58	61%	25	12%	6	18%	370	30%
無回答	37	7%	9	2%	2	2%	6	3%	6	18%	60	5%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

医療的ケアが必要な方のみ	年齢区分										合計	
	0～5歳		6～17歳		18～64歳		65歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 利用したことがある	1	100%	6	100%	14	36%	0	0%	0	0%	21	27%
2. 利用したことはないが知っている	0	0%	0	0%	13	33%	18	60%	0	0%	31	40%
3. 知らない	0	0%	0	0%	11	28%	6	20%	1	100%	18	23%
無回答	0	0%	0	0%	1	3%	6	20%	0	0%	7	9%
回答者数	1	100%	6	100%	39	100%	30	100%	1	100%	77	100%

「第二青い鳥学園」の利用経験者は、身体障がい者で約10%、知的障がい者で約50%、複数の手帳をお持ちの方で約60%となっています。医療的ケアが必要な方については、17歳以下では全員が、18～64歳では36%の方が利用されたことがあります。

付問1 差し支えなければ、今までに利用されたことがある事業をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 診療所での診療	36	82%	189	91%	3	75%	114	91%	7	100%	349	90%
2. 入園での療育訓練	10	23%	2	1%	0	0%	11	9%	0	0%	23	6%
3. 通園での療育訓練	8	18%	32	15%	0	0%	39	31%	2	29%	81	21%
4. 短期入所(ショートステイ)	3	7%	4	2%	0	0%	18	14%	0	0%	25	6%
5. 日中一時支援事業	2	5%	3	1%	0	0%	6	5%	0	0%	11	3%
6. 相談や家庭訪問	0	0%	8	4%	0	0%	8	6%	0	0%	16	4%
7. 答えたくない	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	0%
無回答	3	7%	4	2%	1	25%	7	6%	0	0%	15	4%
回答者数	44	—	208	—	4	—	125	—	7	—	388	—

「第二青い鳥学園」の利用経験者の利用事業は、診療が90%、通園での療育訓練が21%、短期入所が6%などとなっています。

付問2 何科で診療しましたか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 整形外科	38	86%	57	27%	0	0%	102	82%	2	29%	199	51%
2. 小児科	10	23%	115	55%	0	0%	89	71%	7	100%	221	57%
3. 児童精神科	1	2%	79	38%	1	25%	15	12%	0	0%	96	25%
4. 歯科・口腔歯科	9	21%	77	37%	0	0%	59	47%	0	0%	145	37%
5. 泌尿器科	1	2%	1	1%	0	0%	11	9%	0	0%	13	3%
6. わからない	2	5%	9	4%	1	25%	3	2%	0	0%	15	4%
無回答	2	5%	8	4%	2	50%	4	3%	0	0%	16	4%
回答者数	44	—	208	—	4	—	125	—	7	—	388	—

(問10付問1で「1」と回答した方への設問ですが、それ以外の方も多く回答していましたので、問10で「1」と回答した方を母集団として集計しています。)

「第二青い鳥学園」の利用経験者(診療以外の利用も含む)の利用診療科目は、小児科が57%、整形外科が51%、歯科・口腔歯科が37%、児童精神科が25%などとなっています。

3 福祉の村に対する意見・要望

問 11 あなたは、岡崎市に、療育訓練や通所作業、レクリエーションなどを行う10の施設が集まる「福祉の村」があることを知っていますか。(1つ選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 利用したことがある	99	20%	260	63%	2	2%	114	56%	14	41%	489	39%
2. 利用したことはないが知っている	216	43%	75	18%	39	41%	56	28%	11	32%	397	32%
3. 知らない	155	31%	64	16%	52	55%	23	11%	5	15%	299	24%
無回答	29	6%	14	3%	2	2%	9	5%	4	12%	58	5%
回答者数	499	100%	413	100%	95	100%	202	100%	34	100%	1,243	100%

「福祉の村」の利用経験者は、回答者全体の約40%で、身体障がい者では20%、知的障がい者と複数の手帳をお持ちの方では60%前後となっています。精神障がい者ではわずか2%となっており、その存在を知らない方が5割以上にのぼります。

付問1 差し支えなければ、今までに利用されたことがある施設をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. めばえの家	6	6%	123	47%	0	0%	46	40%	10	71%	185	38%
2. 若葉学園	4	4%	80	31%	0	0%	47	41%	1	7%	132	27%
3. にじの家	3	3%	1	0%	0	0%	33	29%	0	0%	37	8%
4. 友愛の家	69	70%	41	16%	0	0%	22	19%	4	29%	136	28%
5. そだちの家	0	0%	43	17%	0	0%	13	11%	0	0%	56	12%
6. 希望の家	0	0%	27	10%	0	0%	6	5%	0	0%	33	7%
7. のぞみの家	1	1%	38	15%	0	0%	12	11%	0	0%	51	10%
8. 老人センター清楽荘	16	16%	37	14%	2	100%	7	6%	0	0%	62	13%
9. みよりの家(宿泊体験センター)	2	2%	114	44%	0	0%	37	33%	0	0%	153	31%
10. 福祉の村体育館	34	34%	95	37%	0	0%	33	29%	2	14%	164	34%
11. 答えたくない	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	0%
無回答	3	3%	3	1%	0	0%	2	2%	0	0%	8	2%
回答者数	99	—	260	—	2	—	114	—	14	—	489	—

「福祉の村」の利用施設については、身体障がい者では「友愛の家」が70%と圧倒的に多く、「体育館」が34%、「清楽荘」が16%が続いており、その他の施設の利用はわずかです。

知的障がい者と複数の手帳をお持ちの方では大半の施設にまんべんなく利用がみられます。「にじの家」については、複数の手帳をお持ちの方の約30%の方が利用しています。精神障がい者は「清楽荘」を2人が利用しているのみです。

	年齢区分										合計	
	0～5歳		6～17歳		18～64歳		65歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. めばえの家	19	95%	90	78%	75	25%	0	0%	1	14%	185	38%
2. 若葉学園	4	20%	62	54%	65	22%	0	0%	1	14%	132	27%
3. にじの家	0	0%	1	1%	36	12%	0	0%	0	0%	37	8%
4. 友愛の家	1	5%	2	2%	97	32%	33	75%	3	43%	136	28%
5. そだちの家	0	0%	0	0%	56	19%	0	0%	0	0%	56	12%
6. 希望の家	0	0%	0	0%	32	11%	1	2%	0	0%	33	7%
7. のぞみの家	0	0%	1	1%	49	16%	1	2%	0	0%	51	10%
8. 老人センター清楽荘	1	5%	4	4%	46	15%	11	25%	0	0%	62	13%
9. みりの家(宿泊体験センター)	0	0%	43	37%	108	36%	1	2%	1	14%	153	31%
10. 福祉の村体育館	3	15%	25	22%	125	41%	9	21%	2	29%	164	34%
11. 答えたくない	0	0%	0	0%	1	0%	0	0%	0	0%	1	0%
無回答	0	0%	0	0%	5	2%	1	2%	2	29%	8	2%
回答者数	20	—	115	—	303	—	44	—	7	—	489	—

年齢区分別でみると、65歳以上では「友愛の家」が75%など、表の通りです。

付問2 差し支えなければ、利用された感想や要望をお聞かせください。

「福祉の村」の各利用施設の施設ごとの感想・要望は、以下の通りです。横1段が1人分の回答で、昇順に並べています。

	場所1	感想・要望	場所2	感想・要望	場所3	感想・要望
◆	1. めばえの家	母親が一番不安な時期に専門知識が不十分な保育士を配置するのは問題がある。障がい児教育を受けた人材を配置すれば同じコストでもはるかに高い効果がでるのでは…。	2. 若葉学園	障がいをはっきり認めた親が利用するので対応はよいが、専門的なアドバイスは不十分。	3. にじの家	生活習慣を身につけるためにはよい。ただ自閉症に対する理解、対応が不十分なのは残念。
◆	1. めばえの家	子供の状態がわからない頃で不安の毎日を過ごしていた時にめばえの家を知り、いろんな事を学ばせていただき、とても助かりました。	2. 若葉学園	子供の障がいを受け入れ、若葉学園に通い手厚いご指導のおかげで子供も成長する事ができました。	3. にじの家	いろんな体験をさせていただきとても良かったと思っています。
◆	1. めばえの家	親子で一緒に利用しなければならなかったのも、毎日行けない。当時はショートステイもほとんどなかったのも、親に用事のある時は、子どもだけで利用できる制度もあればよかった。	2. 若葉学園	兄弟が生まれたため、通園バスで送迎付きの施設は、本当に助かりました。母子分離もスムーズに練習でき、安心できた。	3. にじの家	現在利用中。思っていた以上に楽しく利用でき、ありがたい。(要望)夕方や夜も利用できるよう、日中一時支援やショートステイの制度もできると、もっと毎日が充実できる。
◆	1. めばえの家	2才にめばえの家に通所し2年通いました。広くはなかったですが親子で楽しく通えました。明るく子供が安心して遊び、親は先生に相談したり他のお母さん方とお話でき今でも仲間としておつきあいしています。	2. 若葉学園	10年前なので暗く出入口の人の出入りが激しく危なかったのをおぼえています。	4. 友愛の家	めばえに通ってる頃リハビリをさせて頂きました。
◆	1. めばえの家	毎日、お弁当を作るのが大変でした。下の子も小さく、二人連れての通所でした。しかし、一番悩んでいた頃(この先の事の不安で)なので、同じ境遇の人達と出会え、すくわれた感じがしました。母子分離がもう少し多いといいです。	2. 若葉学園	バス停が遠く、母・父共働いていたので祖母の自転車での送迎が大変でした。雨の日も、風の日も自転車で大変でした。家の近くまで、送迎してくれたらと思います。	9. みのりの家	とても助かっています。本人も、親と離れ、しっかりして来たと思います。もう少し利用回数を増やせるといいと思います。(利用人数も)
◆	1. めばえの家	障がいを受け入れるか入っていないかの時に通う場なので、同じ仲間がいる事で相談にのってもらえたり、心の支えとなった。先生からの助言がとても大切な所なので。お母さんの心の悩みをよく聞いてほしい。若葉へ移る親子もいるので若葉との連携を強くすべき。	2. 若葉学園	親なしで通う子供にとって初めての社会生活の場なので専門知識の高い職員・先生によるケアが必要な場所。保育園から来たばかりの先生ばかり多く集めても健常の子とはかなり違うので、そういう方の専門知識を高めていく勉強をしてもらわないと、子供達の生活が乱れる。親と離れ不安だけでなく、理解してもらえない先生が少ないのは専門機関である以上あってはならない事。職員の大規模な移動はやってはいけないので専門知識の高い職員を多くしてほしい。めばえの家との連携をとる事。	9. みのりの家	みのりの家の利用人数が多く、なかなか入れない。男の人の障がいの方が多いので、男の人の利用日を増やしてほしい。こういう場が、もっとほしい。自立に向けての勉強としてとても必要な場所だと思う。
◆	1. めばえの家	当時、とても親子で通うことに不安があったが、通ってみたら親同士の交流の場にもなってよかった。	2. 若葉学園	本人だけで単独通園だったので、親はその間、自分のことや家族・きょうだいのことが考えられてよかった。本人にも親と離れることが、刺激になった。	9. みのりの家	だんだんと本人が慣れてきて、楽しく過ごせている時も増えてきたのでうれしい。最初教えてもらったのが、口こみ(友人)だったので、もうちょっと行政などでみのりの家を教えてくれる、知らせしてくれる機関をアピールしてほしい。
◆	1. めばえの家	同じ思いのお母さんと過ごせ、心の支えの場としてはとてもよかったです。生後、10か月から通っていたので、動きの激しい就園前の子どもさんと一日一緒に過ごすことは無理がありました。特にお昼寝をした時に安全な場所で寝かすことができませんでした。	2. 若葉学園	就園前に母子分離を体験させることができとてもよかったです。1年通いましたが、暗い(建物)イメージでした。	9. みのりの家	年に1度夏休みに利用しています。親戚の結婚式、身内の結婚式の時に利用したかったのですが、女性利用日で、お願いできませんでした。宿泊体験が目的の施設なので仕方がないのですが、必要な時に利用できないのが残念です。
◆	1. めばえの家	同じ悩みをもつ親が集まり、相談できたこと。子供が集団生活で、少しずつ成長していく過程をみる事ができて良かった。	2. 若葉学園	少人数での生活、個々に合わせた療育訓練などがあり、子供も楽しく過ごすことができたが、保育士の方の障がい児に対する経験が少なく相談することができなかった。	9. みのりの家	自立にむけさまざまな経験ができる場なので、このような施設があることはとてもありがたい。でも夏休みなどの長い休みは、利用人数が多く、希望どおりに利用できないことがあるので、改善してもらいたい。
◆	1. めばえの家	先生や、おなじなやみを持つおかあさん方と話をし、心がおちつきました。ただ、生活リズムのととのっていたい時期でしたので、あまり利用できず、残念でした。	2. 若葉学園	本人も楽しく日程をすごさせていただきましたし、親にも時間的に、余裕ができて、たすけていただきました。	9. みのりの家	本人が利用させていただける日を、毎日指おりかぞえて楽しみにしています。とても良くしていただいている事が伝わってきます。これからもひきつづき利用させていただきたいと思っています。

◆	1. めばえの家	同じ障がいをもつ子の親同志知りあえて、精神的にすくわれた。(親が。)又、障がいをもつ我が子への接し方や障がいについての知識を身につけるきっかけとなった。	2. 若葉園	障がい理解のある先生方が上手に関わって下さって、よかったです。でも、年によって、中の先生方の質(障がいにあった関わりをご存知ない等)にかなり差があるように思います。専門的な療育を必要とする時期であり、それを提供すべき場所であるので、その点徹底されるべきだと思います。	9. みのりの家	経験豊富なベテランスタッフさんが上手につきあって下さいますが、障がい者施設としては、ちょっと古い感じがします。今現在の障がい者支援や環境(構造)とは程遠い感じがします。
◆	1. めばえの家	同じ、悩みを持つお母さん達と色々話が出来たし、家で一人で子供といったら大変だったと思うのでとても助かりました	2. 若葉園	めばえは母子通所だったので、初めて子供一人を預け肉体的にも精神的にも少し休めたし子供にも良い体験だったと思いました。	9. みのりの家	2度しか利用した事はありませんが、宿泊体験が出来てとても良いと思います。緊急に預かってもらえるとても助かります。
◆	1. めばえの家	子供が2才の時に親子で通っていました。他の方やスタッフの方によくして頂いて子供も友達、親の方も相談できる友達もできて、楽しく通えました。	2. 若葉園	3才から1年ほどお世話になりました。先生方にいろんな面で相談し、泣き笑いの多い月日でした。	9. みのりの家	高等部の時に初めて申し込み2度ほど受け入れて頂きました。泊まる事にとっても楽しみで知らない子でもすぐに仲良くなれました。現在はなかなかはずれてしまい、行く事ができない状況です。はずれてしまう事が多いので、もう少し多くしてほしいです。1年に1回の申し込みなので考えてほしい。
◆	1. めばえの家	悩めるのは私だけでなく、勉強もさせていただきました。心の支えになりました。	2. 若葉園	先生方が、その子の子にに応じて一生けんめいかかわって下さり、とてもいい時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。	9. みのりの家	もっと利用したいのですが、帰りの(最終)迎えの時間が早いので、ちょっと、ふみとどまっています。
◆	1. めばえの家	親子で通所、ということで、同じような子どもをもつお母さん方と知り合えてよかったですと思います。先生方の、あたたかく、でも現実のきびしさもおしえてくれる姿に、感謝しています。	2. 若葉園	とてもよくしていただいて、感謝しています。大変なこと多いと思いますが、いつも笑顔と元気をいただきました。療育の“毎日の生活”をさちんとつみ重ねることが、1番遠まわりのようで近道、という気がしています。	9. みのりの家	利用できる日が限られているのと、ぎりぎりにならないと利用できないかわからないのがつらいところです。施設はとても雰囲気もよく、本人もちょっとハードだけど、自分でやる意欲や刺激、自信をもらって帰ってきます。家族も用事の時や、きょうだいの希望に合わせてプランをたてたりして安心して一息つけるのでありがたいです。
◆	1. めばえの家	遠くて、自家用車で行かないといけないので不便だった。	2. 若葉園	若葉号で送迎してもらえる様になったのでだいぶ楽だった。	9. みのりの家	結果が前月の20日でないと教えてもらえないので予定がたてづらい。毎日利用できない。
◆	1. めばえの家	子供が小さい頃、他のお母さんや先生方からの情報がたくさんあり助かりました。	2. 若葉園	保育園入園前に通園させていただき、いろいろ親子共々成長できたと思います。	9. みのりの家	娘はとても楽しく利用させていただいています。
◆	1. めばえの家	母子通所は大変でしたが友達もできて家にいるより楽しかったです。	2. 若葉園	若葉から普通の保育園へ行く子もいるので、その時に園が困らないためにも、いろんな保育士さんに若葉に来てもらって障がいのある子に接したらいいと思う。	10. 体育館	体温調節のできない子も多いので体育館(夏)はつらかったです。
◆	1. めばえの家	母子共にあらゆる面でサポートしてもらい、なくてはならない存在だった。今でもその時の先生や、仲間とのつながりがある。大変重要な施設。	2. 若葉園	単独通園でも何の不安もないほど、先生方が優秀で、リハビリなども充実していた。就学に向けての準備が十分にできたと思う。	10. 体育館	フライングディスクで利用している。今後、もっと多くのスポーツを楽しめるようにサークルを増やしてほしい。
◆	1. めばえの家	歌ったり、踊ったり、散歩したり楽しかったです。又、職員さんも親切で色々教えていただきました。	2. 若葉園	本人がとても楽しそうに毎日、通っていました。こちらでも職員さんに色々教えていただきましたが、専門の先生の診療、相談がもっとあったら良かったのにと今、思います。	10. 体育館	休日などに開放されて、バドミントンや卓球などができるといいですね。
◆	1. めばえの家	ここで出会った先生やお母さんたちのおかげで子どもの障がいを受け入れることができるようになった。いつ行ってもいい場所…私にとってなくてはならない場所でした。子どもを先生に預けて、母親勉強会や講演会に参加できたこともありがたかったです。現在はデイサービスに変わり、毎日通えないそうで…残念です。	2. 若葉園	小さな集団生活の中で子どもなりに成長できたと思う。毎日の連絡帳で子どもの様子が手にとるようにわかり、ありがたかったです。発見もありました。とてもいい先生と出会えて、悩みを相談したり、子どもの成長をいっしょによることで下さったり本当にしていただきました。		
◆	1. めばえの家	建て物が大変古く、狭い。トイレの数が少ない。	2. 若葉園	建て物が古い。先生方は、とてもやさしく親身になってやってくれるので良いと思います。		
◆	1. めばえの家	施設があったおかげで助かった	2. 若葉園	いろいろな面で通うことができてとても良かった		

◆	1. めばえの家	毎日親子で通っていました。人の支えがないと歩けなかった子供が、自力で歩ける様になった瞬間もこの施設内でした。親子でがんばって通って良かったです。先生のアドバイスもありが良かったです。	2. 若葉園	毎日バスで通って楽しそうでした。トランポリンが大好きで、体のバランスをとったりするのに良かったと思います。給食もあったので、母は一日リラックス出来てよかったです。		
◆	1. めばえの家	障がい児と親と一緒に通所できたので、他の障がい児のふれ合い、親同志のつながりができ、先生からいろいろな面でアドバイスを受け、とても良かったです。	2. 若葉園	年子の兄がいたので、バスで行き帰りの送迎、給食の面ですごく助かりました。先生方が連絡帳で学園生活を細かく伝えてくださり、安心して預けられました。		
◆	1. めばえの家	ワラをもすがる思いで「めばえの家」に行きました。ここで出会えた同じ悩みを持つ友人たち、いつも明るく支えて下さった先生に感謝しています。こんな事も出来ないとなげていてばかりの私でしたが、どんなささいな発達でも「すごい！」と喜んでくれる人達に囲まれて、前向きな考えに変わったように思えます。	2. 若葉園	「めばえの家」から「若葉学園」をすすめられた時は、正直言ってショックでした。我が子の障がいはそれ程重いのかと…でも入園して本当に良かったです。手厚い療育を受けてぐんぐん成長しました。ただ、言語訓練や作業療法の回数が本当に少なく立派な施設まであるのもったいない。(現在は、どうなっているのか分かりませんが…)		
◆	1. めばえの家	当時は母子通所であったが母の体調が悪く時など、子供だけで預ってもらえたらよかったです。	2. 若葉園	とてもよく子供を見てもらったと思います。		
◆	1. めばえの家	個別の相談する場所を広くしてほしい。	2. 若葉園	リハビリをする場所を広くしてほしい。		
◆	1. めばえの家	最初の頃は親子ともとても不安な気持ちでしたが、先生や他のお母さんたちに支えられ子供もいろいろなことができたり興味を持つようになってとてもいい時間を過ごすことができたと思っています。	2. 若葉園	子供が少しずつやれることがふえていくのを日々感じる事ができた。いろいろな経験をさせてもらい苦手だったことも自分からすすんでやれるようになり親子共々成長できたと思う。		
◆	1. めばえの家	施設が古い。狭い。	2. 若葉園	設備が古い。暗い。2階が清楽荘なので、カラオケの音やテレビの音が聞こえてきた。		
◆	1. めばえの家	歩行ができない事と、知的障がいの為同じ年の子供と遊ぶ事ができなかったが、めばえの家には同じ子供達がいて楽しくすごす事ができた。	2. 若葉園	4才頃にはまだ歩く事ができなかったが、若葉に入通所する様になり先生が毎日東公園まで散歩に行き下り1年後には歩けるようになりました。		
◆	1. めばえの家	同じ悩みをもつお母さんと友達になれた。つかれる場所だと思った。	2. 若葉園	先生同士のれんけいがいい。こどもは、たのしく通った。		
◆	1. めばえの家	(母親の感想)他のお母さんとのコミュニケーションがとれたことですね。自分の子供だけが遅れてないんだと思えました。めばえの方に若葉へ移る様にすすめられて若葉へ進み正解でした。	2. 若葉園	りっぱな保育士さんに会えて見違える程子供が成長しました。その後奈良井保育園に進み正解でしたネ！！		
◆	1. めばえの家	親のケアまでしていただき(精神的)感謝している。	2. 若葉園	一人一人に合った療育で良かった。		
◆	1. めばえの家	当時は通うことで精一杯(お弁当つくって、歩かない子を散歩に連れ出しお互いの意地のはり合い)でしたが、子供に対して先生の数が少なく、1人1人に合う療育(これが何が今だに？ですが)は、出来ない難しいと思われまます。母子共に難しい時期ではありますが…なので、フォローして頂けると母子共に安定できたかな？	2. 若葉園	こちら、子供の人数が増えると先生方が大変だと思いました(からといって受け入れ制限ではなく、何か職員さんを増やすとか…難しいでしょうけど)、個別の目標を立てても難しく(子供の成長が非常にゆっくりなので…)しかし、他市の、リハの回数等、何うと少ないなーと感じました。設備が、全館冷房の為、夏、体が冷えてしまうのも、子供達にとってどうなのでしょう？		
◆	1. めばえの家	スタッフが高齢で、子供を見きれなかった。療育施設ではなく、保育所のような感じ。母親への負担が大きかった。	2. 若葉園	専門知識を持つ先生が対応して下さり、安心して子供を預けることができた。園長先生が温かく、スタッフや母親を支えて下さった。		
◆	1. めばえの家	障がいのある子を持つ母親どうし悩みごとを話すことができる場所だったので、とても良かったです。子供も楽しそうに通っていました。	2. 若葉園	子供の担任になった先生が、専門的(障がいに対する)な知識がない方だったので、少し通わせるのが不安でした。子供のあつかいの方が、雑だった…で		

◆	1. めばえの家	当時人数に厳格な制限がなく、障がいがあったばかりの不安な時期に、母子で通って仲間に出会ったり、保育士さんたちに励まされたりして、精神的に救われた。一番不安定な時期なので、相談支援も含め、親の気持ちのフォローを専門のDr. や保育士さんをお願いしたい。	2. 若葉園	下の子の出産を控え、重度重複障がいのある子を2才児で預かってもらえて、親子共本に助かりました。毎日散歩したり、PTやOTの方に関わってもらったり、初めて家族以外の人に介助してもらうには手厚く、ありがたかった。					
◆	1. めばえの家	親子で、時には姉妹も同行し、体調の良い時にいつでも通う事が出来たので。障がい児を抱えて悩み苦しむ時期に、とても心強いよりどころとなった。同じ悩みを抱える親同志の絆も生まれ、その関係は今も続いている。	2. 若葉園	医療的ケアが必要な重心児の我が子でも、母子分離をして通学バスで通え、この時期に子どもの体力がとてついていた。又、就学時にもスムーズに移行できた。ただ看護師が居なかったため、お昼の経管栄養時に、親が行かなければならば、大変だった。					
◆	1. めばえの家	もう少し充実した療育の指導にあたって欲しい！！(親子が通って、ただ世間話をしている事(心のいやしのみ)の方が多かった。)	2. 若葉園	職員が少なかったのといっぱいいっぱい！ゆとりある療育指導にあたってくれたらと思います。					
◆	1. めばえの家		2. 若葉園	本人の成長を見ることができたとても良い2年間でした。訓練の回数がもう少し多いと良いと思う。					
◆	1. めばえの家		2. 若葉園	施設が古く、避難口も教室から少しはなれていたり災害時が不安。となりをお年寄りが使っているからかテレビの音が大きく療育施設には不向き。園専用の駐車場がないため身体不自由の送迎は難しい。					
◆	1. めばえの家	子供に障がいがあると分かって間もない時期なので、弁当持参は、厳しかった。親が精神的、肉体的に不安定な時期なので、職員の人のサポートがしっかりしてほしかった。(もちろん、しっかりした人もいたが)	2. 若葉園	職員の方のサポートがしっかりしてとて助けて頂いた。入るのに時間がかかったので、通園希望者がすぐ受け入れられる体制であってほしい。					
◆	1. めばえの家	障がい児ママ友が出来た事が良かったです。	2. 若葉園	もう少しバス停が多いといいなあと思いました。					
◆	1. めばえの家	障がいがあった当時、全くその障がいに対する知識もなく不安だったが、通うことで少しずつ理解できるようになり心の支えになった。	2. 若葉園	障がいがあった当時、全くその障がいに対する知識もなく不安だったが、通うことで少しずつ理解できるようになり心の支えになった。					
◆	1. めばえの家	とても親身になって頂いてよかったです。ただ敷地が小さく、定員も少ない為待ちの方が多かった。子育てに不安なお母さんの為、受け皿を大きくした方がよい。雨の日に遊ぶところも欲しいです。	2. 若葉園	清楽と同じ建物でこちらも狭かった。定員も少ない。2Fから煙火の臭いがして来て子供によくないと思います。(器管が弱い子もいる)先生方はとてもよい方ばかりでした。どちらも東公園に近い為、室外の影響はよかったと思います。(運動面)					
◆	1. めばえの家	とても有意義にすごせました。しかし、先生の人数が足りないと思います。朝の歌の時などは先生が一人になってしまったり、問題があると先生がそちらに行ってしまう、他の子が放置されている時もありました。もう少し先生を増やしていただきたいです。	2. 若葉園	本人はすごく楽しかったみたいです。先生の人数も、ケアの仕方も文句無しでした。					
◆	1. めばえの家	同じような不安をかかえた親たちと話せる場所があったよかったです。先生たちもいろいろ相談でき楽しく通えました。	3. にじの家	水、金と通っています。送迎もあって入浴があるのでたすかります。時間がもう少し長くてもいいかなとも思います。	9. みのりの家	にじの家に近くて時々利用しています。昼間はデイサービスに行っていて、利用者も少ないので日中一時などその間の時間だけでもできるといいと思います。			
◆	1. めばえの家	もう20年も前に利用していましたが、重度で寝たきりの子だったので、まわりで走りまわることのできる場所がなかった。	3. にじの家	週3回利用していますが、送迎が2回…3回送迎があると嬉しいです。時間が3時半までなので、日中一時支援をやってほしい。	9. みのりの家	岡崎にショートがないので、みのりをショートで使えるようになると良い。			
◆	1. めばえの家	何も知らずに通ってみてよかった。いろんな人とのあいいろんな子供さんがいることがわかり、がんばれました。	3. にじの家	機嫌よく元気にいってくれるのでよかったとおもいます。いろんな人との出会いもしげきになっていいとおもいます。	10. 体育館	レクリエーションなどでいったことがあります。車の止める場所がおくもう少し近いといいのにおもいました。			

◆	1. めばえの家	家庭的でとてもよかった。よく通いました。	5. そだちの家	よくして下さるので特に要望はありません。		
◆	1. めばえの家	保育園の入園前に少しの間利用していましたが、お母さん同志の話が聞けたりする事がよかったです。その頃は、あまり、なじめなかったように思います。	6. 希望の家	養護学校から現場実習という形で、1週間ほどお世話になりました。卒業後の進路がだんだん見えてきた感じでした。学校以外という事でとても不安に思っていたかと思います。		
◆	1. めばえの家	療育施設としてはせませざる。	7. のぞみの家	職員の態度が最悪。生活介護事業所という認識不足。障がい者に対して冷淡。	9. みのりの家	けがや事故が多いと聞いた。責任者が無責任で、非を認めない。利用者の記録がない。宿泊者の決め方が不透明(育成会役員を入れて決めている会員外には不利)。
◆	1. めばえの家	2〜3才の時に利用した。たくさんのお母さんと知りあうことができ、いろいろ相談することができた。先生より発達にさいしての指導をうけたこと。同じ年代、同じ障がいの子と出あってはげましあうことができたこと。	7. のぞみの家	高校卒業前に職業体験に3日間親とともに体験した。みんなになかよくしてもらってよかった。私も体験できてよかった。	10. 体育館	育成会のスポーツクラブで利用した。クリスマス会の時に利用した。
◆	1. めばえの家	先生やスタッフの方が充実していて良い。年度末になると、すぐく人数が増えるので、とても狭く、急ぐつに感じます。建物が古いので、設備が不足している様に思います。	8. 清楽荘	広間と会議のみ使用した事があります。民宿みたいで驚きました。下にある若葉学園にいつもTVの音が聞こえていて、子供が気が散るのではないかな…と思います。	10. 体育館	広いし、換気もいいので、いい体育館だなと思います。ただ、掃除が出来ていなく、床がいつも汚いです。
◆	1. めばえの家	母子通所が大変だった。行っても、本人は走り回り保護者は追いかけるのに必死だった。	9. みのりの家	利用しにくい。トラブルがなぜおきたのか、の原因が分からない	10. 体育館	クリスマス会等で利用したくらい。
◆	1. めばえの家	保育園の先生とかでなく、専門的な知識のある人であるべきと思います。(指導員)	9. みのりの家	指導員をもっと専門的な人、宿泊して次の宿泊のときまできちんと情報をつないで本人の成長をもっと考えて接してほしい。利用しにくい。	10. 体育館	育成会の関係で利用。
◆	1. めばえの家	めばえに通園し、友達相談相手が増え、今でも通ってよかったと思っています。	9. みのりの家	山の学習、修学旅行などで泊まる練習が出来助かりました。今では、長期の休みの時、友達と泊まれて、助かっています。	10. 体育館	育成会のスポーツサークルで利用させて頂いています。
◆	1. めばえの家	発達に心配な母子の通園施設ということで、発達の差がありすぎて利用しにくかったです。発達の差がありすぎるのに全員が同じことをしなければいけないという点で、療育の目的がわかりませんでした。毎日通ったり、一日中めばえで過ごすことが無理の日だってあるのに、強制させられるような口調の職員の方々に勉強不足を感じました。	9. みのりの家	家とは違った所で、家族以外の方々と過ごすという経験ができ、本人の違った一面を知るということもでき、とても利用しているのが楽しそうでいい施設だと思います。残念なことは長期休暇(夏・冬・春休み)に希望者がいっぱい利用できない時がある点です。長期休暇の時こそ利用したいと思いますので、もっと枠を増やしてほしいです。		
◆	1. めばえの家	弁当持ちで、大変でしたが、同じ悩みをもつお母様方と、お話しさせていただいたり、先生の教えをありがたく思ったり、良い時間がすごせました。	9. みのりの家	自分たちで料理を作ったりせんたくをしたりと、家ではあまりやらないことを、やらせてくれるので本人の自立に役立っています。		
◆	1. めばえの家	あそびながらよくいくれんができました。	9. みのりの家	いえの人とはなれてともだちとせいかつできて楽しかったです。		
◆	1. めばえの家	障がいのある子と親との交流が今も続いている。私にとって、ここはいろいろ学ばせてもらった。とても感謝している。	9. みのりの家	2〜3回利用したが知り合いどうしが利用する機会が多らしく、個人で、申し込んだ場合1人ぼっちでつまらない。		
◆	1. めばえの家	同じように障がいを持った子やその家族と一緒に通所することで、友人、相談相手を得ることができた。先生方も一生懸命やって下さっていたので感謝している	9. みのりの家	生活の場で、親では気付かない視点から子供の様子を見てくれたり、いろいろなことにチャレンジさせてくれている。なかなか利用できないので(申込みをしても却下される)もっと利用できたら、と思う。		
◆	1. めばえの家	めばえの家は母子通所だったので他の母親と仲よくなれた事が心強かった。めばえの家も若葉学園も先生が熱心で頼りになった。	9. みのりの家	よく利用しました。職員も親切でした。料金が安いので利用し易いのですが平日は使い難く、男性の数が多いのに、少ない女性と同じだけの利用日数なので何とかならないか…。		

◆	1. めばえの家	15年ほど前ですが、のんびりした雰囲気 で利用しやすく、その時に知り合っ た方々とはまだ、縁があるほどです。	9. み のりの 家	私自身のリフレッシュ&子供の訓練に とても助かっています。もつと男性の利 用日が増えると助かります。		
◆	1. めばえの家	あまりいい思い出がありません！	9. み のりの 家	毎回楽しく過ごさせていたきて こともたくさん増え、本人はともよ ろこんで利用させていただいていま す。		
◆	1. めばえの家	障がいを受容する(親が)為の施設だ ったように思う。子供はもちろん、親に 対しての心のケアもしてほしい。	9. み のりの 家	休日、春休み、夏休み、冬休み等の収 容人数を増やしてほしい。		
◆	1. めばえの家	子供の障がいについて不安な時期に かなり心身共に助けてもらえた。	9. み のりの 家	緊急時にもう少し簡単な手続きで利用 できないでしょうか？		
◆	1. めばえの家	利用しやすく、保育士の方々も良くして 頂きました。年齢に関係なく利用出来 ると尚良いと思います。	9. み のりの 家	利用を重ねて行く事で、宿泊に慣れ良 かったと思います。こちらも年齢や、通 所施設利用者でも、利用出来ると良い と思います。(慣れた場所なので宿泊 がしやすい)。		
◆	1. めばえの家	2ヶ月利用しただけ(幼稚園入園まで) なので、特にありません。	9. み のりの 家	楽しく過ごせたようで満足しているが、 利用日が男・女で限定され希望する日 に合わない事がある。		
◆	1. めばえの家	子供への心配もありましたが、いろい ろなお母さん方を見て元気付けられた思 いがあります。	9. み のりの 家	宿泊で楽しくやって来た事を思い出 します。		
◆	1. めばえの家	20年以上前に利用していましたが、館 長の下に当たる方でしたが、自分の好 みによってえこひいきされて大変いや な思いをさせられました。	9. み のりの 家	余暇利用として利用させて頂いていま すが時々、予約日が駄目になってしまう ことがあります。		
◆	1. めばえの家	相談できる友人ができ、発達など、先 生に相談もできて、通って本当によか ったです。	9. み のりの 家	はじめはわけもわからず、行きました。 今では、進んでお手伝いをしたり自立 の練習に役立っています。夏休みの期 間だけでもいいので、人数(定員)を増 やしたりしてほしいです。もう少し大き くor増やしてほしいです。		
◆	1. めばえの家	先生方がとても親身になってくださり いろんな事も少しずつですが乗り越え られました。めばえの家に行っていな かったらと思うとぞっとします。	9. み のりの 家	圧倒的に男の子の方が多いうに、利 用日比率が女の子と同じというのが納 得できない。利用したくても1年に1回 から2回しかできないのに女の子は毎 月利用できるのが不公平ではないので しょうか。もう少し利用しやすくして欲 しいです。緊急時の一時預りもできると良 いです。		
◆	1. めばえの家	先生方には子供を育てていくうえで、 いろいろなことに相談に乗ってもらい大 変助かりました。同じような子供を持つ 親とも親しくなり様々な悩みを聞いて もらったりできたことはとてもよかつたと思 います。	9. み のりの 家	子供はいつもとても楽しく行かせてもら っています。ただ急に子供を預かって もらいたい時に利用することができない ので残念です。予期せぬでき事が起き てすぐに預かってほしい時にも対応で きる施設になるとうれしいです。		
◆	1. めばえの家	病気(障がい)がわかり、不安の日々 の中で、母子通園が出て、他のお母 さん方と悩みを話し合えたり、先生方にも 相談したり、指導してもらったりして、安 心して通う事が出来ました。(母より)	10. 体 育館	クリスマス会などの、行事に参加し ました。小学校低学年までは、楽しく参加 してました。		
◆	1. めばえの家	同じぐらいの年齢の子ども達とその親 たちに会い、毎日のように通って話をし たことは、子どもの障がいを受けとめる ことや、育て方、進路に多いによい影 響をしてくれました。先生方も暖かく 見守って下さり、居心地よかったです。 訓練の先生が、丁度人数の少ない時 期で専門の先生が充実するとさらによ かったです。	10. 体 育館	村のクリスマス会に参加、めばえの家 通所中も参加。→室内で遊ぶ車もあ り、楽しく利用させてもらった。		
◆	1. めばえの家	母親のことば、障がい者とわかつた時、 自分でどうしていいかわからなかつた 時、①番の所を保健婦さんが利用し たらとおしえてくれた。ありがたかつた です。	10. 体 育館	クリスマス会や、たなばた会で利用して ます。		
◆	1. めばえの家	専門的な職員がいない。職員の知識 不足。専門施設なのに不安だった信	無 回 答	職員の移動が多い。施設が古い。老人 のサービスとは分けてほしい。		

	の家	頼できない。				
◆	1. めばえの家	同じ悩みをもつ親同士で話す事ができ、友達もできたので良かった。				
◆	1. めばえの家	ほぼ毎日のように通い、親の交流の場、子どもの療育訓練と楽しく利用させていただきました。これからも毎日利用できるように提供できると思います。(現在は利用制限があると聞いています。)				
◆	1. めばえの家	親子共々、勉強や交流があり利用できて、良かったです。人数制限があると利用できない方は、かわいそうです。				
◆	1. めばえの家	障がい児の育て方のコツを先生方や他のお母様方からいろいろ教えていただき勉強になりました。息子の魅力を見つけられるようになりました。				
◆	1. めばえの家	幼稚園に入園する前の約半年間利用しましたが、同年代の子達との関わりができ、スムーズに入園することができました。親としても、色々相談できたり、励ましあえたりとてもよかったです。				
◆	1. めばえの家	1才から3年間通所でお世話になりました。先生方にはいろいろ相談にのってもらったり、同じハンディをもつお母さんとは今もつき合いがありとても良い3年間でした。				
◆	1. めばえの家	とても勉強させていただいた。				
◆	1. めばえの家	人数が多くて個別の指導があまりよくなかった。				
◆	1. めばえの家	内容も充実していて、あっという間に時間が過ぎてしまう。生活のリズムが身につくので良い。欲を言えば、もっと、1人1人に適した、リハビリ等の訓練が多くできるといいです。				
◆	1. めばえの家	とても楽しく、先生方も熱心でよい。				
◆	1. めばえの家	先生方がとても親切で、相談にのってくれるので、心強い。				
◆	1. めばえの家	同じくらいの子供達との関わりがあり、子供にとっては、よかったと思う。保育士さんとの距離をなんとなく感じ、相談したい事があっても相談しにくかった。(利用していた時)(現在はわかりません。)				
◆	1. めばえの家	めばえの家で2年間過ごさせてもらい、とても楽しかった。ただ自閉症の子供さんが多い中でうちの子供は脳性マヒ(右半身)言葉が理解できるので、他の母からのちよつとした態度が嫌だった。(仲間はずれのような)軽度(脳性マヒなど)の障がいでも相談、子供の心のケアもしてもらえる場所がほしかった。				
◆	1. めばえの家	障がい者を育てる上で不安だったが楽しく過ごすことが出来たのでよかった。				
◆	1. めばえの家	保育園入園前に母子通園し療育や情報交換ができて良かったと思います。兄弟の帰りが早い日は、一日参加できず残念でした。				

◆	1. めばえの家	障がいのていどがちがっていても親との交流はいぎがあつて良かったです。送り向かえをしてもらったこともすごくたすかりました。				
◆	1. めばえの家	3ヶ月だけだったのもっと長く利用したかったです。				
◆	1. めばえの家	本人、ずいぶん前のことで覚えていません。母…子どもの事が心配で色々な話を聞いたりしましたが、指導者により考え方も違うのでむずかしいですね。				
◆	1. めばえの家	疎外感があつた。				
◆	1. めばえの家	療育は、とても大切な場所です。子供は、楽しく通っています。言葉も少しずつ増えています。				
◆	1. めばえの家	めばえの家にあと1年長く通えたらとても助かります。普通の保育園や幼稚園へ3年保育だとちょっとムリっぽく、そうなると2年保育か1年わかば学園へ行かせるのか…障がいはありません。わかば学園は、うちの子はちょっとちがう気がします。やはり、めばえの家にあと1年長く通えたらと、強く思います。4ヶ月近く早く産まれたので、修正月齢で言えば来年度保育園or幼稚園対象者ではないのですが…誕生日では来年度です。困っています。見た目は1才児です。体重は6kg身長は80cmあります。				
◆	1. めばえの家	めばえの家がなければ自分が不安でしようがなかった。心の支えになった。				
◆	1. めばえの家	わすれた。				
◆	1. めばえの家	親子関係や親ばなれ、子ばなれなど色々指導を受けてよかった。				
◆	1. めばえの家	同じ障がいを持った、お母さん方と接することができ、勉強会等もあり、(あの当時の私には、負担になることもあったけれど)、全体的にみれば、参加してよかったと思う。				
◆	1. めばえの家	柔軟に対応して下さるし、1日のリズムも作りやすく、非常に良いと思う。				
◆	1. めばえの家	とても子どもの発達のためになってます。				
◆	1. めばえの家	何もわからない時にいろいろ勉強させてもらい、話しのできる友人に出会えとてもうれしかったです。				
◆	1. めばえの家	悩みを聞いてもらえる先生やお母さん達に出会えてよかった。人数に対して部屋がせまい。もう少しスペースにゆとりがほしかった。				
◆	1. めばえの家	自閉症の子、車イスの子も同じ部屋で活動するのは問題が多かった。例えば、車イスの子に多動な子が手を出してしまったりして、車イスの子は走れる子を見てうらやましく思ったりするのに。多動の子は外へ出るとあちこちめいわくかけてあやまっているのに福祉の村でも結局みんなに気をつかいどこへいっても理解してもらえないと思ってしまう。				

◆	1. めばえの家	精神的に落ちこみ先が見えなかった時に笑って生きていける場所でした。子供はもちろんです。親が救われ子育てに取り組めるようになった所です。				
◆	1. めばえの家	利用初期、なじみず、食べた物をすべて戻すなどありましたが、親身になって、接していただけたと思います。				
◆	1. めばえの家	よかった。				
◆	1. めばえの家	子供が3才以下で相談出来る所があることで、とても、親子とも安定したと思う。				
◆	1. めばえの家	めばえの家の通所中です。子どものかかわり方を教えて頂いて私自身がだいぶかわれました。とても感謝しています。				
◆	1. めばえの家	早期からの療育が、今につながっていると思います。とても有意義でした。				
◆	1. めばえの家	幼稚園が決まるまで(2年間)通いました。子供と同じ障がいを持つお母さんたちと、何人か友人になる事ができたので、いろいろな悩み相談、アドバイスを受ける事で、育児への自信が持てました。子供が小学校に入った今でも、年に数回食事をして情報交換をしています。				
◆	1. めばえの家	子供が小さいうちに、障がいについて考えることができる環境を与えてもらい、感謝していますが、職員の方々に障がいに対しての知識を持って頂きたかったと思います。				
◆	1. めばえの家	心が休まらず辛い毎日でした。いろいろな障がいをもった子供が同じスペースですぐすこが苦痛でした。				
◆	1. めばえの家	近辺の駐車場が少ない。相談が出来ないこと(医りようにかかわること)。				
◆	1. めばえの家	我が子は歩くのが遅かったため、職員の方には大変お世話になりました。歩いてからもよくコミュニケーションをとって下さり、多動になってからも迷惑かけながらもいろいろめんどろ見下り、楽しく生活出来ました。				
◆	1. めばえの家	当時は満足でした。通っていて交流もできて今も当時の友人と交流しています。				
◆	1. めばえの家	当時、市の相談員の方に進められるまま、「めばえの家」に通うようになりました。同じような子供を持つ親といっしょに過ごすうちに、親も少しずつ落ち着いていったように思います。				
◆	1. めばえの家	就園前に通所することで、母子共に精神的な安定が得られ良かった。				
◆	1. めばえの家	大変お世話になった。施設が狭い。利用者が多すぎる。				
◆	1. めばえの家	盲学校以外に訓練で通える所をさがして、見学・体験に行ったが、目の見えない子供には、プログラムがあわないと思ったので、通うのをやめた。				
◆	1. めばえの家	楽しく通っている。				

◆	1. めばえの家	親切にしてもらい感謝しています。相談によってくれる姿勢や、子供と親を受けとめてくれる雰囲気でした。				
◆	1. めばえの家	親が頑張ってるのに園長、副が子供と関わりあいをもたず、職員室にこもってやる気が感じられなかった。(10年以上前の話。)				
◆	1. めばえの家	先生方が相談によってくれてよかった。同じような悩みをかかえた人たちと話ができてよかったです				
◆	1. めばえの家	非常に丁寧で温かく親子を支援して下さる所だと感激しました。自分から出向いて話しにくいことも時間をかけて通うことで話すことができ、親にとって安心感を得られるのは大きい存在だと思います。入所される方が多いように思います。できる限りこの質を落とすことなく規模が大きくなればと思います。職員の方の負担がとて大きいように思います。増員を安易にはできないでしょうがもう少しそちらに予算がつくといいなと思います。				
◆	1. めばえの家	6か月ぐらい利用しましたが親子でストレス解消になり良かったと思います。孤独にならなくて良かったです。				
◆	1. めばえの家	人数が多くて、なかなかたいへんだった。				
◆	1. めばえの家	新しい施設(リフォーム)をしてほしい。				
◆	1. めばえの家	保育士の先生はとてよくしていただいたと思います。あまり強制ではないように思ったので親(子どもも含めて)のペースで通所できたように思います。				
◆	2. 若葉学園	障がい重度なので他の子より短い年月しか通うことができませんでした。家から近い所に重度でも通えるようになってもらいたいものです。	3. にじの家	重症心身障がいと病気により、他の人よりも通所日も少なく、時間も短いのですが、医療ケアが必要なため、これでしかたないと思っていますが、もっと医療ケアが充実されればと願っています。	4. 友愛の家	現在この施設で何をやっているのかよくわかりません。利用するにはどこか団体に入会しないと利用できないのですか？
◆	2. 若葉学園	行く所がなかった時、1年だけですが、バスに乗って行けるようになって、とてうれしかったです。	3. にじの家	送迎の回数も増えてうれしいですが、もう1回位通所日が増えるといいと希望しています。	9. みのりの家	緊急の時にお願いできるといいです。
◆	2. 若葉学園	2年間お世話になりました。園長先生、職員の方がよくして下さり通いやすかったです。	3. にじの家	学校から就業体験でお世話になりました。ここは、寝たきりの子ばかりだからと始めに言われ、中途はんばな子は、どこにいったらいいのかわからなくなりショックでした。(独りでは、まだ歩けない)対応の冷さを感じました。		
◆	2. 若葉学園	もう20年以上も前の事なのであまり覚えていないけれど別に心配など無かった様に思います。	3. にじの家	リハビリなど中心に行なっている様でいいと思います。あと風呂など利用日には必ず入浴出来ると有りがたいです。		
◆	2. 若葉学園	保育園入園前1年間、お世話になりました。生活面で食事、歩行、トイレ等こまかく訓練していただき、保育園での生活に非常に役に立ちました。友だちや先生方など人との関わりの第一歩だったように思います。	4. 友愛の家	若葉学園へ入る前2〜3カ月だったと思います。親も障がい児をもって非常にショックでしたので、そこで他の親同士いろいろな話をしながら、少しずつ親として何をしていけばいいか考えた時期でした。自分だけではないと…。	7. のぞみの家	今現在利用させていただいています。ここ数年支援法などの関係で就労と生活介護に別けられたりと本人にとって判断がむずかしい事や、変化についていくのに大変ですね。親がいなくなったら自分で決めなくてはいけないわけですから…。
◆	2. 若葉学園	子供は病弱で休みが多かったですが幼稚園へ入る準備として送迎バスを利用して1年通いました。	4. 友愛の家	同じ悩みを持つ仲間ができ先生や、先輩のお母さん方のアドバイスもあり、落ち込んでいた時親がいやされました。		
◆	2. 若葉学園	25年も前なのであまり覚えていないがもっと静かに療育が受けられたように思える。	4. 友愛の家	音楽サークルで利用させてもらっています。人数が多いのでもう少し広いといいかなと思う時もあります。	9. みのりの家	よく利用させてもらっています。娘はとて楽しく行かせてもらっています。

◆	2. 若葉学園	初めての若葉学園で毎日、毎日泣いていた息子が喜んできて18才で卒園をさせて頂き有り難うございました。要望は有りません。	5. そだちの家	息子は楽しい思い出になったことでしょう。要望は有りません。	10. 体育館	色いろと参加をさせて頂きました。要望は有りません。
◆	2. 若葉学園	もう15年も前のことですが、先生にお友達にも恵まれ、とても良い思い出がたくさんあります。親も子も大変お世話になりました。	5. そだちの家	今、通っていますが大変良くしてもらっています。未長く通えたらと思っています。	9. みのりの家	二泊三日の予約制で今まで数回使用しました。これからも、また使いたいです。お友達との相性がいいと、さらに楽しくなる様です。
◆	2. 若葉学園	2年間若葉でお世話になりました。とてもたすかりました。	5. そだちの家	今お世話になっています。	9. みのりの家	1回ぐらいいか利用していませんが又利用したいです。
◆	2. 若葉学園	2才から3才の1年半位お世話になりました。とても熱心にご指導して頂きました。	5. そだちの家	現在お世話になっています。ほとんど休むことなく、毎日喜んで通所しています。	9. みのりの家	最近では使用していませんが、以前使用した時、とてもよくして頂きました。又使用させて頂きたいと思います。
◆	2. 若葉学園	めばえで少し(2〜3か月利用)の間、それから若葉学園で1年間過ごし、本宿保育園へ行きました。はじめは、自分から、足が向かず、保健所の方に進められ、大部経ってから、行きました。	5. そだちの家	本宿保育園から、安城養護学校小学部、中学部、高等部を経て、そだちに通所をして、今に至ります。母親が、健康面で、送迎ができない時、本人を、そこへ送迎できないので、短期入所施設へごめんどうおかけしなければならぬ。		
◆	2. 若葉学園	利用するメンバーにもよるが、昼寝をしている子どもの頭の上で他の子のフォークの投げ合いがあった。そんな時、教室のカギがかかっている外へ出られないのは、どうかと思った。何年か前のような事件が起こり得ないから仕方ないかもしれないが…何とかならないだろうかと思った。	9. みのりの家	我が子はパンが苦手な為、(朝食がパン)せつかくの施設もそれが嫌で、あまり利用しなくなった。	10. 体育館	梅雨の時期は、特に通気性が悪い。もう少し工夫されないものだろうか。
◆	2. 若葉学園	就学前に通園させて頂きました。とても良くして下さいました。思い助かりました。	9. みのりの家	少し利用しにくいですが。他の型の施設にした方がよい。	10. 体育館	クリスマス会での利用だけでしたが、もっと利用できるような企画があるとよい。
◆	2. 若葉学園	ていねいに子供を育てて頂きました。建物が古く暗いのが残念でした。子供の通う施設として市立の保育園と同等になるといいと思います。	9. みのりの家	小1から校外学習や修学旅行を考えて泊まる練習をさせてもらい、安心して学校行事に出せました。今も楽しい所の1つとして年に1〜2回ですが宿泊させてもらい自立にむけて「できること」の確認チェックをしています。	10. 体育館	育成会の行事、スポーツサークルなどで利用しています。人数も増えてきて少しせまく感じます。
◆	2. 若葉学園	安城のサルビアから変って来たのですが、まず、部屋にカギをかけたのにびっくりしました。それから子供達が自由に走り回れる場所があればいいのになあと思いました。	9. みのりの家	みのりの家で緊急一時預りをしていただけるといいと思います。		
◆	2. 若葉学園	教室がうす暗い感じがした。	9. みのりの家	職員の方がとても親切で、どのように過ごしていたか、丁寧に教えてくれた。予約が前月の10日まで、それ以降は、まったく予約しても受け付けてくれず、もうすこし、融通がきくとよいですが。		
◆	2. 若葉学園	2・3才児で入園しました。今は、どうかわかりませんが、せまくて、とても子どもが利用するとは思えない状態でした。先生はすばらしかったのですが、施設面がひどすぎました。	10. 体育館	育成会のスポーツサークルで利用させて頂いています。これからもぜひ使いたいです。		
◆	2. 若葉学園	指導員の方がとても良く面倒をして下さり、相談相手もして戴き有がたかった。				
◆	2. 若葉学園	もっとべんりにしてほしい				
◆	2. 若葉学園	けんがくしたけど利用はしないと決めた。				
◆	2. 若葉学園	利用していたのは、もう20年以上も前になりますが、バスで通いたいへんよくして頂きました。				
◆	2. 若葉学	施設内は暗く、老きゆう化が目立つた。障がいのことを学んだ人材がほしい。				

	園					
◆	2. 若葉園	リハビリする場所を広くしてほしい。				
◆	2. 若葉園	1年3か月しか通えませんが先生方は子供によくしてくれました。早く、若葉学園があることを知りたかったです。				
◆	2. 若葉園	とても、良い学園だと思います。				
◆	2. 若葉園	保育園の未満児の受入れが不可の為、母子通園もできず(めばえの家)、3歳の時1年間通いました。とても良くしていただき、感謝しています。				
◆	2. 若葉園	若葉学園ではとてもお世話になりそのおかげで、本人が岡養へ通う為の生活リズムが整った事、又、介護の仕方などの精神的な苦痛がとれた事。				
◆	2. 若葉園	近所の仲間とは一緒に過ごす事は出来ず同じ仲間と過ごす事は精神的に安心出来た。				
◆	2. 若葉園	東公園の近くにありいなと思いましたが、道路横断の際、ちょっと交通量の多い感じがありました。				
◆	2. 若葉園	とても良かった。				
◆	2. 若葉園	人見知りがなくなった。子供が仲々療育出来た。				
◆	2. 若葉園	先生方が、子供にあった指導をしてくれたので、少しずつ、出来ることが増え言葉も出るようになってきて、とてもよかったです。				
◆	3. にじの家	職員の方が暖かく接してくれて感謝しています。お陰でいろいろな手芸等を学び楽しく過ごしています。	4. 友愛の家	にじの家が開所されるまで利用させていただき有難かったです。又、書道講座にも参加し有意義でした。	10. 体育館	各種行事に参加し楽しかったです。予算的に無理かと思いますが冷暖房施設がないのが残念です。
◆	3. にじの家	職員さん達にとっても良くして頂いて子供はとても楽しみに通所しています。通所日がもう少しふえるとありがたいと思います。利用時間も少し延長するとういと思います。	4. 友愛の家	以前に「にじの家」として利用しただけだから。		
◆	3. にじの家	にじの家を利用していますが大変良くしていただいています。時々オムツのあてかたがそそいかなと思う事があります。	9. みのりの家	みのりの家は利用できません。医療的ケアが必要な者でも使用出来るとういと思います。		
◆	3. にじの家	たのしく通所しています。	9. みのりの家	葬式等緊急の時に対応してほしい。		
◆	3. にじの家	送迎付で3~4回/週利用したい。	9. みのりの家	緊急利用出来るようにしてほしい。		
◆	3. にじの家	現在利用させて頂き、入浴のサービス、外出などして来る様だが、外に出ることが好きなので喜んで通っている。もう少し長い時間あずかって頂きたい。	9. みのりの家	市内で宿泊できる場所が少なく、こんな場所がふえると良いのだが。		
◆	3. にじの家	トイレやお風呂も色んな障がいを持つ者に対応でき、リハビリもやって頂けるようになり、とてもありがたいですが、福祉の村への出入口は(にじの家から出る時)番号もミラーもなく怖い思いをしています。	9. みのりの家	宿泊体験施設なので仕方ないのですが、宿泊が、男女別に組まれているので希望に入れない。緊急一時(ショートステイ)にして頂くとか、男女の区別なく希望日に入れるような、案はないでしょうか？		
◆	3. にじの家	職員の皆さんが子供達に熱心に介護して頂けるので大変ありがたいことで、心から感謝しております。	9. みのりの家	男、女の、日が決まっていないので使用しにくい。緊急の受け入れが出来ないのが大変なネックです。		

◆	3. に じの家	生活介護で利用させていただいて います。送迎も増え大変助かってい ますが、日中だけではなく宿泊も できる事業所になればいいと思っ ています。	10. 体 育館	お年寄りの卓球がメインのように思 います。バザー会場として利用は できないのでしょうか。		
◆	3. に じの家	学校を卒業してからにじの家を利用 させていただいています。母が入院 した時も家族をたすけてくださり とてもたすかりました。	無 回 答	福祉の村の中にショートステイが 出きる様になればとてもうれしい です。医療的ケアの人も利用で 来ます様に。		
◆	3. に じの家	いつも職員さん達は、明るく接 して下さっています。もしでき れば、日中一時支援の機能を持 てるようにして頂けると有り難 いです。				
◆	3. に じの家	高校卒業後、から、今まで、通 所していますが、週に、3～4日 位しか、通所できません。1週間 通しての通所が希望です。スタ ッフが、全員、熱心に、介助 していただけます。				
◆	3. に じの家	よい世話を受けているので感謝 しています。				
◆	3. に じの家	ショートステイも利用できるように 希望したい。				
◆	3. に じの家	施設が広くて、ゆったりして良 い。従業員も一生懸命で、感じ が良い。始まる時間、終りの時 間を1時間ぐらい遅くして欲 しい。(夏は、一番暑い時間に 帰宅してくるから。)				
◆	3. に じの家	施設の大きさも適当で(大きすぎ ず、小さすぎず)職員の対応も 良い。				
◆	3. に じの家	施設から出るとき、走行車の速 度が速く、見通しも悪く、度々 ヒヤリとする事がある。				
◆	3. に じの家	夕方～朝にかけて、ショートス テイができるとうい。				
◆	3. に じの家	今年度からリハビリの時間が ふえたのでうれしい。にじ工 房の売り上げ金もみんなに小 遣いをいただきとてもうれし かった。				
◆	4. 友 愛の 家	若い人の参加。講座の充実。	4. 友 愛の 家	バス送迎の充実。		
◆	4. 友 愛の 家	もっと多く利用すればよかった。 少し敷居が高く感じたので、 相談窓口が多く欲しいと思 いました。	5. そ だち の家	スタッフの方の対応が良かった ので今後、是非利用したいと 希望しています。		
◆	4. 友 愛の 家	保育園へ入園以前に親子で週 に2～3回利用させて頂きまし たがあの頃は良かったと思 います。	7. の ぞみ の家	現在、毎日利用させて頂いて ますが、毎日通ってくれるの で嬉しく思っています。	9. み のり の家	年に3～4回利用していますが、 希望通りにならない場合があ るので心配です。急な場合も 利用できるとうれしいです。
◆	4. 友 愛の 家	35年前の事で「友愛の家」と 言う名前だったか思い出せな いんですが保育園に行く前 に週2回利用していました。将 来自分の子供がどう育つのか 、どう育てたら良いか不安が いっぱいの時でした。親も勉 強をして同じ障がいを持った 親子さんとも話をして自分 だけでは無い事を実感し頑 張ろうと思いました。その時 に指導して下さった先生方 とても良かったです。	7. の ぞみ の家	のぞみの家も先生方も色々 とご指導して頂き良かったです。 私が(母親)心臓病を患い 将来の事を考え少し早 いと思いましたが入所に入 れました。		
◆	4. 友 愛の 家	仲間意識を持つことや情報 収集に役立った。	7. の ぞみ の家	熱心に対応していただき ありがたく思っています。		
◆	4. 友 愛の 家	楽しんでます。	8. 清 楽荘	コーヒーを買いに行きコー ヒーを楽しんでいます。	10. 体 育館	レクや卓球を見てたのしんで います。
◆	4. 友 愛の 家	若い利用者さんと交流 したい。	8. 清 楽荘	階段でなく、エレベーター を設置してほしい。	10. 体 育館	レクの活動にもっと使 いたい。

◆	4. 友愛の家	子供が小さかった頃何もわからず不安でいっぱいだったが、同じなやみを持つ仲間と知り合い、話し合いをしたり、一緒にあそぶ事が出来とても助かりました。	8. 清楽荘	親同志の親睦を計り、なやみを聞いてもらったり、楽しくすごす事が出来ました。	10. 体育館	育成会の活動で、ボール投げをしたり、フライディングディスク等利用をみんなと一緒に身体を動かす事が出来ました。
◆	4. 友愛の家	毎月2回カラオケで利用させて頂いてます。仲間で楽しくやっていますがカラオケ器具が古くなっていて音響が良くないし、一部使かえないところがある。	8. 清楽荘	利用するのが2階で階段しかないのでエレベーターか小型エレベーターを取付けてほしい。	10. 体育館	体育館として使う所なので問題はないのですが障がい者で行事を行なうのに広い会場を使いたいと思う時、新しくできた福祉会館を使えない時、体育館を利用するが空調設備がないため苦勞する。
◆	4. 友愛の家	友愛の家は、皆さん良い方で1日楽しく過ごせて幸福です。	8. 清楽荘	清楽荘のお風呂がとてもすばらしく、心が楽しくなります。	10. 体育館	体育館は広くて、とてもつかいやすいです。
◆	4. 友愛の家	楽しい施設であるので今後とも、充実して頂きたい。	8. 清楽荘	昇降施設が欲しい。喫茶の場を考えて頂きたい。		
◆	4. 友愛の家	育成会の音楽サークルでお世話になっています。良い場所があって、うれしいです。	9. みのりの家	以前宿泊体験でお世話になりました。楽しく勉強ができてうれしく思っています。	10. 体育館	育成会のスポーツサークルでお世話になっています。毎年スケジュールが予定にいられて頂いていて本当にありがたいです。
◆	4. 友愛の家	親の会活動で音楽サークル本人部会。	9. みのりの家	親からはなれて泊まることに本人は大変喜びました。二泊三日では短かく仲間作りが出来なく他人というものを意識し自分を知るよい機会だと思う。	10. 体育館	老人が利用しているため思う様にハッサン出来ない。障がい者がのびのびと専門家が指導して欲しい。
◆	4. 友愛の家	ここは、こんな事を、やっているんだと分かる様にしてほしい。月1回でも、眼科、歯科、耳鼻科等の、医師の方に診ていただけたら気楽に人の目も気にしないでいいので。	9. みのりの家	みのりの家は大好きです。小人数で温かさを感じられます。只職員不足で2人でないと、湯船に入らず、シャワーだけです。お風呂が大好きなので入れたら。	10. 体育館	お年寄りの方が卓球する場というイメージで、どの様に、利用したらいいのか、私達には飾りものです。
◆	4. 友愛の家	サークルで利用しています。プレールームがもう少し大きいと良いです。	9. みのりの家	よく見てくれるのですが、親が急に出かけなければならない、家をあげなければならない時にあずけられると良いです。1週間以内(施設ではなくみのりが良い)。	10. 体育館	いろんな行事をやりますが、冷暖房がないので、障がいをもった人達にはつらいです。
◆	4. 友愛の家	育成会の青年学級会場として利用させて頂いていただいています。⑩外の散歩他体育館でのリズム体操がとり入れられます様に…。	9. みのりの家	親離れ、子離れの宿泊体験の場村関係の通所は可能で良いのですが通所する作業所が離れている子にとって平日の利用が出来にくい何らか改善していただけると有難いです。		
◆	4. 友愛の家	良いと思います。	10. 体育館	人間かんけいで行きたくなくなりました。体育館ではたのしく良かった。三年ぐらい通びました。	無回答	もう少し人間としての思いやり親切に一してあげてほしいと思います。自分達が見ても不親切です。78才老人より(女)
◆	4. 友愛の家	岡崎身障会の総会、又は、福祉祭りのある時に行っただけであまり利用したとは、思えないです。	10. 体育館	岡崎身障会の総会、又は、福祉祭りのある時に行っただけであまり利用したとは、思えないです。		
◆	4. 友愛の家	全地域の送迎バスを利用者全員が利用できるようにして頂きたい。	10. 体育館	更衣室をもうけて頂きたいです。		
◆	4. 友愛の家	設備面での老化化が目立つ。	10. 体育館	卓球台がところ狭しと並んでいて体育館の機能をなしていない。		
◆	4. 友愛の家	職員の人々たちもとても親切で楽しかった。	10. 体育館	冷暖房の設備があるともっとやりやすい。		
◆	4. 友愛の家	育成会音楽サークルで利用。	10. 体育館	クリスマス会に参加させて頂いています。毎年、楽しみにしています。		
◆	4. 友愛の家	欲を言えばもっと専門的な指導者が居れば良い。	10. 体育館	希望する運動具が余りない。		
◆	4. 友愛の家	福祉の村だけでは全ての障がいに対応できないと思います(当然ですが)ので、テーマというか分野を限定して内容を充実させた方が役に立つと思います。				

◆	4. 友 愛 家	使いやすい。				
◆	4. 友 愛 家	習字、ペン習字など大変良い先生に出あえて良かったと思っております。				
◆	4. 友 愛 家	2才の時2回ぐらい利用したがだいぶたっているため、分かりません。6ページの充実したら良いと思う物に○を付けます。				
◆	4. 友 愛 家	使いにくくはないけど新しくする時は大きな建物にしみんなで作る用にしたい。				
◆	4. 友 愛 家	岡視協会会員の集り。				
◆	4. 友 愛 家	以前何曲か歌えたけれど、人が多くなって歌えなくなった。				
◆	4. 友 愛 家	30年近く前に利用していた所で、同じ障がいを持ったお母さん達と出会い、心が救われ、前向きになれたことを思い出します。				
◆	4. 友 愛 家	盲人会での利用した事があり良い施設だと思いました。病気のためこの頃は、行っていません。				
◆	4. 友 愛 家	デイサービスを利用しているが、指導員の方も親切に教えて下さり楽しい時間を過ごさせてもらっています。作品も喜んで持ち帰ってくるのでとても楽しみにしています。				
◆	4. 友 愛 家	リハビリになるような体を動かす事をしてほしい。				
◆	4. 友 愛 家	育成会のサークルで毎月利用しています。				
◆	4. 友 愛 家	編み物とペン習字だけで自分のやりたいミシンが無かった。				
◆	4. 友 愛 家	書道を習ってるんですが、時々、はっきり見えているのかな？と思う時があるので、眼科にいった方が良いのかな？				
◆	4. 友 愛 家	創作活動事業の講座で、付き添いが必要な場合があります。付き添いの得られないかたでも講座に参加できるようにはできないでしょうか。				
◆	4. 友 愛 家	いつも楽しく行かせてもらってます。				
◆	4. 友 愛 家	以前、編物教室に通ってました。作りたいものを工夫して教えてもらい行き上がった時とてもうれしかった。ありがとう！				
◆	4. 友 愛 家	交通機関が不便・費用がかかってもよいので送迎バスか車があればと思います。利用者に家族の同伴が必要であれば良いのではと思う。				
◆	4. 友 愛 家	友愛の家が出来た頃で幼なかったもので、あまり、記憶がなく、でも岡崎にそのような施設がなく、うれしかった事をおぼえています。				
◆	4. 友 愛 家	外出の回数が減ったのが残念です。→自分では困難なので…。				

◆	4. 友 愛 家	冷ぼうがききすぎる。				
◆	4. 友 愛 家	楽しく過ごせます。				
◆	4. 友 愛 家	自宅ばかりの生活の中で希少な他の人々との出会いの場とっております。				
◆	4. 友 愛 家	今のままでよい				
◆	4. 友 愛 家	楽しいです。				
◆	4. 友 愛 家	生花教室では、先生の話が読みとれないので手話のできる人、もしくは通訳者を添えてほしい。				
◆	4. 友 愛 家	設備が古い。市内でも地域によってバスの送迎とか差が有る。				
◆	4. 友 愛 家	場所が遠い。				
◆	4. 友 愛 家	かんたんな料理とか。				
◆	4. 友 愛 家	手をつなぐ育成会で本人部会・サークル・クリスマス会などで利用しています。				
◆	4. 友 愛 家	友愛の家職員は皆親切である。				
◆	5. そ だち の 家	毎日のように情緒不安定な時があり指導面でもかなりご苦労があると思いますが本人は幸せと思います。	6. 希 望 の 家	高等部を卒業後入所。年令が高くなりてんかん等あり重度となり本人に無理が重なり情緒的に困難となった。		
◆	5. そ だち の 家	精神的に落ち着きがない時もあるので今は休ませながらゆっくり施設を利用しています。	7. の ぞ み の 家	作業中にパニックをおこしたはいつも呼び出しをされて気持ちの落ち着く時がなかったので、時間中は見ていてほしかったです。	9. み の り の 家	今は中々利用したがらないので使用出来るようになると良いと思います。
◆	5. そ だち の 家	保護者会を毎月やるのは、どうかと思う。仕事もしていないヒマな保護者はどうか分かりませんが、仕事をしている保護者にとっては、ものすごく負担です。	9. み の り の 家	2ヶ月前から予約は、ちょっと長すぎる。先の予定は分からない。早く泊まれる日にちが分かるといい。緊急一時保護ができるといいと思う。	8. 清 楽 荘	建物も古いし、新しく建てなおして、総合的な、新しい設備の建物を作って欲しい。駐車場も、穴があちこちあるので、アスファルトとかにできればいいに欲しい。
◆	5. そ だち の 家	スタッフさん達が明るくてとても良い。1クラスの人数が多いのでクラスをふやしてほしい。	9. み の り の 家	利用したい日に利用したい。	10. 体 育 館	冷暖房をつけてほしい。トイレをもう少し使用しやすいようにしてほしい。
◆	5. そ だち の 家	現在部屋が5つありますが4クラスで1クラスの人数が多く落ち着きがないです。以前は5クラスで1クラスの人数が少数でした。要望を出しても実現しませんので是非、検討をお願いします。	9. み の り の 家	緊急時の枠が設けていただけるとありがたいです。	10. 体 育 館	冷暖房の設備が無いので設置をお願いします。
◆	5. そ だち の 家	すごく通所しやすい施設で喜んでいきます。時間が延長できればすごく、たすかります。	9. み の り の 家	みのりの家はアットホームですごく楽しく行ける場所です。このまま変わらずにいてほしいです。		
◆	5. そ だち の 家	現状でよいです。	9. み の り の 家	急な用事にも宿泊対応をしてほしい。		
◆	5. そ だち の 家	通所施設として毎日利用しています。とてもありがたいです。親が送迎できなくなった時のことを考えると不安です。	9. み の り の 家	時々利用させて預いてますが家以外の宿泊でとても良い経験をさせて預いています。		
◆	5. そ だち の 家	そだちの家に通って15年になります。本人はとても良いらしく毎日元気にあまり休むことなく、通っています。	9. み の り の 家	時々、使わせてもらいますが予約でないと預けられないので、急な用事の時に対処していただくとありがたいです。		

◆	5. そだちの家	障がい者の年齢や体力がついて来ているのでスタッフに男性を、増やしてほしい。	9. みのりの家	緊急時の様に利用出来ると、とてもありがたいです。		
◆	5. そだちの家	現在も通所させている。子供の体調などにも合わせて、支援していただいているのでいいと思います。	9. みのりの家	利用した時は、家でさせてない、お手伝いも、させていただいたりするので、自立をさせたいと思うのでいいと思います。本人自身、宿泊を嫌がり、あまり利用していません。		
◆	5. そだちの家	職員の人数を増してほしい。	9. みのりの家	緊急の時にすぐに利用出来るようお願いしたい。		
◆	5. そだちの家	スタッフの方の対応がとても良いと思います。延長や宿泊などのサービスもあれば助かります。※実現して欲しいです。	9. みのりの家	受け入れ人数が少ないので利用者は、ゆったり、ゆっくり過ごす事ができて、嬉しいです。		
◆	5. そだちの家	子供が毎日喜んで通えているのでありがたい。自宅までの送迎をしてほしい。	9. みのりの家	福祉の村に宿泊訓練の場があり助かっている。		
◆	5. そだちの家	通所してだんだん重度化して職員の数不足のため利用者が楽しい1日を送ったり出来ずに通所をいやになることもあり職員が一生懸命に指導に務めてくれているのだがまた十分に手をかける事が出来ないのでは。	9. みのりの家	職員の数が十分でないと思う。夜の勤務もあり又利用者が男性の方がかなり多いのに女性と同じカリキュラムを利用する方法を考えてほしい(男性を月1回でもいいからふやす)とかいいかなものか？		
◆	5. そだちの家	5通所していた(20年)	無回答	とてもよかったが家からちかいのでサン・ワーク藤川に変わった。		
◆	5. そだちの家	作業などでできる子のところに集中する。あとの子が遊んでいることもありました。				
◆	5. そだちの家	ひじょうによい。				
◆	5. そだちの家	内容のみなおし。充実。				
◆	5. そだちの家	皆さんよく考えて頂き、子供達にせつして、とってもいいふんいきです。よくを云えばもう少し男性の職員がほしいですネ。				
◆	5. そだちの家	送迎バスを復活させて下さい。				
◆	6. 希望の家	通っている。	8. 清楽荘	おふろとうばんでいっている。		
◆	6. 希望の家	現在通所しています。毎日、楽しく通っています。	9. みのりの家	ほんとに体験センターだなと思う。ほんとに利用したい時に利用できないのが残念。	10. 体育館	障がい者がもっと利用できる体育館であってほしい。たとえば専門の指導者がいるジムとか。
◆	6. 希望の家	現在、通所していますが、建物が古くなっており、トイレの引戸が古く(食堂のせまさ等)(会議室)が気になります。その他の事はまずまずですが、もう少し作業時間をのばしたらと思います。	9. みのりの家	何回も利用していますが、現在はいやがって行きません。緊急の場合に(葬式、入院等)も利用できるように是非してほしいと思います。	10. 体育館	現在は健康な高齢者の卓球場となっているようですが、村の施設に通う子、者の為に太極拳、かんたんエアロビクス、ヨガ等、を一ヶ月に一度でもよいから開催してほしいものです。
◆	6. 希望の家	職員の方もよく世話をしてくれる。	9. みのりの家	日曜日に宿泊するのが(金・土・日)難しい。できれば1年に1~2回割り当て欲しい。		
◆	6. 希望の家	希望の家が始ったときから利用させて頂いていましたが去年前くらいから忘れっぽくなりまして(老化?)無理に教へても出来ないことは仕方ないと思いき退所させました。	9. みのりの家	家以外で宿泊したことがないのにみのりの家へは喜んで数回体験させていただきました。帰るとき又泊るかとか聞くと、泊りたいと答えました。		
◆	6. 希望の家	親も本人(47才)も年を取って通所が出来なく今の事です。地域で通える近くに出来ると好いと思います。	9. みのりの家	親の用事で宿泊で本人も体験が出来るととても好い施設です。		

◆	6. 希望の家	利用したのはもうずい分以前の事ですが、その当時の感想です。職員さんが知的障がい者に対し、認識が足りない様に思った。この様な施設で働かれる方は、専門の学びをされた方が働かれることを希望します。	9. みのりの家	家庭では経験できないことをみのり家で体験させていただき感謝している。今後も、宿泊訓練のために利用させていただきたい。欲を言えば緊急に預っていただけたらありがたい。又、利用日数も2泊3日より長く利用できたらいいと思う。		
◆	6. 希望の家	運動場？が駐車場になっているので(体育館に来る人達の)あぶない。	9. みのりの家	家族に急な用事が出来た時、利用出来ると思う。		
◆	6. 希望の家	紙すきなどのレクリエーションに参加した事があった。	10. 体育館	福祉大会だったと思うが他の障がいの方とお話しできたので、他の人との生活環境の違いを知ることができた。		
◆	6. 希望の家	親切に対応して頂き感謝している。				
◆	6. 希望の家	ありがたいと思っているが、以前に比べて所員の暖か味がなくなって来ている。				
◆	6. 希望の家	いろいろな人がいるので、人との関係でなやんでいる。スタッフの人たちは、ぼくのことをわかっていてくれるのでうれしい。				
◆	6. 希望の家	さぎよ。				
◆	6. 希望の家	たいけん学習。				
◆	6. 希望の家	先生方がとても熱心でした。				
◆	6. 希望の家	26年も通っている男の子ですが毎年職員が変わる。やっとなんかコミュニケーションが出来た頃又新にまわりの子職員とがとりにいて気を使わない人間関係がほしいです。				
◆	6. 希望の家	花火を作る仕事はとてみたいへんでした。				
◆	6. 希望の家	しごととしてのしかった。みんなとなかよくできた。				
◆	7. のぞみの家	ストレスが少なくなり少し友達も出来ている。	7. のぞみの家	背中、又腰が悪いのでこしかけての作業が長時間だと身体に合わない様である。	7. のぞみの家	作業は立ったりこしかけたりの方が思うが無理なことの様である。
◆	7. のぞみの家	本人は喜んで通所しているが作業面等では手早くできないので館の希望に沿っていないのではないかと不安になる。	7. のぞみの家	介護型の方が向いていると言われたが多少なりとも作業工賃減少等経済的に心配である。		
◆	7. のぞみの家	変りやすい性格で人の悪口ばかり言って来る子がいる。先生によって言葉にきずついた事が有る。	8. 清楽荘	大広間で親子でのぞみの行事でさんかした事が有る。広くてたくさん入れるから良いと思う。	9. みのりの家	できた頃は利用したけど場所が変わるとねつけない。好きな友達と泊る事ができないから。
◆	7. のぞみの家	自主せい品。花火、ゴミぶくろなどの仕事をしました。	8. 清楽荘	本人部会の、イベントでつかった。	10. 体育館	クリスマス会、七夕会などでつかった。
◆	7. のぞみの家	現在利用している。今年から態勢が変わった。本人に合わせた療育を取り入れ、始めはとまどったが、遅まきながら、本人の成長に繋がる療育と考える様になった。(親)	8. 清楽荘	高齢者の施設で、時々、本人の利用する館や団体が、施設を利用願い出すもナカナカ難しい。車も(P)が少なく、送迎時が混雑する。利用する老人の方々のマナーが、疑われる時がある。		
◆	7. のぞみの家	通所者全員の作業を考えて欲しい。子どもが手持ちぶたさ。	9. みのりの家	親が病気とか、とつ然一緒に住めなくなった時に短期(1週間くらい)で、宿泊できて、通所も出来るようになるといい。	10. 体育館	元気な老人ばかりでなく、のぞみの家の生活介護の人達もそこで体験できるといい。

◆	7. のぞみの家	10年位通所していたけど本人の体の調子が悪くなり通う事ができなくなった。もっと通所させたかった。	9. みのりの家	年に1回位利用していた。とても家族としては、よかった。		
◆	7. のぞみの家	働いて工賃をもらっても利用料とバス代で全部なくなってしまうのでちょっと悲しいです。でも働くのは好きです。	9. みのりの家	以前はよく利用したけど最近では利用していない。		
◆	7. のぞみの家	一室で就労組、生活介護に分ける事は良くないと思える。偏見、差別が有るように感じます。	9. みのりの家	現在困って居る事は緊急時に預ってもらえる場所、みのりの家の一室を緊急時に活用できないものか検討して頂きたい。		
◆	7. のぞみの家	職員の方が、親切で満足している。	10. 体育館	レクリエーション等が充実している。		
◆	7. のぞみの家	おやつ等歯の健康の為与えない方が良い。				
◆	7. のぞみの家	通所して居り毎日仕事(作業)をして居りよるこんで行って居ます。				
◆	7. のぞみの家	けんこうしだんとはのいろいろ。				
◆	7. のぞみの家	全体的に作業する部屋が、せまいから、のぞみの家を、大きくして、ほしい。担任の先生達が、自分達のことを、気にかけてくれてないから、もっと、気に、かけてほしい。				
◆	7. のぞみの家	どの施設も、定員いっぱい、利用出来ない。ある程度年数が、たったら環流を進めても良い…と思う。				
◆	7. のぞみの家	養護学校へ行っている時夏休みに体験学習させてもらいました。作業内容、スケジュール等、とても良かった。				
◆	7. のぞみの家	今お世話になっています。毎日たのしくかよっています。				
◆	7. のぞみの家	仕事に行き楽しかった。みんなとなかよくできた。				
◆	8. 清楽荘	楽しく、すごせる場所だと思います。	10. 体育館	利用しやすい所でした。もっと、駐車場が、ほしい。		
◆	8. 清楽荘	シルバーカレッジの役員会でお借りました。玄関でスリッパに履きかえるのが面倒だった。	無回答	低料金で使用出来有難いです。		
◆	8. 清楽荘	6番のキーをなくしてしまった。				
◆	8. 清楽荘	清楽荘があることによって一人でなく、他人とのまじわりが出来て大変よい。				
◆	8. 清楽荘	階段がづらい。				
◆	8. 清楽荘	ゆっくりできる。				
◆	8. 清楽荘	入浴、囲碁。				
◆	8. 清楽荘	六市二町まわり番で障がい者のカラオケ大会が岡崎の清楽荘でありました。付き添いの保護者が出て手伝いましたが大変でした。エレベーターがなく、車いすを4人がかりで昇り降りは神経をたかつかって行いました。今後ともこうしたことに十分配慮して下さるよう、切にお願い致します。				

◆	8. 清 楽荘	広くてきれいな所です。お風呂も時々 利用しますがきれいです。				
◆	8. 清 楽荘	カラオケを月に二回やって居る。				
◆	8. 清 楽荘	以前カラオケ、や入浴を利用させて頂 きたのしかったです。				
◆	9. み のりの 家	自立に向けて生活の訓練を指導をして もらえる。家族の休養になる。3日間で なく、1ヶ月間ぐらいだと訓練が身に付 くと思います。	10. 体 育館	育成会の青年学級で使用した。		
◆	9. み のりの 家	みのりは、とても良いと思いますが、ショ ートステイにしてほしいです。体験では なく。ケアホームなどがあればいいなど 思います。岡崎市は、かんじんなもの が無いです。もっと岡崎の人は、もっと ショートなどいろいろつかえほしいの に。たとえば、ピカリコのようなのでき ればいいと思います。かんじん物が 岡崎市には、無いです。何か話とつね に岡崎市お金が無いですからねっと、 あいかわらずおなじことばかりですかね ー。				
◆	9. み のりの 家	早くから申し込みが必要で家庭の都合 が悪い時に利用できない。体験だけに とどまらず次の利用を視野に入れてほ しい。				
◆	9. み のりの 家	楽しく過ごせました。				
◆	9. み のりの 家	仲間との付き合いで次回利用しないよ うになったり喜んで行ったりする。利用 日の自由度が少ない。				
◆	9. み のりの 家	予約がたくさんで思うように利用出来な かった。				
◆	9. み のりの 家	色々な経験をさせてもらえ、施設の方 もとても親切で、いつも、楽しんで2泊3 日を過ごして帰ってきます。もう少した くさん利用できるいいと思っています。				
◆	9. み のりの 家	家族を離れて、一人で宿泊できる事 は、自立に向けて、とても、良い事だ と、思っています。ありがたい事です。				
◆	9. み のりの 家	将来の自立に向けて利用しました。本 人はとても楽しかったようです。これか らもう利用したいと思っています。				
◆	9. み のりの 家	就職していたので、年に1、2度の申込 もだめになる事があった。				
◆	9. み のりの 家	初めての体験で不安だったけど指導 員さんからの日課表で様子がわかり家 では出来ない事も一人で出来る様にな りいい体験が出来たと思います。				
◆	9. み のりの 家	体験させたいと思いつつ、いざ行動に 移すには、母親として私が後ろめたく 思ってしまう、なかなか利用できずに2 ～3年すごしました。利用したのは5年 生になって初めて。本人はとても満足 して帰って来ました。最大4人までい う少人数制なのが、とても安心できた。 (子供本人も、親も)				
◆	9. み のりの 家	とても親切で子供達も楽しい事が多 かった用です。				

◆	9. みのりの家	大変ぜいたくな施設で、近くにお住まいの方はさぞかし便利で助かるだろうと思いました。遠くて利用できない者にとってはお金のムダ使いに思えます。即廃止して、ショートステイを充実させるべきかと思います。岡崎でショートが機能していないのは、みのりの家が存在するからだだと思います。				
◆	9. みのりの家	職員の方の対応がとても良く、何度も体験させたいのですが、希望人数や曜日の指定などを考えると3か月に1度くらいしか利用できないのが残念です。男性の方が利用者が多いと思うので、男・女の日の比率を変えてもらえるといいのにと感じます。利用の仕方、対応等については満足していますし、子どもも楽しみにしています。				
◆	9. みのりの家	2泊3日の宿泊体験はとても楽しく、利用している。				
◆	9. みのりの家	開設当初、利用しましたが、実状と合っていない運営なので、それ以来利用はしていません。現在の運営にも、疑問を感じます。				
◆	9. みのりの家	希望の日時に泊めて頂けるとありがたいです。				
◆	9. みのりの家	主人が単身で三年間いなかったときの宿泊訓練をしていただき本人の精神的なケアをしていただきました。(母親(母が入院)だけでなかなか。手術のときにあずかっていただきました)用事が無い時大変力になっていただきました。				
◆	9. みのりの家	日曜日でも利用出来るので、法等等、家の都合で利用し助かっている。				
◆	9. みのりの家	緊急時に預ってもらえるシステムにもしてほしい。				
◆	9. みのりの家	夏休みは希望者が多くよくはずれる。女の子は、7月も8月も行けて男の子は、両方はずれたりする。男女の希望者に差があるのでは…。				
◆	10. 体育館	育成会におけるスポーツサークル、フライングディスクのサークルで月に1回、使用。平日21時ごろまで開放して欲しい。				
◆	10. 体育館	静かで清潔であった。	10. 体育館	市民に施設の内容を広く知らせてほしい。	10. 体育館	施設の内容を知ることにより友人等と利用出来る物については進んで利用したい。
◆	10. 体育館	おもい出になった。				
◆	10. 体育館	とても親切でこのまま続けてくれる事を祈っていたのですが突然いなくなり、精神状態がおかしく今は将来の事を心配しております。				
◆	10. 体育館	狭く思うように走り回れなかった。まだ子供が小さかったので、ぶつかりしていました。				
◆	10. 体育館	現在の利用状況が、よくわかりませんが、一般の人への借しだしをしても良いのでは。一般の人の利用によって、福祉に関心(障がい者を見る機会ができる)を少しは持って頂けるかなあ…と思いました。				

◆	10. 体育館	まあまあだった。体育館としては少し狭いと思った。				
◆	10. 体育館	行事の折に利用をしましたが夏は暑く冬は寒くてたまりませんでした。又トイレが車椅子用が少なく大変でした。				
◆	10. 体育館	クリスマス会に参加。その時だけだったので、特に問題はなかった。				
◆	10. 体育館	クリスマス会に参加。その時だけだったので、特に問題はなかった。				
◆	10. 体育館	体育館に冷暖房の設備をして頂きたいと思います。				
◆	10. 体育館	冷・暖房の設備を設えてほしい。				
◆	10. 体育館	狭いし、暑いし、暗い。				
◆	11. 答えたくない	13才よりセンターに入院しておりますので、どこも利用しておりません。				

問12 「福祉の村」で、充実させるべきものは何だと思われますか。今はないものも含め、ご自身の経験を振り返って、ご意見をお聞かせください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	問11 福祉の村の利用の有無								合計	
	1. 利用したことがある		2. 利用したことはないが知っている		3. 知らない		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. わからない	40	8%	108	27%	114	38%	5	9%	267	22%
2. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者に、育て方を指導する教室	104	21%	46	12%	24	8%	3	5%	177	14%
3. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者への、常設相談室	114	23%	61	15%	27	9%	4	7%	206	17%
4. 障がいのある子、発達の遅れのある子への、療育訓練	160	33%	54	14%	24	8%	3	5%	241	19%
5. 障がいのある子、発達の遅れのある子への専門的な小児科診療	151	31%	52	13%	17	6%	3	5%	223	18%
6. 障がい児・者に関する総合的な相談の場	186	38%	73	18%	35	12%	4	7%	298	24%
7. 障がいのため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	203	42%	93	23%	46	15%	6	10%	348	28%
8. 心の病気のため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	73	15%	68	17%	47	16%	1	2%	189	15%
9. 障がい者が企業などで働くための訓練の場	134	27%	78	20%	43	14%	3	5%	258	21%
10. ショートスティなど、介助者が用事の時、緊急に預かってもらえるサービス	278	57%	114	29%	37	12%	6	10%	435	35%
11. ケアホームなど生活の場	146	30%	54	14%	30	10%	6	10%	236	19%
12. 障がいがあっても、家事などが自分でできるように、訓練・指導をしてもらえる場	157	32%	74	19%	43	14%	4	7%	278	22%
13. 視覚障がい者や聴覚障がい者のための支援施設	62	13%	46	12%	17	6%	2	3%	127	10%
14. 障がい者だけでなく、地域住民との交流の場	99	20%	61	15%	32	11%	2	3%	194	16%
15. その他	41	8%	19	5%	7	2%	1	2%	68	6%
無回答	34	7%	80	20%	71	24%	38	66%	223	18%
回答者数	489	—	397	—	299	—	58	—	1,243	—

「福祉の村で、充実させるべきもの」については、利用経験者では、ショートスティが約60%と最も割合が高く、福祉的就労の場と総合的な相談の場が40%前後で続いています。

利用経験者のみ	年齢区分										合計	
	0～5歳		6～17歳		18～64歳		65歳以上		無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. わからない	0	0%	1	1%	25	8%	13	30%	1	14%	40	8%
2. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者に、育て方を指導する教室	10	50%	43	37%	47	16%	3	7%	1	14%	104	21%
3. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者への、常設相談室	9	45%	49	43%	53	18%	2	5%	1	14%	114	23%
4. 障がいのある子、発達の遅れのある子への、療育訓練	14	70%	81	70%	62	21%	1	2%	2	29%	160	33%
5. 障がいのある子、発達の遅れのある子への専門的な小児科診療	15	75%	75	65%	59	20%	1	2%	1	14%	151	31%
6. 障がい児・者に関する総合的な相談の場	8	40%	71	62%	104	34%	2	5%	1	14%	186	38%
7. 障がいのため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	7	35%	84	73%	107	35%	2	5%	3	43%	203	42%
8. 心の病気のため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	3	15%	21	18%	47	16%	1	2%	1	14%	73	15%
9. 障がい者が企業などで働くための訓練の場	9	45%	53	46%	67	22%	3	7%	2	29%	134	27%
10. ショートステイなど、介助者が用事の時、緊急に預かってもらえるサービス	5	25%	82	71%	179	59%	10	23%	2	29%	278	57%
11. ケアホームなど生活の場	4	20%	42	37%	92	30%	7	16%	1	14%	146	30%
12. 障がいがあっても、家事などが自分でできるように、訓練・指導をしてもらえる場	7	35%	63	55%	80	26%	6	14%	1	14%	157	32%
13. 視覚障がい者や聴覚障がい者のための支援施設	5	25%	17	15%	32	11%	7	16%	1	14%	62	13%
14. 障がい者だけでなく、地域住民との交流の場	5	25%	29	25%	51	17%	12	27%	2	29%	99	20%
15. その他	1	5%	15	13%	22	7%	3	7%	0	0%	41	8%
無回答	2	10%	1	1%	17	6%	11	25%	3	43%	34	7%
回答者数	20	—	115	—	303	—	44	—	7	—	489	—

利用経験者をさらに年齢区分別にみると、0～5歳の層では、「療育訓練」や「専門的な小児科診療」が、6～17歳の層では、それらに加えて「就業・通所の場」、「ショートステイ」、「総合的な相談の場」が高い割合を示しています。

医療的ケアが必要な利用経験者のみ	年齢区分								合計	
	0～5歳		6～17歳		18～64歳		65歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. わからない	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	1	4%
2. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者に、育て方を指導する教室	0	0%	2	67%	3	18%	0	0%	5	22%
3. 障がいのある子、発達の遅れのある子の保護者への、常設相談室	0	0%	2	67%	1	6%	0	0%	3	13%
4. 障がいのある子、発達の遅れのある子への、療育訓練	1	100%	2	67%	5	29%	0	0%	8	35%
5. 障がいのある子、発達の遅れのある子への専門的な小児科診療	1	100%	2	67%	5	29%	0	0%	8	35%
6. 障がい児・者に関する総合的な相談の場	1	100%	2	67%	5	29%	0	0%	8	35%
7. 障がいのため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	0	0%	1	33%	4	24%	0	0%	5	22%
8. 心の病気のため、企業などで働けない人の、就業・通所の場	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	1	4%
9. 障がい者が企業などで働くための訓練の場	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	1	4%
10. ショートステイなど、介助者が用事の時、緊急に預かってもらえるサービス	0	0%	2	67%	14	82%	0	0%	16	70%
11. ケアホームなど生活の場	0	0%	2	67%	6	35%	0	0%	8	35%
12. 障がいがあっても、家事などが自分でできるように、訓練・指導をしてもらえる場	0	0%	0	0%	2	12%	0	0%	2	9%
13. 視覚障がい者や聴覚障がい者のための支援施設	0	0%	0	0%	1	6%	0	0%	1	4%
14. 障がい者だけでなく、地域住民との交流の場	0	0%	2	67%	4	24%	0	0%	6	26%
15. その他	0	0%	1	33%	2	12%	0	0%	3	13%
無回答	0	0%	1	33%	2	12%	2	100%	5	22%
合計	1	—	3	—	17	—	2	—	23	—

医療的ケアが必要な利用経験者23人についてみると、「専門的な小児科診療」や「療育訓練」がいずれの年齢層でも高い割合となっており、「ショートステイ」は18～64歳の層で特に高くなっています。

4 岡崎市の施策に対する意見・要望

問 13 障がいや発達の遅れなどがある人のために、岡崎市は以下のどの施策を充実させるべきだとお考えですか。(主なものを3つまで選んで○)

	手帳										合計	
	身体障がい		知的障がい		精神障がい		手帳複数		手帳なし・無回答		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 医療・リハビリテーション体制を充実する	164	33%	80	19%	15	16%	69	34%	12	35%	340	27%
2. ホームヘルプサービスなど在宅サービスを充実する	105	21%	46	11%	16	17%	38	19%	2	6%	207	17%
3. グループホームなど生活の場を確保する	49	10%	142	34%	13	14%	54	27%	2	6%	260	21%
4. 日中活動の場、居場所となる施設・サービスを充実する	87	17%	173	42%	21	22%	96	48%	9	27%	386	31%
5. 経済的支援を充実する	146	29%	113	27%	48	51%	42	21%	8	24%	357	29%
6. 障がいのある子ども一人ひとりの状況に応じて、適切な指導・教育を進める	50	10%	87	21%	6	6%	43	21%	9	27%	195	16%
7. 一般企業などで働くことが難しい障がいのある人の働く場、活動の場を充実する	112	22%	164	40%	34	36%	72	36%	9	27%	391	32%
8. 障がいのある人への理解を深めるための啓発や福祉教育、交流を充実する	67	13%	83	20%	25	26%	32	16%	7	21%	214	17%
9. 障がいのある人が外出しやすいまちづくりを進める	151	30%	82	20%	17	18%	49	24%	10	29%	309	25%
10. スポーツ、レクリエーションの場を提供する	25	5%	36	9%	13	14%	12	6%	1	3%	87	7%
11. その他	10	2%	17	4%	2	2%	15	7%	2	6%	46	4%
12. わからない	57	11%	43	10%	14	15%	9	5%	3	9%	126	10%
無回答	94	19%	26	6%	9	10%	18	9%	5	15%	152	12%
回答者数	499	—	413	—	95	—	202	—	34	—	1,243	—

「市が充実させるべき施策」については、身体障がい者では、医療・リハビリテーション体制、経済的支援、外出しやすいまちづくりがそれぞれ30%前後で高い割合になっています。

知的障がい者では、「日中活動の場、居場所」や福祉的就労の場が40%前後で最も割合が高く、「グループホームなど生活の場」が34%で続いています。

精神障がい者では、経済的支援が約50%で最も高く、福祉的就労の場が36%で続いています。

複数の手帳をお持ちの方は、知的障がい者と似た傾向にありますが、医療・リハビリテーション体制が34%と、知的障がい者の19%より大幅に高い割合となっています。

第2章 子どもの発育・発達に関するアンケート

「子どもの発育・発達に関するアンケート」の集計結果は以下の通りです。

1 本人や家族の状況

問1 この調査票を記入された方はどなたですか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 母	55	93%	135	90%	131	92%	2	67%	323	91%
2. 父	4	7%	13	9%	12	8%	1	33%	30	9%
4. その他	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	1	0%
無回答	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	1	0%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

回答者は、母が約90%、父が約10%です。

問2 ご本人の年齢は。

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1歳	16	27%	0	0%	0	0%	0	0%	16	5%
2歳	43	73%	0	0%	0	0%	0	0%	43	12%
3歳	0	0%	45	30%	0	0%	0	0%	45	13%
4歳	0	0%	29	19%	0	0%	0	0%	29	8%
5歳	0	0%	31	21%	0	0%	0	0%	31	9%
6歳	0	0%	45	30%	0	0%	0	0%	45	13%
7歳	0	0%	0	0%	26	18%	0	0%	26	7%
8歳	0	0%	0	0%	22	15%	0	0%	22	6%
9歳	0	0%	0	0%	23	16%	0	0%	23	7%
10歳	0	0%	0	0%	12	8%	0	0%	12	3%
11歳	0	0%	0	0%	12	8%	0	0%	12	3%
12歳	0	0%	0	0%	20	14%	0	0%	20	6%
13歳	0	0%	0	0%	13	9%	0	0%	13	4%
14歳	0	0%	0	0%	12	8%	0	0%	12	3%
15歳	0	0%	0	0%	3	2%	0	0%	3	1%
32歳(母の年齢の誤記と思われる)	0	0%	0	0%	0	0%	1	33%	1	0%
39歳(母の年齢の誤記と思われる)	0	0%	0	0%	0	0%	1	33%	1	0%
40歳(母の年齢の誤記と思われる)	0	0%	0	0%	0	0%	1	33%	1	0%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

対象の子の年齢は、2歳以下が59人(355人の17%)、3～6歳が150人(42%)、7歳以上が143人(40%)です。なお、6歳の児童は就学前児童と小学1年生に分かれますが、小中学生の特別支援教育の実情を把握するために、年齢区分別クロス表は、6歳と7歳の間で区切ります。

問3 ご本人の性別は。(どちらか選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 男性	35	59%	98	65%	98	69%	2	67%	233	66%
2. 女性	23	39%	52	35%	45	32%	1	33%	121	34%
無回答	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%	1	0%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

対象の子の性別は、男性が66%、女性が34%となっています。

問4 ご本人の発育・発達に関することで、気になることはありますか。(どちらか選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. ある	41	70%	115	77%	117	82%	2	67%	275	78%
2. 特にない	14	24%	21	14%	11	8%	1	33%	47	13%
無回答	4	7%	14	9%	15	11%	0	0%	33	9%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「発育・発達上気になること」は、約80%の方が「ある」と回答しています。

付問1 どのようなことが気になりますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 先天的な病気があるのではという不安	11	27%	9	8%	11	9%	0	0%	31	11%
2. 発育・発達(少食・偏食、身辺自立、歩行や発語が遅いなど)に関すること	31	76%	85	74%	52	44%	0	0%	168	61%
3. じっとしていることが苦手なこと	11	27%	57	50%	29	25%	1	50%	98	36%
4. 手先が不器用なこと	6	15%	41	36%	46	39%	1	50%	94	34%
5. こだわって、あることだけに熱中すること	4	10%	26	23%	35	30%	0	0%	65	24%
6. 意思を伝えることが苦手なこと	4	10%	55	48%	72	62%	0	0%	131	48%
7. わけもなく、人の邪魔をすること	3	7%	13	11%	13	11%	0	0%	29	11%
8. 簡単なことでもよく間違えること	2	5%	19	17%	17	15%	0	0%	38	14%
9. 話を聞いて理解することが苦手なこと	5	12%	48	42%	58	50%	0	0%	111	40%
10. 人の気持ちを理解することが苦手なこと	4	10%	42	37%	64	55%	0	0%	110	40%
11. 意味を理解しながら読むことが苦手なこと	3	7%	36	31%	62	53%	0	0%	101	37%
12. 文字や文章を書くことが苦手なこと	3	7%	36	31%	50	43%	1	50%	90	33%
13. 計算や抽象的な概念を理解するのが苦手なこと	3	7%	34	30%	60	51%	0	0%	97	35%
14. その他	6	15%	15	13%	21	18%	0	0%	42	15%
回答者数	41	—	115	—	117	—	2	—	275	—

※選択肢4、9、11、12、13が学習障がい、3、7、8が注意欠陥多動性障がい、6、5、10が高機能自閉症を意図しています。

「発育・発達上気になること」がある方のその内容は、発育・発達全般に間すること（「2. 発育・発達（少食・偏食、身辺自立、歩行や発語が遅いなど）に関すること」）。が約60%と最も高い割合となっています。

そのほか、「6. 意思を伝えることが苦手なこと」が48%、「9. 話を聞いて理解することが苦手なこと」と「10. 人の気持ちを理解することが苦手なこと」が40%で続いています。

付問2 ご本人が何歳の時に初めて気になりましたか。

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
0歳	17	44%	22	20%	13	11%	0	0%	52	19%
1歳	17	44%	31	28%	29	25%	0	0%	77	29%
2歳	5	13%	33	30%	24	21%	1	50%	63	24%
3歳	0	0%	17	15%	21	18%	0	0%	38	14%
4歳	0	0%	5	5%	4	4%	0	0%	9	3%
5歳	0	0%	4	4%	3	3%	0	0%	7	3%
6歳	0	0%	0	0%	5	4%	0	0%	5	2%
7歳	0	0%	0	0%	7	6%	1	50%	8	3%
8歳	0	0%	0	0%	2	2%	0	0%	2	1%
9歳	0	0%	0	0%	4	4%	0	0%	4	2%
10歳	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	1	0%
11歳	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	1	0%
13歳	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	1	0%
回答者数	39	100%	112	100%	115	100%	2	100%	268	100%

「発育・発達上気になること」を初めて気づいた年齢は、1歳が29%で最も多く、2歳、0歳、3歳と続きます。遅い例では、小学校高学年になって初めて気になったという回答もみられます。

付問3 気づいたきっかけは何ですか。（あてはまるものをすべて選んで○）

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 本人に接していて、なんとなく	17	42%	62	54%	56	48%	2	100%	137	50%
2. 乳幼児健診を受けて	17	41%	46	40%	44	38%	1	50%	108	39%
3. 保育園・幼稚園に通い始めて	4	10%	15	13%	21	18%	0	0%	40	15%
4. 子育て支援の教室やサークルに参加して	3	7%	12	10%	5	4%	0	0%	20	7%
5. 医療機関の診察を受けて	12	29%	27	24%	32	27%	0	0%	71	26%
6. 小学校に入学してから	0	0%	1	1%	14	12%	0	0%	15	6%
7. その他	10	24%	16	14%	18	15%	0	0%	44	16%
無回答	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%	1	0%
回答者数	41	—	115	—	117	—	2	—	275	—

いずれの健診ですか。(付問3で「2. 乳幼児健診を受けて」と回答した方への二次設問)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
乳児健診	5	33%	2	5%	4	9%	0	0%	11	11%
1.6歳	12	71%	26	57%	17	39%	0	0%	55	51%
3歳	0	0%	12	26%	16	36%	0	0%	28	26%
その他	0	0%	2	4%	5	11%	0	0%	7	6%
回答者数	17	—	46	—	44	—	1	—	108	—

「発育・発達上気になること」に気づいたきっかけは、「本人に接していて、なんとなく」が50%、「乳幼児健診を受けて」が35%、「医療機関の診察を受けて」が26%などとなっています。

乳幼児健診の内訳は、1.6歳児健診が51%、3歳児健診が26%、乳児健診が11%となっています。

付問4 ご本人のことについて、相談者・理解者はいますか。(どちらか選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. いる	40	98%	107	93%	112	96%	2	100%	261	95%
2. いない	0	0%	6	5%	3	3%	0	0%	9	3%
無回答	1	2%	2	2%	2	2%	0	0%	5	2%
回答者数	41	100%	115	100%	117	100%	2	100%	275	100%

どなたですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 配偶者	35	88%	76	71%	79	71%	2	100%	192	74%
2. 親・兄弟・親類	32	80%	74	69%	67	60%	2	100%	175	67%
3. 友人	21	53%	59	55%	60	54%	0	0%	140	54%
4. 保育所・幼稚園・学校の先生	8	20%	65	61%	76	68%	0	0%	149	57%
5. 市役所(保健所・保育課・障がい福祉課など)	5	13%	16	15%	8	7%	0	0%	29	11%
6. その他	10	25%	21	20%	23	21%	0	0%	54	21%
回答者数	40	—	107	—	112	—	2	—	261	—

「発育・発達上気になること」がある方のうち、「相談者・理解者」が「いる」方が95%、「いない」方が3%（9人。母集団で割り戻すと市内で20人程度と推察されます）です。

「相談者・理解者」のうち、「保育所・幼稚園・学校の先生」は57%で、「市役所」は11%となっています。

付問5 ご本人の発育・発達の相談に関すること、専門医療機関・訓練施設に関すること、現在、困っていることはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 現在、困っていない	20	49%	40	35%	30	26%	1	50%	91	33%
2. 家族の理解が不十分	3	7%	11	10%	13	11%	0	0%	27	10%
3. どこに相談したらいいのかわからない	5	12%	14	12%	15	13%	0	0%	34	12%
4. 保育所・幼稚園・学校の先生が、本人の言動について理解が不十分	1	2%	11	10%	18	15%	0	0%	30	11%
5. 保育所・幼稚園・学校で、同級生の保護者の理解がない	1	2%	7	6%	12	10%	0	0%	20	7%
6. 進学・進級時に、子どもの情報について、期待した内容で、伝わっていない	1	2%	14	12%	28	24%	0	0%	43	16%
7. 専門医療機関や訓練の予約がすぐにとれない	11	27%	39	34%	37	32%	0	0%	87	32%
8. 専門医療機関や訓練施設が遠くて利用しにくい	11	27%	38	33%	29	25%	0	0%	78	28%
9. その他	3	7%	10	9%	14	12%	0	0%	27	10%
無回答	3	7%	3	3%	5	4%	1	50%	12	4%
回答者数	41	—	115	—	117	—	2	—	275	—

「相談に関すること、専門医療機関・訓練施設に関すること、現在、困っていること」については、「専門医療機関や訓練の予約がすぐにとれない」が32%で最も割合が高く、次いで「専門医療機関や訓練施設が遠くて利用しにくい」が28%、「進学・進級時に、子どもの情報について、期待した内容で、伝わっていない」が16%となっています。

2 発達支援の各種事業の利用状況

問5-1 保健所で実施している「かるがもクラブ」に参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	5	9%	29	19%	7	5%	0	0%	41	12%
2. いいえ	20	34%	69	46%	57	40%	3	100%	149	42%
3. 知らない	34	58%	51	34%	79	55%	0	0%	164	46%
無回答	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%	1	0%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「かるがもクラブ」の参加経験者は、回答者全体の12%で、3～6歳の層では19%です。

問5-2 保健所で実施している「ひよこの会」に参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	4	7%	27	18%	18	13%	0	0%	49	14%
2. いいえ	24	41%	72	48%	53	37%	3	100%	152	43%
3. 知らない	30	51%	50	33%	72	50%	0	0%	152	43%
無回答	1	2%	1	1%	0	0%	0	0%	2	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「ひよこの会」の参加経験者は、回答者全体の14%で、3～6歳の層では18%です。

問5-3 岡崎げんき館では、「子ども発達サポート事業」を実施していますが、利用されたことはありますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	19	32%	51	34%	6	4%	1	33%	77	22%
2. いいえ	31	53%	71	47%	72	50%	2	67%	176	50%
3. 知らない	9	15%	27	18%	64	45%	0	0%	100	28%
無回答	0	0%	1	1%	1	1%	0	0%	2	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「子ども発達サポート事業」の利用経験者は、回答者全体の22%で、3～6歳の層では34%、2歳以下の層では32%です。

付問1 「子ども発達サポート事業」利用後の感想をお聞かせください。

◎相談結果について

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 不安が軽減した	15	79%	35	69%	4	67%	1	100%	55	71%
2. 不安は軽減しなかった	1	5%	8	16%	1	17%	0	0%	10	13%
3. 相談継続中	3	16%	3	6%	0	0%	0	0%	6	8%
4. その他	0	0%	4	8%	1	17%	0	0%	5	7%
無回答	0	0%	1	2%	0	0%	0	0%	1	1%
回答者数	19	100%	51	100%	6	100%	1	100%	77	100%

「子ども発達サポート事業」の利用経験者は、おおむね70%の方が「利用後、不安が軽減した」と回答しています。

◎相談環境について

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 改善要望は特にない	14	74%	32	63%	3	50%	0	0%	49	64%
2. 相談しにくかった	1	5%	1	2%	1	17%	0	0%	3	4%
無回答	4	21%	18	35%	2	33%	1	100%	25	33%
回答者数	19	100%	51	100%	6	100%	1	100%	77	100%

「相談しにくかった」要因

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
部屋	0	0%	0	0%	1	17%	0	0%	1	1%
相談員	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
その他	1	5%	1	2%	0	0%	0	0%	2	3%
無回答	18	95%	50	98%	5	83%	1	100%	74	96%
回答者数	19	100%	51	100%	6	100%	1	100%	77	100%

「子ども発達サポート事業」の利用経験者のうち、相談環境について「相談しにくかった」と回答した方は4%で、その要因として「部屋」をあげた方が1人ありました。

問5-4 「岡崎げんき館市民会議 子どもサポート部会」では、「子ども発達サポート♡ぶち」を実施していますが、参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	7	12%	18	12%	1	1%	0	0%	26	7%
2. いいえ	22	37%	81	54%	63	44%	3	100%	169	48%
3. 知らない	29	49%	49	33%	78	55%	0	0%	156	44%
無回答	1	2%	2	1%	1	1%	0	0%	4	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「子ども発達サポート♡ぶち」の参加経験者は、回答者全体の7%で、2歳以下の層、3～6歳の層ではともに12%です。

付問1 「ぷち」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分						合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	3	50%	3	27%	0	0%	6	33%
2. もっと回数を多くしてほしい	0	0%	2	18%	0	0%	2	11%
3. 内容が難しすぎる	1	14%	0	0%	0	0%	1	4%
5. 参加人数が多すぎる	4	57%	3	17%	0	0%	7	27%
6. 会卒業後のフォローを充実してほしい	0	0%	7	39%	0	0%	7	27%
9. その他	0	0%	5	28%	1	100%	6	23%
回答者数	7	—	18	—	1	—	26	—

「子ども発達サポート♡ぷち」への意見・要望については、「参加人数が多すぎる」と「会卒業後のフォローを充実してほしい」がともに参加経験者の30%弱の方からあげられています。

問5-5 保育課で実施している「スワンの会」に参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	1	2%	13	9%	2	1%	0	0%	16	5%
2. いいえ	21	36%	78	52%	58	41%	3	100%	160	45%
3. 知らない	37	63%	58	39%	82	57%	0	0%	177	50%
無回答	0	0%	1	1%	1	1%	0	0%	2	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「スワンの会」の参加経験者は、回答者全体の5%で、3～6歳の層では9%です。

付問1 「スワンの会」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分						合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	0	0%	6	46%	0	0%	6	38%
2. もっと回数を多くしてほしい	0	0%	5	39%	0	0%	5	31%
5. 参加人数が多すぎる	1	100%	0	0%	0	0%	1	6%
6. 会卒業後のフォローを充実してほしい	0	0%	2	15%	2	100%	4	25%
9. その他	0	0%	1	8%	1	50%	2	13%
無回答	0	0%	1	8%	0	0%	1	6%
回答者数	1	—	13	—	2	—	16	—

「スワンの会」への意見・要望については、「もっと回数を多くしてほしい」と「会卒業後のフォローを充実してほしい」がともに参加経験者の30%前後の方からあげられています。

問6 各小中学校では、必要に応じて「個別の教育支援計画」を作成して、その計画に沿いながら、よりよい支援をしていけるよう努めています。保護者の方は、「個別の教育支援計画」をご存知ですか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 作成してもらった	0	0%	30	20%	98	69%	0	0%	128	36%
2. 知っているが、作成してもらったことはない(未就学児の場合も含む)	4	7%	16	11%	11	8%	0	0%	31	9%
3. 知らない	54	92%	99	66%	29	20%	3	100%	185	52%
無回答	1	2%	5	3%	5	4%	0	0%	11	3%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「個別の教育支援計画」を作成してもらった方は、就学している7歳以上の層で69%です。

(問6で「1」または「2」と回答した方への設問)

付問1 「個別の教育支援計画」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分						合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	2	50%	10	22%	17	16%	29	18%
2. 計画は、わが子の発育・発達の特徴をよく把握できている	0	0%	11	24%	41	38%	52	33%
3. 計画は、わが子の発育・発達の特徴があまり把握できていない	0	0%	3	7%	6	6%	9	6%
4. 各先生方で、計画をよく共有できている	0	0%	8	17%	21	19%	29	18%
5. 計画が、各先生方に共有されていない	0	0%	6	13%	26	24%	32	20%
6. 計画に、保護者の意向がよく反映されている	0	0%	7	15%	28	26%	35	22%
7. 計画に、保護者の意向があまり反映されていない	0	0%	3	7%	9	8%	12	8%
8. その他	1	25%	8	17%	24	22%	33	21%
無回答	1	25%	9	20%	2	2%	12	8%
回答者数	4	—	46	—	109	—	159	—

「個別の教育支援計画」については、「本人の発育・発達の特徴の把握」や「保護者の意向の反映」の各項目でおおむね肯定的な評価が多くなっています。

問7 岡崎市福祉の村では、0～2歳頃の療育・指導・訓練を行う「めばえの家」を開設していますが、通園されたことはありますか。（1つ選んで○）

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	13	22%	52	35%	50	35%	0	0%	115	32%
2. いいえ	21	36%	62	41%	59	41%	3	100%	145	41%
3. 知らない	24	41%	36	24%	33	23%	0	0%	93	26%
無回答	1	2%	0	0%	1	1%	0	0%	2	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「めばえの家」の通園経験者は、回答者全体の32%で、3～6歳の層と7歳以上の層でともに35%、2歳以下の層で22%となっています。

付問1 「めばえの家」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。（あてはまるものをすべて選んで○）

	年齢区分						合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	5	39%	17	33%	25	50%	47	41%
2. もっと回数を多くしてほしい	0	0%	1	2%	4	8%	5	4%
3. 内容が難しすぎる	0	0%	1	2%	1	2%	2	2%
4. 内容が簡単すぎる	2	15%	16	31%	9	18%	27	24%
6. 卒園後のフォローを充実してほしい	4	31%	19	37%	10	20%	33	29%
7. 1回の時間が長すぎる	1	8%	5	10%	2	4%	8	7%
8. 1回の時間が短すぎる	0	0%	1	2%	0	0%	1	1%
9. その他	2	15%	13	25%	10	20%	25	22%
無回答	0	0%	1	2%	3	6%	4	4%
回答者数	13	—	52	—	50	—	115	—

「めばえの家」への意見・要望については、「卒園後のフォローを充実してほしい」が参加経験者の29%の方からあげられているほか、「内容が簡単すぎる」という意見も24%の方からあげられています。「もっと回数を多くしてほしい」という回答はわずかです。

問8 岡崎市福祉の村では、3～5歳頃の療育・指導・訓練を行う「若葉学園」を開設していますが、通園されたことはありますか。（1つ選んで○）

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. はい	0	0%	31	21%	22	15%	0	0%	53	15%
2. いいえ	32	54%	84	56%	87	61%	3	100%	206	58%
3. 知らない	26	44%	34	23%	34	24%	0	0%	94	27%
無回答	1	2%	1	1%	0	0%	0	0%	2	1%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「若葉学園」の通園経験者は、回答者全体の15%で、3～6歳の層では21%、7歳以上の層では15%となっています。2歳以下は対象外ですので、3歳以上の回答者のみでみると、通園経験者は18%となります。

付問1 「若葉学園」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分				合計	
	3～6歳		7歳以上		人数	割合
	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	11	36%	13	59%	24	45%
4. 参加人数が多すぎる	1	3%	0	0%	1	2%
5. 卒園後のフォローを充実してほしい	7	23%	5	23%	12	23%
7. 1回の時間が短すぎる	0	0%	1	5%	1	2%
8. その他	13	42%	1	5%	14	26%
無回答	1	3%	2	9%	3	6%
回答者数	31	—	22	—	53	—

「若葉学園」への意見・要望については、「卒園後のフォローを充実してほしい」が参加経験者の23%の方からあげられています。

3 医療の状況

問9 「愛知県立心身障害児療育センター 第二青い鳥学園」の事業を利用されたことはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 診療所での診療	26	44%	91	61%	116	81%	1	33%	234	66%
2. 身体の発達に関する通園での訓練	7	12%	34	23%	23	16%	0	0%	64	18%
3. 短期入所(ショートステイ)	0	0%	1	1%	1	1%	0	0%	2	1%
6. 相談や家庭訪問	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	1	0%
7. 利用したことはない	31	53%	50	33%	26	18%	2	67%	109	31%
無回答	2	3%	9	6%	0	0%	0	0%	11	3%
回答者数	59	—	150	—	143	—	3	—	355	—

「第二青い鳥学園」での受療経験者は回答者全体の66%で、通園での訓練は18% (64人)、短期入所は1% (2人) となっています。

(問9で「1」と回答した方への設問)

付問1 何科で診療しましたか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 整形外科	19	73%	45	49%	36	31%	1	100%	101	43%
2. 小児科	16	62%	82	90%	97	84%	1	100%	196	84%
3. 児童精神科	0	0%	8	9%	48	41%	0	0%	56	24%
4. 歯科・口腔歯科	3	12%	9	10%	11	9%	0	0%	23	10%
5. 泌尿器科	0	0%	1	1%	5	4%	0	0%	6	3%
6. わからない	0	0%	0	0%	2	2%	0	0%	2	1%
回答者数	26	—	91	—	116	—	1	—	234	—

受療した診療科目は、小児科がアンケート回答者の55%、整形外科が29%、児童精神科が16%などとなっています。

問10 経管栄養、吸引、吸入、人工呼吸、導尿などの「医療的なケア」を受けていますか。(1つ選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 受けている	3	5%	3	2%	1	1%	0	0%	7	2%
2. 以前、受けたことがある	8	14%	17	11%	6	4%	1	33%	32	9%
3. 受けたことはない	47	80%	126	84%	133	93%	2	67%	308	87%
無回答	1	2%	4	3%	3	2%	0	0%	8	2%
回答者数	59	100%	150	100%	143	100%	3	100%	355	100%

「医療的なケア」を受けている方は2%（7人）とわずかです。

問11 発育・発達領域の専門医療について、困っていることはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. 特にない	30	51%	62	41%	59	41%	2	67%	153	43%
2. 救急時の対応が心配	6	10%	22	15%	12	8%	0	0%	40	11%
3. 専門医療機関が遠い	9	15%	28	19%	20	14%	0	0%	57	16%
4. 専門医療機関の開設日数が少ない	2	3%	8	5%	4	3%	0	0%	14	4%
5. 専門医療機関の待ち時間が長い	13	22%	23	15%	24	17%	1	33%	61	17%
6. 信頼できる専門医、療育・リハビリ指導に出会えない	6	10%	22	15%	30	21%	0	0%	58	16%
7. その他	4	7%	15	10%	16	11%	0	0%	35	10%
無回答	5	9%	16	11%	10	7%	0	0%	31	9%
回答者数	59	—	150	—	143	—	3	—	355	—

「発育・発達領域の専門医療で困っていること」は、「特にない」が約40%で、「待ち時間が長い」、「信頼できる専門医、療育・リハビリ指導に出会えない」、「専門医療機関が遠い」の3項目が16～17%となっています。

4 市の施策に対する意見・要望

問 12 岡崎市で、子どもの発育・発達に関する支援について、重点的に充実すべきことは何だと思えますか。(3つまで選んで○)

	年齢区分								合計	
	2歳以下		3～6歳		7歳以上		保護者の年齢を記入		人数	割合
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
1. わからない	6	10%	6	4%	7	5%	0	0%	19	5%
2. 同じ悩みを持つ保護者どうしの交流の支援(サークルづくりの支援など)	11	19%	32	21%	33	23%	1	33%	77	22%
3. 電話やEメールなどでの匿名相談の拡大	6	10%	12	8%	8	6%	0	0%	26	7%
4. 相談場所や、支援事業の周知徹底	14	24%	38	25%	40	28%	1	33%	93	26%
5. 早期に確実に発育・発達問題を発見できるよう、専門職を増強し、事業を増やすこと	25	42%	50	33%	39	27%	0	0%	114	32%
6. 発育・発達問題を診断・治療する医療の増強	25	42%	61	41%	47	33%	1	33%	134	38%
7. めばえの家、若葉学園など専門の訓練・指導をする施設の充実	19	32%	43	29%	26	18%	0	0%	88	25%
8. 保育所・幼稚園・学校の先生の発育・発達への理解の促進	20	34%	83	55%	73	51%	2	67%	178	50%
9. 市民の発育・発達問題への偏見をなくす啓発	5	9%	31	21%	40	28%	1	33%	77	22%
10. 進学・進級時の情報引き継ぎの強化	6	10%	40	27%	50	35%	0	0%	96	27%
11. 小中学校での個別学習サポートの充実	3	5%	40	27%	64	45%	1	33%	108	30%
12. その他	5	9%	15	10%	10	7%	0	0%	30	9%
無回答	2	3%	2	1%	2	1%	0	0%	6	2%
回答者数	59	—	150	—	143	—	3	—	355	—

「発育・発達支援で重点的に充実すべきこと」は、「保育所・幼稚園・学校の先生の発育・発達への理解の促進」が50%と最も割合が高く、次いで「発育・発達問題を診断・治療する医療の増強」が38%、「早期に確実に発育・発達問題を発見できるよう、専門職を増強し、事業を増やすこと」が32%、「小中学校での個別学習サポートの充実」が30%などとなっています。

第4編 卷末自由意見

卷末自由意見の回答内容は以下の通りです。

第1章 福祉の村アンケート（問14）

身体障がい者

(1) 福祉の村利用経験者

- 障がい者に気を掛けて頂き誠にありがとうございます。
- 近所の人達とのコミュニケーションがとれないので何かあった時不安で困る。
- 一人世帯になった場合の病気通院等不安がある。市は福祉に力を入れてほしいと思う。
- 1、両親が後期高齢者であり親亡き後が非常に心配。2、親亡き後も自宅でヘルパーさんの助けを借りて生活できるようにしたい。3、一番望ましいのは療護施設を岡崎市内に建てて貰うこと。悩みは、尽きませんがよろしく願いいたします。
- 私共はどうか人のお世話にならず生活できてますが、障がいがあつて尚かつ老化していきますので、自分達でも人のお世話になるべくならないように努力する必要があります。どうしても自分で出来なくなった場合、気軽に相談の場所、施設があつてほしいです。
- 施設が少なすぎる。
- 厚生年金＋障がい年金がもらえたらと思う年寄です。
- 18才以上65才未満で車椅子利用の障がい者の入所施設を岡崎市内にもつくる計画をたてて、実施してほしいです。民間でつくる、という話も聞きますので。岡崎市で情報を集めて、まとめ役になり援助していただければよい、と思います。
- 今は散歩したいが一緒に歩いてくれる人がなく運動不足で困っている。
- 外出時の出費(添きそい人、ガイドヘルパー)
- 障がい者だからと言って、特別扱いしないでほしい。一人の普通の人間として対応してほしい(自分は視覚障がいだけど手足は動くので、できることは自分でやりたい。)。点字図書の実用を図ってほしい。
- 親と同居なので今困っている事はあまりない。
- 障がいと老化は避けられない。交通手段が問題となります。
- 豊田の子ども発達センターのような総合的な相談支援や社会参加を推進できる拠点になるような場所になってほしい。医療機関との連携も不可欠。
- 外出先のトイレに介助用のベットの付いてない所があり、安心して出かける事が出来ない(イオンなどに付いてい
- る、ベットを付けてほしい)。市民病院にも介助用ベットを付けてほしい。
- 自立支援法の制限をなくしてほしい。
- パソコン指導教室が実施されていますが(びあハウス)視覚障がい者は断わられてしまいます。なぜですか？ 岡崎市内で、視覚障がい者が参加できるパソコン指導の場はないのですか？ 視覚障がい者が参加できる場が少ない。対面朗読などもないし、いつも岡崎では参加の場がないので、わざわざ名古屋まで行かなければいけない。
- 現在は親が居るけど父78才母70才。先の事が心配です。
- 視覚障がいは、障がいの中でも、補助して下さる方たちにとっては、特別大変なことのようです。何回か練習すれば、できるようになることがほとんどなのに。そういうことのないよう、介助する人たちにも視覚障がいの人と接する機会を持つようにしていただきたいと思います。また、移動、安全面でたいへんということで、活動する場、作業・仕事をする施設にも拒否されがちで、とてもつらいです。なんとかならないかと考える毎日です。理解ある人、施設等、ができるよう希望します。よろしく願いします。
- 来年度から作業所に行こうと思って、体験実習をさせていただきました。どこの作業所も、必ず、「視覚の方は経験がないから…」 「目が見えるということを前提として活動を行なっています。」 「危険だから…」 ということを言われます。これは親が代筆していますが、施設・作業所の方は本人の前でも平気(親がそう思うだけかもしれませんが)でこのようなことをおっしゃいます。自立支援のため、どこの作業所も門を開けて下さるかと思っていましたが、違っていました。どこへ行ってよいものか？ 視覚障がいを持っている子どものような子でも心良く引き受けて下さる施設をお願いしたいです。
- 調理実習や社会見学など、体験をとおしての学習をととても楽しみにしております。できる限りこうした場を作って頂けるようお願い致します。
- 今は、ふたりでいるけど相手がなくなったら経済的にむりであるからグループホーム的な場所が、あるといいと思います！
- 車いすで、どこでも出かけられる様になるといいですね。信号をわたっても、ちょっとした、坂になっているので、バックしそうで、あぶないです。
- 市営住宅に住んでいますが、視覚障がいの私は、点字ブロックも無いし、又、前の道路の側溝にフタもありませ

んのどとてもこわくて1人では外に出られません。

- 岡崎市に1ヵ所も身体障がい者の入所施設がないというのは納得できません。もちろん地域での生活の実現が基本ですが最重度の障がいを持った方たちには生活保障の場としての施設が必要です。ショートステイの場としてもぜひ必要だと思います。
- 視覚障がいなので、外出が出来るようにガイドさんをもっとたくさん育成して頂きたいです。
- 障がい者が安心して暮らせる町、声のかけあえる町、町の中心に障がい者の暮らせる、場所があれば、素晴らしいと思う。利用しにくい、場所に追いやられてしまうのか。障がい者だけをかためる町作りはやめてもらいたい。共生の出来る町作りをお願いします。このアンケートは一般の方へも依頼されていますか。ある意味では老人もある種の障がい者であると思う。
- もう年ですので交通事故に気をつけて毎日を暮らして居ります。有りが度う御座いました。
- 以前は老人センター清楽荘でカラオケなど楽しませて頂きましたが今は歩行が困難で坂道が上れないので行かれませんので近くの買物位です。特に意見、要望はありませんが私は子供がいないので先が不安です。
- 最近、車椅子で外に出掛けていますが歩道のでこぼこには困っております。公共交通機関も使います。以前よりも運転車さんのスムーズな動きにとっても感謝しています。これから外に出掛けて生きたいと思っておりますのでよろしくお願いします。
- 毎日、学校の送り迎え、付きそい等で、他の兄弟の行き場がなくなること(つれまわさないといけない)。経済的に毎月赤字で、母親が仕事出来る場所が(障がい児の付きそい等でゆうずうきくところ)ないこと。道路に段差が多いところ。
- 自立支援法で、学校の送迎ができるようにしてほしい(私が入院したらだれが送迎してくれるのか?)。視覚と知的、視覚と身体など重複障がいの人が、学校卒業後行く所がないと聞いている。もっと日中活動の場、働く場をふやしてほしい。
- 家族が病氣・慶弔等のとき本人への世話が出来ない…本市にショートステイの施設を望みます。
- 行きたくても交通が不便で行けません。全く不便そのものです。老人をいたわる気持ちもわすれないで下さい。お願い致します。1人ではどこへも行けません。
- 福祉課の人の高飛車な態度が気になります。昔と全然変わっていません。一度研修して来たら良いと思う。
- 障がい者が楽しく、外出が出来る道路を、よくして下さい。お店の前に自転車が沢山出ている、目の悪い人はちょっと困りますのでもう少し感じて下さい。お願い致します。
- こまかい事とかでつだってほしい、と思う。ふたをあけるとか糸を通すなど。
- 桑谷山荘の居室へ移動する時、エレベーター、スロープ

がなく不便である。

- 他の介護施設に比べて古いということもあると思いますが、トイレ、冷暖房とか古いので今式にしてほしい。
- 一人暮らしの人、親なき後の子供達の自立した生活が出来るように施策をしっかりとしてほしい。精神障がい者の日中過ごせる場、病院以外のことも考えてほしい。現在一人暮らしの人(成人)の自立した生活、親から兄弟からの自立した生活をさせてほしい。
- ひとり暮らしの為、災害が起こった時の事のみを心配している。

(2) 福祉の村利用未経験者

- 岡崎にも、重度障がい者(児)施設を造っていただければ、良いと思います。
- 障がい者支援の充実は大変うれしく思っています(とても感謝してます)。吸引についてヘルパーさんも出来る事切に望みます(名古屋OK)。看護師さん、病院と同じあつかいにしてほしい。あれもダメ、これもダメ。家族の仕事、例えば風呂の後、急にトイレしたくて頼むと、家の人呼んで、吸引もダメ。仕事の区分がむずかしいですね。又、ヘルパーさんが、これはおかしいと思ったけど、頼まれないのでしないとか、とても考えられません。
- 息子家族と同居しているが、一番頼りにしている妻が不調になったり、亡くなってしまった時に頼る人が居なくなってしまうことが心配。息子達にたのむのは不安。
- いろいろな手続きなど障がい者本人が行く必要があるのはわかりますが、代理でもできる人を増やしたり、ヘルパーさんを代理でたてたりすることをもう少し簡単にできたらいいなと思います。
- 自分で出かけて行くようにする。自分から進んでやる。
- 生活保護を受けずに生きていますが、ご近所に健康な方で年金と生活保護の両方を受け、働くことが条件の筈ですが、仕事と称し、パチンコに毎日通って「これが仕事だ!!」と言っている方がいます。助けてもらいたい人が助けてもらえず、車がなければ生活出来ないのでも生活保護を受けられません。もう少し、生活保護の内容を見直して頂けたらと節に思います。
- 障がい者年金とか手当は自分で調べて自分で申請しなければ受ける事が出来ない。知らないでいると何も受ける事がなく過ぎてしまう。このような事がないようにしてほしい。
- 障がい者になって日が浅いので良くわからないです。
- 同封のアンケートを読み岡崎市は他市以上の福祉行政がゆきとどいている様子が驚きました。私は平成11年より身障者4級を交付していただき社会にご迷惑をかけないように自分なりに頑張って生活を致しております。今後如何ようなお世話になるやも知れない高齢です。安心、安全な行政をお願い致します。
- 本人の要望ではありませんが、自宅の周辺に公園が無く、子供達(幼児)が遊べる遊具の有る公園を作してほしい。

小学校や、子どもの家近くにあるからと、公園が無いのがおかしい。市街化区域なので、気持ちの良い生活が出来るよう整備してもらえると嬉しい。

- 出かけた先へ行く手段(タクシーのみでなく)。循環バス等
- 障がい者は100人100様なので自分以外のことは理解できることが少ないのですが、このような前向きなアンケートを発信してくれてありがとうございます。
- 母親が89才と高齢の為、母親の死後、自分はどうかになるのか心配になることがある。(兄と弟が3人いるため、その心配はないかも知れないが。)
- 今の所特にありません。
- 岡崎市を福祉をアピールした町(例えばバリアフリー充実日本一)にして、新しい地域制度や市民の意識を自然な流れで変えていくことが良いと思う。
- 第二青い鳥学園を見に行ったらありますが、その時に園舎の古さに驚きました。聞いたところ、大変古いとお伺いしましたので、移転とか建て直しとかのお考えはないのでしょうか。
- 障がい年金をいただいておりますと、国民年金が支給されないと聞いております。生活が厳しいので是非両年金がいただけたらと要望いたします。
- 市役所に行った時、障がい者用のトイレが男女別にわかれていたのにこまりました。付きそいがいる車いすの者なので父が男性用のトイレに入るのに付きそいが女性の場合入りづらい事です。それと総合グラウンドの野球場にエレベーターが無かった事が理解できません。遠くからスロープを登って行かなくてはいけない。車いすの人は大変こまります。
- 杖や、歩行器が無いと外に買物、通院が出来ず、雨降りなどが困る。風呂も1人では入れず、週2回のヘルパーさんに入れてもらっているが、夏の暑い時に汗をかくのて手伝いする人がほしい。
- 介護保険等含め福祉政策には、多額のお金が必要なのが分かりました。今、岡崎市も様々な施策で支援があり、とても有り難く、感謝しています。福祉政策は、先の見えない、限りないものです。まず1つは、健康で暮らせるための意識改革が大切だと思います。食事と、日常生活の見直しなど、2つには、やはり、介護をされる人の精神的支援、これが大切だと思います。この人々の声を聞くことが大切だと思います。地元民生委員さんを生かしながら、話を聞く、こんなことからスタートしてみても、どうでしょう。今後よろしくお願いいたします。
- 色々な手続きで、本人が直接、市役所へという物が多く、郵送や代理で済むように出来ないか？
- 「福祉の村」の将来構想の為の調査と承知して記入しましたが、充分、御参考になる回答に至らなかった感あり、申し訳ありません。以前民生委員を務めていた為、関心は大いにありますが、自分が障がい者の身になると、関係者のお世話にならぬように努めている次第です。高齢

者世帯は起居動作に問題が多く、障がい者でなくても福祉のお世話になることは明らかですので、大いに期待致しております。

- 高齢の母と障がい3級の私、夫障がい2級と3人ぐらし。大地震が起きた時などが心配です。福祉課には家庭の事などを書いた書類などは、出しているが、ほんとうに私を含め夫婦が(親も含めて)家からにげだせるかがいちばん心配です。②福祉の村は坂などがあって結構歩くとしんどいですよね。車いすでもバリアフリーとかユニバーサルデザインとかいっても重度障がい者にとっては結構つらいものです。考えて下さいませんか。
- 働く場所がほしい。
- すぐに施設へ入所できないこと。
- 市役所の関係窓口業務を休日でもやって欲しい。
- 看病してもう5年と少しですが福祉に関して市の援助をはじめとして色々な方々にお世話になり大変助かり感謝しています。災害が起きた時、本人を車イスに乗せても家から外に出るには段差があって一人ではおろせないで逃げられません。
- 足が(ひざ)が不自由です。交通事故で背骨が1つありません。9年前。上り下りの坂道(本山)に住んでいますので困ります。外出はほとんどタクシーです。家族は日中は皆仕事に行っています。
- 在宅サービスの事業所をふやして欲しい。在宅患者の実態を職員、自ら自宅に訪問し実情を見ていただきたい。障がい福祉サービスの認可が、岡崎市と他市町村との格差があると思います。岡崎市はなかなか厳しい！
- 私は、人工肛門ですが、病院でも知られていない先生が多いので限られた病院での対応しかえられないので装具も直接送付してもらおうのですが、名古屋、豊橋、大府での対応なので、急に必要な時とても困るので、何とかなれば良いと常に思います。
- 私は現在大阪に住んでいますが、母が入院したため、父の介護をしに実家に帰省中です。大阪では、街にお年寄り、車いすの方、視覚障がいの方などが普通に出ておられて驚いています。やはり交通が発達しているので、外出しやすいのだと思います。日中のスポーツクラブは、ほとんどが高齢者です。交通面では、整備する事は、難しいかもしれませんが(岡崎では車が頼りですので…。(電車、バス)私は大阪では車を運転しません)、街バスなどが、もっときめ細かくなれば、高齢者や子育て世代にも助かると思います。停留所まで行けない人のために、タクシーの利用補助もあれば助かると思います。
- 主人が認知症で介護度が5です。その介護を自宅でやっています。私は身障者手帳(心筋梗塞)を持っておりませんが、主人は訪問看護を受けながら過ごしています。デイサービスが親切で大助かりしています。岡崎ならではの感謝してお世話になっております。
- ヘルパーさんのことですが、トコヤさんに行きたいから送ってほしいと言っても“ダメ”だし、買い物に行きたいと言っても“ダメ”。規則だからと断るけど、もう少し、幅を広げ

- てほしい。家の者が忙しいから頼んでいるのに役にたたない！！何とかして。
- 私は障がい者で生活にこまっています。週3回透析をしています。
 - 「福祉の村」があることは知っていたが、これまで、全く入村、或は利用したことがなくてこの管理、運用、利用について発言するきっかけがない。ここがなければ困る人たちも多いことと思うが、切実な人に、或は家族にとって、PR、宣伝過多もまた問題があるように思う。
 - (1)市財政の健全化第一として…「市」全体の支出の見直しと無駄の徹底調査～排除に努力して頂きたい。－その上で…(A)福祉全体の強化＝市民が安心して「市」に身を託する事が出来る様にしてほしい！(B)“箱物”への資本投入は出来るだけ避けるべき！(C)“無駄の排除”…は「市役所」そのものにあります。セレモニー(記念式典か?)の“お金”は減額していくべき！(福祉の充実)！
 - 常日頃心がけている事は◎よく見よ◎よく考えよ◎よく確めよ。皆さんも一生守ったがよい。以上。
 - 先般、「害」の文字をひらがなの「がい」とする旨、市の公報で読んだが、ならば「障」という文字だって「さわり」という意味であり、「害」同様、よくない意味のものだ。おそらくそこまでの考えもなく、ただ世の一部でののはやりに乗じて講じただけの措置だというのが見え見えで、大いにかっかりしたものだ。真に考えた結果であれば、すべて「しょうがい」と、かな表示にするはずだし、そもそもそんなことをほとんどの障がい者は望んでいない。表面や衣をつくるのではなく、大切なものは中身である。意味のないばかげたカッコつけに注力などしているよりも、あるべき行政の姿、施策を考えることに頭を使うべし。
 - 自宅で、妻も障がい3級で今のところ家の中で杖で自身の事はどうやらしていますのでよいが、先のこととなると家を改造しなくてはならないし、付添いの私も15年間すぎて、私は1級などで疲れて先行きを考えると絶望的になります。
 - 買い物が不じゆうで困っています。
 - 市役所に行くとき障がい者用の駐車場をもう少し多くとって欲しい。又市役所の入口近くに増して欲しい。市役所の西駐車場が入れやすく都合が良かったのに公用車専用とは情けないです。せめて一階の一部をスペースをとって欲しいです。
 - うちの場合視覚障がいなので旅をするのに中部空港までつれて行って飛行機にのせてもらいたいとたのみにいったら断わられてしまいました。(片道だけではダメと云うことで)本当にしてもらいたいことがしてもらえなくて困っている。決まり決ったことで線をひいて本当に困っていることにもっと手をさしのべてもらいたい。何のための施設かこんな悩みをどこへもっていけばいいのか悩んでいる。
 - 移動介護を、自由に使いたい(公共機関が使えないので、親が同行しなくても一人で外出したい)。
 - すばらしい福祉の村があることがわかりありがたかったで
- す。利用する時があったら行きますのでよろしく願います。
 - 知的障がい者のグループホームがあるのは知っているが身体障がい者のグループホームを知らない。バリアフリーにしたり、色々問題があると思います。一人っ子のわたしは今父と二人暮らしで、この先不安なので出来ることであれば、考えてもらいたいと願っております。
 - 余りにも階段が多いのでとても不便です。
 - 障がいの級に差別なくしてほしい。障がい年金はどうしたらもらうことができるのですか。
 - 不景気になるとまず障がい者が不利な職場に追いやられたり、最終的には自発的に退職させるようにしむけられている気がしてならない。将来の不安のない生活が出来るように望みます。
 - 現在の処は自分で出来ますが、先々御世話に相成るかも知れませんが、その折には色々御願する事もあると思います。今後共に宜しく願います。
 - 人間誰しも、人それぞれ、なやみがあり、五体まんぞくな人など誰もいないと思う。気持ち一つで、これが人生だと思えば前向きに生きていける。
 - 私は腰とひざをいためております。立ったり座ることがとてもいたいとても困っています。歩くと腰が痛いのでどうしても家にいます。車の移動が多くなりました。
 - 近所づきあいをしないまま発症。20数年前転入。親しい人がいないこと。友人がいないこと。
 - ボケておしめをした上で毎日、家でゴロゴロしてうたた寝をして生活するの生きがいがいいがない。
 - 町内の中で、あまり交流がなく、老後が心配である。子供の結婚問題が不安である。
 - 家族と同居している為、高齢者としては恵まれています。只、病気になった場合、病院での完全看護など心配のない老後を送れるか、どうか、不安な面もあります。老人の福祉、安定した世の中になる様切に望みます。
 - いろいろな施設が市の北方に片寄っており、利用するにも不都合ですから南の人のために、無料バスを一月に二・三回利用出来る様にして下さい。
 - 日頃、御援助いただき、大変感謝しております。自分でも体のケア、できることは自分で！体を動かし、現在の動作可能範囲の維持に努めています。要望としては、社会に対して、奉仕できる様な場の提供を与えていただけると有難いです。今回は、アンケートの記入させていただき、ありがとうございます。
 - 子どもの進学の問題で、心配です。普通の学校への受け入れを拡大して下さい。
 - プールで歩く練習がしたいが松葉杖で行って入れるかわからない。米河内町開元から通う方法がわからない。
 - 1人生活で金が足りない。年金がもうすこしほしいと思います。年金がすくない。

- 日ごろ困っている事は特にありません。いつまでも健康で長生きしてほしいです。
- 急に思い浮かばないので特にありません。
- バスの利用ができるようになってほしい。ふやしてほしい。
- 私、現在75歳になる母と2人暮らしで、私の日常の事を母が全部見てくれています。もし、母に何かあった時、岡崎市には、一時預かりの宿泊施設がありません。豊川や、豊田まで行かなくてはならない様です。なぜ、岡崎市には、その様な施設が無いのでしょうか。障がい者を預かってくれる施設を何とかしてほしいです。
- 市の施設やショッピングセンターなどに身障者用の駐車場が設けられていますが健常者が特に駐車して困る事が有ります。そこで一般の人が駐車すると“有料”ですよという看板を掲示すると少しは効果が有るのではないかと思います。勿論料金を徴収しなくてよいのですが提案します。
- 市内の店に車イスが配置されると利用しやすい。車イスの整備もお願いしたい。
- 障がい者になり、10年が過ぎようとしています。市の側からはいろいろと援助があり、私共は、とても助かり感謝しております。
- 鉄道を利用する場合東岡崎には、ホームに行くにはエスカレーターがあるがエレベーターがない。バスから名鉄を利用する時、車イスなのでこまってしまうので作ってほしい。バスにも車イス専用のバスをたくさん作ってほしい。スーパーなども、車イスの利用車が少ないので、こまる。これから、利用車が多くなると思うので、道路も段差がない道を作ってほしい。
- 名鉄バスを利用しますが夜8時過ぎると30分に一本しかないので9時頃15分位であると良い。
- 息子を連れて見学に行きましたが、利用者の方が多いため、週に1日くらいならデイサービスを利用していただけますと言われました。週に一日でも思いましたが、一年間は自宅で見ていました。2年目から西尾市にデイサービスに行く事になりやっと自分の時間が取れるようになりましたがもう少し岡崎市も受け入れが出来るといいですね。
- 災害(重大災害)の発生時に持痛(透析)の治療継続が可能かどうか、常々心配している。緊急避難～透析し、合せて人工こう門も付与されている～など一般の人達とは一緒には居られないので心配している。こうしたことへの対応を検討してもらいたい。多少の受益者負担があっても…と考える。
- 今、現在、職業能力開発校で在学しているのですが、今後、就職できるのかがとても不安です。健常者の就職も難しいのですから、まして、自分みたいな中年で、学歴もなく、おまけに障がい者である為、今後の生活を大変不安に思っています。
- 税金を、天降り先へ、出すな！
- 歩くのが困難なので自転車に乗っているが、買物に行くのに車が多いので困っている。
- 小学4年生になるとセンター(学童)を利用できなくなり、休日母が出勤の時、夏休みなどの長期休日の時など、大変困ります。障がい者向けのデイサービスではまかなえないので、困っています。よろしくお願い致します。
- 自分の障がいにあった施設が岡崎市には無い為自宅で過ごしているがパソコン等を使って作業したり活動できる場所があったらと願ってます(本人)。身体は重度で全介助だが知的にはしっかり自分の意見や考えがあるので本人が納得する施設、場所が見つからない為自宅で過ごしているがこのままの生活では将来的に親としては不安になります(母)。☆岡崎市は障がいに対し大変他市に比べ『遅れ』をとっていると思います。
- 現在一人で住んでいるが、高齢で足が痛いし、病気で寝こんでしまったらどうしようか不安です。
- 特にはないが、役所の届け出の書類等が多く、複雑である。もっと、簡単に出来ないか(カード式等)。ムリ、ムダ、ムラが多い気がする(役所の書類、仕事関係は)。各行事等(市民大学等)、もっと、若い人に行かせるべきである。(司会、アイサツ等、来賓の方は、不必要ではないか。)
- 高齢者対策行政、より前進するようにお願いいたします。
- 介護施設の充実とどこの介護施設がよいかわからない(その人にとってですけど)。もっと介護施設、特養ホームを作してほしい。
- ペースメーカーをいれてのことですので、毎日のことには不自由ありません。機械が故障したりとか、地震とか心配はありますがまあ…だいじょうぶです。
- 問12は全て必要と思ひまして〇印を付けました。※障がいがある者は毎日大変な生活を送っているが介護している者の苦労も多大であると思います。
- 障がい者は一般企業で働くことは非常に困難と思われるので働ける施設等の充実が要望されると思われる。
- 福祉施設など利用はした事がないのでどうしたら利用できるのか解らないです。高齢者も利用していいのかも解らない。もっと広報などに載せてほしいです。ヘルパーなど障がい者のかかわり方をしっかりしてほしいです。
- 障がい者手帳を交付する時、年金(厚生年金も含めて)がもらえる等級の人には資料で年金請求問合せ先を伝えてほしいです。
- 独自で外出できない障がい者のために、外出の手助けを更に充実させていただきたいと思ひます。
- 家で介護する私は、長男の妻です。私は、平成5年から潰瘍性大腸炎で、トイレはウォシュレットが1つ、くみとりが1です。トイレは平均5～10分くらいかかります。本人は、待てないので、ドンドン戸をたたきます。中で答えても、耳が遠いので、夫が「早くかわって」と言います。あわてて出て、交替すると、10秒もしないうちに出ることがしばしばです。今回西本郷は、下水工事ができますので、や

- つと夫が、トイレを改修することを承知してくれました。くみとりトイレに行くと、便器がよごれてすぐそうじです。冬は泣きたくなります。
- バスの本数が少ないため脳内出血による障がい者となり自動車運転免許が失効して大変不便で困っている。TA XIでは経済的負担が大きい。
 - 身障者利用タクシー券交付の件ですが、毎年、市役所障がい者の窓口を受付してもらいに行きますが、他市(春日井市)は、配布で郵送してくれますが、岡崎市は、郵送していないので、できる様にしてくださいませんか？ 身体不自由者は、市役所へ行くにも大変なので、できれば希望します。
 - 今後は、ケーブルテレビ(ミクス)などを使って情報発信を広げるべきである。岡崎市のイメージとして福祉に力を入れているとは思えない所があるので、皆に浸透するようにして欲しい！
 - 入院治療費をもう少し下げしてほしい(年金生活の為。)
 - 介護保険でカバーできないことを、福祉で補ってほしい。例えば入院中に電動車椅子を使用したい為、購入する場合等。
 - 電動車いすで生活している者です。道路と歩道の差をなだらかにして下さい。親亡き後、生活の場を造ってほしいです。私の願いです。
 - 今居宅介護サービスを使って、お世話になっていますが、65才になると、障がいをもっている人も高齢者も同じになってしまうのは、おかしいと思います。時間も今使っているより短縮されてしまうかもと不安です。今2時間使っているものを30分延長してもらえないし、その時間を別の曜日になら使えるというの、おかしいと思う。障がいをもっている自分としては年々障がいも、ひどくなる事を知ってもらいたい。
 - H17年10月に主人が脳こうそくで倒れ入院し、いつか1週間位家に帰り過ぎましたが、なかなか大変で動かす事も出来ず困りました。でもヘルパーさんが来て下さり、おむつの取りかえも朝、晩来て下さり、ほんとうに助かりました。ほんとうに嬉しかったです。私も18年に心臓の手術をし身体障がい者になってしまいました。でも毎日色々な事がありますが感謝をして暮らしています。
 - どんなサービスがあるのか、どうしたら受けることが出来るのか情報を発信の場を増やして下さい。しせつ等でもしらない事がある。
 - 交通が不便。
 - 97才と80才の母娘ですが急に用事が出来まして1晩預って下さる所があると有難いですが、それもずい分、遠い所ではタクシー代も大変ですし、なるべく近い所であればと思います。今皆さんが、利用されているショートステイの場合かなり前からでないと、無理と伺っております。よろしく。
 - 近い将来(20~30年後)障がいを持つ高齢者が急増すると思われます。それを福祉の村ですべて支援できると

- は思えません。地域でがんばっている法人、個人？の施設への支援、自宅で生活している障がいを持つ人が、またそれを介助している人が、がんばれるような支援を切に願います。
- 今迄自分がお世話になるとは考えてもみなかったので分からない。今、いろいろ考えている所です。
 - 私は、心臓の手術1回と、癌(消化器、泌尿器科)の手術、7回の摘出手術を受け、後遺症として、排便障がいがあり、排便に苦勞しています。シャワートイレの水勢を利用して排便します。又、回数も1日に大便、15回前後でトイレがなければ暮らせません。特に福祉の方のトイレだけでも、新しいものにしていただきたいと思います。シャワートイレのある所でないと外出が出来ませんので。
 - 現在、希全センターでショートステイ、(一ヶ月10日間)、日中一時支援(日帰り)(一ヶ月7日間)を利用しています。希全センターが満員の場合は、豊田の光の家を利用しています。岡崎市民なのに、こうした利用の出来る施設が、岡崎市内にないので、やむを得ず豊川、豊田へ長距離なのに出かけています。市内でショートステイ、日帰りの利用が出来る所はないのでしょうか。福祉の村はこれが出ていません。
 - このアンケートを通して、福祉の村に10の施設がある事を知った。僕は下半身(脊髄損傷)マヒのため常時車イスでの生活だが岡崎の町は車イスで外出するには、歩道せまかったり、段差があるから外出しづらいです。福祉の村での色々な活動や、利用状況は、市政だよりの他は、あまりよくわからない。障がいや発達の遅れのある本人は勿論、関わる家族の不安を少しでも減らし、相談しやすい場所であってほしいです。
 - 身体障がい者となった事で、色々な支援を頂いている事に感謝しております。
 - 身体障がい者で、子育てしているのですが、障がい年金が変わらないのはどうしてですか。納得出来ません。
 - 聴覚障がい者としての要望。うしろから車がクラクションを鳴らされてもわからない。他人が見て聴覚障がい者であるとわかる様なものがほしい。たとえば帽子の色とか、杖の色とか、マークとか。
 - お世話になっております。脚の不自由を感じておりますが、夫が障がい者になってしまい(2級)困っております。出来るだけ私が介護していきます。この先どんなことでお世話になるか知れませんがその時は、助けて下さい。お願い、いたします。ありがとうございました。
 - 今の処特別ありません。
 - いろんな書類の言語を分かりやすい言い方で書いてほしい。
 - 障がい年金をもう少し上げてほしい。ヘルプ、在宅サービスの今の3H(週)を6Hに(2倍位)してほしい。一回の時間が短い、すぐに時間になってしまうので！！
 - 家の木など市のシルバーセンターでは消毒などしてもらえず、個人で頼む人もなく、高く料金を取られてるので困

- る。屋根高い(2F)。戸袋など大工さんを頼むと高くなる。家がこわれるか自分がこわれるのを待っている。
- 国民年金が2ヶ月で59,083円。介護保険などで2ヶ月20,000円。後期高齢者医療保険料を13,200円。これではとても生活が大変です。こんな少ない年金も少しふやして下さい。
 - 家からバス停まで20分かかります。すこしはやめに家を出るとバスがくるまで10分～15分待ちます。バス停にいますをおいていただきたい(樫山と牧平お願いします)。
 - 外出したり、散歩したり、買物に行ったりしたいけど、自宅前をはじめ細い道路が自動車のための道になってしまい、家を出られません。又、歩道は自転車走りぶつかりました。自動車を持たない人にも安全、安心の道がほしいです。
 - いろいろありますが、一生懸命リハビリだと思って1日1日を頑張っています。掃除などヘルパーさん方に少し手伝っていただいたら助かりますが、家族にも迷惑な思いをさせたくないため出来るだけ少しずつしています。
 - デイサービスを、利用していますが、家と施設の送迎が、基本なので、介護する人(介助者)が、見てあげれない時、うちでは、病院で入院させてもらっています。その場合、デイサービスを受けれないので、病院からデイへの送迎してもらえるように法改正されればと思います。介護保険がもっとケースにあわせて、使いやすいものになるといいと思います。
 - Libraは2Fの北側出入口を利用しています(正面入りより平坦、短距離のため)。車イスを北側出入口にも置いてもらえたらと思います。
 - 私は福祉の村の事は前に一度名前を聞いた位でほとんど知らなかったのですが、今年4月突然の発病で障がい者になり二週間前に退院したばかりで、これから色々リハビリやデイサービスに出掛けますので要望された事十分にお答え出来ずに申し訳ございません。
 - 福祉の村に多くの施設があることは知っているが、どういう目的のためのどんな施設があるのか全く知らない。知る機会もない。PRが不足しているのではないかな。
 - 相談の機会の充実。
 - 内部障がい(呼吸器)の為、歩く呼吸苦がひどく通院等にもタクシーを利用する事が多いのですが、障がい4級の為、タクシー券等の援助がありません。少額でも良いので援助いただけたら…と思います。バス利用の場合、バス停にベンチ等があればとても良いです。
 - 交通事故で突然の身体障がい者に。通所サービス(デイサービス)を利用したいのですが、身体障がい者のみの施設がありません。
 - 障がい者の駐車場に障がい者以外の人にとめて車がとめられない。
 - 市バス等の公共交通機関の設備の普及(本数や、時間を充実させたり、それを多くの人に知らせてほしい)。

- 兄弟の部活試合の応援に障がいのある子供をつれて行った(六名体育館)が、アリーナに入れず、試合を見ずに帰って来ました。本人も兄弟の試合見学を楽しみにしていたので残念です(エレベーターをつけてほしい)。駐車場からスロープのある場所への案内をつけてほしい。
- 年をとった者の話し合いの出来る所が町内にあると思います。
- 歩道のバリアフリー化。障がい者用の駐車場の(スーパー他)数が少ない。
- 今後お世話になる様になることが起きる。どこへ手続きすればよいのかわからない。
- 福祉に関して現状がよくわかりません。
- 外出できない。月4回はデイサービスに行く。
- 遅くなりましたがどうもすみません！ 私事で…ポスト受け入れ場少し離れて月2～3回見ている。14日ヘルパーさんから過ぎてよといわれ、2月で市民病院リハビリ終了(やっても意味ないかな)。
- 私もそうですがある日突然働けなくなり身動きが取れない事態がおこるので、“そのある日突然”の事態をも不安に思わなくて良い支援または体制を整えてもらえるとうれしいです。当然、自らも日々(経済面は特に)準備と心がまえをしますが…。

(3) 福祉の村利用無回答の方

- 経済的な支援を受けているので、助かっています(ありがたいと思っています)。
- 親がいなくなったあと、平等に入れる入所施設を作してほしい。
- 病気を理解してもらえない。地域の行事参加が大変。よく嫌がらせをされる。私は、障がい年金で生活していける所を求めて集合住宅に入れてもらったけれど、住宅はバリアフリーになっているけれど障がい者で単身者用の集合住宅があればと思います。
- 親亡き後、子供達が何とか安心して暮らす場所がほしいです。これが一番切なる親の願いです。岡崎市にはショートステイの場すらありません。他市にお願いしなければならぬのはおかしいと思います。

知的障がい者

(1) 福祉の村利用経験者

- 一人立ち、独立するために、会社の近くにグループホームを探しています。体験でもしたいと思っているのですが、どのようにさがせばいいのかわかりません。教えてほしいと思います。
- 高齢にともない将来に不安をかかえています。障がいの子供を抱えているため。
- 岡崎市内だけでなく、市外、県外で、福祉が進んでいると言われている所へどんどん研修に行つて福祉を改革して欲しい。時代は進んでいるのです。取り残され

てしまいますよ。移動支援を受けているが、交通機関を利用することだけが支援では、実際、生活していく上で、困る事がいっぱい。人との関わりを持ってはじめて生活していけるとと思います。生活経験をすることは、遊びでは、ありません。

- 親が生きているうちは良いけれど、病気等でなくなったら子供が施設に入れるか心配です。親、父79才、母75才。子1人だけ、49才。
- 小学生は、夏休みにサマースクールを実施していただいています。中学生(高校生)もぜひ長期休暇の時に預っていただけるような機会が欲しいです。
- 自閉症などの障がいのある子供達を気づかってくれる施設があるのは知っていますが、どこにあるのかわかりません。情報を入手するのが困難です。又、子供が大きくなるにつれ、気づかってくれる施設がなくなってしまうという現実的な悩みをよく聞きます。障がいというのは「ゆりかごから墓場まで」なのです。一生にわたり、安心した支援が受けられるようにしてほしいです。
- 何度も要望を出していますが…ヘルパーの方とのプール利用をみとめてほしいです。一人で着替えのできない息子との「女性更衣室」での着替えは体が大きくなってきたので難しくなってきました。子供の体は大きくなり、体力的にも親より勝っているの、男性ヘルパーの方との利用できるようになれば着替えや体面での不安がなくなります。活動の場も広がりますので、是非みとめていただきましたらと思います。
- 現在は通所の施設に親が送迎して居りますが、将来必ず送迎できなくなる時がやってきます。娘が充実した毎日を過ごさせて預いているのも施設に通わせて預いているお陰です。どうか将来的には皆さんが送迎バスに乗ることができる様なシステムを作って預きたいと思います。又、親なき後の事を考えるととても不安です。安心して入所できる施設を作って預けるとありがたいですし、又、親の生きている間にそういったことが確認したいと切に願っています。
- 日中一時支援サービスを提供する事業所を増やしてほしい。移動支援サービスでのプール利用を可能にしてほしい。
- 障がいのある子供をもって一番不安なのは、やはり、自分たち親がいなくなってからだと思います。現状はグループホームにしても、とても充分とは言えず、障がい者が安心して暮らしていける場所が充実していれば、どれだけ安心に過ごせるでしょう(親世代が)。でも、そんな日が確実にやってくるのかと思うと、必要以上に心配になってしまいます。障がいにもいろいろあって人それぞれ、家庭の事情もそれぞれ違います。それでも安心して暮らせる権利が障がい者の将来にもあっていいはず。明るい将来のある生活のできる場所があったらと願っています。
- いつもありがとうございます。私共の息子は10年前に告知を受けましたがもう少し親のケア(心療内科など)がほしかったですね。私の場合は保健婦さんが親身になって

くれ、めばえの家での仲間と一緒にがんばってこれていますが、児童精神科の医師や専門のスタッフが少なすぎて頼りにならなかったというのが本音です。自分で勉強したり養護学校の先生や先輩のお母さんを頼っています。今の世の状況でドクターや看護師さんを確保はたいへんですが是非がんばって頂けるとありがたいです。

- 誰もが障がいを単なる個性と受け止め、ちょっとした支援でうまく生活できることを知ってもらいたい。今は息子の長所・短所を知った上でうまくサポートしてくれる先生方に囲まれています。将来息子が息子らしく暮らせる社会があるのか不安です。障がいという表面にとらわれず個々の素晴らしさを見てほしいです。青い鳥学園、養護学校、支援学級等の子供たちに囲まれているととても居心地いいですよ。
- 障がい者の自立支援の事がよくわからない。市役所に行っても、むずかしい言葉で説明されるので理解にくるしむ。本人の父親が全部やっていて亡くなって兄嫁の私がめんどうをみていて、ホームサービス、グループホーム、何が利用させられるのか本当にわからない。
- 介護タクシーを利用できるようにしてほしい(朝の通園時、親の急用ができた時の対応をしてほしい)。
- 公立高校で、特別支援学級があったらいいのですが…。
- 親なき後の生活の場の確保→グループホームの充実により安心して生活出来る事を親として希望する。家庭内での生活が出来ればよいが、世話をしてくれる人が居ない。
- 誰もが将来老人になるし障がい者になる可能性も高いです。福祉の村を(問12)のように充実させてほしいと思います。そして同時に各地域でも(小、中、学校の空教室など利用して)障がいのある人の働く場、活動の場、(問13の7)老人の働く場、活動の場を作ってほしい。そして(問13の8)一般の人、子供に、障がいのある人や老人について、理解を深めるための啓発や福祉教育、交流を充実させてほしい。現状は核家族で老人と見近にふれ合わず理解できない。障がい者も施設などに集中して一般の人とも子供も見ることが少ない。もし見る機会があっても見てはいけないうと思っ目目をそらしてしまうので理解まで至らない。
- 親がなくなってからの後見人を決めたいがそのさがしかたがわからないです。
- このアンケートの結果を何らかのかたちで知らせてほしい。どのように変えていくのかも！！ 放課後利用できるデイサービスなどを増やしてほしい。市役所の窓口の方へ何度も行く機会があるのですが、障がいのある子の親だから思うこと、疑問におもうことを何度も聞いたのですか、対応が悪く、「そういう方よく来られるのですよね～」と困った親あつかいされてしまいとても心苦しい思いをしました。窓口の方だけでなく上の方まで。意見などを聞いてくれる相談員の方が必要だと思う。療育のBの手帳を持ちタクシー券をいただいています。家には車もあり本人も知的なので使用をしない。私たちがいただくのはありがたいことですが、車の方がきょうだいもいるので病

- 院などには便利です。本当に必要としている方にタクシー券を、私たちにはできれば他の方法での支給していただけるとありがたいです。
- ショートステイが利用できない。施設の方も手のかからない人を選ぶように思える。入所施設がない。適材適所の職員さんの配置をお願いしたい。
 - 仕事がありません。色々あります家庭だと解雇もある。
 - 岡崎市内の福祉就労先が定員いっぱい学校卒業後が不安！！
 - 春日井のコロニー中央病院に2ヶ月に1回通っているが親が高齢になって遠い所まで行かなければならず大変です。もう少し近い所にコロニー中央病院の様な所があったらと思う。
 - 親が看れなくなった後、収容施設等に入れるかどうか不安。
 - 母子家庭で、本人はてんかん発作もある。重度の知的障がいと自閉症を抱えていて行動援護の対象だが、もう1年半以上サービスを全く受けていない。市役所福祉課へ何度相談に行っても、「二人対応にしてもらえないか？」等の意見を出しても、サービスを受けられない状況は変わらず。申し出は「きちんと記録してあります」とされるだけ。本人は電車に乗ったり、外出したいのだが、母は乗り物に弱く腰痛があり、非常に困っている。
 - 現在、療育手帳C判定で経済的支援がほとんどありません。必死になって療育し、A判定からC判定まで上がりましたが、経済的には頑張ってきたことが裏目に出たような気分です。自閉症なのでいくら点数が上がっても問題は山積みです。点数が75点になっても、自閉の特徴がなくなることはありません。親が年を取っても、安心して暮らせる福祉をお願いします。無理心中など起こらない世の中になってほしいものです。
 - 養護学校を卒業した後、通所で働ける場があるかととても不安です。施設を増やしてほしいです。市が大きい割に福祉施設が少ないと思います。
 - 障がいがある、なしにかかわらず、住みやすい、安全な岡崎になっていてもらいたいと思っています。少しは理解してくれている感じではありますが、やはり、障がいのある人に対して、つめたい、住みにくい社会だと思っています。障がいは、ひとつの個性だとみていただきたいと思っています。まだ、偏見が多くみられます。まだまだ障がいがあるというだけで、周りが一歩引くような感じが、あります。とてもさびしく思う日々です。色々な方々が楽しく過ごせる岡崎にして下さい。
 - 問12など、全て要望に答えて頂けたら、本当にありがたい事だと思います。今の日本は、福祉だけではなく、色々な行政で、全く先が見えません。その日を無事に過ごせる事だけで、精一杯です。ただただ、将来の見通しが、全ての国民にしっかりと、わかるような、日本になってほしいです。精神的にも、経済的にも、あったかい生活ができる事を希望します。岡崎市が少しでも、今まで以上に暮らしやすい市政である事を希望します。
 - 私の子供は4才ですが、だいたい知能は2才半くらいです。小学校へ進学するまでにまだ発達していくと思っておりますが、養護学校か学区内の学校か進学先に悩んでます。よく友人から聞くのは、一般の学校の特別支援学級は先生方の障がいに対する知識不足や無関心さが目立つそうです。一般の学校の先生全員に障がいに対する意識を高めてほしい。
 - 今就職しているが、障がい者枠の為3年間しか働けないと思う。会社と授産施設との差(給料、社会との関わり等)が大きすぎると思います。中間的な施設がほしい。
 - とにかく子供の将来が心配である。高校を卒業したら我が子の場合企業に就職することは難しく、かといって既存の施設は定員がいっぱいで行き先がないのではないかと不安である。親が元気なうちはいいが、親が亡き後この子はいったいどう暮らしていけばいいのか、どうになってしまうのか…。福祉に関してとても遅れのある岡崎市に暗い将来を感じずにはいられない。全国のモデルケースになるくらいの福祉の発展を期待する。
 - 日中一時支援の児童の場所がないのでもう少し場所を作ってほしい。子供から大人まで総合病院があったほうがいいと思います。地元の特別支援学級(小中学校)とみあい養護学校の先生の連携をしてほしいと願っております。
 - 子供から大人までの総合病院があった方がいいと思います。めばえの家、若葉学園はほとんどの場所にあってほしい。
 - 一人ひとりにあった仕事を、おしえてもらう。
 - 障がい児者が地域社会の中で暮らしていける社会であってほしいです。高校(養護学校)卒業後の支援について、選択(障がいに応じた)が出来る様になってほしいです。高等養護学校(豊田など)には、障がいのない生徒の入学もあり障がいをもつ子たちの進学が限られていることに疑問をもちます。
 - 電車、バス等の運賃割引をしてほしい。
 - 夫婦間の意見の違いに悩んでいます。すべての事に障がい者の介護は私が全部やっているのに私が手術をしなければならぬ状態になっていても私の思いをわかってくれない。どこまでも夫の言う通りにしないと声でおどしストレスたまるのみです。私の生きて行く力ますます苦しみの中においやられ相談するにも息子は遠くにいます。連絡も思うようにとれないし毎日言葉の暴力におびえています。
 - 障がい者が将来1人で地域でくらすことは無理です。障がい者の老人ホーム的な施設(ゆとりある)がほしいと考えています。
 - 将来の事が不安です。親が元気なうちは良いですが、自立が難しい子供が安心出来る居場所が無いので、ヘルプサービスの施設が充実してほしいと思います。
 - パニックがひどく家にいられないことが多い。夜も寝ず大声を出す(薬は使いたくないのでしかたないかもしれませんが)、どうしてよいかわからない。病院へ行っても薬

以外はアドバイスがもらえず、これから先が不安です。

- なかなか見た目では、理解されない子達です。親はわかっているのですが、他人には多々誤解されることがあり、失望します。言葉は話せても、自分の思っている事やしてほしいこと、事実とは異った事、否定できない等、親やまわりの人が補足してやっと「あーそういう事だったのか！」とわかる事、わかれば良いのですがわからない時の方が多いです。会社などで、知的障がいの人とかかわったことのない人には、まだ理解されず、働く事はむずかしいです。
- 第二青い鳥学園を利用していますが(診察訓練)施設が古く地震の時に心配です。児童精神科の先生はいらっしゃいますが、次回の予約までの間に問題が生じた時に速やかに相談できるようになるとよいです。家庭の都合等で緊急な場合でも子供を預かってくれる場があると良いと思います。
- 入院することのできる、知的障がい者の病院をなんとか作ってほしいです。教育する先生の育成もきちんとしてほしいと思います。
- 親が元気でいるうちはいいけれど、なくなったりした場合兄弟姉妹にお願いはできないので何とか自立して欲しいのですが、働く事はできてもお金の管理はできません。社会に生きていくことの大切さと共に色々と教えているつもりですがどこまで理解しているのか？ 将来のことを考えると不安ばかりです。
- 親なき後の生活がとても不安です。入所はなかなかは入れないであろうし、家では一人で生活は出来ません。とても重度で介助者なしでは生活は出来ず、親も年をとり体力もなくなって毎日不安です。行ける入所施設なり、ケアホームがあると安心なのですが…。親として御協力出来る事はやっていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。
- 福祉の村の中に訓練(言語や作業、心理など)する所があるといいと思います。就学前のお子さんはもちろんですが、小学校や中学校へ進んだ子も利用できたらいいなと思います。あと、放課後や休日、介助者が用事のある時に預かってくれたりするサービスを福祉の村でやってもらえるととても助かります。
- 特別支援学校卒業後、通所する施設がとても定員いっぱい、空きがない。働く事がメインでなく、楽しみながら通所できる施設があると良いと思う(習い事ができたり、趣味の時間があったりなど)。
- 今、のぞみの家に通ってきてる利用者が60人以上いて、先生達の数が少なすぎるので、もっと、先生達の数、ふやして欲しい。ある先生が、利用者の悪口をいってて利用者がキズついていることも、しっかりと、うえの人が、指導して欲しい。先生達も、いろいろと、忙しいのは分かるけれど、もっと、もっと利用者のことを、しっかりと見てあげて欲しいです。
- 検診で相談しても、「時間をかければできる。」「様子を見る。」「もっと重度な子がいる。」「見すごされてきた感」を非常に感じています。もっと重度な子、重複した障がい

のある子に気を取られて、うちの子のような、ボーダーラインにギリギリな子、微妙な子を見すごさないでほしい。検診では人前だから無理して明るくふるまっている母親もいることに気づいてほしい。落ちこんでいる母親になっても仕方ないから、明るく話してはいるけど、家で気が滅入ってしまった時、「何かしてしまうんじゃないか」と自分が不安になる。

- 現在は養護学校に通い、余暇を、事業所の移動支援を利用していますが、どの事業所もいっばいで思うように使えません。ヘルパーの質も問いたい部分もあります。『地域で暮らす』とよく言われますが具体的にはどういうことなのか、今だに理解できません。我家の子は重度の知的障がいを持っています。すべてに誰かの助けが必要です。入所施設が欲しいと思っています。
- 学校を卒業すると、作業所以外、利用できる施設が限られます。特に重度の子供がいると親は全く身動きがとれず、病院に通うこともできません。受給者証にはサービスをいろいろつけていますが、事業所、ヘルパーさんが足りず「絵に書いたもち」状態です。将来、自分が倒れたら、と思うとゾッとします。もっと人、施設面を充実させ、使える支援をお願いします。
- 将来子供のめんどうを見られなくなった時に入所する施設が今岡崎市では残念ながらありません。とても不安です。毎日子供と接していると、近頃ではこだわりが強くなっていくようでどうしたらいいのかわかりません。
- 私自身は介助者ですが、色々な手続きの期限が短いように思いますし、平日仕事を持つものは、なかなか難しいです。役所などの開館時間の延長や休日窓口など増やしていただけたらうれしいです。
- 私も夫も後期高齢者です。娘もいますが遠くでアパート暮らし、万一の場合引きとる事は不可能です。どうしたらいいのかいくら考えてもわかりません。
- 去年もこういったアンケート？があっただけ集計・報告はあったんですか？ なんのためのアンケートかよくわかりません。これで少しでも良くなればいいですね。
- 帰宅が早い(4時10分頃に帰宅)のでもう少し作業時間が長くて…夏場だけでも良いですが。仕事の出来る、出来ないの差があり、出来る者への負担がかかる(あてにされる)。ある面喜ばしい事ですが、かなり疲れてくる。平成17年に指導員に下着を取り替える様言われ本人は大変傷ついた。指導員は教育の一環だと言い切って片づけられた。障がいの程度は一人一人違います。適切な指導員をお願いします。
- 過去の話ですが、子供が3歳までの間、保育園に預けることができず、悩みました。公の機関で保護者が日中育児ができない状態にある時(例えば長期入院や仕事)に預ってくれる所を知りません。聞いたこともありません。育児に対する相談窓口はもちろん、生活面(家庭環境等)でも相談できる窓口が欲しいです。ちょうど夏休みなのでつけ加えますが、中学生以上～のサマースクールのようなものもとてもやって欲しいです。
- 日中一時支援ですが、子どもの年齢が低いうちは、見守

- りで満足できていましたが、年齢が高くなるにつれ、少しの時間でもよいので、作業訓練をさせて欲しいと思うようになりました。日中一時就労支援を行う事業所が必要だと思います。
- 雨の日でも遊べる場所。特に夏休み長期の休みが続いたとき…行き場がない。ヘルパーとプールへいけるようにしてほしい。
 - 毎年春ごろ同じ手続、同じ書類等…そのたびに市役所へ行かなければいけない。たくさんお金がいただける人にはいいですが手続きしてもお金がいただけない者にとってはなんだか??って感じです。
 - しょうがいしゃだから悪口を言われる。
 - 現時点での意見、困りごとは、ありません。ありがとうございました。
 - 親なき後の生活の場所など。
 - 岡崎市は、中央にどか〜んと大きなものを作ってそれでよし、と思っているようですが、広い岡崎市に必要なのは地域性に合わせた柔軟なサービスの提供です。その視点が全くないので、一つ作っておしまいになっています。岡崎市に住んでいるせいでとても不自由です。引越したいといつも思いますが、家族の都合もあるし先祖からの土地を守らないといけないので出来ません。本当に嫌です。
 - 親が亡き後の事がとても心配です。生活する場、金銭面(管理)、日中活動の場等、充実した生活がおくれる場の確保を心から望みます。
 - 毎日そだちの家に車で送迎していますが、だんだん親も年をとり、たいへんになってきます。送迎バスが必要になってくると思います。よろしくおねがいします。
 - 我家の障がい者は、声をよく出すので、やはり、お隣近所に迷惑をかけています。障がい者、親どちらでも病気などしたら速、色んな面で困ってしまう事ばかりで心配です。
 - 親亡きあとの事を考えると不安。皆さんの様にされているのか知りたい。残された障がい者が幸福に送って生きていくには何が心要なのか? 年金だけで生活できるのか? 不安です。
 - 現在は介護者である私、66才が運転もでき、本人も一人で通所できるので不便はないが、高齢になったり、私が病気になったりした時、授産所への送り迎えを必要に応じて、要請のあった時、行動支援でできるようにしてほしい。親もかなり高齢化しているので、通所バスを出してもらえると助かる人がかなりいます。緊急時の一泊二日、二泊三日位から一週間程度のショートステイ場所も是非設けてほしい。高齢化(本人)に向けて特養等への入所も必要と思われれます。よろしくおねがいします。
 - 岡崎市は男のヘルパーさんが不足しているので非常に困っている。何とか、してほしい!!! 日中一時、移動支援、短期入所を行っている事業所が少ない(老人福祉の事業所は多いのに…。)
 - 満2歳になったが、生まれた時から多くの不安を抱えていて、しかし、青い鳥はトヨタ記念病院の看護師さんに聞き、めばえの家は青い鳥の先生から教えてもらうなどで、全く市の方から教えてもらうことは無く、こちらから相談に行くべきなのかも知れないが、たくさん医療関係者に相談した後に市に相談とはなかなか思わない。低体重のハガキを出しても、1年後とかフォローがある訳でも無い。医療費が多額だったり市では分かる方法はいくつもあるのだから積極的にフォローや施設の紹介をして欲しい。
 - 高等部を卒業後、通う場所があるのか不安。親がたおれた時、どこか生活できる場がほしい。
 - 親なき後安心して生活出来る入所施設が必要だと思います。兄弟の世話になることは本人はとても気をつかうと思います。
 - グループホームを市営で作って下さい。日中活動の場をもっと多く作って下さい。ショートステイなどのヘルプサービスの充実をお願いします。
 - 自立支援法と言う制度が出来て以来、弱い立場の者は大変厳しい風当たりであり以前より暮らしにくくなって居ます。もう少し弱者の立場を考えた支援対策をお願いしたい。障がい者も明るく希望の持てる生活を望んでいます。
 - 働く場所がないので国民年金の14660円がとっても負担です。
 - 幸いに普通の生活ができてありがたいです。
 - 将来の経済的、生活の場所を充実してほしい(親の死後)。子育て支援、一般の子供には、随分力をそそいでいる今の政治。障がいのある子供達がおきざりにされている様に思う。もう少し、障がいに対しての理解を望む。一人になった時のことを思うと、とても不安になる。
 - 障がい者を理解して欲しいと思うなら、その本人も親も、町に出て、普通の行動をする。一般人と同じ行動を、障がいをもっている、この位は、できる、これならやれると、言う事を、見せて(見て貰って)おく。自家用車で、移動し、家の中が活動の場で、理解して欲しいと叫んでも届かない。障がいを持っていても、町に出ようと言いたい。“バリア”はあっても良い。心からのバリアフリーになるのでは…。良い方向での村の改革を期待します。
 - 放課後こども教室を利用しています。私が仕事で下校時に間に合わない時等とても助かっています。又、健常の子達との交流ができるのもありがたいです。でもこの教室は3年生まで。来年になったら日中一時支援事業を利用せざる得ません。(一人でカギを開けて留守番は無理ですから)。できたらこういう子達はもう少し利用可能期間を延長してほしいと思います。学年が上がるにつれて、放課後や休みの日の過ごし方をどうすればよいのかわからず不安です。
 - 障がい者(知的障がい)が活動できる、作業につけるように、サポートしてもらいながら、働ける作業所がもっとあれば良いと思う。
 - 80才の祖母と障がい者と暮らしていますが、祖母は障が

いのある孫をかわいがって手助けをしながら生活をしています。祖母が障がいのある孫と外出できるのが、他の家族と一緒に時だけです。障がい者の移動介護にヘルパーさんを利用していますが、その時は利用者(障がい者)とヘルパーさんでの外出に成ります。祖母も一緒に出掛けたい様子です。障がい者と老人介護が同時に受けられる様に出来ませんか？

- 親が年老いた時、安心して生活できる入所施設を増やして欲しい。
- 以前からお願いをしているけれど認めていただけないプールへのヘルパーさんの付き添いについて、事業所と家庭とでその責任、管理について、十分に納得して、契約をするのであれば、問題もおこらないと思うので認めていただきたい。市内の公営のプールには障がい浴や多目的更衣室などが設置されていないから、母親と息子では、プールに連れていってやれないのが現状です。そちらに関して今後作っていただけたらと思います。福祉の村が今後、どのように変わっていくか、楽しみに期待しますので、よろしくお願いします。
- 介護ができなくなり、親も介護が必要となったりした時も一諸に生活できる施設があるととても嬉しいと思います。自宅でヘルパーさんをお願いするのは少し不安な気がするので24時間何かあった時に手当てしてもらえ場所を安く提供してもらえるとありがたいと思います。
- 一件、一件がすべて違った状況なのでじゅうなんに対応してもらえ市政を！
- 親も高齢で障がいがありこの先が心配である。アンケートで終らず実現されることを望みます。また高齢になると誰でも認知症になります。一日も早く後遺制度を岡崎でも作っていただき安心してこの子を置いていける様願います。グループホームを考えている人があるがどうしたらよいかわからない。収容施設は作らないのにこれからどうしたらよいかこの先心配である。
- 毎年歯科健診をして頂いてありがとうございます。今回は歯科総合センター2Fでの健診、とてもいいイメージでした。秋にある健康診断もこのようになるといいなと思いました。よろしくお願いします。
- 車に障がいを持っている子を乗せていてパニックをおこして事故にあった時、反則金、罰金は半分にしてほしいと思います。人身の事故は罰金、50万円ぐらい出ます。お願いします。相手の人からはきょうはくされるし家まで来て近所に言いふらすのでおそろしいです。
- 来年就職の年を迎えますが、一般企業への就職は難しく作業所などを色々探していますが、定員がいっぱいなどでかなり難しい状況となっています。もっと障がいのある人たちの働く場所を岡崎市の市政にて増やして頂き、障がいの人たちが定員オーバーになって働けないという状況を少しでも少なくしてもらいたいと思っています。ムダな事へのお金を使うのではなく障がいの人たちの役に立つ事に使って頂きたいと思います。
- 事業所の方に日中一時支援を2回お願いしました。20人を3人でみました。見守りなのでどうしても内容が充

実しません。もっと見る人がいれば、くんれんや遊びを提供することができて家の中とはちがうことができていいなと思いました。青い鳥は福祉の村にあるのが本来だと思う。くんれん内容など学校の先生にみていただくのも授業の1つとしてもいいかと思う。くんれんする人(言語聴覚士)がたくさんいるがマニュアルがあれば資格者でなくてもできるのでは…。

- 地域生活支援事業所が少なく、思うように利用することができない。移動支援を月13時間もらっても、利用できる時間は、2〜3時間。事業所もヘルパーさんが足りず、これ以上は利用できない様子。需要と供給があっていないと思う！これは、療育訓練にもいえると思う。青い鳥学園にしても共立病院にしても訓練が思うように受けられませんか。
- 障がい児を持つ親へ岡崎市の福祉活動や親の会などの情報を広く教えて欲しい。
- 12才の娘の将来が不安です。父母に何かあったら…とつい考えてしまいます。将来、娘のいる場所がありますよう、お願いいたします。と、共に親として何をしておくべきなのか具体的におしえていただきたいです。(お金をためておく、代理人をおねがいしておく…など。)
- 日中一時支援や移動支援等の福祉サービスを利用したくてもどこもいっぱいでなかなか利用できないような状況です。利用料が他市より安いのは一見良いように思いますが、そのせいで事業所の運営が厳しくなったり、岡崎市の利用者は受けたくないと言われるのでは、逆に将来がありません。利用者負担をあげても、もっと事業所が増えるようにした方が良いのでは…と思います。
- 学校への送り迎えや夏休み、冬休みなどがあるので、働くことができない。うちの子供は男子ですが、ヘルパーさんに男の人が少ないので、使いづらい面がある。本人がどこまでできるのか、知りたいこともあるけど、見守りは、支援費の対象となっていないため使えない。本当に自立させるために使えるような内容にしてほしい。
- 高齢障がい者(知的障がい者)が、入所施設で生活できなくなった時、すでに家族も代替りしたり、親も亡くなったりして対応不可能になることを心配している。又、病気治療などで、入院、付添いの必要な場合でも付添人を確保できない事も考えられます。障がい者のための(知的障がい者のための)介助人、付添人の研修養成の機会、システムがあれば…と考えます。
- 地域で生活させたいと思いますが、障がい者に対しては、なかなか冷たい態度をされる事がある為、最近では、仕事に出かける時は、日中一時支援を(土)や(日)は利用しています。(月)〜(金)も、そだちの家が終わったあと、日中一時支援サービスを受けられるとありがたいと思います。ぜひお願いします。
- 主人は病気で亡くなり、一人っ子ですので、母親がいなくなると本当に誰も面倒をみる人がいないのです。それでいて入所施設には、沢山の人が順番待ちをしていますのでなかなか入れません。それで比較的軽くて、日常生活を自分の家で生活できる人に対して、サポートでき

- る態勢を是非とどのえていただきたいと思います。親も年をとっていますので、いづつどうなるかわかりませんので、子供の生活が今一番心配です。よろしく願いいたします。
- 障がいのある子供達はもし兄弟がいても親亡き後は収容施設かグループホーム、ケアホームでの生活になると思います。いざその時に行く所がないという事だけは避けたいです。現状で数は足りているのでしょうか？
 - ①このアンケートの集計結果はいつ・どこに発表されますか？ ②このアンケートを参考にして何か事業を起す時その内容は発表されるのですか？ されるならいつ・どこに？ ③実際に事業が開始される時、私達にどのような形で報告がなされますか？ 以上の質問の答えをこのアンケートを依頼した人達全てに送って下さると役所の本気度が分かってとてもいいと思います。
 - 利用料金が高すぎると思います。
 - 小学生です。放課後、活動する場がありません。公園などで遊びたいけれど、危なくて一人では行かせられません。友達と遊びたい気持ちを考えると、集団で遊べる場があればいいと思います。学校では学習ができていません。その為家庭での学習が重くなります。学習塾では、難しかったり、受け入れがなく、これも行き場がない感じで、結局「もういいや」となりがちです。障がいがあっても学習する機会があればいいと思います。
 - 重度の障がい(自閉症)なのでグループホームでは無理だと思う。だから入所したいけれど順番待ちでいつになるか不安です。親が老いていく為。
 - 通所先の人間関係に悩んでいる様子。言葉が無いのではっきり云えないじれったさがパニックとなりもう大変です。
 - 思春期の延長で、若い女性を見るとついて行ってしまい、行動に移す手前で、今、目がはなせない状況です。作業所のスタッフの方にも協力して頂いていますが、送迎をして頂いてますが、いつも朝は家の前まで来て頂いていますが帰りは少し遠い所でおろして頂き、家まで徒歩ですが、女性の後をつけるので今は帰りも家の前でおろして頂けるようにスタッフに相談して、いい方向になればと思っています。
 - 半田、安城等と比較して障がい児者の対応レベルが低すぎる。らしきもの(施設等)があればいいという意識が見えかくれする。デンパークの券売機の様障がい者割引は明示されない。移動支援(障がい児)は公共の交通機関をうたいながらこども美術博物館、総合公園等寄り付けない場所にある。みあい養護学校が開校直後の市制日よりには一言も紹介されない等岡崎市は障がい者福祉を真剣に考える気があるのでしょうか？
 - 個々の障がい、生活環境の違いから要望には限界があるかと思いますが、親の高齢、片親、両親の亡き後の生活の場が心配！ グループホームが生活の場になる事も良いのですが現在の有り方には疑問。問題有。建設資金を補助していただける事も知っていますが…。地域で生まれ育ち学校は町外へ通学。卒業後長い生活の中で

- 就労も一度は経験し現在町外の通所で頑張っています。就労継続支援(B型)の事業所。作業の充実が出来る仕事を下さい。
- 福祉の村に、10の施設が目的をもって整っていますが、今の施設に「生活の場」をお願いしたいです。親亡きあと本人送迎が出来なくても少数集団(ケアハウス)にて支援者の指導のもと生活をし日中は各施設に通所する。このことが「地域の中で暮らす」と考えます。是非お願い致します。
 - 福祉の村にまとめてしまおうとするからか、他の事業所が、育たず、又、新しい事業所もできにくいような気がします。村がリーダーシップをとり、岡崎全体の(事業所を含め)福祉の質の向上を望みます。パニックが大きい子の、通所の場がなく、しかし、重度で、パニックが大きい子は家庭だけでは、限界があると思います。なるべく親元で育てたいという親心を理解していただき、通所できるところの充実を、望みます。
 - 福祉の村のバス停のところにいすをおいてください。
 - 障がい者にあった仕事があつて、ふつうの人たちと仲よくできればいいなと思っています。
 - 通所施設に専用のバスがあつてほしい(送迎する身内の高齢化が心配)。
 - 障がい者でも将来自立しなくてはならない。その時のために少しでも多く貯えてあげたいが就学すると学校の後あずかってくれる所が難しい。市が率先して作ってほしいが人材の方が難しいようなので親が必ず2週間に1、2回ボランティアに入るのを条件にしてみてもどうでしょうか？
 - 通所施設へ母親の車で送り迎えしています。しかし、どうしても母親が運転できなくなった時のために、自宅←→施設への送迎サービスを充実させて欲しいです。できれば低額で。それと、岡崎市の運営する知的障がい者の入所施設を、ぜひとも作って欲しいです。親も、年を取ってくるし、将来がとても不安です。お願いいたします。
 - そだちの家でお世話になっています。もう少し時間が延長してもらえるとすごくたすかるのですが、無理なのでしょうか。入所施設が少ないので、もう少し、あればたくさん利用できるのですが。
 - 本部として大きな施設も必要ですが利用するなら地域に老人や、託児所、障がい者が利用できる複合施設が必要だと思います。
 - 契約更新や病院の診断書などなんらかの手続きが1年間の間でとても多く年々、自分が年をとってきて、大変になってきました。
 - 支援法ができ、状況がころころ変わり、先が心配である。自閉症重度の為病気になった時受れ入れて入院させてくれる病院もむずかしい。親も年をとってきて今夫が少ない命を戦っている状態で姉、兄がいるけど親でも大変なのに、施設を出されたり、病気になった時の事を思うと心配でならない。障がい者の病院、障がい者の老人施設ができる事を希望しています。

- 重度知的障がい者です。親が元気である限り、経済、居場所、活動等できる限り応援しておりますが、親なきあとの不安が増してきます。弱者となった場合の指導、援助等の支援、相談等を是非お願い申し上げます。
- 成年後見人の制度について、行政でも考えていただくと助かります。NPO法人として後見人をしているところもありとてもうらやましく思いました。
- 現在、岡崎駅近くの共立病院にて、言語訓練を受けています。付近の病院にリハビリ科がない為、共立病院に児童が集中してしまい、リハビリを受けられる回数が月に2回だけです。毎週、通いたいのですが、週1回に増えてくると、助かります。大きな病院(市民病院)などで、言語の訓練を受けられる様になって欲しいです。
- 今養護学校高等部1年生です。卒業後の就職先(作業所)が心配です。本人もやりがいのある仕事をさせてあげたいです。選択肢を増やしてあげたいです。
- 今は親が元気なのでそう困ったこともなく暮らしているが、親なき後のことが不安です。グループホームやケアハウスがもっと沢山あって希望する人が即入れるようになったらいいと思います。一人では生きていけない人も、ヘルパーの手助けを受けながら自宅で暮らしていけたらいいと思うので、在宅サービスが充実することを希望します。現在、小規模作業所に通所していますが、小規模作業所に補助金を頂けて感謝しています。小規模作業所は障がい者にとってとても大切な通所施設です。今後どうぞ市からの補助金をよろしく願い致します。
- 子供に障がいがあるとわかった時から将来への不安が絶えずあります。学校を卒業した後の活動の場の充実を望みます。
- 現在は入所施設ですが親なき後の事が一番心配です。入所施設の利用者さんに最近、先生を目をぬすみチョンカイや、ひっかき傷、首をしめる。先生が見つけて止めてもまたやっつと言われます。その子を見ると怖がっていると先生がおっしゃいます。主人は「今すぐにでも止めさせて岡崎市の援産に空きがあるか聞いてこい」と言って居ますが、今はまだ送迎する体力はありますが10年後には又、施設を探さなくていけないと思うとどうしてよいかわかりません。
- 要望は数限りなくあります。本人が小さければ就学を中心とした望み、年齢を重ねれば、当然親も老います。親亡き後の事を考えないわけにはいかなくなりました。将来的に“箱”は準備されたとします。でも、その後のケアは充分なものか…。障がい者には障がい者なりの役割があるはず…。「害」の字がどうのこうのとの議論より、地域に理解してもらえるような、社会作りを要望します。私も含め、世間の方々も、明日には「しょうがいしゃ」と呼ばれる可能性は充分にありえるのですから。
- いつもお世話になり、ありがとうございます。障がいのある子をもってみて、心配なのは、親が面倒をみられなくなった時のことです。“子ども”であるうちは、家族はいろいろ大変ですが、育てていくとしても、大人になったら「安心してすむ所」「日中活動するところ」「生活と少しだけ楽しみももてる経済的な支援」がだれにでもある福祉を望みます。事業所・学校などは、親が働かないと、と言われてますが、子育てや生活で、なかなか余裕がありません。あと、事業所は、なかなか経営が大変だし、賃金も低いとききます。人がとどまって福祉の質がよくなっていくようになると思います。何もかも村に集めるのではなく、情報やサービスのコーディネーター的な存在になって、必要な福祉サービスが安心して十分うけられる岡崎市になればうれしいです。
- 親が年をとり、子供を世話できなくなった時、入所できる施設を作ってほしいです。
- みのりの家で緊急一時預かりを利用させてほしいです。
- 我が子は音楽・絵画が好きなので、得意なもので生かせる職場があったら、いいなあと思います。
- ヘルパーさんとの外出、日中一時支援の内容などその子のニーズに合ったものが選べるように幅を広げてほしい。プール、お風呂などや日中一時支援の見守りばかりではなく、作業訓練的なものも含めて、大きくなってきた(中高生)子に見守りだけでは、不十分。企業就労をすすめてほしい。障がいがあっても働ける人はたくさんいるはずですが、でも少し手をかしてほしいと思うので、ジョブコーチの数を確保してほしい。岡崎市のジョブコーチの育成もありでは？！
- 特別支援学級に在籍しています。放課後や夏休みなどに少し勉強など教えてくれる場所がほしいです。塾など通える程の学力はないし、友人などもないので遊びに行く事もできないので時間をもてあましてしまいもったいないと思っています。工作やおりがみ、本人の学力に合った課題など少し見てくれる場所が週1回でも見てくれる場所があるといいと思っています。
- 学校卒業後の進路が一番不安です。企業に就職できない場合、どこか通える所があるのかと…。
- もうちょっとしんけんにかんがえてください。もうちょっとしようがいしゃのことをかんがえてください。あまりむずかしことをかかないでほしいです。
- 一番心配なのはやはり子供の将来です。家族には迷惑かけたくないので収容をと考えています。言葉もありませんし、なかなか意思の疎通も難しく困ることも多々あります。今のところは親が元気なので何とか暮らしていますが、これからのことを思うと不安がいっぱいです。
- 親が介助できなくなった時、その後の生活がどうなっていくのかという不安が、一番大きいです。
- 障がい児・者に対する偏見。理解が少ない。障がい児・者に居場所・行き先がない。障がい児・者の児童・者の預け先が少なく、就労、生計維持困難。学ぶ所、あそぶ所、働くところ、基本的なものが出来ない。将来への不安。
- めばえの家では大変お世話になりましたが、退所後相談できる場がなくなってしまいました。赤ちゃんの時から大きくなるまで一貫して発達を見守り、相談にのってくれる場所が欲しいです。

- 一人で留守番できないので、常に連れて歩かないといけない。娘が気が向かない時は、思うように行動できない。遊園地がないので、すこしスリルのあるジェットコースターなど数種類の乗物が好きなので、休日に利用したい。南公園のゴーカートは小さい子しか乗れないので、大人二人乗りも作ってほしい。障がい者だけの利用の日を作ってほしいです。
- 学校卒業後の進路の見通しが全くたない。作業所なども十分でないため入れるとは限らず、経済面どころか日常生活さえ安心して送ることができないのでは…と不安がつるばかりである。ぜひとも、日中活動の場となる作業所や働くための訓練の場の充実をはかって頂きたい。少しでも利用できる施設を増やし、一人でも多くの人が利用できるような福祉の村の再建を祈ってます。
- 親の高齢化および動けなくなった場合とか死亡後の入所施設の充実が望ましい。現状は入所施設が少なく入所出来ない。
- 私は育成会に入っておりません。私のまわりの人達も多いです。市が主体的に知的障がい者への広報、企画していただくと大変ありがたいです。多くの人達も、市が主体的にやっていただけたら、協力、ボランティアしながらレジやっていきたくて考えております。時々、他市(西尾・安城・豊田)の作業所の方々から岡崎の人をいっしょけんめい受け入れても、岡崎市が補助に入ってくれないので、岡崎市の人を入れないようにしたとの話を聞いたことがあります。岡崎市の中でも福祉の村等いろいろな障がいの人々のため対応した施設を(岡崎の作業所の人々にも補助的支援していただけるようお願いします)知恵を出し合って企画すれば市営の農園、林業、エコ活動の中で利益等を出るものになるのではないのでしょうか？
- 高校終了後の障がい者の人たちの働く場所や、居場所の充実をしてほしいです。グループホームをつかって自立できるような指導と共に居場所を作ってほしいです。今のままでは、不足しています。
- 福祉の村をはじめ訪れた時、2才に満たない状態で小さな子から大人迄目に入りました。我が子を見て、うちの子が将来こうなっていくのか！と、かえって不安になりました。お母さんの目から見て受け入れられない現実を眼の当たりにされるのはとてもつらいことです。言葉は悪いですが重度の方ばかりなのでとても不安でした。“めばえの家”はもっと気軽に相談出来、軽度の子でも不安にならない環境でないと足が遠のくこととなります。場所も狭いので思い切って少し離れたところに移したり、第2めばえの家を作った方がよいと思います。又、成年後見人制度をすすめて下さい！！
- 障がいはさまざまですがサービスなどの利用では生活できていかない重度障がい者はやはり親なき後、どうしても収容、ケアホームが必要と思います。
- 親が元気なうちはいいですが、病気になってめんどうがみれなくなった時のグループホームとか入所施設の充実を希望します。
- 親が、死んだ後、グループホーム、施設等に入りたいと思いますが、まだ、少し先の事なので、情報なども集めていませんが、施設も数が少なく、入所できるかどうか分からないし、グループホームも子供同士気が合わないと感じると聞いていますし、これから先の事を考えると不安になります。
- 青い鳥学園がなくなるかもしれないという話を聞きました。現在、ただでさえ障がいを持った子供が通う施設や病院は少なく、診療したり、リハビリするだけでも2か月、へたすると半年待ちです。なのに、青い鳥をつぶすとすると、さらに他の病院へまわす為、さらに待たないといけなくなります。私はもう岡崎の病院ではなく西尾の病院に通院、リハビリさせている位です。もっと、充実した病院をつくってほしいです。市民病院クラスの障がい者用病院がほしいです。正直通院も、リハビリも、歯科も、眼科も、耳鼻科も障がい者への配慮がされた病院があつてほしいです。
- 親亡き後の障がいのある子が安心して暮らせる場、施設があればと思っています。
- 岡崎市は広いので「福祉の村」を利用したいのに住んでる所から遠いため、けっきょく利用することが不可能。送迎サービスがあるとありがたい。又は、地区ごとに福祉の村の小規模サイズを設置してほしい。
- 親が高齢になり、障がいの子の将来が大変不安です。
- 市内で短期入所(ショートステイ)の場が欲しいです。緊急時の一時預かりなど、一般企業への就職(我が子は無理)も求人がなく作業所等に高等部卒業後行かせたくても行き場がなく在宅になってしまうのが不安です。保護者と一緒に勉強会などをして欲しいです。保護者として何をしたら良いのかな？と考えていますが、なかなか分からないので。
- 福祉の村の中に時間外預り、一時預り、土日預り等介護者の介護の軽減になるような宿泊施設を作って欲しい。
- 災害時、私達の子供は、避難所で皆と共同生活を送ることは無理なので、その場所には、おられません。避難所にいないと救援物資はもらえないと聞いたことがあるのですが、どうなのでしょう？ 福祉の村へ行けばいいということも、聞いたような気がしますが、道路事情もありますし、行けないかもしれません。そんな時はどうすればいいのか…。心配事がいっぱいです。
- 通所施設にお世話になっていますが、親が送迎している為、病気やケガ等で送迎が困難になった時、子供は一人では何も出来ない。
- 岡崎市ではヘルパーとプールを利用する事が認められないのはなぜか？ みあい養護の講演会で福祉課の方がこの件について関係機関と連絡を取ってと言っていたが、何年も前から要望を出しているのに全く進展が見られないのと、市として認める気はないと思われても仕方ない。他市で認められているのだからそのやり方を参考にすれば良いのではないのか？ なぜ参考にしないのでしょうか？ 理由をはっきりすべきだ。
- むずかしかった。わかることをおしえてね。むずかしかった。

です。

- げんき館で体操・ダンス教室があればいいなと思います。
- 介助する身内が、いなくなる時の事を、いつも心配しているので、安心して預けられる場所を作ってもらいたいです。
- どこに通所先もいっぱいですし、一般企業も無理そうなので、高等部を卒業した後が、不安です。
- 困った時に、すぐに対応してくれる場所(精神科、小児科の先生もみえるといいですね。)
- 現在特別支援学校の高等部に通っていますが、卒業後に一般企業で働くことは難しいため作業所などを考えています。しかしながら子供が卒業する頃には、定員がいっぱいで入所は無理という作業所が多いのが実情です。市としてもっと施設を増やしてほしいです。又、自宅から遠いところの作業所だと自力では行けず、毎日親が送り迎えするのとても大変です(仕事を持っている親だと無理です)。そうした送迎サービスの充実もぜひ要望したいと思います。
- 岡崎市にスポーツをするところがないため平日は作業所と自宅との繰り返しのみで、土・日曜日は親がつきそって名古屋、西尾へとスポーツをする場所へ行っている。親の老齢化でいつまでつきそえるか不安である。余暇時間をもっと充実させる施設があればと思っている(その場に行けば友達に会え、一日過ごせスポーツが出来る、そして指導員が居て健康増進できる)。作業所に通うため名鉄電車を利用しているが給料と同額に近い運賃がいる。付きそいの場合、半額になるが一人では半額にならないため減額して欲しい。
- うちの子は男の子です。主人が転勤中のため、父親等と一緒にいていかなければならないところに(更衣室、トイレ等々)なかなか私が入れないのがなやみです。入浴施設やプール等にヘルパーさんなどのお力添えをしていただけたらと思います。それから将来私達親がこの子の面倒をみれなくなった時どうなるんだろうととても心配です。
- 障がいの子をもって子供が自分の事をできる(日常生活にさしさわりの無い)ようになって、一段落ついた親に、障がい者施設で働いてもらってははどうでしょう。私は、障がいは、障がいをもった者にしか分からないと思っています。対岸にいる者に何を言われても上すべりな所がありません。
- 親が元気な時は、障がい児者は、何とかありますが、親なきあとの事が、1番気掛りな事に思います。仲間で暮らす事が、1番幸せの気がします(きょうだいみてくれる子は別ですが)。グループホーム、ケアホーム等、今後、出来ないと聞きましたが、きょうだいのない子、みて(世話)くれない人は、どうなるのでしょうか。今親と住んでいる家を提供するとかして、親なきあと、市の家として、管理するなどとか出来ないものではないでしょうか。切に、考えて頂きたい。
- 青い鳥病院の整形と予約外の小児科を受診する時、す

ごく待たされて、(子供が待つ事に耐えきれない)困っています。Drの人数や診療時間(日数)を増やしてもらえると助かります。めばえの家は利用者が多いにもかかわらず駐車場が少なく小さな子供(特に歩行が困難な子)を連れて、施設より離れた所へ車を停めるのは大変です(荷物も多いので)。

(2) 福祉の村利用未経験者

- 困っている事は、各々の年齢に応じてあると思いますが、最終的には、親なき後や、又、学校など、児童の生活を終えたあとの人生が、長いので、その日々のケアを充実し、保護者が安心できる施策をお願いしたいです。・余暇にスポーツをやらせたいが、岡崎では、障がい者のスポーツ(定期的)を、行っている事を聞いたこともないです。又、スペシャルオリンピックスなどの会場も岡崎にはなく市としても協力してほしいです。近隣の市に比べ、岡崎市の福祉課の施策(いろんな方面で)の消極的な事は、有名になっています。がんばっている市を参考に早々にとりくんでほしいです。
- 今、せいしんかに、かよっています。今の作業所での所長のひどい、いじめにたえています。市で注意できませんか。それが心配です。ちてき障がいのそくだんいんさんにいってませんが、すごくなやんで、しごともおろそかになっています。まず岡崎市や市長がもっと福祉にやさしい考えをもっていただきたいものです。
- 以前施設で子供たちのための生活の場などが出来るための積立金したが、国の制度が変わった為積立金を使用できなくなった。将来の保証がない。不安である(現在も積立中)。
- 自閉症で「行動援護」の区分。岡崎市内では対応できる施設が3カ所しかありません。どこもいっぱい受け入れてもらえません。何とかして下さい。
- 自分の事が自分で、なかなか出来ないの、手助け教育をしてくれる場所がほしいです。
- お世話になります。後期高齢者の私80才が高齢者を介護すると云う事は大変です。早く親が亡くなり47年間介護をして来ましたので最後迄きちんと送ってやりたいと思っておりますが…。私が亡くなった場合1人では何にも出来ない人ですので心配しておりますし経済的にも心配しております。大変でしょうが宜しくお願い致します。
- 親も年を重ね、親なき後この子はどうなるだろうと考えるようになりました。時々様子を見に来て下さるような人がいたら何とかやって行けるよう今から訓練と思っています。ちなみに親の年齢母63才。
- 私の子供は、その日によって、気分が変わり、ひどい時は親ですら、手におえない事が、たびたびあります。いままでにもすこしでも大きな声を出して、親から、しかられたりすると、家を出てしまっています。時には、けいさつに保護された事が何度もあり毎日が大変です。私も自分の子供ながら、疲れがきています。親の方がまいっている状態です。
- 将来のことが心配です。親がいなくなったら、生活、経済

面、財産の管理など1人っ子なので心配なことばかりです。そういったことの相談、解決を親の生前にやっておいたら…と思います。そういうことをどこに相談したらよいかもよくわからず不安に思っています。

- 事業をもっと充実してほしい。学校への人材派遣、教師の質をもっと充実させて欲しい。特別支援学級と養護学校の中間の施設があるといいなあと思う。
- 岡崎市のインターネットでのダークなイメージ知ってます？ 市民は〇〇まで言われてるんです。知的障がいサービス事業所の情報がまったくわかりません。大きな施設はホームページで公開していますが、公費で事業所をやっているのですから情報公開をやってほしいです。高齢者については、第三者による評価が公開されていますが、いつも思うのですが、何か、信用できない、要はヘルパーのもうけの為！？と監視機関がしっかりしてないことをいいことに…。福祉の村ですが、私(子ども16才)は転居してきましたので、健診年1回でうかがうぐらいでまったくどうなっているのか知りません。でも、予約しての宿泊訓練施設はおかしいと思います。岡崎市はショートステイの受け入れ先がないと聞いてます。緊急使用ができるようにしていただきたいです。
- もうすこし障がい者がどこでも入所出来る場所がほしいのと、出来るだけ、区分、級だけでなく、家庭の事を聞いて入所出来る事を願いたい。家の場合だと祖母と二人で居るので祖母も年が年で有り、母は長期入院をして居るので先が不安でいっぱいですので、もうすこし考えていただきたいと思います。宜しくお願い致します。尚入所希望をして居ます。
- 発作があるので医療機関との連携を密にしてほしい。
- 今は会社で動いていますが社会保険に入ればいいのですが国民健康保険ですので先の事が心配です。
- どの子もそうかもしれないがこだわりが強くてなかなかこちらの云う事を聞いてくれないので困る。食事をきちんとしないことが難点。嫌と思うと一日中食べないことがある。終身預ってくれるかどうか分からないが終身預って頂ける様な施策になることを望む。
- 軽い知的・精神の人たちが集まりくつろげる場が欲しいです。例えばみんなで歌をうたうとかゲームをするとか。てんかんの人のあつまる場が欲しいです。高次脳機能障がいの人たちの施設を作ってください(福祉の村の中に)。
- 知的障がいのためどこが悪くても結果精神病院に行けと言われ、どんどん強い薬をあたえられ、つらい思いをした。言葉が、意志が医者につたえられないため、たらいまわしになることもあった。今も身動きできず、点滴だけで医者にいるがやっと居場所ができたと思う。
- 知的障がいの人への施策にも少し力を入れてほしいと思います。まだ年も若く体力もある人が知的障がいのみで行き場のない人がたくさんみえます。その人達の働く場所やレクリエーションの場がほしいと思います。
- ⑨～障がい(知的)のある人が外出する場がなく外に出

ると人に迷惑をかけない様にとその事ばかりの気くばりで、本人を楽しませる事を次にしています。体はみんなと変わらず元気ですが知的障がいのためみなさんに嫌がられています。

- 福祉施策が、ころころ変更しているように見受けられる。自立支援法としっかりした施策が机上の上で成り立っているようにみられます。障がいのある方が、本当に地域に受け入れられて生活ができるのでしょうか？ 岡崎市全体として、グループホームやケアホームをどれくらい予想をされているのか？ 市で建設されることはないのでしょうか？
- お話が出来ないからこまります。父母が死亡した場合が一番こまります。
- 公共の通所施設に通いたい。
- 夏休みは日中一時支援事業所の利用者が多く利用できない日もある。母親が仕事をしているので利用できない日はレスパイトを使っているがレスパイトでは経済的負担が大きい。サマースクールの受け入れを9時からにしてほしい。
- いつも頭にあることは、自分たち親が死んだあとの本人の生活のことです。経済的に、制度的に不安ばかりです。市も県も国も福祉を最優先でだいにしようになっしてほしいと思っています。どこでどんなふうに住らしていくのか、それを確かめてから行きたいです。よろしく願います。
- 自立支援法により、経済的負担が増えたため以前のような、経済的に心配がいらぬようにしてほしい。自立支援法により、職員も忙しいのか、障がい者に対する対応、介護が悪くなった。自立支援法により、障がい者にとって、なに一つ良いことはなかった(悪くなることばかりと感じる)。
- 今のところはありません。
- 親が亡くなった後のことが心配ですが、社会の中で生きてゆくためのビジョンがもてません。本人が一人になっても生きていけるといふきちんとした社会のシステムをつくってほしいと思います。現在20才以上くらいの人だと軽度の発達障がいは全く問題にされておらず、娘も青い鳥学園に相談しにいったこともあったのですが、相手にされませんでした。そのため、その年齢以上の人たちは社会や、親の無知で悲しい思いや辛い思いをしている人がたくさんいると思います。どうか、そのあたりにも光をあててください。私は一般に理解できないような犯罪のニュースをきくと、そのような人たちが加害者や被害者になっていることも多いように思えて仕方ありません。我が子の場合は、高校の先生が卒業時に手帳の申請をすすめて下さり現在に至っていますが、何も知らず、親も本人も、少々出来の悪い子供だと思って、育てゆく場合が多いと思います。そして社会にとけこめず、引きこもりになったり、変人として扱われるケースがたくさんあるのではないかと思います。
- 親が亡くなった場合が心配です。だれが見てくれるのか…？

■ 以前「移動支援」を利用して社会性や余暇の過ごし方、興味が出来て良かったのですが、ヘルパーの人手不足(?)などで全く利用出来なくなり、他にあったとしても後から入る余地なくその上、今回「行動援護」というランクになり増々厳しく今は日中一時支援等利用していますが、ほとんど見守りなので高校生という多感な時期預けた時間ボーっとしているのももったいないと思います。

■ 官民間問わず利用出来る制度の宣伝。

■ アンケートをもっと、わかりやすい形のもので、必要かと思えます。知的障がい者には特に。育成会以外にも交流の場があると良いと思えます。保護者がいないと育成会は入れないため。

■ なにかをいってもかなわない。かきませんでした！

■ 特別支援学校がとても良いです。

■ 夏休み、日中活動の日をもっと取りやすくしてほしい。今、現在2ヶ月前に予約をしますが2ヶ月前だと予定がわからずぎりぎりになり、取れない日も有り日中事業所を増してほしい(八帖、広幡、連尺区)。そうすれば親の私達も社会に出られ、障がい者の事を理解してくださる会社もあると思えます。

■ 今後、障がい者は多くなるとされる。その理由は、1. 農薬、2. 電波、3. 化学物質、4. ウイルスの反乱、5. 電磁波、6. 身勝手な女性上位、7. 自然破壊、人も自然界の一員でありながら自然を無視した、一人よがりな社会を作りつつあり、反省すべきと思われる。

■ 障がい者の老後をどうしたら良いか。他の人が見てくれるのか。1才ちがいのため国民年金しかない私には無理になると思う。今年金を支払いをやめて生活保護を受けた方が収入が増えるとききました。そちらにしようかなやんでいます。

■ 受け取っている年金よりも、子供の施設でかかる費用の方がかかってしまうので、経済的な面でなんとかして欲しい。

(3) 福祉の村利用無回答の方

■ 岡崎市は、もっと障がいの方の為に必要な事はなにかと考えるべき。プールの利用ができないと強く言うが、国でプールに入ってはいけないと決まっていなくても市では利用できているのもっと考え方を考えるべきである。窓口で伝えてもクレマーとしか受けとってもらえないので何を言っても動いてもらえない。今の市の対応の悪さでは、日中一時や移動支援のサービスをしている事業所が増えるわけなく「岡崎市は嫌だ」という事業所も多々あり「だから岡崎にはサービスに行けない」と言われている。市の考え方を変えないと障がい児・者はとてもつらい生活をしいられている。せっかく〇〇さんと〇〇さんがいなくなったなら、もっと考え方を考えるべきである！！障がい児・者、親の考え方をもっとよく受けとめてほしい。

■ 療育手帳の判定方法に疑問を感じています。知的なレベルが高い発達障がいのある子供は、どうしても軽い判定になってしまい、納得ができません。社会の中で生活していくのに困難で、就職もできるかわからない、重い障

がいなのに、判定では軽度…。大人になって障がい者年金ももらえるかわからず、親としては不安です。発達障がいのある子の困難さ、親の苦しみ、不安をもっとわかって下さい。発達障がいがどういふものか勉強して下さい！！

■ 20年前ごろ、養護学校卒業後のことを考え、また親亡きあとのことを考え入所施設に入れました。今は施設の生活にもなれ元気にすごしています。心配なのは施設の運営がたいへんではないか、今後も続けられるかです。法人施設ですが市としての支援がより受けられたらと思います。保護者としてもいろいろな面でがんばるつもりです。

精神障がい者

(1) 福祉の村利用経験者

■ 障がいに合った病院が遠い。

■ 6番のキーをなくしてしまった。

(2) 福祉の村利用未経験者

■ タクシー券を頂きますが利用した事がありません。欲しいのはトランパスカード(名鉄)です。これがあれば交通費の負担が少なくなる。

■ 心の病気で働けない人の働ける場所で社会復帰のできる様な場所が欲しいです。

■ 作業所の給料を上げて欲しい。

■ 障がい者に本当にやさしい市の対応を心の底から望んでいます。予約にて相談等市政だよりにあります。その日その時困ったら、そのタイミングで対応してくれるフリーダイヤルとかあったらいいなあと思います。P3にも書きましたが精神障がい者に関するあらゆる手続きの窓口が1ヶ所になって、専門の知識をもったスタッフが対応してもらえると大変ありがたく思います。是非お願いいたします。

■ 行政(生保)のお世話になっている身分ですが、通過型居宅提供施設より、地域生活に移行する際の家具什器の費用がH21. 4/1現在¥25200では少な過ぎると思いました。押し入れの収納器具や整理ダンス、又、キッチンキャビネットetc経済的に一度に揃わないので支援が欲しいです。関係ない困りごとで、すみません。

■ 子供の事、子供の友達がずうずうしい事、岡崎市の人は、とてもつめたい人が多い！！早く死にたくなる。離婚してもいいぐらい、岡崎市がきらい。日中、主人がいないので、こわい。やっぱり岡崎市の人は、ずうずうしくて、あいさつもしなくて、つめたい人ばかりで、いやになる。

■ 自立を手助けしてくれる場所(通所施設)までそうげしてほしい。

■ 自分がどこもわるいと思ってないから家族がこまる。大きい声を出したりすぐ手を出す。感情のコントロールができない。

■ もっと市役所も介護の方に力を入れ、としよりにお金をつかかわせないようにする。休のふじゆうな人にもっと力をい

れて下さい。私はいま(デイサービス)に行くけど1回が2000円も出る。1ヶ月1万6000円も出るのでなにもできない。私にはフタンが大きいと思っている。もっと市役所人は(カンガエテ)ほしいと思う。もっともっとふまんがありません。

- 精神障がい者は、一般企業(工場?)が使ってくれない。年金、もらえてるままで、ほしい。友人ができない。昔失敗しているの、こわい。一人暮らしになっちゃうなんて思わなかった。お金を、節約しなければ、ならない。さびしい。
- 本人は現在愛知郡東郷町の和合病院に通える所でグループホームに入寮していますが、統合失調症なので気分もむらがあり、年金の中で(約6万5千円)、寮費4万円、こづかい3万円ですが、家族の負担がないとやりくりできない有様。なにかいい方法がないのか。毎月悩んでいる家族です。
- 住宅でこまっています。市営を申し込みにいったが順番まちで11年位かかるといわれこまっています。
- 通院にかかる交通費の負担が大きくて困っています。
- 私の息子は今年で40才になります。25~26才で精神病を発病して4、5年知らなくて、10~12前に病院につれていき、投薬を受けていますが進行が止まった位で良くなりません。私、共67才、妻65才今後の事が心配でたまりません。
- 飛行機やヘリコプターがうるさくて眠れない。
- 私も援産施設に関わっている者ですが、できることなら、近辺の工場若しくは、企業から、今、働いている所への安定した仕事量の内職製品を流してほしいです。(未来の日本は、必要ないかもしれませんが、)ぜひそのパイプラインのようなものがほしいです。
- お食事が今後どうなるのか心配。
- 運動会がやりたい。親も参加します。
- 精神障がい者に対する意識高揚につながる書物&ビデオの案内、講演等の案内をしていただきたい。
- 医療補助にはずいぶん助けていただきました。財政的に厳しいかと思いますが、こういった制度はなくさないでほしいです。
- 介助してくれる身内が将来いなくなった時、一人で生活出来ないの、病院でなく、施設で生活したいと思っているが、受け入れてくれる所があるか不安です。
- 病院のデイケアへ通っています。だいたい、母が送り迎えしています。オートバイにて通っていた時もありますが、薬を飲んでいまして、調子が悪くなったらあぶないので、母が送り迎えするようになりました。桜形~幸田までの距離、自分で自転車か歩きでいける所ならいいけれど病院のマイクロバスも近くまではきてくれないからたいへん困っています。
- 障がい者手帳をもっているためいろいろ支援をして頂いているので(タクシー券、医療費補助)とても助かります。

市民病院へ通うまでが大変なのでもう少し私達が通えやすいよう(交通の便が良い所)に近くに(小児など)を建設してほしいです。

- 豊田西病院に通っています。主治医の先生が不当解雇になり現在病院に対しての署名活動をしています。診ていただける先生がなくなりたいへんこまっています。本当に信頼できる主治医が早く戻ってきてほしいです。現在3500人分の署名を集めました。
- 精神障がい者でも普通の会社に勤めるような社会にしてほしい。身体障がい者や知的障がい者を雇う会社は数は少ないが仕事はある。でも精神障がい者を雇ってくれる会社は皆無に等しい。ハローワークに行けば現実はそのようなものだ。精神障がい者に対する偏見をなくす社会に市役所にも頑張してほしい。
- 料理が出来ないサービスして欲しい。
- 家で母親がガミガミ言う自分の行動意志ははっきりするが、病気と同じなので一緒に何か外でやろうとしてもやる気がしない。ガミガミ言いつぎでもダメで、一点を見つめて何か無心でやろうとする気持ちがないと心がなごまない。たまには一人になって考える時がいい。
- 作業所では、ちゃんと働ける様な人、そうでない人、様々です。ちゃんと働ける人にはそれなりの賃金を出して頂きたいです。精神福祉は、まだまだ遅れていると思います。精神障がい者の事をもっと地域や社会に理解して頂いて白い目で見ずにちゃんと受け入れて頂きたいです。身体や知的障がい者は、目で見て分かったり、数値で分かったりして理解されやすいですが精神障がいとはそうではないのでとても悔やしい思いをします。精神や脳に病気や障がいがあるのに周囲から精神的に苦痛を味わうのは皮肉です。
- (患者さんを含め話を聞いてもらったりしていろんな人に訴えてきていますが)問8の問題で障がいの人は本来一般的に弱者の立場の人間だと思うのですが、一般の社会で働いたりとか生活したりしていく面などにおいて、(その他にもありますが)障がい者の人でさほど差別を受けたりしない人もいますが立場上の人に差別を受けたりしました。人命救助する人やケースワーカーさんの人達などに言われたり適切な治療をしてもらえずにまだに胃腸が完治していません。数年も前の事です。
- 人間と言う事は、生きるためにしあわせになる事だと思う。
- そううつ病で長い間診療を受けていますが、病気に波があり、落ち着いた頃になかなか職場を探すのに困難であったり、また、その段階に行くまでの過程で、社会へ復帰するための機関、場所が少ないような、また、なかったと思う。

(3) 福祉の村利用無回答の方

- 通所ではなく、もっと手近に届くところに適切なアドバイスなりサポートが受けられる場があれば良いかと思えます(根廻し等をせずとも)。

複数の手帳をお持ちの方

(1) 福祉の村利用経験者

- 親が高齢になり入所施設が増える様子がないようですので親なき後に生活していけるような施設にも目を向けて考えていただけるとありがたいです。
- 共働きなので、とにかく授業後や、土曜日に授ける所に困ります。お金もかかります。普通なら、学童とかあるのに障がい者には、ありません。普通の子よりお金も掛かるのに働けない。移動支援とか、契約も出来ない(ヘルパー不足とことわられる)。学校への送迎も時間的に仕事に間に合わず、困っている。
- 岡崎市は中核市で、人口も多いということは、障がいを抱えている人の割合も多いと思います。なのに、他市と比べてサービスを利用できる施設や事業所が少なすぎると思います。特に15才以下の障がい児が利用できる所がありません。仕方なく他市の事業所を利用していますが、申し訳なく思っています。聞く所によると、岡崎市に限って厳しい条件があったり、単価が低いなど、サービス事業所が立ち上がりにくいということも大きな原因ではないでしょうか？ 事業所側もやる気になるよう、市が支援して下さい。お願いします。
- 近い将来、親が介護できなくなった時の子の将来をとて心配しています。岡崎市にぜひ入所施設、ショートステイの施設をお願いします。
- 日中一時支援サービス事業所が少ないので増やして欲しいです。行動援護のサービスを使って外出する事の出来る事業所が少なくて困っています。電車やバスを利用して外出するのが好きなので！ ヘルパーさんが不足している環境を何とかして下さい。
- 排便など後始末、食事が偏食がうまくゆかずこまっています。相談できる所を教えてください。社会に出た子供の相談場所がほしい。
- 交通事情の関係で本人単身では通園できなくて、朝夕送迎は家族で協力していますが、以前の様に考慮してほしい。宣しく。
- 障がい者も高齢化となっていますので、親なきあとも、安心して入れる老人施設があればと思っています。
- 通所施設をもっと増やしてほしい。バスを多くして、送迎を楽にしてほしい。スタッフを多くして、少人数制にしてほしい。自傷があるので、心配。
- 岡崎市では受け入れてもらえる施設がなく、現在、豊田市の施設を利用させて頂いています。全盲で重複だと、なかなか行き場がないのが現実ですので、どんな障がいでも対応出来る場所があると良いと思います。
- リハビリの予約を毎週とれるよう、充実して欲しい。
- 若葉学園へ2年通いました。その時に困っていたことは駐車場が狭いことでした。肢体不自由児なので雨の時などは特に乗り降りもすぐたいへんでした。
- 肢体不自由なので、動くことがあまりできず、どんどん体重が増えてしまい、食事の量をどうしたら良いのか、相談を気軽にできる場所があるといいです。障がい者の運動できる場(歩行器に乗ったり、プールでのリハビリ)があるのかを知りたいです。手帳でおむつ(テープ式)を负担してくださりますごく助かっています。が足りなくて、パットを3パック、多くて4パック買っています。
- 親などが亡くなった後の子供のこと、どうやって生活していくのか、本当に心配です。
- 以前は、福祉の村に通所の為の通勤手当は、事業団の方から、出ていたのが、今、食事から通勤手当まで出していると年金の半分がなくなってしまふ。バスは半額で買える事が出来るが電車は全額割引がきかないので親が年金生活なのでひじょうにきびしいです。
- 日中活動の場が少ない。特に岡崎北部。緊急に預かってもらえる所がない。もっと、充実してほしいです。
- 将来身内がいなくなったら、と思うと不安になります。
- 今、宿泊体験施設として利用している「みのりの家」にショートステイができるような機能を持たせて下さると大変ありがたいです。今、にじの家を利用していますが、預かっていただける時間がもう少し長く、せめて4時か、4時半位まで預かって頂けるとうれしいです。あと、親が用事がある時には、もう少し長く預かって頂けると有り難いです。
- 問13は、全部に、○をつけたい、思いです。
- 介護する者が老人となって来ました。私一人で面倒を見ています。私自身が階段の登り下りが大変になって来て障がい者をデイサービスに行かせる事がつかれるようになってつらい。
- 高校卒業後に通える施設がないので困ってます！ 緊急な時に預ってもらえる所があると助かります。
- 福祉の村の職員駐車場が、雨が降ると穴だらけになり、穴を避けて運転するので危険です。きれいに整備されると良いと思います。各施設のトイレが、古いし、洋式トイレの無い施設もあるので(清楽荘の女子トイレは洋式がない)、困ります。新しい施設を作る事も大切ですが、古い施設をどんどん新しくして、使いやすくする事も大切だと思います。やれる事から先に次々になおして行って下さい。早目に行動して欲しいです。
- 本人…なかなか思うように体が起きれないので困ります。ボーリング場やカラオケ屋さんも(プールも映画館も)割引券や手帳をみせると割引いてもらえるといいです。母…タクシー券をいただいておりますが、タクシー会社の人もあまり親切ではないように思います。タクシー券をガソリン券(母親の送りむかえが多いので)とどちらかえらべると良いのですが…！
- 障がい児のデイサービスの充実。身体障がい児は知的障がい児と一緒に日中一時支援預りだとバタバタしておちつかない。だいたい、身体障がい児は日中一時支援でみまもるのでは、大変困る。預けたくても預けれない。施設が少なすぎる。年寄りにはたくさんあるのに…。
- うつぶしが治るのにあと何年かかるのかということが、ダ

- イエットがなかなかできないことです。
- グループホームの場所を多く作って下さるとありがたいです。
 - 家族が介助ができなくなった時子供の事が心配になります。岡崎に入所できる所ができればとても安心できます。
 - 健常者でさえ就職がむずかしい昨今、障がい者の就労支援なんてことより、障がい者が一生安心して、能力にあった施設で援助を受けながら、できる軽作業をしたりして一日過ごせる場所をたくさん作ってほしいと思います。知的障がい者の場合、程度の差があっても、結局一人で生活するというは無理です。身体、精神障がい者の場合は「自立」ということは生きる目標とも生きがいともなるかもしれませんが知的障がい者の場合それはプレッシャーとなるだけで残酷なことです(知的障がい者の親の実感です)。親の死んだ後も子供(知的障がい者)が家では身辺介護(ヘルパー)を受けながら通所施設に行きつづけられることを切望します。
 - 福祉に携る職員の質の向上をお願いしたい。県の研修で福祉課(正規の肩書きをお持ちの方)が、“ハタリかますから、大丈夫”とってまともに研修を受講していなかったとか、事業団の職員さんでの発言で“30年後の子(障がい者)を想定して、施設を選べ”とか差別発言を連発している方がいました。枠があって、生活介護を行う施設なのに“断わるのがうまいのもプロ”とか平気で保護者に向かって言い放った事業団の方がいらっしやると聞きました。みのりの家では事故をいんぺいしているとかいいうわさは、聴きません。
 - 現在、施設に通所していますが、1人で行く事ができないため、家から施設のバスが来てくれる所まで毎日朝夕送迎してそれからバスで20分程かかって通所しています。私が送ってやれる間は良いのですが年をとってそれができなくなったら息子はずっと家にいるしかなくなってしまいます。岡崎に障がい者が働きながら過ごせる場所をもう何か所か作っていただくと私たちも老後安心して子供の将来の事を考えられると思うので、ぜひもう少し施設を建てて頂きたいと思います。
 - 児童がリハビリができる場所・病院が岡崎市内で第二青い鳥学園以外知らないのであれば情報をもっと提供してほしい。
 - H12. 4～豊田市の“さくらワークス”にて働いています。岡崎市の施設と違い、収入も少し有り。1日仕事をして、将来の為にいろんな事してくれます。多分、通勤の手当も市からあるようです。現在はかなり定期代がかかって岡崎市からの補助はありません。そのようなしつが岡崎市にあれば遠くまで行く必要はありません。
 - 現在子供がそだちの家に通っています。昨年度は送迎バスが出ていて親の負担が少なくて助かりました。今年度からバスが送迎困難者のみになり時間的にも肉体的にも親の負担が大きいです。私は仕事もしており時間的にも制限されておもうように働けず経済的にも困ります。又もう1度バスが復活してもらえる様切に願います。
 - 岡崎市内には重複障がい児のお泊り施設がありません。

- お泊りを希望してはいけないうならば、公の養護学校の先生方に、本人をお泊りさせて修学旅行で手がかからないようにしてほしいとの思いをもたせないようにして下さい。重複障がい者に対しての公の取り方、生きていく糧が政府に上手く認めてもらえないならば重複障がい児が生きられない法律を可決してもらいたいです。
- 訓練や通院に介助サービスや代行してもらえると助かります。朝の通学介助もやってもらえるようになると兄弟がいたりする場合や親の体調不良の時に助かります。
 - 今、うつ病のため在宅生活しております。以前の生活にもどるまでにはまだ時間がかかりそうです。外出はできるようになりましたが仕事への復帰はむずかしいかと思えます。どこかケアをしながらお世話していただける施設があればありがたいと思います。(母)
 - 障がい者、介護者が高齢になった時の施設の受け入れを十分に行なえる様にしてもらいたい。
 - 通園、通所、会社などに通っている所についてのアンケートを取って、その施設で、適切な指導、理解がしてもらえるようにしてほしい。
 - 問13、① 医療等が充実することで、子供達の日々の生活環境が、良くなるのであれば、財政的には大変ですが、現状の第二青い鳥学園では施設の老朽化、先生の不足(待ち時間が長い)が解消され、よりよいチーム(Dr、療法士、地域で関わる人)が結成されることを望みます！に〇を打ちたかったのですが、とても難しい事の気がして。子どもが、成人しても、家にこもるのではなく、その子なりの活動の場があつて欲しいと思います。理解を深めるための教育等も、現場の通常学校の先生から「どう接していいかわからず、先生が緊張してしまうので…」と言われることない、そこいら辺にいる人、という感覚になるには？ 施設だけではなく、一般の方が、過ごされている中にもさらっと入っていける、そんな日が来るといいな、と思います。子どもがまだ小さく、グループホーム？在宅サービス？何をどう充実して欲しいというイメージがつかめず、申し訳ありません。
 - 現在入所しているが、今後、昼間と夜間生活の場が違っていると聞かれています。片方だけサービス出来て後は自宅で暮らす様な事があると高齢保護者は不安が大きい。又、施設の方で高齢者、病気で生活出来ない人は保護者で他の施設を探すか、出て貰うしかないとの話があり、弱者いじめで今後の福祉方針に希望を持ってない時があります(総て予算で自己本意。互いに負担してあつて安心の出来る福祉社会を望む)。
 - 障がいのある子供でも遊べる施設があると良い。地域の保育園に入園できるようにしてほしい。専門的施設を早く作って下さい。福祉車両(家族の運転の場合)の助成金。福祉車両は高額です。毎日、車での通学もあります。
 - 親が高齢になり世話が出来なくなる前に子供達を入所させる所が欲しいです。グループホームでも健常者が必要です。市の政策としてそういう人達の育成して下さい。障がい年金だけでもやっつけられるような経済的支援も必要だと思います。時間はそんなにありません。是非、考え

- して下さい。老人と同じに扱って、40才前でも必要に応じて入所出来る様法律の見直しをお願いします。
- ショートステイなどもっと身近な所があると大変助かると思っています。医療行為などが必要な為ショートステイ等、業者と契約する所が少なくて困ります。
 - 現在、岡崎は、重度の身体障がい者を長期、短期に入所してもらえる施設がない。豊田、安城、豊川、など隣接の市へいく。岡崎も、中核都市になったので、ぜひ、岡崎にも入所施設を作して下さい。親が高齢化になってきたので大変である。ぜひ、お願いします。
 - 私共の地域は浸水被害の多い所です。数回に及んで被害に遭い、すっかりトラウマになってしまい、少しの雨音でもビクビクして天気予報にくぎづけです。今度又被害に合うようなことでもあれば障がい者の上に年寄りもかかえてどうしようかと思えます。とてもこわいです。
 - 医療的ケアを必要とする子供は日々増えています。そして長生きできる世の中になりましたが、受けられるサービスはほとんどなく、家族、特に母親への負担が増えています。東京を始め、施設や養護学校で、職員や教員への軽微なケアを認められるようになってきました。岡崎にはケアのある子の利用できる日中一時や入所施設がないので、せめて現在ある施設でも利用が可能になるよう看護師さんや医療施設との連携、また、赤ちゃんから成人までのトータルライフで岡崎市で生活できるよう支援をお願いします。医療が必要な子の利用できる施設は今第二青い鳥しかないから、医療の必要でない子が日々利用していて、実際利用できない。
 - 医療的ケアが必要な我が子が学校卒業後に通える施設がとても少ないです。又、医療的ケアがOKな日中一時支援やショートステイ先が市内には1つもありません。福祉の村構想の中に、ぜひ医療を入れてもらい、医療的ケアが必要な障がい者の通所、ケアホーム、日中一時、ショートステイ事業を加えて下さい。又、構想に当たり、ワークショップを開くなど、利用者の意見を聞く機会を多く持ち、利用者のニーズに合った新しい福祉の村になる事を望みます。
 - 事業所を立ちあげるなどしても、ヘルパーさんへの給料が少ないため、結果的にすばらしい人材があっても経済的にやめざるをえないという形にならないよう、各職員さんへの経済的援助が必要！！質の高いヘルパーさんの育成！！
 - 知的な障がいをもつ人を市がもっと、採用のわくを広げるべきだと思う。18才で就職を考えた時、市役所に問い合わせたところ、知的障がい者は一般の人と同じ採用試験を受ける以外方法がないと言われ、わが子の存在を否定された様な気がして、とても悲しかった事を思い出します。
 - 私の子供は27才で胃ろうと吸たんの医療的ケアの必要な者です。市民病院での緊急時のみではなく平日頃の胃ろうの交換・投薬等をしてほしい。健康な時から子供の様子を把握してほしい。又緊急時のショートもお願いしたい。市民病院内に重症障がい者病棟を作ってほ

- しい(少しのベット数でも良いのでぜひお願いします。)春日井コロニーに通うのは遠すぎます。
- 重度の子供達が親なきあと安心して生活できる場所を岡崎市に作して下さい。第二青い鳥を障がい児・(者)の利用できる療護施設的な物にして頂けるようお願いしたい。
 - 日中の活動の場所や、ショートステイの事業所は市内にはあるものの、重心の障がい者が利用するには制限があります。受け入れて下さっても職員さんが少ない、看護師が常勤ではない民間に多くの助成をするなり…何か良い方法を当事者と意見交換をしながら行ってほしい。福祉の村構想委員に重心の親も参加できないのか？
 - 身体障がい者の入所施設を作してほしい。
 - 一生懸命に考えて書きました。いろんな人の意見、要望を聞いて、生かして下さい。お願いします。親は、後どの位、元気で長生き出来るか、後何年この子の面倒を見る事が出来るのか不安です。岡崎はどうして入所施設やショートステイ等を作っただけなのでしょう。いつも市外や県外のお世話になっています。岡崎市に近くに入所施設を作して下さい。お願いします。
 - 3月のおかざきだよりで、福祉の村の趣味の(障がい者の為の)講座に応募しました。日中の居場所に、週1回位、行けるときに行けるかと、又、孤立を防ぐ為にと思い担当者と面接しました。身体障がい者のみで、普通に会話ができる人が参加できるとのことで、知的、精神障がいの場合、もっと自分に合ったところを探すように言われ、断念しました。楽しめる場所があるといいです。日中一時支援で、親の都合で面倒みれないときだけあずかっていたく所をさがし、数回利用させていただきましたが、一日だけ、本人の調子がよくない日があり、それ以降、「調子がよくなってから来てね」といわれ、断われました。それ以降行ってません。本人の調子に波があるので、なかなか一日だけあずかっていたくのもむずかしいです。
 - 重症心身障がいと医療ケアを必要とする子です。この岡崎市には他市(と比べて)にない施設、療護施設がありませんが、県の第二青い鳥学園があります。現在改策案があると聞きました。この岡崎市内に絶対に建設(重症心身障がい児者施設)を要望します。福祉の村の中の土地はせまく、もうこれ以上建つ余地はないと思います。医療面を第二青い鳥学園がもっと充実し、成人の障がい者が使える施設が「福祉の村」の各施設がどんなに重度の子供たちでも通える内容がもっともっと充実してほしいと願っています。
 - 重度障がい者が地域で生活するのは困難です。グループホームもむずかしいと思います。親なきあと入所施設があると親は安心です。入所施設を作ってください。老人施設清楽荘を障がい者のための入所なりケアホームなりになれば良いと思います。みのりの家で緊急一時ができるようにしてほしいです。男性職員数をふやしてほしいです。
 - 親といっしょに生活の出来ない、重度の子供達のケアが出来てないと思う。ので親なき後がしんばいです。

- このアンケートが無駄にならないように、せっかく皆さんの意見や要望を聞いてくださったなら、市がどのように考えてくれるか、アンケートの言葉がほしいです。いつもアンケートばかりでその後どうなったかわかりません。仕事上の事でやってますだけのアンケートはやめてほしいです。とにかく結果がほしいです。
- 母1人子1人の生活であり、又、年金生活でもあり、親がなくなった後の事が心配である。
- 今は、愛恵さんで、お世話になっていますが、本当の事をいうと、今は、とても家庭が苦しいです。なぜかという、子供と2人です。主人は、なくなって年金も少ないです。その上愛恵に行くのには、電車、又はバスで行っています。その交通費は両方で1万円ぐらいかかります。が愛恵でもらっているお金は、1万円有りません。だから市として、交通費と食事代ぐらいは出して下さると良いと思います。愛恵の食事は1食が550円です。これからは、私も、だんだんと自分の体もえらくなると思いますので大変だと思います。よろしく。
- 16年11月に脳梗塞で歩行できなくなりまして自転車で行けなくなりました。
- そだちの家へ通所するのに、全員バス通所できるようにしてほしい。
- 障がい年金を受給する時、それまで専門病院で診ていただいた事がなく、判定に大変苦労しました。軽、重、関係無く、一定の所で判定できたら助かります。又、寝たきりの人でも、子供なら病院へつれて行けますが、大人になって、親は年をとり、つれて行けません。一度も診てないからと、判定はしてくれませんか、応診もしてくれません。今より良くなる状況ではない人は、先生の判定は必要ないんじゃないでしょうか？それがダメでしたら、市の方で応診して下さい。もっと情報をオープンにして、わかりやすくすべきだと思います。聞かなければ教えてくれない現状がある事を把握されているのでしょうか？
- 青い鳥学園をきれいに建て直してほしい。駐車場は狭く坂の上にある為、大変。中の医療具なども古く、トイレなども古く介助しにくい。日中一時支援も1日2人までしか予約がとれず、看護婦さんも足りなく大変。耳鼻科も増やしてほしい。
- 近くに通う施設が無い為、片道30分~40分(自動車)かかり通っています。母が運転して、行きますが、とても疲れます。新しい施設が、無理ならば、老人施設の利用を可能にして欲しいです。また緊急の時、預ってもらえる所(岡崎市民病院だと、安心です。)、親が病気で亡くなった後、みてもらえる、入所できる施設が欲しい。
- 日ごろは特にこまったことはないのですが、母(私)が入院することがたびたびあってその度ショート先にこまります。近い所がなくて少し遠くにショートすることになりそのたびに岡崎に一つでも安心してショートできる場所があるといいと思います。よろしくをお願いします。
- 日頃福祉の村を利用して思うことだが、出入口に信号機がないため危ない思いをしています。信号機をつけるか何か良い手段を考えて頂きたい。親なきあととか、親が面倒がみれなくなった場合、市外の遠くに行かなくてはならない、不安です。重度の障がいがある子など十分対応してくれる医療の体制を充実してほしい。
- 親が世話することが出来なくなった時のことが一番心配です。その場合何らかの方法があれば教えてほしいです。施設入所等の方法、条件等どのようにすればわかりますか？
- 障がい児の父親ですが、本人が生きて本人と親に対していろいろな福祉行政がなされているが財政がきびしい中いろいろやられて感謝しています。親も60才代に入り両親がいなくなった後の事が一番心配です。どこの施設も満員です。親が生きている間は責任を持ちますが施設の増設をお願いしたい。
- 障がい者も在宅サービスを利用して地域で生活という国の考え方ですが、親あつての在宅サービス利用で生活が成り立っているのが現状です。親、亡き後は24時間サービスが必要となります。それだけのサービス量が提供していただけるのか(数字上でなく現実に)、ショートには市外の施設を利用せざるを得ない、それも数ヶ月前かの予約で。送迎に関しても高齢者にとっては負担大です。少人数のグループホーム、ケアホームも重度障がい者にとって対象となるか。又、経済的、人間関係において終の住処になり得ないのではないのか。療護施設をと願うのは無理でしょうか。
- 重度の心身障がい者の場合、在宅で一生暮らすことは難しい。最重度の障がい者の安心して入所できる施設をぜひ希望します。重度の障がい者にとっても暮らしやすい街(市)づくりは、子どもから老人まで誰にとっても暮らしやすくなると思います。その中で、特に福祉の村は岡崎市で最も温かい施設(村)であってほしいです。
- 岡崎にショートステイできる場所がなく、用事があってもあずける所がなく困ってしまう事があります。最近では自分の体調が悪い時もあり、将来の事を考えると、生活の場(ケアホーム)が近くにほしい。
- 体が不自由な子(歩けない)の遊び場があったらいいなと思います。他は自分が体調不良でも結局がまんするしかない(病院にも障がい児をつれていけないし(あずけられる人もいないので))困っています。
- 兄弟が加齢期になり、心配です。祖母が要介護になり双方でストレスがたまります。
- 重度で障がいがあると、学校もどこを選べばよいかわからない。相談する窓口がない。市役所へ行っても、どのように話をしてもよいかわからない。もうすぐ学校生活が終わる。その時どうなるかととても心配。働く場所があるかどうか…。
- 障がい者専用の駐車場が少ない。段差を少なくして欲しい。外出先でのトイレ、赤ちゃん用のベッドはあるが障がい者用のベッドがない。もう少し大きめのベッドも必要。障がい者が、ゆっくり、リラックスして入れるプールが欲しい。日中一時支援をとにかくふやして欲しい。デイサービスも欲しい。問13、4、確実にして欲しい。
- のぞみに今行っていないので将来が心配です。

- 付問2にも書きましたが、介護者(親)が病気、緊急の用事等で面倒が見られない場合に預っていただける場所が、重度身体障がい者にはありません。ぜひ、岡崎市内に、造っていただきたいと思います。
- 小学校や中学校の帰宅後の過ごし方。毎日、家族だけで相手をするのではなく、いろんな年齢の仲間と交流をしたり、趣味を楽しんだり、交通手段を使い、外出できると良いと思う。
- 岡崎市内に肢体不自由児者の入所施設が一つもないために、ショートステイのサービスさえ、なかなか受けることが出来ないのが、ケアホーム、グループホームでもぜひいたくなくはないから、施設充実のため、お願いします。
- 市役所の食堂は自動販売機であるが人が混雑してとても買いにくい。広すぎて柱が多すぎる。今までのほうが良かったと思います。

(2) 福祉の村利用未経験者

- たてまえや、口にするのは、あたりまえですが、実際に障がい者、とくに知的障がいを日常みている家族に対してのケアをお願いしたい！
- 障がい者の人たちはもちろん、自宅介護している家族の人達のケアをお願いしたい。
- 僕は障がいがあっても軽いため年金などありません。でも普通に働くことはできずに、入ってくるお金もなく大変です。最近やっと精神障がい者保健福祉手帳をもらい、医療費は無料になりましたが、本当に大変でなやんでいます。市役所に相談には行ったのですが今の状態では、何もしてもらえず、ほったらかしの状態です。どうして、こんなにこまっているのに無視なんですか？ なんか死ねって言われているような気分になってしまいます。
- 現在養護学校に通学しているが、学区の学校と交流をたくさんしたい。介護者が、病気や事故で通院したい時に、本人を預けられる所(予約なし)があると嬉しい。医療的ケアの必要な方やその家族への理解を深め、制度の見直しをして欲しい。(例)自分で吸引できる子はその意志により、学区の学校へ通学できるとか。
- 子供たち(うちは障がい児が2人います)の父親(48才)のことで、精神科の専門の先生に相談に行きたいのですが、どこへ行ったらいいかわからず困っています。紹介していただけないでしょうか。
- 私は、10年前から交際している彼氏がいますが、施設の施設長の反対に会い、なかなか結婚できません。理由としては、収入がないことです。障がいを持ったら、その時点で、障がい年金を降ろす制度を作ってください。
- 障がいがあっても将来自立できるようにしてほしい。親、身内がいなくなっても生活にこまらないようにしてほしい。
- 上記のNo-5が苦しいです。
- 自閉症で人と会う事が嫌いで、家の中で毎日。今は親と一緒にですが、頼るのは親だけです。やがて1人になった時、弟、妹にも家庭があり、たまに合ってもあまり口を聞きません。将来の事も考えず家から出られない子が何かあった時にはと、思うと心配でなりません。
- 私はうつ病でふつうの職場で働いていましたがもうつかれてしまいました。気をつかうからです。今度豊田南病院のそうじをすることになり同じ病気の人々といっしょに働けることを喜んでます。どうしてもいじめる人がいていやでした。
- 市として、障がい者の為に種々努力して頂いており、感謝致しております。今後共、更なる障がい者に対する充実したサポート体制の構築を御願い申し上げます。
- 長期入所施設の新設。
- 障がいの活動の場、人へ理解を深めるための施設サービスを充実してほしいです。
- 福祉の村の中に通勤寮があるとよいと思う。グループホームなども。老人ホームも。
- 一人暮らしを始め、家事の事ばかり、考えすぎてしまい精神的に頭も心もつかれてねむれずなやんでいます。心療内科にも通っていますが不眠に困りメンタル面で参っているので相談できる人、場所がほしいです。
- 障がいがあるということがどんなことか、市の職員の方は、実際に養護学校なりホームなりで体験されているのでしょうか？ どの福祉サービスも、使いにくいです。こんなアンケートでわかるのですか？
- (父より)本人と両親3人で老人ホームに入りたいと思っています。いくら位でしょうか。
- 病院に通院する時バス停にバスがなくて立ってバスが来るのを待っていた時、足が痛く(しびれが有る)、立ってられない時があるため、バス停にバスがあればいいと思っています。
- 足がすぐ大きくなる為、決められている期間よりも早く靴を作り直すことになる。成長期は、体の成長もめまぐるしく、外で歩行訓練をすると靴も早くボロボロになる(歩き方が健常者よりも下手)為、作り直しやすい期間に変更してほしい。散髪の出張サービスの充実をはかってほしい。
- 重度肢体不自由児の子供のデイケアの場所が少なく特に医療的ケアの必要な子の場合はずっと親がみないといけない。私も20年近く障がい児教育をみてきましたが全体的に他県や他市に比べておくれている。地域性の問題があるように思う。閉鎖的な所から、もっとオープンにすべき。役所ももう少し理解をしようという姿勢をみせて頂きたい。現状は、とても障がい者、児にとって暮らしにくい場(地域)である。病院も早く第二青い鳥を新設して頂きたい。
- 何がよいかわかりませんが、いろいろな事柄を不安に思います。
- 親が病気、あるいは突発的な出来事で一時的に介助できなくなった時のためのショートステイと将来介護できなくなった時のための療護施設はぜひ造っていただきたいと思います。よろしく御願いいたします。

- 第二青い鳥学園に通園で療育訓練に通っていますが、なかなか訓練の予約がとれません。学園は以前通っていた施設よりずいぶん古く、あまりきれいな所ではありませんので、子供がトイレにも行きたがらず困っています。市役所や市民病院はとてもきれいな建物になっているので、少人数の限られた者の為のものにはなりますが、建物の老朽化も心配ですし、新しい施設の建設も考えていただけないでしょうか。よろしく願います。
- 2頁に記入してあるような障がい者に関連のある施設を東部の方面にもつくて欲しい。2頁に載っている施設名は耳にした事はあるが場所が解らず利用したくても出来ない状態である。
- 福祉課も障がい者が相談に行った時にしっかり話を聞いてほしい。プライバシーにかかわる事もしっかり聞いて下さい。障がい者団体も会長等利害関係で動いている人が多過ぎる。障がい者団体の見直しをしてほしい。障がい者の為に動いていない。市役所の立場もしっかりしてほしい。
- このアンケートは発達障がい者にはそぐわない部分が多いように感じました。
- 親亡き後、障がいの子供の事、今5～6年は親が、生活を共に出来るが、その後息子達に頼むと言うのは、心苦しく、親も病気になり倒れた時、障がいの子供の世話を誰に託せば良いかが一番の心配ごとです。介護保険も頼る事も出来ないと思います。最後は、家族に帰るのではないのでしょうか。今の私の願いは、今の生活が少しでも長く続けば良いと、健康に注意して毎日を暮らしています。
- 岡崎市にはおろか西三河全体を見ても医療的ケアを受けている子どものショートステイ先(日中一時支援を含む)はありません。第二青い鳥学園でも小児科医がいない時は受け入れてもらえません。姉妹のこと、自身の用事・休養etc重心児の親はあきらめなくては行けないのでしょうか。又、学校卒業後もデイサービスに通いたくても、看護師がいないと通うことができず、日中活動もおくることができずただ家にいるだけの生活になってしまいます。今の岡崎市の現状では不十分(にじの家だけでは)です。民間の事業所にも看護師の必要性を理解してもらえるような努力、助成をして下さい。
- 療育手帳がないとみのりの家を利用できないが、身体障がい者手帳だけでも利用出来るようにしてほしい。日中一時支援を利用する時、車で迎えに来てもらい帰りも家まで送ってほしい(現在利用しているところは送迎してくれるが、すべてがそうではない)。福祉の村で療育訓練をしている事は知らなかった。福祉の村の内容をもっと広く知らせてほしい。みのりの家のことも利用している人から口コミで知った。
- デイサービスなどでお世話になっていますが、ショートステイは、岡崎市内では適当な施設が見当らず、市外の施設の利用を時折りしています。岡崎市内で利用できる施設をもっと作ってほしいと思います。
- 今、かよっている、ステップやまなかにずっとかよわせて

ほしい。ふつうの会社はつとめるのがむりです。いかなくなってしまうとこまってしまう。精神がおかしくなり、今もくすりと、どうしようぶよのくすりをのんでいます。一生大変です。

- 車いすを使って外出する際に道路の段差やスロープのない病院(開業医さんなど)で困る。バスに乗るときにも、他の乗客や運転士さんに理解されず、いやな思いをすることが多い(混んでいるときは乗らないでほしいと名鉄バスに言われた)。外出のヘルパーさんも許可(移動支援)が出ず、家の中にいることが多くなってしまう。
- 高等部卒業後に通う施設が少ないのもっと充実させてほしいと思います。岡崎市にはどのような障がいの人がいるのか把握して情報収集していただきたいです。豊田市のようにもっと働きかけてほしいです(養護学校、盲学校等と連絡を密に取ってほしいと思います)。
- 身体障がい者入所施設に入りたいです。今の所がだめで地域移行が進められている。

(3) 福祉の村利用無回答の方

- ヘルパー入ってもらっているがおもうような、なつとくのサービスなし。きて来れるが(来てくれないよりまし)、自分でやる事多く、左の肩を、骨せつした。気になること多いけど、私は身体大事。これ以上悪くしたくない。

手帳なしまたは無回答の方

(1) 福祉の村利用経験者

- 今のところ、特になし。今後何か気付く事はあると思う。
- 子供をつれて、めばえの家へ車で通っていますが、これから少しずつ人数が増えますので、駐車場が少ない気がします。福祉の村専用駐車場がありますが、空き地なので、雨が降るとよれます。アスファルトにするとか。雑草があるので、きれいにしたい。
- めばえの家とわかば学園の中間ぐらいのレベルの施設の設定を希望します。わかばは、あまりにもレベルに差があります。言い方が悪いですが、寝たきりの子から奇声の子…いろいろレベルに応じてクラス分けされているようですが、ただ、本当に体が小さくて、身のまわりのトイレやくつもの脱着などできないだけで、幼稚園をこわられた子供が通う施設を作ってください。
- めばえの家にはほぼ毎日通わせてもらってます。利用料を市に負担してもらってとても助かってます。ありがとうございます。利用数が多くなってきて、子供用の便器が2コしかなく、また洗面所も2コしかなくとても不便です。増やしてもらえると助かります。洗面所はお水しか出ず冬は冷たいです。お湯がでるようにしてほしいです。職員用のトイレがなく母親と同じトイレを先生が使ってます。先生方のために職員用をつくってあげてください。
- 日中一時支援サービスの充実をお願いします。夏休みにあずける場がなく休憩がとれない。
- 岡崎市は福祉の面は充実していると思います。ありがたくサービスを受けていることに感謝の想いが大きいことを前提に、希望をすることを書きます。どうしても社会の中

で生きていく上で配慮のいる部分とそうではない部分があると思います。ボランティアの積極的な活用や地域交流の機会をもっと設けて適切な対処とともに広く地域社会に一人一人が入っていけるような街づくりをしてほしいと願っています。

- ◎職員の人への心づかいが足りない。◎少しうるさすぎる。

(2) 福祉の村利用未経験者

- 心の病気のある人の対しての相談所としんみになって心のささえをしてほしい。私達の子供、20才の子供が安城ようごをそつぎよう前にかい社を5しやまわってくびになったのでもう少ししんみにそうだんに乗ってほしかったです。

- 福祉の町を。市立病院病棟には車イス使用のトイレ右、左の手すりが右利きが多く、左手用が無いようでした。一階ロビー横で不便だった。左手の方もあると思う。手すり

の事です。

- ①1番心配するのは、両親が亡ってからの事です。両親が亡った以後に永久に入れる施設を作ってほしくほんとうに心からお願ひしたのです。どの親も一番希望している事だと思ひます。よろしくお願ひ致します(知的障がいあり)。

(3) 福祉の村利用無回答の方

- 全盲の障がい者に対しては、利用する価値が何もない…！

第2章 子どもの発育・発達に関するアンケート (問13)

1 歳

- ◆ 専門医療機関や訓練施設が充実していない。
- ◆ 重症心身障がい児の通園施設や、ショートステイ(定員がいっぱいで入れない!)の受入れ先などもっと増設してほしい。第二青い鳥学園が遠いので岡崎北部のほうにもそういった機関を作ってほしい。通園施設も遠くて不便。岡崎養護学校や、第二青い鳥学園の建物が古すぎる。情報をどこから入手していいのかわからない。相談者がほとんどいない。サービスが分かりにくい。
- ◆ まだ子供が1才なので、この先、発育、発達にどう影響していくかわからないのでまかく答えるのはむずかしい。
- ◆ 9ヵ月頃、母乳を多く与えすぎたためか、標準を超えた体重になり、げんき館に遊びにいったついでに相談してみたら、相談日とは違う日だが、特別にみてくれた。とても親切に細かくみてもらえたのでとてもありがたかった。
- ◆ 支援センターが少ない。げんき館にも、発達のおくれを感じる親子さんのための、支援団体ぶち？ってのがあってもあきらかに障がい児ではない子が大半の中、障がい児の親子が浮いてしまい、周りから、嫌な視線を感じ、とても不愉快な思いをした。まだまだ、障がい者への理解が足りない。今福祉といえば老人ととらえる人が多い。もっと障がい者の支援を増やしてほしい。障がい者の介護は、最後まで、親がする時代ではなくなってきたと思う。なので、障がい者が過ごしやすい町、障がい者が社会に出て1人で生活できるようにしてほしい。
- ◆ 1.6歳児健診の判断基準が先生によってちがすぎる。もう少し確立するべきだと思う。

2 歳

- ◆ 来年就園を控えているのですが…若葉学園も良いですが健常児の子供と一緒にいろいろな刺激を受けて育って欲しいと思った時、なかなか受け入れ先がありません。

せん。保育園はわりと理解があるようですが、母親が働いていないと入れない為、下に小さな子供(赤ちゃん)がいたり、訓練に通わせることを考えると働く事が難しいです。幼稚園での受け入れがもっと自由になったり、保育園に障がい者枠があつたりするといひなと思ひます。保育園は実際には働いていないのに入れている人(書類を誰かに書いてもらっている)も多いので、「障がい者枠等を作れない(保育園は保育に欠ける人のものだから)」という事であれば、本当に保育に欠ける人のみか利用している施設(チェックをきちんとする等)に公平にして欲しいです。今は「実家や知り合ひが自営だから入れる」(書いてもらう)「実家や知り合ひがないから入れない」という状態が多くあり、本当に働きたくても働けずにあきらめる側としては納得いかないです。

- ◆ トヨタ記念病院で出産し、生まれた時から心配事がいくつかあつたが、先生の方からそれに見合つた専門医を紹介してくれる事はなく(病院の派閥みたいなものがある為?)、全く無知の自分でインターネットなどみて〇〇病院を紹介して欲しいと言つたりするのは大変な事だった(自分が選んだ〇〇病院が、その子に一番合っているのかも不安だった)。結局、我が子はコロニーの水野先生にたどりつき、いろいろな情報を得ることができたが、親ならみんな最善をつくしたいと思ひるので、医療の情報を持った相談員がいてくれて、具体的なアドバイスがあると助かつたと思ひ(多くの不安があると、かかりつけ医だけでは足りない)。
- ◆ 1才半健診等、親は、少し他の子とは違ひと思ひていても、発達が遅い、障がいがあるのでは?等の保健所の人達のなにげない一言に、けつこう傷ついています。もう少し思いやりのある言葉かけをして欲しいと思ひます。

- ◆ 青い鳥学園の小児科と整形は待ち時間が長すぎる。特に整形は月曜と木曜日しかやっていないのですごく混雑します。(通常で3時間、長期休暇だと6~8時間待ちです)もっと診療日数を増やしてくれるといひな…と思ひます。めばえの家では、通所の人数に対し、訓練の枠が少

ないので、不満に思っています。先生やスタッフの方は、とてもよくしていただいて(親身になってくれ、相談すると解決することが多いです)満足しています。

- ◆療育手帳について対象者の範囲を広げて欲しいです。息子は療育手帳の対象ではなくもっていません。しかし通院、訓練はずっと続きます。医療費が今は無料なのでいいですが、無料でなくなったとき自己負担し続けるのはつらいです。
- ◆一度、子どもの足の動き(歩き方)が気になって、げんき館で保健師さんに相談させていただきました。とても親切に対応していただきました。とても親切に対応していただき、感謝しております。しかし、乳幼児健診などで発達等のおくれを指摘されるかどうかは、親の態度によって、かなり違ってくと感じています。また、自分の子は大丈夫だと思いたい、という気持ちから受診等が遅れるというケースもあるようです。健診以外で親とは違う大人に、子どもの発達の様子を継続的に初めて見てもらえる機会は幼稚園や保育園だと思います。先生から専門機関への連携を深めて就学前に発達障がい等が発見されるよう、市の役割として促していただきたいと思います。
- ◆第二青い鳥学園の整形でお世話になりましたが、待ち時間がとにかく長く、乳幼児を連れて、なので、親子ともヘトヘトです。待合室に置いてあるオモチャはほとんど壊れているか電池切れ(これはわざとかも)、本も2才児には難しく、もう少し気を紛わせる物が置いてあると助かります。
- ◆もっと専門医療機関を増やして欲しい。
- ◆第二青い鳥学園の土曜日診療ができる様にしてほしい。
- ◆第二青い鳥学園に言語・作業訓練に通っていますが、2ヵ月に1回ほどしか予約がとれません。このような施設・病院が増えてくれるとうれしいです。
- ◆○前のページにも書かれていたように、早期に確実に発育・発達問題を発見できるように、専門医の方を増強してほしいと思います。というのも、自分の子供でも“どこかおかしいな？”と書いていても専門の方に見て頂かないと安心できないし、あるいは“おかしい”とさえ気づかず“初めての子供だし、周りの人は大丈夫って言うし、子供ってこんなものなのかな”と判断しがちなので、保育園等の先生方にも知識を向上させてもらいたいです。そのことが、早期発見につながり大人になって、いろんな障がいも受け入れられたり、小さい時に治せる病気やリハビリをすれば治ることもあって、社会で自立できることにつながるからだと思います。→経験上でのアドバイスです。
- ◆少しでも改善があったり、将来働いたりできる様な人間(障がい者)に対しての福祉サービスだけ向上し、寝たきりで死ぬのを待つだけの様な重度心身障がい者の事は特に何も行わない。そういう行政をしていけば、岡崎市としての財政は安泰でしょう。本当に困っている人に手をさしのべる名古屋市は、借金も多く、税金も高いでしょう。大きな企業のある豊田市は柔軟な考えのできるいい人材が集まり、暮らしやすい市になっている。昔ながらの殿様行政、外面だけとりつろう岡崎市に対して、もう期待

したりする気もうせました。どうせ障がい者手当をもらい、税金も控除してもらっている身です。何かしてほしいなどと言える立場じゃないです。短期間のうちに、この市に住んで、本当に肩身のせまい思いをしました。市役所や市の相談員に相談しても、ここではわかりません、岡崎市ではなにもできません、病院の先生に聞いてみてください、とたらいまわされました。このアンケートが何の役にたつのか疑問です。

- ◆以前は「まちかど保健室」を各地で開催してくれていたのですが、最近ではげんき館だけになってしまって…できれば、近くの市民センターでまたやってくれると助かります。あと、体重測定だけでなく、身体測定もしてほしいです。
- ◆「かるがもクラブ」や「ひよこの会」があることを初めて知ったのですが、この2つのクラブのことをもっとくわしくおしえて欲しいです。どこでやってるかとか、耳の聞こえない子供も参加しているのかどうかなど、おしえてください。
- ◆げんき館で発達検査をしたのですが、初めての場所であり、泣いていました。出来ましたら部屋を少し飾りつけたり、BGMを流したりと、子供が緊張せずに検査が受けられる体制を整えてほしいなあと感じました。
- ◆うちは、双子を育てたが、市から何も手伝いもなく、うつ病になった。ファミリーサポートも双子のあずかりが難しい。託児は2倍の金額で使用できなかった。手伝ってくれる人もいなくて。双子は岡崎市は、多いはずなのに、なにもしてくれない。もう、2才で、保育園には入れたが、うつ病になれたから入れた。その現実をどう思いますか？双子の育児について、もっと目をむけてほしい。子供をたたき、どなり、殺したいと思った日々が今も辛い。保育園の数も少ない。子育て、どうこういうならまずは、環境を作してほしい。今、3人目を妊娠したが、正直、中絶するつもりでいる。お金もかかる。たすけてくれない。きれいな事ばかりならべて、何が、子供の発育かよくわからない。母親が、もっといい環境にいれば、子供の悩みなんて、自然と減ると思う。何を言っても何もかわらないとは思うけど。
- ◆上の子は中学生で小学校の時に担任や保健の先生からADHDと言われ、検査をすすめられ、まず市民病院で脳の検査と簡単な質問をしてその後第二青い鳥学園で児童精神科でみてもらったがはっきりせず…。親としてはADHDならどう対応していいのを知りたいのに、すぐく遠回りをして何も得られず、専門科は専門のことしか言わない。毎日子どもと接して正直何回も「この子がいなくなれば…」と考えた事があるくらい悩んでいる。だけど相談しても同じような事しかかえってこない。同じ悩みを持つ親と話しができたらと思っているがどうすればいいのか分からない。助けてほしい。
- ◆息子は眼に先天性疾患があり、標準より見えにくいです。通院は、浜松医科大学附属病院、養育相談は浜松視覚特別支援学校にて行っています。岡崎では、見られる医師がいないためです。それはとにかく岡崎盲学校では浜松のような、超早期養育相談が充実しておりませんでした(その相談には入園前提の子供が2人ほど来ているの

みでした。先生もお年を召した方で、新しいことの勉強に欠けているように感じたため、一回訪れたきり行っていませんが、おそらく眼に心配がある子供は岡崎にももっと沢山いると思います。たぶん適切な場所がない、又は知らないのです。また通院や相談については、まだ3~4才頃まで手帳交付となるかわからない為実費にて通っています。これも大変です。

◆今のところ特にありません。

3歳

◆岡崎市では障がいが程度までの子供を保育園で受け入れると言うので、昨年9月に保育園に申し込みました。その時はめばえの家に通っていました。めばえの家に通っている子は入所時に審査があるとの事です。さっそく行ってみましたが、園長の対応が本当にひどいものでした。親のしつけのしかたが悪いと言わんばかり、来て欲しくないと言わんばかりの対応でした。「保育と療育はちがいますので行く所をまちがわないで下さいね」などなど、ばかにされ通しで、くやしくて、くやしくて、しばらくねむれませんでした。この話をめばえの先生にしたら、今、岡崎市では、保育士の給料がすごく少なくなり、3人目から保育園が無料にもなっているので予算が足りなくなっている、現場の先生も少なくなっているで先生方も本当に大変で悲鳴をあげているとの事です。せめて自分達を守るために面接して、意地悪な対応をして、こさせないようにしているそうです。先生方の変なのは、よくわかりますが、私達も、何も好きで、好んで障がいのある子供を産んでいるわけではありません。毎日、毎日、が苦労の連続です。その上保育園で園長からひどい事を言われたのではたまったものではありません。いやな思いをしたのは私一人ではありません。めばえの家で保育園入所希望していた方々、ほぼ全員が、園長の対応が、大変悪いと言っていました。この現実を岡崎市政では、わかっているのでしょうか？ 実態を調査していただきたいです。保育士さん達の労働条件も良くしていかなければ、結局子供達や、保護者にしよせがいきます。人間、心に余裕がなければ、良い仕事は出来ません。園長が保護者にイヤ味を言ってまで来させないようにしている、このひどい現実を変えて欲しいです。私達はきちんと、税金を払っているのです。このような差別は受けたくありません。それから、もう一つお願いがあります。保育園の先生方は、自閉症に関する知識がない方が大勢おられますので、もっと勉強していただきたいです。今の時代は、自閉症の子供が増加しています。これからもどんどん産まれてきます。さけては通れない問題です。岡崎市が日本一、障がい者・児にやさしい市になれば願ってやみません。予算の使い方も明らかにおかしいように思います。福祉にお金をかけなければ、結局、その子供達が自立できず、又福祉にばく大なお金がかかるようになってしまいます。障がい児の自立のためにもっと予算をまわして欲しいです。親の私どもも、精一杯努力して、子供を納税者に育てたいと思っています。障がいがあっても社会に貢献できる人材を育てるためにどうか、細部にわたり、調査し、考えていただきたいです。又、私の娘の主治医の先生は、アメリカから帰ってきた方で、自分のお子さんも自閉症だ

そうです。アメリカと日本の違いにびっくりさせられます。日本は、道路ばかりつくっているという話には、とても悲しくなります。どうか、障がいがあっても、安心して暮らせる岡崎市にしてください。娘は若葉学園に行っています。

- ◆岡崎市内に発達センターなど専門の医療機関がないので豊田市のように、学校と連携関係の施設を作ってほしい。第二青い鳥の小児科の予約が年に3回しかとれないので、結局遠い所の医療機関で相談するしかない。何のために通っているのか…。やはり、市内に総合的な専門の施設があるととても安心できる。
- ◆今迄、充分過ぎる程、色々支援頂いております。母が常勤で働いている為、なかなか、子供といっしょに行動出来ませんが、これからも、教室等の案内(市政日より)への掲載(発達関係)があれば宜しくお願い致します。8月にげんき館であります、発達相談等、義母と私と参加させていただきます。これからも宜しくお願い致します。
- ◆福祉の村の建て物がだいぶ老朽化していると思います。特に若葉学園の上に老人施設があるのは不思議な気がします。
- ◆発達相談の窓口が、わかりづらい。児童相談所は、障がいの特性(自傷、偏食、奇声)など、親の虐待や、しつけに問題アリと、とりあってくれなさそうなイメージ。
- ◆岡崎市内には、療育を行ってくれる施設が少ないと感じている。情報を得ていないだけかもしれないが、周りの方もほとんど市外の療育センターを予約して半年~1年以上待ってやっと受けられる状況。めばえ卒業後、就学前までの一番成長の伸びがある時に、療育を受けられる療育センター設立を検討して頂けると大変うれしいです。
- ◆具体的に困っている事を聞かれても、障がい重いと困る。ばく然とした不安が強い時、どこに行ってもだれに何を話したらいいかわかりません。(介護する)親の心のサポートとかしてくれたらな…。ストレスはたま一方です。子供に関しては、他の元気な子供さんから受けるいい刺激を実感しているので、交流できる場(保育園や幼稚園)がふえたらいいな(今もあつたらごめんなさい)。利用しやすいといいです。
- ◆就園、就学、進学時に先生の理解がなく、進路について悩むという話をよく聞きます。まず先生が偏見をなくし、子供が安心して地域に出ていけるような支援をして欲しい。あと、利用できる福祉サービスの情報を得る機会、相談する相手がいないのでその方面の充実をして欲しい。それと親の心のケアをしてくれる所が欲しい。
- ◆市役所に相談しても事務的な答えて、役に立たない。情報量が少ない。近くの保育園に通いたくても、市役所では、保育士を増やして、入れるような言い方をするが、現実的には、普通の保育園に入れるのが難しい。他の市町村では、初めてのケースでも、入れる体制にしてくれているので、もっと、中核市の岡崎なので、努力して欲しい。健常者の子育てには、いろいろ、サービスがあるのに、障がい者にはサービスがない。両親・兄弟が近くにいないで病院等に自分が行く時、預けたりする所がなく、病院に行くのを我慢するか、主人の都合に合わせるしかない。

ずーっと一緒に行動で、たまにはリフレッシュしたいが、預けられる所がなく、デイサービスも、ほとんどなく、困っている。もっと、障がい児を持つ親の事を理解し、サービスを拡大できるように欲しい。病院に行っても、へんけんのまなざしを気にしながら待っているので、専門の病院をもっと増やして欲しい。障がい児には訓練が必要なので、もっと、リハビリや、言語、作業療法等の訓練できる所を増やして欲しい。髪の毛を切る所がなく、困っている。普通の所では、お座りできないと受け入れてくれないので、障がい者でも利用できる散髪(美容院)を作してほしい。少しでも、介護する親の負担を減らしてくれる、サービスを期待します。

- ◆ 若葉学園を卒園後の小学校・中学校など進路が心配です。
- ◆ 日頃は手厚い支援の下療育を受けられていることに感謝しています。様々な事情で療育が必要な子供達が思いの外多い事に驚くと同時にかなり早い段階で支援を受けることができている素晴らしいと思っています。入園、入学においてもずいぶん垣根が低くなっているのも更なる広がりを期待しています。療育は早くから適切に継続することで子供の発達の伸びは大きく変わると肌で感じています。そんな子供達や保護者を支えてくれる職員の皆さんの労働環境、施設の規模の見直しをきめ細かくして頂きそこに従事する次世代の教育と採用もより良くなって欲しいと願います。個々人の問題では難しい事も多いでしょうが、療育中のお子さんと保護者、そうではない健全なお子さんと保護者の交流ももう少しできないかな、と思うこともあります。自然な形であらゆる面でのバリアフリー化(心の部分も)ができる市政であって欲しいと願っています。
- ◆ 小児の発育・発達に関する専門医、専門職の増強をお願いします。診断、治療が青い鳥学園に集中しているのも一つでも多く専門の医療機関を作ってほしい。
- ◆ 現在の息子(3才)の情緒が安定しないのは、私自身に原因があると考えています。ちょっとしたことで機嫌が悪くなり、一度かんしゃくを起こすと手がつけられない程の暴れようで、ほとんど疲れ果てていました。でも、それは子供のせいではなく、育児ストレスでいつもイライラして、つい大声で叱ってしまう私の影響が大きいのでしょうか…。そんな私の心のケアをして頂いているのが、『ぶち』の先生方です！とても救いになります。何度か、泣きながら、辛い気持ちを打ち明けるうちに、心の中のモヤモヤがとれてきたように感じています。「子どもを救う=親を救う」と、今になって分かります。子供を常に優先してきた私ですが、自分自身が我慢の連続で、ストレスの固まりだったと気づきました。今は、自分の好きなバレーを始め、ママ友と発散の場が持っていることが唯一の救いです！もっと早くから、自分のやりたい事をやっていたら…と思いました。
- ◆ 言葉が遅いとので、「かるがもクラブ」「ひよこの会」へ参加させて頂きましたが、実際の所、娘の発達に問題があるのか否か。ただ単なる遅れ(性格や環境等)なのか、否かという部分を、もう少し掘り下げて診断して頂くと、母親として不安が軽減される様に思われます。単に「遅過

ぎる！」と1歳6ヶ月健診で、言われ、大変悩みました。今となっては、幸い保育園へ通園する様になり、言葉も一挙に出て来て、性格も明るくなり、自己主張も出て来ました。強いて言うならば、「さ行」等「な行」等、舌を使う言葉があまりはつきりしません。舌小帯の問題か否か分かりませんが、機会があれば、又、相談にのって頂けたらと思います。

- ◆ 岡崎市は子育てに関する施設やスタッフがとても充実していてきめ細やかに対応してくれていると思う。ただ、「何かあってからでは遅い」という考え方からかこちらの不安を増長させることもあった。「長い目で見て、個性として、どっしりと構えて」サポートしてほしい場合もある。見極めは難しいかもしれないが頑張してほしい。
- ◆ 1. 6歳、3歳児検診だけでなく4歳、5歳児検診などもやってもらいたい。
- ◆ 子供のこともそうですが、それと同じように親もどうしていけばいいのか、子供、親、両面でのメンタルetc. のケアを願っています。
- ◆ 保健所は予防接種を進めていますがなぜですか？ 本当にそれが正しいと思っていてやっているのか、それとも国がこうしろと言われてしているのですか？ 保健師さんというのは何を勉強しているのですか？ 今まで何を勉強してきたのですか？ 何度か接してみてもとても頼りないと思いました。何もわかっていないので相談するだけ無駄だと思ってしまうそのこといらぬと思います。家に来てくれたこともあるけどいったい何しに来たのかわからない。ただ時間つぶしに昼までいたとしか思えない。なぜ保健師という職業を選んだのか？ もう一度しっかり考え直すべきです。
- ◆ 私の子は脳性マヒです。9月に4才になりますが、歩く事が出来ません。でも知的には、多少の遅れはありますが、会話、理解については問題ありません。来年から幼稚園に通うのですが、心配なのは小学校です。足が悪いというだけで、知的にも…と判断されて、普通と同じ様にあつかってもらっていない話や、学校にすら通わせて頂ける許可がない事もあると聞きました。今は、未熟児が生き残る事が多くなって、障がいのある子はどんどん増えると思います。障がいのある子を持つと、金銭的な問題も頭がいたいですが、せめて精神的な面での事が、もう少し、親身になって頂けるとありがたいです。
- ◆ 障がいのある方の専門的な学校もあると思いますが、普通小・中学校で健常者と障がいのある方と共存できる様になるとよいと思います。社会に出てから、障がいのある方が適応できないとテレビで見たことがあったからです。幼少の頃から慣れていた方が適応しやすいと思います。普通小・中学校でも先生・生徒にも理解・協力を得られるようになるとういと思います。
- ◆ 前、げんき館に相談に行っただんですが、悩んでる時スグに先生にみてもらえなかったのが3ヵ月位みてもらえるまでずっと私もノイローゼになりました。やっぱりもう少し専門の先生を増やしてもらいたいです。
- ◆ 問12、でも答えた様に、子供の接し方などで困っている

保護者の方も、たくさんいると思います。なので保護者の「心のケア」を充実させてほしいです。育児ノイローゼなど、さまざまな事で、あると思います。なので、保護者の気持ちを素直に話せる場所が欲しいです。「子供発達サポート」へ相談に行っても子供の事だけなので…実際、自分の精神面は何も改善されていません。

- ◆ 現在年少の息子が3才児健診で発達が遅いのでと言われ、「ぶち」に通いました。息子も私も「ぶち」の先生方には大変お世話になりました。不安なことをかかえたまま保育園に入園させるのが嫌だったので「ぶち」は私にとって不安解消の場となりました。今息子は毎日楽しく保育園に通っています。発語もめまぐるしく増え、文句すら言う状態まで成長しました。まだ同じ月令の子にくらべると下手なおしゃべりですが、現在はおかかりつけの小児科で3ヶ月ごとに発達状態を診てもらっています。でも保健所からは3才児健診で要観察になってからは1度も連絡はうけてません。この状況は母親を不安にさせるのではないかと思います…。私だけでしょうか?!保健所、小児科医、保護者でその後の成長を見守る体制ができれば、発達に問題のある親としてとてもありがたいです。

4 歳

- ◆ 小学校に上がる進路の心配。みあいの養護学校へは、療育手帳があれば、誰でも行けるのか?人数制限があるのか? 知りたい。
- ◆ 発達障がい、自閉症などもたくさん種類があり、専門の医療機関もなかなか数がありません。どこで治療を受けるのが最適なのかという情報も少ないです。市のサポート相談にも行きましたが、結局のところ今に至っています。青い鳥学園の先生も忙しそうでなかなか相談を深くしてもらっている感じが受け取れません。もっと信頼のおける先生がいたらと思います。現在は市の幼稚園に通っています。
- ◆ 長い休みなどつづくと、なかなか健常者の子供達とは遊べないので(親も一日中一緒だとつかれる)イベント等参加出来るとありがたいと思う。
- ◆ 若葉から普通園へかわり、加配の先生のおかげ、まわり子どもたちや先生方の関わりのおかげで、毎日、いやがらずに保育園にかよわせていただいています。朝は、9時頃の登園、夕方は、3時少し前までの在園で、朝夕の混雑する時間帯をさけるように、園からのお願いのように通っています。正直なところ、4時まで園にいて、他の子といっしょに帰りの会を経験させたい、とは親として思っていたわけですが、周囲にちょっかいをかけてしまうことが多く、トラブルが増えると、本人にも園の子どもたち、先生にも負担、ということで、早めのおむかえにも家族で納得をしています。時々、面談の時間を設けていただき、園との情報交換もやっていただき、ありがたいと思っています。が、若葉での半期ごとの目標がとても有効だったので、ぜひ、似たような形で、教育計画を立てて、子どもの様子をメモする緑ファイルや先生間の情報交換を充実させていってもらいたい、と思っています。来年度、年長、2年後に小学校入学をひかえ、公立小学校の特別支援学級かみあい養護か、どちらにせよ、進学のこと、心配です。専門家のご意見をもっときけるように、園の方にも、反映していけるようなシステムができると、ありがたいです。
- ◆ 現在若葉学園に通わせているが、預けてしまうとリハビリ等こちらから向かわないと何をしているかが全く見えてこない(先生方にも伝えてあるが)。第二青い鳥学園小児科の先生を増やして欲しい(待ち時間が2時間位ある)。第二青い鳥学園の設備が古すぎる→市で予算は組んでいないのか? 若葉学園の2階に清楽荘があるがなぜあのような作り方をしたのか? 若葉学園は清楽荘の建物を貸してもらっているのか? 早く改善をして欲しい。保育園の加配はなぜ3人に1人なのか? 先生の数が足りていないのはわかるが、もうちょっと障がい児の親の気持ちもわかってほしい。
- ◆ 今、子供を幼稚園に通わせているのですが(加配対象で)障がい児の受入れをしているのに、加配の先生が全く障がいに関しての知識が無くて困った。他の先生方も関心が無いのか明らかに偏見の目で見ていた先生がいたり、オウム返しを笑われたりしている。園長に相談しても「はいはい」と聞き流すばかりで、とても親身に聞いているとは思えない。表立って障がい児を受入れている園には加配以外の先生も含め、きちんと教育をするべきだと思う。あと私立の幼稚園だとなかなか難しいのかもしれないが、専門医を派遣して子供の様子や先生の対応を抜き打ちで見てもらいたい(もしかしたら、やってるのかもしれないが園からは一度も連絡が無いので)。園を通して養護学校の見学会の案内や小学校の特別支援学級の見学会の案内、市内での講演会等の情報をもっと出すべきだと思う。竹の子幼稚園は案内があるのに他園では情報が無いのでは、あまりに対応に差がありすぎる。全部の園に公平にして欲しい。
- ◆ 就学しての療育、勉強(国語や計算などの)の発育や発達をうながす施設がないので知能面を訓練する施設がほしいです。幼稚園年少さんからでも良いと思います。「めばえ」を卒園するとそういう所がないので。
- ◆ 先の事が不安な人が沢山いると思うので、障がいのある子供をもつ親(先輩方)の話が聞ける機会が沢山あるといいなあ…と思います。今後も住みやすい環境になって行く事を願います。
- ◆ 岡崎市は他の市に比べると療育機関など充実している方だと思いますが、今、増えている、発達障がい系へのアプローチはいまいちだと思います。アメリカなどは、訪問で専門スタッフによるABAプログラムなど受けれたり、介護者への心のアプローチもされています。私も、まだまだ気分のムラも多く正しく息子に接することができない日も多くあります。もっと専門スタッフを増やし、本当にその子その子に必要なアプローチして下さるともっと救われる子供達が増えてくると思います。アンケートの提出が遅くなり誠に申しわけございません。
- ◆ 本当は難しいことかと思いますが、発達障がいをもつ子供の親として言わせてもらおうと、保育園や幼稚園、学校の先生方の意識が低いと思います。めんど臭い態度をとったりする先生方が多すぎる。もっと障がいのことや、障

がいをもつ子供の気持ち親の気持ちを知ってほしい。勉強してほしい。悲しい思いをしている人はたくさんいます。

- ◆息子は1月生まれで3歳児健診時に広汎性発達障がい(自閉症)と診断された為、めばえの家など市のサポート施設を介してないまま保育園に入園しました。障がいについては、親の勉強が必要であると強く思います。市の方で発達障がいの勉強会などあるようですが、個別に連絡もないのでなかなか利用する事ができません。理想としては、市内に「ひかると共に」(まんがの)に出てきたひまわりハウスのようなケア施設があると有難いです。また、そういった情報も教えて下さると嬉しいです。
- ◆発育・発達フォローがあまりない。特に、保育に関しては若葉学園があるから若葉学園へ行ったらどうかと言われ門前払い。普通の子と同じように普通の子の中で刺激をもらい、地域の子と一緒に保育をうけさせたいと思うのは当然の事だと思います。保育園がダメならもっと若葉学園の施設の充実をはかってほしい。このアンケートが書いただけでなにも変わらないって事にはならず、今後の障がい児を育てる上で少しでも育てやすい環境作りに努めてほしい。
- ◆最初は、初めての小児だったので、発達が、おそいので心配しましたが、市のいろいろな会に、参加させてもらい、心強かったです。ただ、発達のおそい子供の場合、保育園や幼稚園でも受け入れをして、よりよい指導をしてもらいたい。私が、預けている幼稚園は、子供に対して、優しく、いろいろ指導してもらいますが、やっぱり、分からない事が、あるそうです。発達障がいに対して、専門の先生が、1人でもおられると、あずけていても、安心できます。後、サークルなど、私にとっては、1人で悩まずにすんだいろいろな人と話などして、“私だけじゃない”事が、分り感謝しています。
- ◆私の子供は、げんき館での「子ども発達サポート相談」で初めて発達障がいだとわかりました。その後、岡崎市民病院で一度診察を受け、障がいの程度としては軽度な為、近所の開業医に資料を送っておくので新学期が始まったら一度受診する様すすめられました。その通り受診しましたが、資料は送られておらず、踏み込んだ相談をしたりアドバイスを頂く事はできませんでした。市民病院の専門医の先生も数が足りないと感じます。市民病院←→開業医←→幼・保・学校の連携を強くして頂けたらと思います。
- ◆げんき館で発達相談をして、今現在市民病院の小児科でひき続き娘の様子を伝えたりアドバイスをいただいています。月1回なので平日は幼稚園の為2ヶ月に1度本人を連れて行っています。このペースは守りつつ、親の希望としては土日、親子で参加出来るサークルなどあれば助かります。今の所同じ悩みや先輩の体験談等話し合う機会がありません。そういった会があるのなら広報などで知らせてくれるとうれしいです。
- ◆先日、子供の発達のこと、大変お世話になりました。子供の気持ちはもちろん、親の気持ちも十分に考えた声かけをして下さりとてもありがたかったです。せっかく、いい

支援なので、もっと市民の方に広く知ってもらい、利用してもらえるといいなと思いました。知り合いの人の子供も心配だったそうで、私からの話をきいて、発達センターへ行ったようです。

- ◆うちの子供は、左耳が軽度の難聴か、特定の周波数の音が聞こえない(未確定)のですが、1歳半健診の時に言葉の発達が遅い為、「かるがもクラブ」に出るように言われました。言葉の発達を伸ばすには、どうしたらいいかは教えてくれたが、軽度の難聴は気づきににくいことは教えてもらっていませんでした。知っていればもっと早く気付けたのにと思った(耳の聞こえが気になる人は言っして下さいとは、言っていたが。)。3歳児健診の時、言葉の発達が遅い為、市民病院で検査を受けるように言われ、市民病院で脳のMRI、脳波、ABR、発達検査を受けたが、全てのデータを小児科の先生が見た為、滲出性中耳炎のせいで耳の聞こえが少し悪いだけで、異常なしと言われた。だが、近所の耳鼻科で、小児科の先生がABRのデータを見た為、滲出性中耳炎のせいと言われたんだろうが、左耳は、生まれつきの軽度の難聴のせいだと言われた。耳の検査ABRは、市民病院の耳鼻科の先生がやるべきなのではと思いました。
- ◆幼稚園の先生方の教育や、保護者へのサポートが今以上にないと助かります。うちの子の場合、いまだにトイレがうまくいきません。どこに相談したらよいか…先生もどうしたらよいか、はっきりした解決方法はごぞんじないようです。様子を見てくしかないのかもしれませんが、そんな時、子ども発達サポート相談では、追いつめられた私の心を救ってくださり、いろんな角度や、将来をみすえてのお話をあたたかくしていただきました。あれから心の余裕が少しできたように思います。子ども発達サポート相談は、是非これからも続けていってください。
- ◆乳児の時に保健師に相談した事がありますが、子供を産んでない、まして、結婚していない保健師では全く頼りにならない。それは、幼児になっても同じ事!!相談者側は参考になる意見を求めているので経験のない人に「はい。はい。そうですねー」と言われても、どこまで理解してくれているのか…。教科書にのっているような答えなら、初めから求めているので。相談するだけムダ。相談者の気持ちがある程度わかる人が必要だと思います。
- ◆何度も記入するようですが、豊田市にある発達検診センター「あおぞら」のようなセンターを開設してほしい。そうすれば、1歳児や2歳児からセンターに通え、成長につながるから。
- ◆検診の時個別相談を受けて、半年後にどのような状況になっているか保健所の方から電話をくれることになっていたが連絡がありませんでした。また、子ども発達サポート相談でも後日どのようにしたらよいか電話をくれることになっていましたが連絡がありませんでした。相談にのってもらえて助かりましたが、後のケアをしっかりしていただきたいです。
- ◆子ども発達サポート相談を利用して、子育てへの不安や障がいなどの不安が軽減し、アドバイスもいただき本当によかったです。身近な方から娘に障がいがあるので

は？と言われどこに相談したら良いのか…そして、自分の子育てがよくないのではと子育てに自信がなくなっていました。自分の子供に問題がある時、それが子育てによるものなのか、性格なのか障がいなのか判断ができません。幼稚園で同じ悩みを持つお母さんもいます。子育てに不安を感じた時、話をきいて、アドバイスをいただけるだけですごく気持ちが落ち着きます。気軽に発育、発達、子育てなどのアドバイスをいただけたところがあれば子供の事で悩んでいる私達にはありがたいです(配偶者や親への相談は子育てについてのダメ出しになってしまう為)。

5 歳

- ◆ リハビリをもっと受けられるように、支援をしてほしい。専門医の充実をはかってほしい。人数が少なすぎて時間もかかるし、先生が大変そう。日中一時支援を受け入れてくれる、施設の充実。
- ◆ 発達検査をする人によって、やり方が遅すぎる。障がいの別の専門医を配置して欲しい。訓練が少なすぎる。
- ◆ 就学後のサポートの充実を拡大してほしい。重度の知的障がい(自閉症など)の子を持つ母で就業をしたいができないという人は多いと思う。子どもの将来の為に貯金をたくさん残したい反面、学童や長期休暇の預け先の確保ができず断念しなくてはならない。障がい児を持つ母の就業、リフレッシュの為に学童や行動援護、サマースクール等のサポートは必要だと強く希望します。
- ◆ 本人が障がいがあることがわかり～今までに至るまでを通してサポートしてもらえる、理解してもらえるところがない。その時、その時ではなく、本人のことを一貫してわかってもらえる人が1人でも居て欲しいと思う。このようなアンケートを実施して反映されることに切望します。よろしくお願いします。
- ◆ 岡崎市は、他の地域に比べ、発達支援分野が遅れているように感じる。県内だけでなく、他府県に支援スタッフ育成のための研修や見学を要請しては？ 又、地域の大学などと連携し、学生ボランティア等、を積極的にとり入れ、コストの削減と人材育成が両立できないか？ 限られた予算を、より現実的、より具体的に運用していただきたい。
- ◆ 障がい者(児)は診療や訓練などであちらこちらに通わなくてはならないので今の福祉の村、青い鳥学園を1つにまとめてもらえたら通わせている家族の負担は軽減される。青い鳥学園の小児科は1人の先生しかいないようなので待ち時間が長い。岡崎市内にある幼稚園、保育園の中で障がい児に理解のある(入園してから勉強してくれるも)園に限られており、その他の園は見学に行っただけで嫌な顔をされ市からいわれたから仕方なくといった園が多い。公立、私立関係なく園長筆頭に障がい児に対して理解をふかめてもらうことと療育の勉強を市の方から強く話していただけると障がい児の将来の幅が広がると思います。後、ベテランの市役所(保育課、障がい福祉課)の係の方の話や話し方にとっても不快な思いをしたので上から目線はやめていただきたい。
- ◆ 長期の休みなどに利用できる療育施設があるととてもありがたい。市役所の対応は悪いと思う。もっと相手の立場になって考えて欲しい。困っているということを念頭においてくれば、何が重要かということが分かってくるのではないと思う。
- ◆ 発達の遅れがある子への理解が、同級生・保護者の方にほとんどないように思う。小学校でも、支援クラスはあるが、あると言うだけでもっと学校側も、他の生徒達に、「皆、同じである」という事を指導して欲しい。「キャラバン隊」というのがあると聞きましたが、そういう物を利用するとか学校に呼びかけて欲しい。
- ◆ 子供の時も大事だが成人してからの情報やデイスサービス、ショートステイ、リハビリなどの情報が全く分からないので知りたい。
- ◆ 今、保育園で担任の先生や、園長先生方に、相談したり理解してもらったりと、とても良くしてもらっていますが、来年、小学校へ進学した時に、引き継ぎ等をしてもらえるのか？ 小学校では、どんな対応をして頂けるのか、全く分からない事ばかりなので、どんな風か、小学校へ入る前に何回か、説明会や相談会等もうけて頂けるととても助かります。どういう手順で、小学校へ入学していくのか、教えてもらえる機関はありますか？ 何もしなくて、すみません。
- ◆ もっと気軽に行ける場所などをつくって欲しい。専門的な人が、相談できずにいる人もいますので、声をかけたりして欲しい。
- ◆ 来年度、小学校入学を控えています。受け入れはいい学校ですが、加配などはないということで、親が付きっきりで学校へ行っているという話をきくと、もう少し制度として加配をつけて補助できるようにして欲しい。特別支援クラスに入ればよいという事だと思いますが、そこでは得られない仲間意識、また、障がいへの理解が生まれて、一生この地区で生活していくには、みんなに知ってもらって助けていってほしい。特別支援クラスというなら、専門に勉強してきた、できるいい先生を必ず配置していただきたい。一生のことなどで、もっともっと相談でき、支援をしてほしい。こう決っているのにダメとかそういうふうにしないでほしい。自分が、自分の家族が障がいがあって困っていることを考えてから支援について考えて決めてほしいです。金銭的でも、Aでも、BでもCでもしっかり支援してほしい。
- ◆ 子供は重度の聴覚障がいです。しかし人工内耳の手術をして日常は軽度程度になっていて訓練にも通いながら幼稚園に通っています。来年から普通小学校に入学を希望しています。先日小学校へ行き、来年の入学の件や支援をお願いしてきました。学校側の対応はとても良く入学もできそうですが、支援をどこまで対応していただけるか未定です。聴覚障がいは聞こえにくいだけなので目に見えない障がいで、軽視されがちですが、周囲の子供達同様に情報提供がとても大切だと思います。FM補聴システムの導入や、教室の机、椅子の足にテニスボールをつけて騒音をおさえる、等の支援を小、中学校側も考えて実施してほしいと思います。よろしくお願いします。

- ◆ 親にとって支えになるものは、子どもの成長を共に見守り、喜び、時には必要な助言をしてもらえる信頼できる専門のスタッフの方々の存在です。どんなにキャリアがあっても、人としてこちらが信頼できなかつたり、事務的でこちらの心の底にある悩みを打ちあげられないような方だとしたら、それは形だけのサポートになってしまいます。本人や家族が何を求めているのか、その声にきちんと耳を傾け、助言・サポートして下さる方が、もっともっと増えていくことを希望します。そして幼稚園、保育園、学校の先生方も発育・発達に関する知識を高め、その子に必要なサポートを受けられる窓口を紹介してもらえる体制を整えていただきたいです。
- ◆ 小学校への入学などがどのようにサポートして預けるかが心配です。本人、親の希望と学校の受け入れで一致すると良いのですが…。
- ◆ 軽度の脳性マヒと診断され、今現在も青い鳥学園に(2~4ヵ月に1度)通っていますが、リハビリの効果が早く、生活面では普通に過ごせています。脳性マヒは足(たぶん左のみ)なので、競争となると追いつかない事がありますが、運動面のみなので、小学校の先生方がどれだけ理解してもらえるのかが一番不安です。本人(子ども)はちゃんと自分の事なので、4才頃から知っています。でも気にせず、くじけず、頑張つて、とても前向きな部分があるのですが、イコール発育までもが…っておくそくで言われた事もあり、とても精神的に傷つきました。ですから、子ども達にどのように接してくれるのか、とても心配に思えたりもします。親類や友人、現在の子ども同士の中でも障がいに関して意識している人や、プレッシャーをかけるような人達は、いないので、小学校に入ってから、今と変わらない状況で過ごせる事を常に願っています。
- ◆ 小中学校での通級がある学校を増やしてほしい。通級がある学校とない学校があるのは不公平と思う。
- ◆ テレビや雑誌などで、たくさんの発達に関する障がい紹介されているが、日常生活だけでは気付かないものが多い。健診の時など、専門機関を受診しなくてもカウンセリングなど受けられるといい。げんき館で相談できるみたいだが、予約には面接が必要だったり、げんき館が遠く、駐車場も狭いので何度も行きにくい。もっと簡単に専門医に相談できるようにしてほしい。げんき館以外の場所でも相談できるといい。よりなん、なごみんなど各支援センターなど…。
- ◆ 子供はいろいろな特徴をもってそれぞれ個性があるものだと周りにも言われていて、私も思っていました。保育園に通ってみて、集団行動が苦手だったり、先生によってその子供が大きく伸びたり、成長できたり…。まわりの環境でものすごく変化していくので、保育園や学校での情報の伝達が大切だと実感しています。紙しばい(本読み)を苦手とするわが子も回りの先生のおかげで日々いろいろ変化しながら通えています。園での生活は不安と心配なことばかりでみんなができていない事がやれていない…と言われるとなぜなのだろうと私まで不安でたまりません。集団で行う活動もどんな事をやっているのかな?と本人に聞いてみてもいまいちの返事や無言…の反応(上手く説明できないからか?)。先生方からの説明で

れだけ助けられる事かと思えます。本人にも少しでも楽しく過ごしてもらえたらと朝から毎日気がかりで、祈りながらおむかえに行きます。1人1人を大切に見守って下さるよう助けて下さい。必要な時に手助けできるように不安を助けるのぞくような対応をお願いしたいと思えます。たくさんいる子供さんの中では(クラスの中で)1人だけ特別に対応してもらおうというのは忙しく無理だと思っていますが、お友達とのやりとりや(集団の)体操をやる時など細かく見てほしいなど希望しています。先生によっては説明してくれたり、なかつたりする。「保育園に行きたい。」と毎日言ってもらえるように家族も本人も努力しています。ずっと小学生になってもすべての情報が学校に伝わっていくようにしていただきたいと思えます。子供のサポートよろしくお願ひします。

- ◆ 保育所へ行かせたいが聾学校へ行つての子供は基本的に入所できないと聞き、差別が残つて岡崎市と知つて残念でたまらない。人間としては差別をなくして平等にしてあつて欲しい。病院にも通訳者としてのサポートが設備すらしていなかつたのが現状。もっと配慮して欲しい。
- ◆ 今回初めて知る内容ばかりでおどろいております。うちの子はダウン症ですが現在竹の子幼稚園に通つております。今年5才になりますがまだ会話が出来ません。どこかに会話が出来る様になるための訓練を行う施設はありますか? 教えて下さい。

6 歳

- ◆ 子供が1才半の時、岡崎市にきました。2才の検診の手紙は届きましたが、(豊田で受けたことがあつたので、)行かなかつたんですが、そのことについて、岡崎市からは何のフォローもありませんでした。困つていても、全く人まかせで、誰も教えてくれない。母親なら自分の子は普通だと思いたいんですよね。そうやって見のがされ対応が遅れることが、とても不満です。もっと小さい時から発見できる仕組みにして欲しいです。保育園に行つていましたが、園長先生と主任先生がとても理解があつて信頼して入つたのに、4月の異動で、全く条件が違つていました。担任の先生方の知識も人によって違つていて、勉強してくれる先生はまだいいですが、わからなくて困つている先生もいました。私たちの子にとってとても重要な時期に3年たったからと、先生を入れかえたり、対応がわからない先生につかえたり、とても腹が立ちます。きちんと診断が出ている子たちは特に、成長を促す様な対応がしてもらえる様に配慮してもらいたい。今のやり方では全く満足できません。事業所に入ることを(日中一時)検討中ですが、全く選べない、ひどい内容です。子ども達が安心して健やかに暮らせる街にしてもらいたいです。
- ◆ 第二青い鳥のトイレをもう少し直してほしい。第二青い鳥の待ち合い室ですが、もう少し充実したものにして下さい。又、ADHDの子供が外に自分で出て行かないような、作りにリフォームしてほしいです。また人によってですが、先生がたも勉強(障がい児について)をしてほしいです!
- ◆ 公立小学校に通うにあつて、支援学級の先生だけでな

く、学校全体で、発達障がいの子供を理解できるというのではないかと思います。自分のクラスを、まとめることも大切ですが、他のクラスの子供達にも視野を広げて見ると、支援学級の子供だけでなく、子供達全体が、先生達に見守られている、先生が、自分の名前を覚えてくれているという安心や信頼につながるように思えます。支援学級への研修などで、障がいのある子供を理解して頂けると良いのではと思います。支援学級の先生にしても、常勤で3人に一人の人数は必要ではないかと思います。障がい者でも支援次第で、伸びていくと思うのですが、どれも、その子を伸ばしていけるのかを、見つけてあげる、場所や機会が少ないです。療育の施設も、就学前までしかないのでは？

- ◆担当保健師がめまぐるしく変わる事にとっても不安を感じました。又、ひきつけの連絡等も全くなく不信感を持ちました。もう少しこちら側の気持ちを考えて頂けたらと思います。小学校の就学を前に学童保育に関する(障がい児)内容を充実させて頂きたいです。ひよこの会に入会して思いましたが、うちの子の様にあきらかに障がい児である児童は早めにめばえの家への入所をすすめて頂けるとよいと思いました。
- ◆特別支援に通っているが、同じ情緒でも知的に差がある場合は、一緒に授業ができず、ついてこれない子には別に課題を用意したり、その課題に付き添ったり少ない子供のクラスでも、さらに先生がいる時がある。また、ついてこれない子供に別の方法で勉強を理解させるにはどうしたらよいか、の方法などを(わかり易い勉強法)養護から伝授する機会を作る。今は母親が家でわかる勉強法を考えている。養護に通えばと思ったこともあります。自宅から遠くて、待つのが嫌いな子は行き帰りだけで「ストレス」。
- ◆小・中学校の先生方はまったく意味のわからない事を言う。発育、発達の事は、本人は好きでなっているのではない。それなのに、こんな子がくるとめいわくだと言う。今は、養護学校にはいって楽しくすごしているけど…。
- ◆小学生サマースクールはいい支援ですが、日にちが少ない(今年4日間)です。でもムリなものわかる。他で親子で集まる日も週一ぐらいで作ってほしいです。そこでやることは夏休み宿題を教え方などみてくれたりする先生を2人ぐらい入れてくれたら家で親子で毎日おこらずに宿題させなくてもいい。日中一時支援も使えますが、「見守り」なので宿題や、遊び(家だと毎日一人あそびになってしまう、コミュニケーションの練習ができません。)の進行などはしてもらえません。小学校特別支援ですが、通う子供も知的がある、ない(それぞれに先生がほしいくらい)で子供の人数は少ないから1人の先生でいいかというところとぜんぜんでいろんな学年の子がいるので高学年でまとめて話を聞く所がすごく弱い子、やれる力があるが、他の子にいつか自分にかまってくれないと怒ってしまう子など、私がおし先生なら養護でやってる先生にみてもらってアドバイスを受けたいと思う。事業所で預りができるのは助かる。預りの内容に不満がないが夏休みなどの長時間は過ごし方に困っているように思う。福祉の村でリハビリをいれるシステムがあってもいいと思う。今、

言語訓練に行かせてもらっているが、2週間に1回で少ないので。家でもやっていますが、家だと気合いが入らない(子供が)。

- ◆岡崎市に住み、めばえ→若葉と通園させて頂きましたので、そこしか存じませんが、他市、他県の方のお話を伺うと、療育とは、という所からしてもっと違うものであるべき！という話をよく聞きました(現在は違うかもしれませんが)。答えはすぐに見つからないとは思いますが、どんな事にその子が困っていてどう対応すると分かり易いか、という事がヒントになる場所であって欲しいと思います。逆にそこから地域に出ようとすると、専門性の高い所の方がその子の為だという判断につながりがちです。が、それでは、地域の方に知って頂けない(いて当り前の存在)が難しいのが現状です。実際に地域の学区交流に行っても先生に「先生がどう接して良いのか、緊張するので負担のない様に」とお言葉を頂きました。はじめは誰でも緊張するもの。共に過ごしてみなければ、いつまでたっても負担にしかありません。専門性の向上を望みつつも、一般の方が驚かなくなる、岡崎市になって欲しいと思います。成長するに従い通う所、相談する場所が変化しゆっくーりしか成長しない我子の成長を共に長期に渡り相談できるシステムがあると、心強いです。そよ風相談含め、人事異動があると相談していた方がいらっしゃらなくて、困っても相談出来ないという現状があります。乱文、乱筆すみません。
- ◆市内にあるサポート事業、相談は、軽度が対象が多い。中度、重度の子の行き場がなく、地元にも参加困難で地域にも参加困難で地域にも入っていけない。もっともっと市民1人1人への理解、学校、医療、施設を増やして、知って頂けるよう、市役所職員の方、1人1人にも、理解、学習、呼びかけをして頂きたい。“自立支援”のこばに反し、自立を促す環境が整っていない。支援無しが現実だと思う。
- ◆日中一時支援事業がまったく充実していない。どこも定員オーバーでなかなか利用できない。建物も古くみすばらしい。もっともっと支援が必要。夏休みあずけるところがなく、困っている。市営の日中一時支援事業所を作ってください。
- ◆支援に関して、もし自分の子供がそうだったら、という当事者の気持ちに沿うものであってほしいと思います。とてもよく理解し、協力していただいているところがあるのも、そうでないところがあるのも事実です。今後の岡崎市の対応に期待したいと思います。遅くなって申し訳ありません。宜しくお願い致します。
- ◆私達の子供は「広汎性発達」障がい療育手帳Bをもっています。親である私の発見がおくれ3才の健診で「少し話すのがおそいネ」と言われ、第二青い鳥の先生の診断で障がい有と判断、少しショックでした。以降、市の福祉課、専門医療機関、訓練施設等々利用しております。専門の先生方と違って私達は無知の事が多く若葉学園でも親もいろいろおそわる事も多くありました。このアンケート、1才ぐらいから有るといいかも。というのも記載されている内容がとても重要なことが多いと思われます。本人、2才。めばえ等に行っていればナ…と思いました。普通

の状態のお子さんだと良いのですが、子供に異常がある場合、親が生活におわれ、気づくのがおくれがちになる。子供の発達にともないこれからも支援よろしく願い致します。

- ◆ 専門医療機関の場所が遠すぎるし、予約がとれない。電話をすると「3ヵ月待ち」と言われ、病院の意味がない。岡崎にも専門機関が必要。小学校の先生達の障がいのある子供達に対する理解がなさすぎる。「子供の事を理解できない。難しい分からない子」と言われた。学年下校なのに、少し遅れただけで、他の子供は先に帰ってしまい、一人で帰ることが何回もある。なんのための学年下校なのか、意味がない。学校全体が理解する対応が必要(私達親もできる支援はしているのだから)。
- ◆ 支援学級に属している場合は、必要に応じてではなく、全員に個別支援計画をたて、実践、小中高へと引きつぎを密にしていってほしい。さらに医療機関と積極的に連携してほしい。
- ◆ 日中一時預り、移動支援などの事業所に市が援助し、拡大すべき(必要なのに使にくい状況、勧めるだけではだめ)。支援学級以外の教員全体に理解、知識がなさすぎる。母親のつくるサークル活動への支援を増やす必要がある。療育を行う機関、事業所が少ない。
- ◆ 精神発達障がいについてまだまだ分からない点が多くあると思います。今後もっと研究が進み、治療ができるようになることを望んでいます。
- ◆ 前回このようなアンケートを作成して回答したが結果報告もなく、しっかり調べて頂きたい。岡崎市はまだ遅れている。早急に第二青い鳥学園を新設し、スタッフを充実させると、この西三河東三河地域の障がい児の療育の成果がでると思う。重度の(特に医療ケアの必要な子供)子供達のあずかってもらえる場所がなく親の不安は大きい。デイサービスの場所もなく、大変である。だからこそ何年も前から言われているが早急に第一青い鳥学園のように第二青い鳥学園の新設を願う。県と協力をして実現させてほしい。
- ◆ 学校に様子を見に来て欲しい。
- ◆ 就学後の長期休暇時に利用できる施設を作って欲しい。夏休み中に通えるデイサービス等。
- ◆ 小、中の特別支援学級のあとの進路について、しっかり考えていただくとうれしく思います。専門の医療も車にのれない親としては、なるべく近くあって、分かりやすく通院できれば、いいと思います。
- ◆ 我が子は保育園に通っていますが、園での発育、発達の支援なども充実させて欲しいと思います。我が子に限らず、発育・発達のサポートがいる子がいるならば同じ親としては、たくさん手助けをしてあげられたらいいのにな、と思います。又、同じクラスの子にサポートが必要であるような子がいたら、先生の子がその子にかかりつきなんていうことも他のお母さんから聞いたこともあります。その子も他の子どもたちも安心、安全、そして楽しい園になるよう必要な保育の数もお願いしたいと思います。後、1才半健診などの時、保健師さんたちが子どもの発達を見

て頂く時、しっかり見て頂けるのはありがたいのですが、その子のその時の状況(眠い、恥かしい)でなかなか上手くできない時でも、発達の異常があるのではというたがいの目で見られているような気がして母親にとってはすごくイヤな気持ちで健診することがあります。少し母親の気持ちも分かって下さるとありがたいです。

- ◆ いつも御支援、御協力いただき、誠にありがとうございます。今後とも、障がいを持った、子供達の為に、学習しやすい環境、生活しやすい環境作りに、御力添えを、何卒宜しくお願い申し上げます。
- ◆ ただ、いたずらに幼い子供に診断名をつけてしまう事に対して本当に、それが子供の育ちに必要なのかと首をかしげずにはられません。だれでも、特に初めての子供を育てている時には不安やイライラする気持ちが少なからずあるのに、「あなたの子供は〇〇だ」と頭ごなしに言われたら、とてもつらかったです。そよかぜ相談を利用して頂きましたが、相談に行かせて頂いたら、夏の時点(早い)で、特別支援クラスの方が向いていると相談員の方に言われ、何のために個の育ちの幅について相談させてもらったのか…と大変がっかりしました。どのように(発達障がいがあっても)集団に参加させてもらえる機会を作っていけたらいいのか、それをもっと親身に考えてくれるのかと期待していたので…。うちの子は、特にボーダーラインチャイルドですので、本当に紙一重の決断だろうととても悩んでいたのに、あっさりと言われて、とてもショックでした。正直。岡崎市は、(子供)を能力主義(学習)ではなく、人道的に素晴らしい人間に育てるべく、情緒教育に力を入れた方がいいと思う。子供にだけでなく、大人の人(かなり年配の方も)、とても差別的な言動をされる方が少なくないので、びっくりした。人権教育を大切に未来を見すえた方がいいのでは！ 普通クラスと特支クラスと分けてしまうのは、やはりなじめない。
- ◆ 特別支援学級の教員補助員を養護補助員にさせていただくと、学校などで子供が大便をもらした時などに嫌な思いをしないで済みます。そのことで学校の先生とトラブルになり、子供が泣いて学校に行っています。できれば、養護補助員の方がいろいろと助けていただければ、子供たちの発達につながると思います。
- ◆ 第二青い鳥学園の訓練の予約をもっと取り易くしてほしいです。学園は老朽化も進んでいますし、障がい児(者)の保護者や関係者は普通の方々より精神的にも不安定なこともあり気分も落ちこみ易いと思います。通い易くする為にも学園を新設する事を考えていただけないでしょうか。よろしくお願いします。
- ◆ 第二青い鳥学園の訓練の予約をもっと取れるようにしてほしい。現在、耐震建築物など心配もあるので、学園の建物も市民病院などのように、新しい建物にしてほしいです。お願いします。
- ◆ 一概にサポートといっても、各々の個性というか、病状が違うので、どんな事をするのか、具体的に知りたい。
- ◆ 発育、発達に関する支援はとてもデリケートな問題と感じます。問題のある子供の親は自分の子供に違和感を感じながらもそれを第三者から「発達障がいなのでは。」と

指摘されると、それに反発したくなるものです。その一方で発達障がいの可能性があると発想した方が、問題のある本人や親が気が楽になるという場合もあるので、親の心理も十把一括りに扱うことはできません。そして、そんな様々な親達に接する医者や専門家も、親の心理に無頓着に「この子は発達障がいかもしれない。」と言うような不用意さは慎むべきですし、医者や専門家にも正しい知識と的確な診察と対処指導など求められます。そのことを支える施設、訓練の充実も当然必要です。あと、発達障がいを理解し、正しく対処できるように、教育者と呼ばれる人達だけでなく、一般の人々にも啓発していくことも重要でしょうか。

7 歳

- ◆ 重度の子供への支援が狭い。障がいを持つ子のサークルを結成しても、市の対応として、ある特定の子供への支援という内容では助成金等無理であるという話をされ、そんな考えではいけないと思う。障がいがあるからこそ特別な配慮が必要であるのだから。日中一時や移動支援などにおいても親の負担を軽くする目的ではなく子供の療育を考えて接してくれる小規模な事業所がたくさん欲しい。よろしく願います。
- ◆ 障がい児がいると医療機関への送迎やリハビリやその他何かと金銭的に負担がかかります。送迎やリハビリへの付き添いなどもあり定職につくにも難しい場合もあります。なんとかなりませんか。あと、いちいち所得証明を提出して下さいなどと言われますが、それも苦痛に思います。学校の先生にもっと専門知識を知ってもらいたいです。知人の子の先生は全く無関心な方だったようで1年間ムダな時間を過ごす事が多かったそうです。勉強会や講演会などで少しでも理解のある方が特別支援学級の担任を受けてもらいたいです。
- ◆ 足が成長期や外での歩行訓練の為、靴が早くボロボロになったり小さくなったりする為、早く作り直してできるように期間を短くしてほしい。又、成長期は、期間をもうけず、いろんな物を作りやすくしてほしい。第二青い鳥学園の整形外科の曜日を月・木以外に増やしてほしい。
- ◆ こういうアンケートを取らないと、理解ができないかと思うと残念であるが、これを実施し、数字をデータ化することによって理解して下さろうとしていることには感謝したい。以前よりも、貴課の対応が、良くなり、今後も、よりよくなっていただけると有難い。アンケートの結果により、どう変わっていくかというのを市政だよりには載せられるかと思うが、アンケート配布先には、どうなったか、どうなるのかを配布して下さいとありがたい。
- ◆ 日ごろ第二青い鳥学園を利用していますがとにかくどの科にかかっても待ち時間が長いこと、障がいをもった子供を1時間、2時間も待たせることは本人にも負担がかかるし、親も疲れてしまいます。訓練も先生によってですが2ヶ月に1度くらいしか予約がとれないのが現状です。小児科にいたっては半年に1度くらいしか予約がとれません。
- ◆ 発育・発達だけにとどまらず、本人のライフスタイル(サイ

クル)(大人になってから)までをトータルで考えるべきだと思います。現在、市の職員採用においては、知的障がい者の採用枠が全くありませんが、現業職(清掃、ゴミ収集など)で就業可能な仕事必ずあるはずで。自分としては、身体と知的で採用の有無があるだけでも差別感を持っております。また、軽度の知的障がい者に対しての援助があまりに手薄であると思います。軽いが故に理解されない方が大変です。特に、父子家庭であり、母子家庭と違って、児童扶養手当もなく、子供の通院の為、会社を休むことで、直接減収となり、生活への影響もかなり大きくなっています。個人の援助も必要ですが、各家庭の常況に応じたフォロー体制ができれば大変ありがたいです。

- ◆ 娘は1歳6ヶ月の乳幼児健診で障がいの可能性を指摘され3歳で自閉症と診断を受けました。障がいがあるかもしれないとわかった1歳6ヶ月から、様々な教室に通ったり、通園施設にも通い、娘に適した療育を受けられた事でずいぶん成長できました。ですので障がいを早期に発見することの大切さを痛感しています。1年ほど前に岡崎市に引越してきたばかりで、こちらの発育、発達を支援する事業には参加した事がない為、このアンケートの[問5][問7][問8]は参考にはならないと思います。ただ今特別支援学級に在籍していますが、担任の先生はとても熱心に指導して下さい、感謝しかありません。これからも様々な機関で連携をとり障がいがある子にとっても、ない子にとっても、笑顔で暮らせる町であれば願っています。どうぞ宜しくお願いします。
- ◆ 市民や先生方も含め、発育・発達に関して、理解度が、低い人の方が多いと思う。接し方が、分からない人が多いので、もっとオープンにして、理解を深めて欲しい。同じ悩みを持つ親の会、子供を集めてのサークルする場所を増して欲しい。習える場所(習い事)もあると通いやすい。訓練や指導をしてくれる場所や人の充実を望みます。
- ◆ 学校では、落ち着いて学習や友達のかかわりもできています。ただ、がまんもしているらしく家では怒りっぽいです。子供のストレスを軽減させてあげたいです。
- ◆ 保育園、幼稚園を選ぶのに、とても不安がありました。低体重児だったこともあり、保健師指導等もありましたが、同じ様な子どもには、まず会えず、お母さん同士の話になかなかついていけなくて、悩んでいました。軽度の発達障がいは、めばえにも通園しないので、孤立していたなあと感じていました。私が働いていないので保育園で、加配して、保育してもらうこともできず、幼稚園での保育には、限界もあったと思います。障がいの程度はみんな一人一人違うので、どの様な形で、どんな相談をできるか、等、もっと身近に安心できる仲間がいたらなあと感じていました。
- ◆ どの小学校、中学校においても、多動などの障がいに対応できるクラスを1~2クラス作ってフォローしてほしい。
- ◆ かるがもクラブなどなど、知らずにいる方がたくさんいると思います。実際私もそうでしたが…。利用するしない以前

の問題で、何か良い方法はないのかと思いました。

- ◆市内にはいろいろな発達障がいをサポートしてくれる場所がありますが、学習障がいについては、ないようです。学校の特別支援学級でも、1人1人にしっかり付いて学習をしていくことも、先生1人では難しい、とも言われてしまいました。色々な講演会でも、なかなか、学習障がいを取り上げては、もらえません。親も、学べる場所を作ってほしいです。
- ◆いろいろな所(発達相談、青い鳥学園、保育園、幼稚園、小学校、そよ風、共立病院(言語訓練)など)に相談してきましたが、現在でも、その経過に不満を感じます。どこも、話はきいてくれますが、次の段階へのつながりがなく、それぞれが、途切れとぎれになっていました。幼稚園から小学校へ行く時は、特に、苦労しました。すぐ隣の学校であるにもかかわらず、情報が十分伝わっていませんでした。何のために、書類を書いたり、相談したのでしょうか…。学校も、園も、先生方がよく理解していないということが原因でした。情報システムを、公的機関のみならず、家族にもわかりやすく整理して欲しいと思います。私の周りにも「そよ風に相談にいったが何の役にもたなかった、学校にも話したが特別何も動いてくれなかった。」と自閉症の親御さんが話していました。

8 歳

- ◆私の娘はダウン症です。現在市ではダウン症児の医療費補助がありません。でも自閉症児にはあります。ダウン症は心臓、眼、耳・鼻、歯、骨等弱いところがたくさんあり、医療機関にかかることがとても多いのです。障がいの内容によって手当に違いがあるのは納得できません。小学生対象の発達サポート相談というのはないのでしょうか？言語訓練は受けていますが、それ以外に学校や家庭でできる療育的なもの、勉強のすすめ方などを相談できるところがあるとうれしいです。
- ◆第二青い鳥学園だけでなく、診察や訓練が受けられる病院が他にもあるといいと思う。あと就学前のお子さんに対してはいろいろな支援事業があるが、学校に入学した後の子に対する支援事業(例えば言語訓練や放課後過ごせるような所など)があってもいいかと思う。
- ◆小学校や中学校、高校でもまだ特別支援学級の子供に対しての差別や偏見が多いです。しかも、小、中学校では授業にも取り上げられていません。ほとんどの子供達が、私の子供やクラスメイトの子達に対して「バカな子」としか思っていない。もっと、きちんと「この子達はバカではない」「障がい名」「どのように接したらいいか」などしっかり教えるなり、パンフレットを作成するなりしてほしいです。大人ですら今だに「差別の目」で見えて来ます。子供が特別支援学級の子供達について勉強し、大人にもしっかりパンフレットを渡して理解してもらい、もっと差別無く、「あの子は自閉症なんだ」「ダウン症の子なんだ」と大人が一目見ただけでも理解出来る様な、しっかりとした知識を世間の皆様に教えていってほしいです。あと、学校の先生の中に未だに障がいを持った子供の扱い方、教え方を分かっていない先生が沢山います。(教育をし直してください。)正直、私の方がまだまともと思える位の先生までいます。普通学級の子供と特別支援学級の子供は教え方や注意の仕方、生活の仕方も違う、かんしゃくを起こした時の対応の仕方も、もう少し勉強してほしいです。「言葉はゆっくり、目を見て話す」や、「かんしゃくを起こしたら他の教室に行き、落ち着かせる」など、ごく簡単な事です。なぜ先生方は出来ないのかが不思議な位です。知識が無さすぎです。50代の先生に多いです。
- ◆特別支援学級にいます。(小3)先生1人で4人の子供をみてもらっています。先生はよくやってくれますが正直不満です。先生を増やすなり、教員補助をつけるなりしてほしいです。今回は「こども」のアンケートですが、うちはもうすぐ9才です。そろそろ将来のことも考えなくてはいいけません。(軽度)知的障がいのある大人は、どのように生きていくのか情報がなく、今は大きな不安でいっぱいです。重度の障がいでないのでは何の保障も受けられず1人で生きていける力をつけてやりたいと願っています。どうか先生を増やして下さい。せつかく1日の大半を支援学級で過ごしているのに、先生不在でばっっと過ごしているのでは意味がなく、毎日焦りを感じています。
- ◆就学前に「そよかぜ相談」に通う事がありましたが、今でも疑問に思う事があります。なぜ、障がい児と健常児を分けようとするのでしょうか？現場の混乱を避ける為とか、子供の為と言われますが本当にそうでしょうか？現場で混乱をきたしている子供は手帳をもたない「グレーゾーン」の子供達です。その子供達の親に理解をもっと求めるべきです。1度言って受け入れてもらえないからと、その子供は放置され、担任の先生方はせいっぱいです。そのしわ寄せをいわゆる重度といわれる手帳を持つ子供達が(地域から養護)受けてしまいます。十分地域で勉強できる子供達がたくさんいます。その子供達への支援を考えて下さい。
- ◆小学校の発育に関する専門家をふやしてほしい。小学校の支援学級の先生の手が足りない。先生を、ふやしてほしい。
- ◆「岡崎市」として「ぶち」からはじまり、その後の通園、通学、通院、就業、生活、すべての面でフォローできる「大型施設」を、他に先がけて作ってみてはどうか。岡崎ほどの活動もいまちインパクトにかけるし、ちょっと空振りしている感がある。しているつもりかもしれないが、大きなプロジェクトを持たないと市民(一般people)は気づかないししらける。たとえば悪いが、伊賀が水につかった時の対応のように、すべての事業について大きくとらえ、市長身らが判断して行動しているように見せることで、伝わりやすくなる。TVや一般広告の方が、インパクトがある。それから行動している本人らに使命感を自覚している感がない。だから語気が弱く感じる。中総へ行くと、「愛知万博」の時の何とか庭園を思わせる、すごい施設もあるのに、ほとんど活用されていない。何をしているのかと、少しいらつきを覚えた。市民の健康増進や、文化的活動をうながすように働きかけるべき。岡崎市が何もしていないとは言わないが、前述のように、市長や、それに相当するような「役者的な」職員(もちろんそれは強い使命感あって初めて成立する)が、周知活動をし続けることで、市民が自覚し、市に愛着を持ち、その結果、市として一体感が出てく

るのではないか。「戦略」というものをもっと立てるべき。もっと、市を「おもしろく」してほしい。一つ一つの行動を「つなげる」こと。たとえば変わるが「岡崎のイオン」は近隣の同レベルの施設と比べても、あそこだけ平日でも人がよく集まっている。私自身、名古屋へわざわざ行かなくてもイオンへ行けば効率的だし、岡崎市として見ても、ここは、電化製品にしても、一般の病院や美容院、公園、スーパーなどもとてもレベルが高く、山や川もあり、すばらしい土地だと思う。「やればできるはず」の条件はちゃんとある！ 実はこの場を借りてお話ししたいことがあります。家の息子は、現在、小学3年で、支援学級に通っています。去年は先生の数が足りず、またクラスの先生の理解も納得のいくものではありませんでしたが、今年は私たちの訴えが聞きとどけられたのか、先生も増え、コミュニケーションもとれてきて、今のところは落ち着いて過ごしております。学校に息子が入学して、ひしひしと感じたことがあります。それは、「先生方が障がい児の知識がないままに、勉強を教えている」ということでした。それは、保育園の先生方が、「その子その子の特徴をお母さん方から聞いて、その場に応じて対応している」のとは、とても対照的で、これは、どのお母さんに聞いても同じような答えがかえってきました。「学校はあくまで勉強を教えるところ」ということで、「それ以上のことは基本的に学校で考えるべきでなく、家庭の教育ですること」というような流れが、昔からずっと続いてきているように感じました。しかし、私たちの子のような子供は、健常な子のように、うまく自分をコントロールして、理性的に行動することは難しく、席を立ててしまったり、気が散る子が当たり前なのです。（健常なクラスでもそれが出来ない子が最近多いのですが…）。そして、それらの行動は、周りの人がその原因を取り除いてやるなどの配慮によって、勉強をする体制にもっていくことがしやすくなります。また、発達障がいの子は、一般的に、普通の子よりも物事を記憶している時間が短く、また記憶できる事柄も少ないものです。そのため、声かけの物事を記憶している時間が短く、また記憶できる事柄も少ないものです。そのため、声かけの際も、文章を単純に、2語文や3語文で伝えるなどしないと、混乱して都合のよいことだけ聞いて、違った行動をしてしまいかねません。いろいろ面倒なことが多いのは確かですが、日々接していると親としては、基本は「2、3歳年下の子として考える」ようにするのが、簡単だと思っています。（もちろんそれにプラス、その子その子でいろいろ「ケースバイケース」の部分把握していく必要がありますが）このようなことを少し意識して、素人の私たちでも毎日子供の世話をしていますし、保育園の先生方のほうが、理解力が高いのには、正直大変驚きました。「学校の先生って一体何なんだろう」と……。今は良くなったとしても、これから、中学に進学した時、また同じことを繰り返すのかと思うと、ぞっとします。理解のある先生はめったにおらず、また、いたとしても学校には「転勤」があり、変わってしまったからまた元に戻った、と言う話も聞きます。私自身、障がいのある子を持って強く感じたことがあります。それは、下の健常な子を育てていて強く確信したのですが、「子育てについてよく分かるようになった」ということです。それは、例えば健常な子どもだと、ぐずってしまったとしても、その状況をはじめから良く見ていて「こうしたんだな」な

どの予測がつけば、それについて代弁してやる、などの対処をその場で行えば、障がいのある子よりもずっと早く収まり、心の切り替えも早く、また理解も早いのです。また、上の子を見ていたせいか、状況を良く見る、普段の行動を一つ一つから予測するというようなことが身についているので、どうすべきか判断ができますし、よその子を見たときでも、その親御さんが「なぜそんなことを簡単に口にするのか」とよく感じるがあります。個人的な思いばかりをつらつら述べてしまいましたが、「障がいのある子に対する教育」は、「みなにやさしく、理解に富んだ先進的な教育につながる」のではないかと、強く思うのです。まだまだ、市の対策も手探りの状態なのかもしれませんが「岡崎」のように、便利に進んだ町で、いろいろな行政改革が進まないことは、本当は矛盾していると思います。健常な方々は、自分の恵まれた体や境遇、はたまた現在ある文明の利器に感謝して、もっともっと生まれ持った能力を生かすべきではないかと強く感じます。障がい者教育に関しては、幼小中高、専門学校と一貫して行えるような、専門の委員会などをもうけ、人材育成、教育をし、障がい者の特性を理解することで教育が行いやすくなり、発展することが出来るのではないのでしょうか？ また、私は今、息子の将来の仕事について、自分たちで始めるために、毎日あれこれ考えています。家の息子はこのままの学力では高等部までは行けそうも無く、そう考えると卒業まで後数年しかないのです（何か良い専門学校があればよいのですが…）。今のところ、主に親たちや、学生アルバイトなどに頼った、庭園で野菜を育てたり、加工品を安価で販売し、一方で（芸術）作品の製作も行えたならと、夢のようなことを考えています。こうした事業を起こすために、どういった援助を市や国からは受けられるのか、また、どこに相談したらよいのかが知りたいです。ご面倒とは思いますが、何らかの形で、折り返しご一報いただければ幸いです。

- ◆ 特別支援学級に通う子どもの、学校が終わってからや長期休みなどに勉強を見てもらえるような塾があると良い。療育など通う場所がない。体の発育・発達を促す、プールや体育教室など、音楽療法などの場所がほしいです。部活動やクラブ活動に参加できない子どもがどうしても運動不足になってしまいます。
- ◆ 言語訓練や作業訓練、障がい児の為のスポーツ訓練などの施設が岡崎市内はとても少ない様に感じます。病院にしても持ち時間がとても長く、特に整形外科をもっと規模を大きくしてほしいです。
- ◆ 入院治療などができるようなショートステイの施設を作してほしい。春日井、豊田、豊橋にはある。
- ◆ インターネットで検索すると、発育・発達の対応する民間の企業やNPOはけっこうあります。そこですでにつかわれているノウハウを、早く、市の施設やめばえの家、若葉学園にとり込んでください。何故高い費用を払っても市外へ療育に行く人がいるのかを理解して下さい（例：名古屋市表山クリニック、日進市たけのこの家、コロロ、特別視機能研究所（内藤先生）などなど。）市外からも有名な人を呼んでセミナーやって下さい。楽しみにしています！ こういうアンケート、よかったです！ 暑いですが

どよろしく願いいたします。やっぱり大変です。

- ◆ アンケートに答えた結果、岡崎市で支援してくれている事業について、知らない事が、多かったです。こんなにあるとは思いませんでした。もっと、公表してくれていたら、色々な所を利用できたのかなと思いました(もしかしたら、岡崎だよりなどに載っていたらすみません…)
- ◆ 毎年学年が上がるたびに担任の先生への引き継ぎは、まあ出来ているとは思いますが、学年全体の先生が、本人を少しでも理解し、声掛けなどをしてくださるとよりありがたいです。市や、保健所が手をかしてくださろうとしているのは、わかりますが、家の子のように、手帳も、もらえない、あいまいな子を持つ親へのその様なサポートはあまり情報もなく、初めの一歩が逆にしにくく感じます。子育てをしている親が少しでも学校の夏休みなどに休める事ができればもっと私達みたいな親も笑うことが出来るのにと心から思います。

9 歳

- ◆ 小学生以上のサポートを充実させてほしい(講演会や学習支援)。普通学級に戻れる子もいるようだが差はあるのでしょうか。中学校に上がる時は、地元の中学に通えるのか。だめでも近くの中学校に行かせたい。クラブ活動(3年時)に参加させていますが、学年が上がるにつれて参加する所も増えるので続けてもかまわないか。何か問題があったら相談できる所がほしい(学校の事・急病時)。
- ◆ まず、医療施設の絶対的な不足。早期発見、診断、療育がいかに大事か。親もすべてまき込んでの療育の必要性を強く感じる。保育園、幼稚園、小学校、中学校、すべての教育に関わる教員の徹底的な勉強をお願いしたい。発達障がいに対してあまりにも無知な先生方が(トップも当然含め)非常に多い。この現実は見逃してはいけない。今やどのクラスにも2~3人は適切な手助けを必要とする子がいるし、手助けができれば、楽しく学校生活を送ることができる。恥しがらず、悩まずに気軽に育児を相談できる様な社会にし、その子その子にあった適切な教育を受けられる様、各機関の横のつながりの必要性を強く感じる。それぞれの持つ情報を、各機関が共有できる事が重要であり、長くサポートする為にも大事な事。保護者の意見を尊重しつつ、どの子も安心して生きられる社会をめざし、そのための専門的な知識が共有できる様にしてもらいたい。早急に早急に。子供達は待ってくれない。すぐ大きくなってしまふ。
- ◆ 医療機関が少ない。第二青い鳥も古くてきたなすぎると思います。せめてトイレの数(洋式)を増やしてほしい。日中一時支援などの事業所の数をもっと増やしてほしい。利用したくてもできない。いろいろな支援の事を知りたいので『障がい児の支援表』みたいのを作してほしい。
- ◆ 学校の先生が、「○○ちゃんは、早くするって事を知らんだなあ」と、ボヤいてました。①早くできれば、普通学級に入っています。②できない事を、できるようにするのが、先生の仕事です。③本人を目の前に、ボヤくのは、意味を理解してないその子への侮辱であり、障がい児を産んだ保護者への侮辱です。④ボヤく事ならバカでもできます。先生にしかできない事をやって下さい。
- ◆ 人口の割に、療育施設が少ないように感じる。かるがもクラブなど、発達支援は、保護者側がわかりにくい。窓口を一つにし、個別のクラス割りにした方がよいと思う。ex)自閉症、肢体不自由、ダウン症など。個別教育支援は、指導計画をより具体的に提示してほしい。支援計画は(家)-(学校)-(病院)の3点を結ぶ(情報を共有)ものであり、指導計画は、学校が主体的にとり組み、その子らしさを生かすため、生活面、学習面において、具体的な指導法を計画するものであってほしい。したがって、支援は保護者が作成、指導計画は学校作成とした方が、学校の負担も軽くなるのではないかと考える。
- ◆ 私自身、自分の子が発達障がいと言われるまで、それについてほとんど知識を持っていませんでした。そのためとても落ちこみ、まわりに知られたら相手してもらえなくなるのでは、と心配したり、正しく理解しよう、と向き合うまで大変時間がかかりました。子供がどういう事に困って、その時にはどう対処したらいいのか、手さぐりで子育てをしてきました。発達障がいや、ADHD、LDの子供を持たない人にとっては、まだまだ他人事、関係ない、関わりたいくない、又はどう接したらいいのか分からない、というのが現状ではないでしょうか。思春期に本人に理解させる時、どうしたらいいのか、今後どう成長していくのか、もちろん楽しみですが不安もあります。
- ◆ 子供(本人)のことを中心に考えた、アドバイスができる人が、教育機関にもっと増えるようにしていただきたい。どうぞ、よろしくお願い致します。
- ◆ 子供の将来について不安があります。自立支援のための補助等について検討してほしい。障がい者判定については専門の先生を同席して判断願いたい。一般職の人が見た場合、間違った判断をする恐れがあり、心配です。
- ◆ 数年前の話ですが、3才児健診の時の先生が、落ち着きのない娘をバカにするような感じで接した事が、当時とても傷つきました。健診をされる先生方が、障がいの知職を持っていたり、その親の気持ちをくんでくれる方を今後望みます。小学校の支援学級の先生方は、本当に一生懸命教えて下さいます。しかし、かなりお忙しいようで、大変そうです。支援学級の先生を支援していただくことができるといいのですが…。
- ◆ 私が個人的に情報収集能力がないのかもしれませんが、いつ、どこで、どんなサポートをしているということについて知らないことがたくさんありました。そういう情報を周知徹底していただけるとうれしいです。青い鳥学園で以前、言語と作業の訓練をしていたのですが、予約が2ヶ月に1度位しかとれなかったのも、もう少したくさん訓練していただけるといいと思いました。就学時だけでなく、進学時にもいろいろアドバイスが受けられたらと思います(もうあるのかな?)。
- ◆ 相談できる場所がわからないのでわしく知りたい。
- ◆ 私の子供は2才4ヶ月までアメリカ、NYで育ちました。1

才半すぎの頃アメリカで、小児科の先生より発達が少し遅いのでは？と言われ、すぐに専門スタッフと相談、専門医によりエバリュエーション、そしてトレーニングと、ぐいぐい引っぱって、指導してくれました。自閉症等、さまざまな症状に合わせたトレーニングを組んでくれ、素晴らしいシステムでしたが、日本へ帰国した時あまりにもわかりづらく、時間がかかる日本のシステムには、とてもショックでした。可能であれば一度、アメリカもしくは別の国へ行きそのシステムを学んで頂き少しでも未来の発達障がい等の子供達へ、役立ててくれればと心から思います。ニューヨークは、他の州よりも、発達障がい児等の、カウンセリングシステムに力を入れていると聞いた事があります。是非、ご検討下さい。現在通っている小学校の先生方は子供に対してとても一生けん命で、大変感謝しています。

- ◆こちらが調べないとなにも福祉サービスが受けられない。情報開示が消極的すぎる。子供の障がい判明した時点、またその年齢に応じたその子に当てはまる官民全ての福祉サービスの情報を親に流して欲しい。
- ◆「もっと早く受診していれば…」と言われた事をショックに思っています。親はいつでも不安に思ったり心配しているけど“まさかな〜”と思い、“違うよね”と思い病院に行くことはありませんでした。もっと指摘してくれる人や、気軽に相談できる所があれば私も行ってたかも…と思います。今青い鳥学園にかよっていますが、とても遠いし予約がとりにくく、とても不便に思っています。子供にも学校を休ませたり、早退させるコトを苦痛に感じています。これで大丈夫なのか不安だらけです…。
- ◆専門医療機関の充実をお願いしたいです。
- ◆私は、ある日突然、子どもが診断を受け、その場で、病名…という、急な事でした。発達に関する病気や特徴など、全く知らないのに、自分で、勉強していかなくてはいけない…。人や周りに頼みたくても、誰に、どこに相談すればいいのかわからない…。親の会も、インターネットを使えないと入れない…。もう、八方塞がり、ものすごく途方に暮れました。私は、2人の子供がいますが、2人とも診断を受け、上の子(小学4年)は、支援をうけたいのに、どうしていいかわからない。頼みの綱は、大府市の医療機関のみ…という状況です。もっと、年齢層に幅を広げての支援・相談できる会はほしいですし、親の会にしても情報公開してほしい。泣きたくても、ツラくても、グッとこらえて、子育てし、1人で勉強していくのは、本当にツライです。子供もケアが必要ですが、親のケアも、充実したものがほしいです。近くの人に話せないのは、とてもさみしいです…。こういう親もいる事を知ってほしいです。

10 歳

- ◆これから先、よりよい社会でくらすような事をやっていただきたいです。まずは、自分におきかえてもらったり、もし、自分の子が障がいをもっていたら、という視点から考えて頂けると、よい答えが出てくると思います。このようなアンケートを参考にいただき、よくなることを願っています。障がいの人たちも、みんなと同じように生きていて平等な

のです。

- ◆息子は広汎性発達障がいですが、早期発見と訓練のおかげで、驚くほど成長しました。「重度障がい普通生活はできないと思って下さい」(第二青い鳥学園小児科)と2歳の時に宣告されましたが、今では軽度で手帳を失う心配がある程です。息子がこれ程成長できたのは、「めばえの家」「若葉学園」「幼稚園」「小学校」で素晴らしい先生にかわいがっていただいたおかげだと本当に感謝しています。先生の力は偉大です。息子の担任になって下さった先生たちは、専門家ではなくても、どうすればこの子のためになるのか、真剣に考え、話し合い、色々な経験を積み重ねて下さいました。早期の訓練が大事だと言いますが、本当にその通りです。息子も、私もずっといい先生に恵まれて幸せでした。訓練できる場所(第二青い鳥学園やめばえの家若葉学園)でうけた作業療法などをもっと他でうけられればいいのですが…回数が少なすぎる)や、理解と意欲のある先生が増えてくれる事を望みます。高機能自閉にも福祉の道が広がることを願っています。
- ◆第2青い鳥学園をよく利用するが、通うにも遠いし、建物や医療器具が古く、ハンデキャップをもつ子供をもつ親としてどうにかならないものかと思う。待ち時間も長くて、子供も落ちつかない状態で待っている、待ち時間が少なくなるといいのですが。
- ◆在学中は学校での教育、専門医の療育を受けられるが、卒業した後、社会に出ても何らかの支援がなくては生活していくことが出来ない。社会で自立して生きていくために福祉は何をしてくれるのか、全て分からない。将来子を残して死ななければならない親としては、子供の行く末が心配です。現在療育手帳を持っておらず、福祉の支援のわくから外れているためか、情報が学校からのもの以外ない。学校も市のサービスについては分からないことが多い(当然だと思います)。私自身も困った時、何度かTELで市に相談したが、不親切であっては出来なと思った。障がいは治るものではなく障がいを持ちながら少々の支援で障がい者が、暮らしていけるような社会をつくりたい。偏見も多く社会の関心も少ないが、障がい児の親が、行きづまって心中を無にすることが無いよう、市の福祉サービスを分かりやすく公開してほしい。支援のわくから外れた子供達が、岡崎で何とか、暮らしていけるよう知恵を貸して下さい。よろしくお祈りします。
- ◆発達障がいと診断されてもなにかをすれば治るといわけてもなくどう対応するべきなのかわからない。
- ◆うちの子供は漢字が覚えられないLDです。2年生の時の先生にLDの疑いがあると言われましたが、先生から相談する場所や、LDとは何なのかという情報も教えてもらえず(先生は「私の専門外なので…」と言うばかり)、本やインターネットですべて自分で情報を仕入れました。インターネットでそよかぜの情報を得て相談へ行き、wiskのテスト等をしてもらったのですが、ADHD疑いで病院へ行くことをすすめられたら病院の情報もなし。私はすべての情報を自分の力で探しました。まず、岡崎市は発達障がいの事をすべての教師に伝える事。紙を配って「とりあえず読んでおいて下さい」ではダメです(私は2年の時の

先生に「この子は高校への進学は無理」(この様な発言は教師の発達障がいに対する無知からくるものです!!)と言われました。そして、それぞれの機関の連携をもっとしていただきたいと思います。先生がLDの疑いと私に言った時にそよかぜの電話番号の1つでも教えてくれていたら、何日もネットの情報を探しつつなくても良かったわけです。この様なことがないよう、これから良くなってゆくことを強く、望みます。もう1つ、教師が子供の発達障がい気づいた時の親への告知についてです。私の場合、先生が無知であった為、「たぶんLDだと思います。私もどうして良いのかわかりません」という様なことを言われました。これでは何の解決にもなりません。私には「この子の勉強ができないのは私のせいではありません」と聞こえました。言われた私は、ただただ????でした。そしてとても傷つきました。あの時先生がもう少し親切に発達障がいについて説明してくれていたらと思います。まずはマニュアルを作成すると良いと思います。教師が気づいたら、コーディネーター等へ相談する→そよかぜ等の資料を持って告知するなど、ほとんどの親は発達障がいに対する知識はありません。私は岡崎市の発達支援の充実に協力できるなら無記名でなくて結構です。積極的に意見をさせていただきたいと思っております。

11 歳

- ◆ ①発達障がいの児童へ加配の先生をつけてほしい。②慢性的ないじめへの対策を強化してほしい。③地域、学校からの差別、偏見、いじめをなくす対策をしてほしい(いじめアンケートなど)。大人も、子供も。④発達障がい児が社会でうけ入れてもらえるよう、啓発活動。又は、団体への補助。⑤発達障がい児の就職。雇用者側の理解と援助の促進。職安の充実。
- ◆ 日中一時支援で、子供を事業所によく預かってもらっていますが、たまに預かってくれない時があり思う様に仕事が出来ない。事業所の職員が少ない様に思います。なんとかしてほしい。
- ◆ 学校生活において発達障がいについて理解して下さる先生と、そうでない場合の子どもの生活しやすさがおそろしいほど違いがあります。現場の先生の理解が本当に大切だなと思います。中学までは、この様にフォローや協力がありますがそれ以後、(高校は無理だろうし、養護学校は受け入れてもらえそうもない)のことが非常に心配です。
- ◆ 特別支援学級に入る程ではない発達障がいの傾向にある息子がいます。担任によって理解度がずいぶん異なり、理解して頂こうと説明しても、長年のやり方をつら抜かれ、子どもも私も精神的に追いつめられたことがあります。軽症の子のサポートに力を入れて頂きたいです。
- ◆ 軽度発達障がいに関する講演など、開催されていますが、いつも思うのは保育士さんなどの出席率は案外多く感じています。小学校以上の教師に関して出席が少ないように思います。普通学級でもクラスに2~3人の子は何らかの発達に問題を抱えているかボーダーラインだと感じています。もっと学校の先生にも理解していただく必要があると思います。
- ◆ 現在普通学級の5年生の男子ですが、4月の頃に一度担任の先生と「特別支援計画書」の5年の目標内容などを学校で話しあってきました。その時は、先生の協力的なお言葉を頂けてうれしく思ったのですが、実際の学校生活では、算数の時間も4年生の時には年配の先生が個人的に付いてたくさん教えて下さっていたのに比べて、今年は違う年配の先生が付いて下さると聞いていたのにあまりなされていない様でノートもあまりとれていない状況で、家で親がすごく勉強を見てあげないと、付いて行くのにとでも大変でした。その上、息子は大人数の中で聞くということが苦手ということも担任に伝えてあるのに、口頭だけで「明日、~のテストがある」と言って他の子供には分かっている息子は把握しておらず、予習ができずただでさえハンディーがあるのに、余計に不利になってしまうので、先生方にもう少しそういう子たちのケアを徹底してもらえる様をお願いしたいです。連絡帳に一言「明日~テスト」と書くだけで良いので、あまりテストの点数等が悪いと他の子から「からかい」の種になっても困るので、5年生になって勉強も難しくなり、家で教えるのも限界があるので、なるべく学校で吸収できる所は吸収してほしいです。
- ◆ 福祉に関するアンケートにも書きましたが…検診や保育園の相談等に行っても、「時間をかけて対応すれば、できる」「個人差」などで見すごされてきている感が強くあります。検診時に「明らかに普通と違う子」「育児ノイローゼになりかけている母親」に目が行きすぎて、できるボーダーラインギリギリの子が見落とされている。母親の話を聞いて、笑顔であれば大丈夫ということではないので、気づいてほしい。市の教育相談、保育園での育児相談は、育児に関してはプロでも、「行く気にならなくなる話し方をする相談員」が多い。岡崎げんき館などでのサークル等のサポート事業、参加している人の悩みも深刻かもしれないけど、そこまで行く勇氣、氣力、行っても疲れるだけ…と参加しない人、できない人もいます。勇氣を出して保育園の相談に行ったけど、対応が悪すぎて、それから誰に相談しても、わかってはもらえないだろう…と思ってどこにも相談できなかった。げんき館で新しく始まった事業はとてもいいと思う。小さい子、これからの子を対象のものが多く、今の私の子が利用できるものは何? 告知が不十分では? げんき館の利用者も、近所の人ばかりで、市民全体では利用者のバラつきがあるのでは?
- ◆ 私の息子は、現在6年生の特殊学級で授業を受けています。家で一緒に暮らしているときは特におかしいとは思わないのですが、普通学級の子供に比べると、確かに落ち着きがなく発育に障がいがあるのかなと思います。3年生から特殊学級に入れて頂いたのですが、入れるときも迷いました。普通学級でこのまま行くこともたぶんいけると思いましたが、そのとき友達にいじめられている様子で、家に帰ってくるとだれだれさんに叩かれたとか言っていました、そのうちに円形脱毛症にもなっていて、かなり精神的にもまいってしまっていると思いました。これが、特殊学級に入れるきっかけになりました。特殊学級に入ってから、特に学校がいやだとかいわないで、毎日楽しそうに学校に通っております。特殊学級があつてよかったなと思います。岡崎市の発育・発達支援のおかげだと思

ています。ただ、将来はどのような進路にむかっていくのか不安でいっぱいです。普通学級の子供に比べれば学力低いと思います。高校にいけるのか、就職は出来るのか、独り立ちが出来るのか、結婚ができるのかと心配は絶えません。福祉というのはどこまで援助してくれるのでしょうか。現在の景気が悪い社会状況を見ていると、一番切り捨てられていくのは、何らかの障がいをもっている人になっていく気がします。福祉といっても、一生面倒を見てくれるものではないと思っています。ひとりで生活出来るようになればいいのですが……。発育・発達に関する支援なので、福祉に甘えるわけではありませんが、何とか先が見えるような福祉をお願いしたいと思います。今の私の気持ちを思うままに書かせて頂きました。

◆岡崎市に今後在住することに不安を感じています。

12 歳

- ◆学校を卒業した後の進路やその後の状況など保護者の気になる部分だと思いますが、匿名で、それぞれの病名や就職先での出来事など、楽しい事や苦勞している所など岡崎市広報などで、定期的に知らせてもらえると、障がいのある人もない人も、理解が深まると思います。
- ◆発達障がいのある子を診断、経過を見てフォローしてくれる小児科医があまりにも少ないと思います。中学以降、小児科を離れた時に問題を相談する機関もほしいです。学校では先生の障がいに対する知識、経験の差によって、指導効果にすごく差が出てしまうので、特別支援を担当する先生の研修もあると思います。
- ◆小学校(特殊学級)において不適切な指導を受け、ストレスにより全脱毛となり、卒業するまで改善することは、なかった。今現在は生え始めている。特別支援学級の先生は、専門の勉強をした方をお願いしたい。クラスを見ながら、勉強していくのでは遅すぎる。クラスも高学年、低学年と、完全に分けないと、発達面での、違いが、ありすぎる。子ども1人1人に合った、サポートをお願いしたい。学区を越えて、特別支援学級にかぎり、専門の先生に、お願いできないでしょうか。
- ◆(保育園へ通園する前)乳幼児のころ、多動、夜ねむらなないなどで、家族のだれかが、必ず、娘をみていないといけな時期があり、心身共に限界を感じた事が、よくありました。現在は学校へ行っていますし、日中一時支援の利用をさせていただいているので、身体的には、ずいぶん楽になりました。乳幼児のころに、少しの時間でも子どもをあずかっていただけ場所があると良いなど、思います(赤ちゃんの時)。現在は、ただ、ただ、将来が不安です。学校を卒業後、行く場所がない方が多いときいていますので……親として、今、何をしなくてはいけないのか。(お金をためる。グループホームを作る仲間をあつめる。など)具体的な事を、おしえていただきたいと思います。
- ◆障がいと言われているものを持つ人、持たない人、双方が歩みよって、住みやすい社会にして欲しいです。私たち親がいなくなっても、自立して生きていける社会にしてください。それには、「自分に関係ない」と、知ろうとしない人たちにも発育・発達について様々な悩みがあることを

知ってもらう必要があります。まだまだ理解が薄い世の中なので、この岡崎市が福祉先進の市になることを願っています。

- ◆岡崎市では軽度の発達障がい児への支援が不十分だと思います。子どもが小さい時に他市から岡崎市に転居し、市の発達支援サービスを受けようと思い、色々聞いてみたのですが、軽度の子どもへの支援体制がなく、結局あきらめてしまいました。その後、民間(個人がやっている)のセラピー教室に通いましたが、それ以来岡崎市のサービスへの期待は捨てました(ちなみに、転居前に住んでいた市では軽度の発達障がい児を対象としたプレイセラピーが実施されていたので、児相の紹介で通うことができ、親も定期的にグループカウンセリングを受けていました)。障がい程度が軽くても、子どもの発達に対する親の思いはみんな同じです。もっときめ細やかな対応と支援を願ってやみません。

- ◆保育園、特別支援学級において、担任の先生方の障がいの理解が薄く、思った様に学校の集団生活を受ける事が出来ませんでした。学校の特別支援学級の生徒の人数に対して先生の人数不足も原因だった様に思います。校長先生にお手伝い、先生の増員をお願いしましたがダメでした。学校の考え方(校長)、取り組みも先生が変わるたびに変わり、不安をかかえての小学校生活だった様に思えます。中学の進学教育相談も親より担任の先生の意向を優先というも納得がいきませんでした。

- ◆小学校、中・高学年～中学生の最も環境の変化が大きく学習内容が難しくなった時、教育支援を受けられる機関が見つからない。発達障がいを理解した上での学習塾や家庭教師等を探す術がない(営利目的は対象外)。学校に状況を伝えても、情報は担任止まりになり、中学校のように教科ごとに先生が変わるとなると対応してもらう事が非常に難しい。学校によっても発達障がいの認知度、理解が様々であり、また学区制の為、通学する学校も決まってしまうので、自分の望む対応をしてもらえないのが現状と思われまます。

- ◆本人がまだ小さい時になやみを相談できる所がわからなかったため妻が少しノイローゼになってしまいましたのでこの様な人たちの相談できる窓口を多くしてほしいと思います。又、子供の偏見をなくして皆同じクラスでいられるといいと思います。

13 歳

- ◆障がい名は自閉症。第1子とは育ち方に違いを感じていましたが、1才半健診で母親の接し方(愛情)不足だと言われ、夫や夫の両親からは白い目で見られ、辛い日々を過ごしました。そのうち何とかなることを信じ、本人中心の子育てに努めましたがうまくいかず、相談のつもりで受けた3才児健診で、青い鳥学園を紹介されました。医師から自閉症と診断され、自分のせいではなかったことがわかり、とても気が楽になりました。1才半健診でこちらの話にも耳を傾けてくれる保健師さんに出会えていたら、子供の障がいも早くわかりもう少し気を楽に子育てできたかなと残念に思います。一方的に“育て方が悪い”と片づけるのではなく、相談しやすい対応がほしかったです。

- ◆ 自分の子供が発達のおくれや病気に気づいていない親がたくさんいると聞きます。健診など3才でおわりではなく、就学前までに2回ぐらいあってもいいと思います。
- ◆ 学校の先生が障がいについて勉強不足のように思われます。特別支援学級の担任の先生。“別に担任になりたかったわけではないのに…”という態度がありありと見えてしまうのですが、子供が敏感に感じとっています。担任以外の他の先生方も“自分には関係のないこと。”みたいな感じがするのです。特別支援学級を特別にとは思いませんが、すこしでも子供のことを障がいの事を理解していただけるとありがたいと思います。わがままな親の願いです。
- ◆ 岡崎市の対応は、ずいぶん発展しているとは思いますが、小中学校の、教育対応、そして、療育の対応があまりにも学校により対応の違いすぎる。名古屋市、安城市などアフタースクールの対応などもしっかりしていますが、岡崎市は、まだまだ対応できていない。小学校できちんと、対応していただいて、めざましい、発達をした子供を中学に入り、いきなり、障がいのある先生に、押しつける学校、子供が学校行きたがらなくなりつつあるクラス問題は山ずみである。あまりにもおそまつな対応に、もう叱る気力もなくなる親であります。こんな岡崎市でいいのでしょうか？ でも、これは、教育委員会ですね。毎日、悩んでいます。また意見すれば子供に先生が叱り、こんな状態がいつまで続くかと思うと死にたくなりますよ。ここまでの努力が全部あわなくなって消されてしまいそうです。難しいです。障がいの子供が通常の中学に入学するという事は、意見がいえぬ、というより、話し合いをしても、担任は、教育方針を変更する気持ち全くなし。他の親があきらめるのも無理ないと思います。障がい児は、いろんな意味で意見を発してはいけないのでしょうか？ あきらめてなければいけないのですか？
- ◆ 障がい者を持つ親として、小、中学校は少しでも地元へという思いがあります。小学校から中学校へ進級するとき、養護の先生にお願いして相談日をつくっていただきました。うちの子は脳性マヒなので、ケガをすることも多く養護の先生に事前にお目にかかって知ってもらおうというのは、とても安心できるものです。しかし、いざ入学したらお目にかかってお話を聞いていただいた先生は転勤されて、おらず、不安でした。引き継ぎをしてもらえていても、やはり不安でいっぱいでした。転勤という事情なので仕方ありませんが「何のための話し合いだったんだろう」と正直思いました。障がい児を持つ親も子どももいじめられたり、ケガしたりした時にお世話になる養護の先生には特別な思いがあるので、配慮していただければと思いました。(前もって伝えてもらえれば、相談日を遅くすることもできた。)
- ◆ このようなアンケートをとって下さり、ありがとうございます。先生方の理解が、まだまだ低いことが残念です。サポートして頂いて、助けられています。甘やかすことと、サポートすることの意味を間違えておられる先生方が多いのも現実です。教員不足なのは十分理解していますので、担任の先生が一人で抱え込むのではなく、学校全体で、サポートしていける体制が望ましいと考えています。相談

機関においても専門家への信頼という意味では満足したことがありません。実際に発達障がいの子供さんをお持ちの経験者の方が、相談窓口にいて下さると不安・悩みを共感できて良いのではないかと思います。肩書きではなく経験が大事です。サークルに入会するのなかなか勇気のいることです。子供のみならず、お母さんのサポート機関の充実も切に望みます。先の読めない我が子を悲感している親御さんも多いです。色々書いてしまっすみません。発達障がい者は手帳がとれません。将来的に我が子を自立させる、責任があります。その為に支援がとても必要です。よろしくお願いします。

- ◆ 小学校での支援に比べ、中学に入ってから援助が少ないように感じます。人数が多くなった事や、本人自身が成長してきている事もあり、手をかけなければそれですんでしまうような状況にあるような気がします。発達障がいの子供は中学ぐらいのいろんな事が出来はじめてきた時に、より手厚い支援をして下さると成長が良い方向にむかいやすいのではと感じます。思春期も重なり、親だけでは良い方向に導きづらく先生方のお力をかしていただきたく思います。うちの場合はLDも合わせ持っているため、中学での学習(テスト)等での理解判定ができず、評価の悪さに頭を悩ませています(成績が悪いという問題ではなく本人の自信喪失につながることで)。障がいを理解した上での評価があると良いと思います。
- ◆ 中学で最初のうち、支援の担任の先生に“バカだから～”“どうせ～できない”などを言われ、そよ風に相談しました。学校は教頭に…とのことで相談して今はだいぶおちつきましたが、全く不登校になった子もいます。支援の先生の選考は重要です。信頼できる先生、又、将来は安心の職場を強く希望します。
- ◆ 現在、中学校に在学中ですが、先生たちの理解が少ないのが、非常に残念！担任でありながら、まるでわかっていない感じが感じられないことに、怒りさえ覚えます！！とてもめんどうくさそうな対応がとても気になります。

14 歳

- ◆ 学校での先生方の指導に偏見がみられとても悲しい思いをしました(特に中学校)。思いを何度も伝えても取り入れてもらえないことがとても多かったです。流された決められた日時に思えてなりません。
- ◆ 子供の発育・発達の状況を落ち着いて認識できる頃になると今度は将来が心配になってきています。勉強を頑張ってやっている子に「この子たちに必要とされているのはもっと下のレベルだからこの先に進んでも無駄になる」という意味の言葉をかける先生もいます。就職は親のコネか親が作り出すしかないという話も聞きます。私たちには無理難題に思えます。親子共々、何を頑張り何処に向かって歩めば良いのか何もわからず不安な気持ちでいっぱいです。親の亡き後この子はどうなるのだろうか早くも考えさせられています。10年程前市のある方が「障がい児には金をかけられない。票にならないから」と言われました。やっと最近になって子育て支援として目が向けられたのは良い事ですが、成長した後の事はどうなんでし

ようか。

- ◆今年、みあい養護がスタートして心配なのは、市の教育委員会が、特別支援学級ではなく特別支援学校に入学するよう親に指導が入るのが気がかりです。全ての子ども達に「人はいろいろなタイプの人がいるんだ」というのを幼い頃より体験してもらうことが大人になってからの心のバリアフリーにつながるのではないかと考えています。どうか障がいのある子とない子を行政の手で別々にしようなんてことは思わないで下さい(親の希望で特別支援学校を選ぶならそれはOKです！)。
- ◆軽い発達障がいについて、理解されにくく、生活して行く上で、本人も、大変な事などがあり、廻りの大人の方も、見た目で見られる事があるため、育てる親は、どのような所で、どのくらいの質問や相談が出来るのかかわらず困る事がある。
- ◆岡崎市は専門医、療育、リハビリ指導をうけられるところが少ない。子供の診断は、とても大切だが、障がい児を育てている親の精神的なフォローをしてくれるところがほとんどないように思う。日々の生活に疲れている母親の為にぐちを聞いてくれるような機関があれば、少しは元気をとりもどせるし、また子供の世話もがんばれると思う。
- ◆幼稚園～中学校を振り返ってみると、子どもの園生活、学校生活は担任の先生に大きく影響されていたと思う。子どもの発育、発達をより親身に考え、いろいろな角度からみて下さった先生には、子どもはよくなついていたし、落ち着いていた。逆に、先生と相性がよくなかった学年は最悪だった。先生の発言をクラスの子どもも聞いているので、そこから、いじめられたこともあり、辛い経験もした。先生の性格や力量でその学年の明暗がはっきり分かれたので、どんな子どもでも、親にとっては大切な子どもであることをもう一度認識し、その子どもの特性をよく理解し、接していただくと非常にありがたい。
- ◆まだ、岡崎市に引っ越ししてきたばかりなので、あまり支援内容についてわからないのが現状です。確かに、小さい子のための相談機関や教室などはあるかもしれませんが、うちの子どものような中学生の子のためのものは、ひとつもないような気がします。希望としては、言語セラピー、運動セラピー、社会性をのばすためのセラピー、障がいのある人のためのレクリエーションの場など、必要なものは、たくさんあるのに、受け皿はありません。これから大人になっていくにつれて、居場所がなくなってしまうような不安があり、希望がもてません。どうか、5才までの支援におおわらず、障がいのある人たちが、豊かな社会生活が送れるよう、もっとも居場所をもうけて下さる様、切望します。日本の国民性として、きめ細やかな対応ができるというのがあると思いますので、期待しています。
- ◆中学校の特別支援学級に在籍しています。でも、同じ学校なのに、ちがう学校に通学しているみたいです。担任の先生以外の先生たちは特別支援学級の生徒たちとのかかわりはないというより、かかわりたくないようです。自分たちとは関係ない生徒たちと思っているのか、別あつかいです。始めから「出来ない子たち」と決めつけられている学校生活は本人も親もつらいです。

- ◆卒業後、どこで相談にのってもらえるのかイマイチわかりません。窓口あたりの資料もあまりそろってない様子。障がいをかかえた子を持つ親はどんな情報も必要です。年間を通して詳しく相談できる窓口の開設を希望します。

15 歳

- ◆今、中3の子供をもつものです。本人、学校生活は楽しんでいますが、あまりに先生の怠慢さに、あきらめてしまった3年間でした。高校にしても、相談する場もなく、親が必死になって調べるしかない状態。中学で、のびどころか、おざなりになってしまった勉強。交流なども、むずかしい年ごろとはいえ、いじめの対象になってしまっている子ありもつと、他の先生の理解がほしい。学校全体で、障がいのある、子供をうけ入れてくれる理解がほしい。子供達は、言えなくても、とても敏感に傷ついています。彼らの素直さを生かせるような教育に、力を入れてほしい。
- ◆岡崎には、小児用の精神科がないので不便。精神的なカウンセリングも少ない。

福祉の村アンケート ご協力のお願い

皆さまには、日ごろから岡崎市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、岡崎市では、東公園の横にある「岡崎市福祉の村」の将来構想の策定に取り組むことになりました。この調査は、その基礎資料とするため、障がい福祉サービスを利用をされている方や障がい者手帳をお持ちの方などを対象に、お考えなどをおうかがいするために実施するものです。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご意見、ご要望などをお聞かせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、皆さまからのご回答内容は統計的に処理し、構想策定の基礎資料としてのみ使用いたします。ご回答いただいた内容が他に漏れたり、他の目的に使用するなど、皆さまのご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

平成21年7月

岡崎市

<ご記入にあたってのお願い>

1. 調査票には、できるだけあて名のご本人がお答えください。ご本人が記入できないときは、家族の方などがお答えください。
2. 各質問には、平成21年7月1日現在の状況でお答えください。
3. 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接書きいただくものなどがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」「すべて」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。
4. 「その他」を選ばれたときは、お手数ですが()内にできるだけ具体的にその内容をお書きください。
5. 記入が終わりましたら、8月7日(金)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。お名前を記入していただく必要はありません。
6. このアンケート調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

岡崎市 福祉保健部 福祉総務課 企画班 電話：0564-23-6922
FAX：0564-23-6857

あなたやご家族について

問1 この調査票を記入された方はどなたですか。(1つ選んで○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. ご本人が記入 | 4. 施設職員などがかわって記入 |
| 2. ご本人が答えて、家族の方が記入 | 5. その他 |
| 3. ご本人にかわって家族の方が記入 | () |

※以後の質問で「あなた」とは、あて名のご本人のことです。

問2 あなたの年齢は。

満 歳

問3 あなたの性別は。(どちらか選んで○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問4 あなたは、現在、誰と、どこで暮らしていますか。(1つ選んで○)

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 自宅(アパートなども含む)でひとり暮らし | |
| 2. 自宅(アパートなども含む)で家族などと一緒に住んでいる | |
| 3. 障がいのある人のための入所施設 | 6. 高齢者の福祉施設(老人ホームなど) |
| 4. グループホーム、ケアホーム、
通勤寮、援護寮など | 7. その他
() |
| 5. 病院や診療所 | |

問5 障がい者手帳は、お持ちですか。

あてはまる級を
すべて選んで○

身体障がい者手帳	1. 1級	3. 3級	5. 5級
	2. 2級	4. 4級	6. 6級
療育手帳	7. A	8. B	9. C
精神障がい者保健福祉手帳	10. 1級	11. 2級	12. 3級
	13. 障がい者手帳は持っていない		

付問 障がいの種類をお答えください。

あてはまるものを
すべて選んで○

- | | | |
|-------|-----------------|----------|
| 1. 視覚 | 3. 平衡機能 | 5. 肢体不自由 |
| 2. 聴覚 | 4. 音声・言語、そしゃく機能 | 6. 内部障がい |

問6 経管栄養、吸引、吸入、人工呼吸、導尿などの「医療的なケア」を受けていますか。(1つ選んで○)

1. 受けている 2. 以前、受けたことがある 3. 受けたことはない

日中の活動や生活上の悩みについて

問7 日ごろ昼間の時間はどのように過ごしていますか。(主なものを2つまで選んで○)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 保育園・幼稚園に通っている | 6. 自宅で過ごしている |
| 2. 小学校・中学校に通っている | 7. 入所施設で過ごしている |
| 3. 高校・大学や専門学校に通っている | 8. 会社などで働いている(自営も) |
| 4. 特別支援学校(盲・聾・養護学校)に通っている | 9. 病院で過ごしている |
| 5. 通園・通所施設に通っている | 10. その他() |

付問1 差し支えなければ、通園・通所先をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 第二青い鳥学園 | 14. ぱれっと |
| 2. めばえの家 | 15. よつば |
| 3. 若葉学園 | 16. 希望苑 |
| 4. にじの家 | 17. ホームワーク板屋 |
| 5. 友愛の家 | 18. おてつだい |
| 6. そだちの家 | 19. サン・ワーク藤川 |
| 7. 希望の家 | 20. ワークスあおい |
| 8. のぞみの家 | 21. かもみーる |
| 9. 愛恵ワークス | 22. 児童デイサービス |
| 10. 舞木ワークス | (施設名) |
| 11. ステップやまなか | 23. その他() |
| 12. 生活支援センターやまなか | |
| 13. 花の木苑 | 24. 答えたくない |

※次のページの付問2へおすすみください。

付問2 通園・通所先へ行く主な交通手段は何ですか。(1つ選んで○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 事業所が送迎してくれる | 6. 自転車(家族などが運転) |
| 2. 徒歩・電車・バス・タクシー | 7. 日によってさまざま |
| 3. 車・バイク(自分で運転) | 8. 住んでいる所にあるので移動しなくてよい |
| 4. 車・バイク(家族などが運転) | 9. その他() |
| 5. 自転車(自分で運転) | |

問8 日ごろ、特に困っていること、心配なことはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 特にない | 7. 進学や卒業後の進路が不安 |
| 2. 悩みなどの相談相手が少ない | 8. 発育・発達が不安 |
| 3. 専門的な相談ができる場所が不十分 | 9. 介助してくれる身内が将来いなくなることが不安 |
| 4. 健康面が不安 | 10. 人間関係で悩んでいる |
| 5. 経済的に不安 | 11. 恋愛や結婚などで悩んでいる |
| 6. 災害が起こった時のことが不安 | 12. その他() |

問9 それでは、今から5年前に、困っていたこと、心配だったことはありますか。5歳未満のお子さんの場合は、出生時のことをお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. 特になかった | 7. 進学や卒業後の進路が不安だった |
| 2. 悩みなどの相談相手が少なかった | 8. 発育・発達が不安だった |
| 3. 専門的な相談ができる場所が不十分だった | 9. 介助してくれる身内が将来いなくなることが不安だった |
| 4. 健康面が不安だった | 10. 人間関係で悩んでいた |
| 5. 経済的に不安だった | 11. 恋愛や結婚などで悩んでいた |
| 6. 災害が起こった時のことが不安だった | 12. その他() |

とい 問10 あなたは、本宿駅の近くに、「愛知県立心身障害児療育センター 第二青い鳥学園」があることを知っていますか。(1つ選んで○)

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが知っている
3. 知らない

ふもん 付問1 差し支えなければ、今までに利用されたことがある事業をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 診療所での診療 | 4. 短期入所 (ショートステイ) |
| 2. 入園での療育訓練 | 5. 日中一時支援事業 |
| 3. 通園での療育訓練 | 6. 相談や家庭訪問 |
| | 7. 答えたくない |

ふもん 付問2 何科で診療しましたか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 整形外科 | 4. 歯科・口腔歯科 |
| 2. 小児科 | 5. 泌尿器科 |
| 3. 児童精神科 | 6. わからない |



「福祉の村」について

問11 あなたは、岡崎市に、療育訓練や通所作業、レクリエーションなどを行う10の施設が集まる「福祉の村」があることを知っていますか。(1つ選んで○)



- 1. 利用したことがある
- 2. 利用したことはないが知っている
- 3. 知らない

付問1 差し支えなければ、今までに利用されたことがある施設をお答えください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. めばえの家 | 7. のぞみの家 |
| 2. 若葉学園 | 8. 老人センター清楽荘 |
| 3. にじの家 | 9. みよりの家 (宿泊体験センター) |
| 4. 友愛の家 | 10. 福祉の村体育館 |
| 5. そだちの家 | 11. 答えたくない |
| 6. 希望の家 | |

付問2 差し支えなければ、利用された感想や要望をお聞かせください。

付問1の番号

感想や要望

(上の表の利用施設番号)

付問1の番号

感想や要望

(上の表の利用施設番号)

ふもん ばんごう
付問1の番号

かんそう ようぼう
感想や要望

りようしせつばんごう
(利用施設番号)

とい 問12 「福祉の村」で、充実させるべきものは何だと思われますか。今はないものも含め、
ご自身の経験を振り返って、ご意見をお聞かせください。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. わからない
2. 障がいのある子、発達^この遅れ^{はったつ おく}のある子の保護者^こに、育て方^{ほごしや}を指導^{そだ かた}する教室^{しどう} ^{きょうしつ}
3. 障がいのある子、発達^この遅れ^{はったつ おく}のある子の保護者^こへの、常設^{じょうせつ}相談室^{そうだんしつ}
4. 障がいのある子、発達^この遅れ^{はったつ おく}のある子への、療育^{りょういく}訓練^{くんれん}
5. 障がいのある子、発達^この遅れ^{はったつ おく}のある子への専門^{せんもん}的な小児科^{せんにんか}診療^{しんりょう}
6. 障がい児・者^じに関する総合^{そうごう}的な相談^{そうだん}の場^ば
7. 障がい^{しょう}のため、企業^{きぎょう}などで働^{はたら}けない人の、就業^{しゅうぎょう}・通所^{つうしょ}の場^ば
8. 心^{こころ}の病気^{びょうき}のため、企業^{きぎょう}などで働^{はたら}けない人の、就業^{しゅうぎょう}・通所^{つうしょ}の場^ば
9. 障がい者^{しょう}が企業^{しや}などで働^{きぎょう}くための訓練^{はたら}の場^{くんれん} ^ば
10. ショートステイ^{かいじょ}など、介助者^{しや}が用事^{ようじ}の時、緊急^{とき}に預^{きんきゆう}かってもらえるサービス^{あず}
11. ケアホーム^{せいかつ}など生活^ばの場
12. 障がい^{しょう}があっても、家事^{かじ}などが自分^{じぶん}でできるように、訓練^{くんれん}・指導^{しどう}をしてもらえる場^ば
13. 視覚^{しかく}障がい者^{しょう}や聴覚^{しや}障がい者^{ちやうかくしよ}のための支援^{しや}施設^{しえんしせつ}
14. 障がい者^{しょう}だけでなく、地域^{しや}住民^{ちいきじゆうみん}との交流^{こうりゅう}の場^ば
15. その他^た()

おかざきし ようぼう
岡崎市への要望について

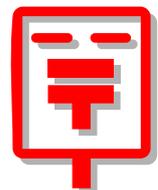
問13 障がいや発達のおく遅れなどがある人のために、岡崎市は以下のどの施策を充実させるべきだとお考えですか。(主なものを3つまで選んで○)

1. 医療・リハビリテーション体制を充実する
2. ホームヘルプサービスなど在宅サービスを充実する
3. グループホームなど生活の場を確保する
4. 日中活動の場、居場所となる施設・サービスを充実する
5. 経済的支援を充実する
6. 障がいのある子ども一人ひとりの状況に応じて、適切な指導・教育を進める
7. 一般企業などで働くことが難しい障がいのある人の働く場、活動の場を充実する
8. 障がいのある人への理解を深めるための啓発や福祉教育、交流を充実する
9. 障がいのある人が外出しやすいまちづくりを進める
10. スポーツ、レクリエーションの場を提供する
11. その他()
12. わからない

問14 最後に、ご意見・ご要望、日ごろお困りになっていることなどを自由にお書きください。

Blank area for writing answers to Question 14, featuring horizontal dashed lines for writing.

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに
8月7日(金)までに投函してください。



子どもの発育・発達に関するアンケート

ご協力のお願い

皆さまには、日ごろから岡崎市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

岡崎市では、保育課や保健所、各学校、福祉の村などが連携しながら、子どもの発達支援や療育訓練に取り組んでいます。そうした支援をより充実していくため、このたび、広く岡崎市の事業をご利用いただく方々に、アンケート調査を実施することにいたしました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご意見、ご要望などをお聞かせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名式で行い、ご回答いただいた内容が他に漏れたり、他の目的に使用するなど、皆さまのご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

平成21年7月

岡崎市

<ご記入にあたってのお願い>

1. 調査票には、あて名のご本人の保護者の方がお答えください。
2. 各質問には、平成21年7月1日現在の状況でお答えください。
3. 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接お書きいただくものなどがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」「すべて」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。
4. 「その他」を選ばれたときは、お手数ですが（ ）内にできるだけ具体的にその内容をお書きください。
5. 記入が終わりましたら、**8月7日（金）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。お名前を記入していただく必要はありません。
6. このアンケート調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

岡崎市 福祉保健部 福祉総務課 企画班 電話：0564-23-6922

FAX：0564-23-6857

ご本人やご家族について

問1 この調査票を記入された方はどなたですか。(1つ選んで○)

- | | |
|--------|--------|
| 1. 母 | 4. その他 |
| 2. 父 | () |
| 3. 祖父母 | |

*以降の質問で「ご本人」とは、お子さんなどのことです。

問2 ご本人の年齢は。 問3 ご本人の性別は。(どちらか選んで○)

満 歳

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問4 ご本人の発育・発達に関する事で、気になることはありますか。(どちらか選んで○)

- | | |
|-------|---------|
| 1. ある | 2. 特にない |
|-------|---------|

付問1 どのようなことが気になりますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------|
| 1. 先天的な病気があるのではという不安 | 9. 話を聞いて理解することが苦手なこと |
| 2. 発育・発達(少食・偏食、身辺自立、歩行や発語が遅いなど)に関する事 | 10. 人の気持ちを理解することが苦手なこと |
| 3. じっとしていることが苦手なこと | 11. 意味を理解しながら読むことが苦手なこと |
| 4. 手先が不器用なこと | 12. 文字や文章を書くことが苦手なこと |
| 5. こだわって、あることだけに熱中すること | 13. 計算や抽象的な概念を理解するのが苦手なこと |
| 6. 意思を伝えることが苦手なこと | 14. その他() |
| 7. わけもなく、人の邪魔をすること | |
| 8. 簡単なことでもよく間違えること | |

付問2 ご本人が何歳の時に初めて気になりましたか。

満 歳頃

付問3 気づいたきっかけは何ですか。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|--|----------------|
| 1. 本人に接していて、なんとなく | 5. 医療機関の診察を受けて |
| 2. 乳幼児健診を受けて
➡ (乳児健診・1.6歳・3歳・その他)
いずれの健診ですか。 | 6. 小学校に入学してから |
| 3. 保育園・幼稚園に通い始めて | 7. その他
() |
| 4. 子育て支援の教室やサークルに参加して | |

付問4 ご本人のことについて、相談者・理解者はいますか。(どちらか選んで○)

1. いる	2. いない
↓ どなたですか。(あてはまるものをすべて選んで○)	
1. 配偶者	5. 市役所 (保健所・保育課・障がい福祉課など)
2. 親・兄弟・親類	6. その他
3. 友人	()
4. 保育所・幼稚園・学校の先生	

付問5 ご本人の発育・発達の相談に関すること、専門医療機関・訓練施設に関する
ことで、現在、困っていることはありますか。(あてはまるものをすべて選んで○)

1. 現在、困っていない	6. 進学・進級時に、子どもの情報について、期待した内容で、伝わっていない
2. 家族の理解が不十分	7. 専門医療機関や訓練の予約がすぐにとれない
3. どこに相談したらいいのかわからない	8. 専門医療機関や訓練施設が遠くて利用しにくい
4. 保育所・幼稚園・学校の先生が、本人の言動について理解が不十分	9. その他
5. 保育所・幼稚園・学校で、同級生の保護者の理解がない	()

子どもの発育・発達に関する岡崎市の事業について

問5 岡崎市では、保健所や保育課、教育委員会などの主催により、発育・発達を支援するために、いくつかの事業を実施しています。

かるがもクラブ…ことばや落ち着きのなさが心配なお子さんや対応に困っている保護者を対象とした親子遊びの教室。
ひよこの会………1歳半～3歳児の言葉の発達を促す教室。
子ども発達サポート事業……就学前のお子さんの発育・発達・子育て相談など。
ぷち………お子さんへの対応等について困っている保護者、就学前までの発達がゆっくりなお子さんと保護者のための教室。
スワンの会………0歳～3歳くらいまでの、発達の遅れが心配なお子さんと保護者のための教室。

問5-1 保健所で実施している「かるがもクラブ」に参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

1. はい	2. いいえ	3. 知らない
-------	--------	---------

問5-2 保健所で実施している「ひよこの会」に参加されたことはありますか。(1つ選んで○)

1. はい	2. いいえ	3. 知らない
-------	--------	---------

問6 各小中学校では、必要に応じて「個別の教育支援計画」を作成して、その計画に沿いながら、よりよい支援をしていけるよう努めています。保護者の方は、「個別の教育支援計画」をご存知ですか。(1つ選んで○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 作成してもらった |
| 2. 知っているが、作成してもらったことはない(未就学児の場合も含む) |
| 3. 知らない |

付問1 「個別の教育支援計画」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 特にない | 5. 計画が、各先生方に共有されていない |
| 2. 計画は、わが子の発育・発達の特徴をよく把握してくれている | 6. 計画に、保護者の意向がよく反映されている |
| 3. 計画は、わが子の発育・発達の特徴があまり把握できていない | 7. 計画に、保護者の意向があまり反映されていない |
| 4. 各先生方で、計画をよく共有できている | 8. その他
() |

問7 岡崎市福祉の村では、0～2歳頃の療育・指導・訓練を行う「めばえの家」を開設していますが、通園されたことはありますか。(1つ選んで○)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. 知らない |
|-------|--------|---------|

付問1 「めばえの家」へのご意見、ご要望があれば、教えてください。(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 特にない | 6. 卒園後のフォローを充実してほしい |
| 2. もっと回数を多くしてほしい | 7. 1回の時間が長すぎる |
| 3. 内容が難しすぎる | 8. 1回の時間が短すぎる |
| 4. 内容が簡単すぎる | 9. その他
() |
| 5. 参加人数が多すぎる | |

小児医療について

問10 経管栄養、吸引、吸入、人工呼吸、導尿などの「医療的なケア」を受けていますか。
(1つ選んで○)

- | | | |
|----------|----------------|-------------|
| 1. 受けている | 2. 以前、受けたことがある | 3. 受けたことはない |
|----------|----------------|-------------|

問11 発育・発達領域の専門医療について、困っていることはありますか。
(あてはまるものをすべて選んで○)

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 特にない | 5. 専門医療機関の待ち時間が長い |
| 2. 救急時の対応が心配 | (医療機関名：) |
| 3. 専門医療機関が遠い | 6. 信頼できる専門医、療育・リハビリ指導に出会えない |
| (医療機関名：) | 7. その他 |
| 4. 専門医療機関の開設日数が少ない | () |
| (医療機関名：) | |

今後の岡崎市の施策について

問12 岡崎市で、子どもの発育・発達に関する支援について、重点的に充実すべきことは何だと思いませんか。(3つまで選んで○)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. わからない | 8. 保育所・幼稚園・学校の先生の発育・発達への理解の促進 |
| 2. 同じ悩みを持つ保護者どうしの交流の支援(サークルづくりの支援など) | 9. 市民の発育・発達問題への偏見をなくす啓発 |
| 3. 電話やEメールなどでの匿名相談の拡大 | 10. 進学・進級時の情報引き継ぎの強化 |
| 4. 相談場所や、支援事業の周知徹底 | 11. 小中学校での個別学習サポートの充実 |
| 5. 早期に確実に発育・発達問題を発見できるよう、専門職を増強し、事業を増やすこと | 12. その他 () |
| 6. 発育・発達問題を診断・治療する医療の増強 | |
| 7. めばえの家、若葉学園など専門の訓練・指導をする施設の充実 | |

『岡崎市福祉の村基本構想』
策定のためのアンケート
集計結果報告書

平成 22 年 3 月

岡崎市福祉保健部障がい福祉課

〒444-8601 愛知県岡崎市十王町 2 丁目 9 番地

TEL : 0564-23-6155 FAX : 0564-25-7650

メールアドレス : shogai@city.okazaki.aichi.jp